

日本美術年鑑

昭和 36 年 版

美術研究所

序

ここに昭和36年度版を世に送るに当つて、まず最初にお断わりをして置かなければならぬ一事がある。

ここ数年来、この年鑑は大蔵省印刷局に依頼し同局の多大の御厚意によつて組代や図版等にわたり、予算の中では無理なほどの内容を盛ることができたのであつたが、本年に至つて諸物価の騰貴を第一としてその他の事情も相重なり、急に極度の縮減を断行せざるを得ない破目に陥つてしまつた。それでこの度に限り従前の本欄のみを残して、図版と便覧については突然ながらその全部を削除するの余儀なきに立至つた。まことに遺憾の極みである。ふりかえてみると、従来とても制限されたぎりぎりの予算の線で、ともかくも現代美術界の重要な項目の載録だけは其の充実に努めて来たのであるが、今回の大幅な縮減に当面しては更に一歩数歩後退せざるを得なかつた。とくに図版の一切を廃止したことは、それがこの種の記録の重要な要素をなしているだけに、返す返す痛恨に堪えない。ただ重要項目の記述に関する限り、従来に変わらぬ内容を盛り得たるに近いことを記し、併せて次年度から速かにこの頽勢を挽回せんことを期して、閲読諸君子の御諒承を希う次第である。

なおこの年鑑の編集は従前通り当研究所美術部（美術研究所）の第2研究室の諸君がこれに当り、更に資料室や庶務課の諸君もこれを援助するところが多かつた。しかし、この年鑑の編集に当つては長年にわたり常に諸官庁や美術関係の公私機関をはじめ、多数の学者作家等の御助力を煩わしている。殊に文化財保護委員会事務局、国立諸美術館・博物館、各地の諸新聞社、雑誌社、美術館、研究所、学校、美術団体等の御援助に待つところが少くない。ここにこれら諸機関の当事者諸賢に対して深甚の謝意を表する。

昭和36年12月

東京国立文化財研究所長 田 中 一 松

凡 例

1. 本年鑑は、昭和35年1月から同年12月に至る1年間の美術界の主要な出来事を掲載した。
1. 本年鑑は、わが国美術界の全般について、主要な事件、展覧会、物故者、発表された文献などを記載した。
1. 本年鑑であつかう美術の範囲は、一般に行われる狭義の解釈に従い、絵画、彫塑、工芸、書、および建築に限っている。絵画のうち、日本画と洋画の区別は困難な場合もあるが、だいたい現代の慣習に従った。建築はわれわれの注意をひく範囲にとどめた。
1. 人名を記す場合は、すべて敬称をはぶいた。
1. 美術文献目録については項目の初めに凡例を記した。

目 次

序	美術展覧会	57
凡 例	物 故 者	133
目 次	美術文献目録	139
昭和35年美術界年史	凡 例	139
附 表	目 次	140
新指定重要文化財一覧	定期刊行物所載文献	141
文化財保護委員会昭和35年度補助金交付一覧	現代美術・西洋美術	141
昭和35年度 国立博物館・美術館・文化財保護	東洋古美術	190
委員会新収品目録	単行図書	207
各大学美術関係講義題目	現代美術・西洋美術	207
受賞一覧	東洋古美術	210
主要美術展覧会索引		

昭和35年美術界年史

1 月

- 朝日賞決定 昭和34年度の朝日賞は、文化部門7名、社会奉仕部門1名、体育部門16名、計24名に贈られることとなった。そのうち美術関係の受賞者は柳宗悦で、日本民芸館の創設と民芸運動に尽した功績によって文化賞が贈られた。文化部門の贈呈式は1月16日で本賞(賞牌)と副賞(50万円)が贈られる。
- エジプト染織美術展開催 世界的コレクションとして知られる鐘淵紡績所蔵の1000余点のエジプト・コプト織から芸大教授新規矩男が選定し、同コレクションを主体にエジプト染織美術を紹介したもの。コプト織の逸品が数多く陳列された。
- 赤門の修理始る 東大の赤門は、現在重要文化財に指定されているが破損が甚しいため、昨年10月から文化財保護委員会の直営工事として根本修理に着手していたが、仮設工事を終り、9日修理事務所開所式を挙行し、いよいよ本格的工事に入った。修理完了は36年3月末の予定。
- 毎日芸術賞受賞者決定 毎日新聞社が新に設けた毎日芸術賞の授賞が1日発表された。美術賞は海老原喜之助「蝶」と決定、なお大賞は文学部門の井上靖「敦煌」に贈られた。
- ビルマに仏像贈る 昨年以来、アジア善隣国民運動中央本部が中心となり、共に仏教国である日本・ビルマ両国親善の一助として、ビルマに仏像を送る計画が進められていたが、このほど香取正彦、内藤春治のもとで完成した。仏像はブロンズ製で、純金、メノウ、水晶、白金で仕上げられ、高さ1米、150 匁、製作費は1千万円。1月12日ランゲンで開かれる第4回仏典結集大会の席上贈呈式を行う。
- グッゲンハイム美術賞国際審査委員に阿部展也選ばれる 米国のグッゲンハイム財団が設定した国際的な美術賞であるグッゲンハイム美術賞の国際審査委員に、日本から初めて阿部展也(国際造形芸術連盟執行委員)が選ばれた。国際審査委員の構成は、サール(仏)、クーチロス(スイス)と阿部の三人である。なお、日本作家の選考は阿部のほか今泉篤男、富永惣一による国内委員によつて決められる。
- ルガーノ国際版画展出品作家きまる 来る4月15日から6月まで、スイスのルガーノで開かれる第6回「ルガーノ国際版画展」への日本の出品作家は次の4名に決定した。海老原喜之助(石版)、初山滋、稲垣知雄、吉田遠志(木版)。この選考は、国際文化振興会が中心となつて行なわれた。ルガーノ国際展の審査員には、パリ在住の浜口陽三が招れたが、日本人が審査員になるのは今回がはじめてである。
- デザイン・ハウス開設 ジェトロ(日本貿易振興会)では、東京駅八重州口の国際観光会館内にジャパン・デザイン・ハウスを開設した。ジェトロの選定した優秀なデザイン商品を常設陳列して、我国デザインの優秀性を海外に宣伝するとともに、その向上を計ろうとするため、初代館長に小池新二を内定した。3月15日開館をめざして整備中。
- ベネチア・ビエンナーレ国際美術展への日本側出品作家きまる 第30回ベネチア・ビエンナーレ国際美術展に出品する作家として山口薫、斎藤義重、佐藤敬、今井俊満、浜口陽三、柳原義達、小野忠弘、豊福知徳の8名が選ばれ14日発表された。作品は、絵画が4名で20数点、版画は浜口一人で20点、彫刻は3人で15点が予定されている。作品選出の特色は、日本代表として参加する富永惣一の構想によるもので、現在活動している第一線作家を推し、仕事そのものが世界美術の潮流に深く根ざしていることが重視されたのだという。今回は日本画の出品はない。
- ザッキン展ひらく フジカワ画廊招来によるザッキン作品展が朝日新聞社主催のもとに銀座松坂屋で15日から27日まで開かれた。先般の大阪展につづく東京での最初の展観で彫刻50点、グワッシュ素描20点が出陳された。
- 国立近代美術館長に稲田清助任命 文部省は22日、稲田清助事務次官の国立近代美術館転出を発表した。前館長岡部長景のあとをうけ二代目館長である。
- 岡田謙三、フォード美術賞をうける フォード財団が優秀な画家、彫刻家らを選んで奨助する美術賞は全米から選んだ美術家6人に各1万ドルづつ贈られることになったが、在米中の岡田謙三もその一人に含まれた。

2 月

- 奈良勝林寺の仏像売りに出る 奈良県斑鳩町高安の勝林寺では、本堂再建資金の調達と重要文化財の仏像の保持困難を理由に、重要文化財指定の仏像三体を売却する法的手続をとつた。仏像は、木造十一面観音立像、聖観音立像、薬師如来座像の三体で、文化財保護委員会ではこれを許可した。

- 法隆寺東室の解体修理完成 文化財保護委員会が2千3百万円で、去る32年1月から進めてきた法隆寺東室の解体修理とその復元工事は、このほど完了した。
- 関野、木下シアトル美術館賞を受賞 2月11日からシアトル美術館で開かれている第31回ノース・ウエスト国際版画展で関野準一郎の「フィレンツェの屋根」と木下富雄の「仮面 No2」がシアトル美術館賞をうけた。同展には日本から25点参加し、12点が入選した。
- 学士院恩賜賞、学士院賞の受賞者決定 昭和35年度恩賜賞は、「醍醐寺五重塔の壁画研究」により東京国立文化財研究所の高田修、伊東卓治、上野アキ、柳沢孝、宮次男並びに名古屋大学理学部山崎一雄教授の5名に対して贈られた。この共同研究は昭和31年から約2年余にわたり、主に文部省科学研究費補助によつて行われたもので、醍醐寺五重塔の解体修理に際し、同壁画の調査及び同塔の沿革(高田)、壁画の概要(高田)壁画の図像(高田・柳沢)壁画の様式と技法(柳沢、宮)装飾文様(上野)彩色顔料(山崎)初層天井板の落書(伊東)等にわたる総合的研究で、以上の6名がそれぞれ研究を分担した。なお、高田修は昨年の学士院賞につづく再度の受賞である。又、上野アキ、柳沢孝は学士院両賞を通じて女性として初めての受賞者である。授賞式は5月18日に行われる。
- 画商主催1960年展 日本洋画商協同組合主催による展覧会で、画商の選んだ画家45名、彫刻家10名の作品展である。昭和32年から毎年1回行い、今年はその第4回展で、12から20日迄東京・白木屋で、又、2月12日から17日まで大阪・そごうで開かれる。
- アンドレ・マルロー来日 2月12日日仏会館新館の開館式にフランス国務相アンドレ・マルローが来日出席し、祝賀講演を行つたが、その中で次の様な日仏文化交流に関する様々な計画を発表した。1. 1896年から1900年にかけてフランスで作られた日本関係のあらゆる映画を日本に寄贈する。2. フランス映画誕生以来のフィルムを上映する映画祭を行う。3. 1850—1940年までの大規模なフランス絵画展と近代フランス工芸美術展をひらく。4. パリでは、劇、能、音楽、彫刻、科学、哲学など各分野にわたつて日本の特質を紹介する大規模な催しをする。又鉄斎から玉堂にいたる「独立派」の絵画展と禅芸術の総合展をひらく。
- 更に24日文部省に松田文相を訪れ、「仏政府が旅費、滞在費を支給して日本から50人の若い学者を招く。来年中にルーヴル美術館の名品を日本にもつてくる。また、フランスで日本の催しを行い日本文化を大々的に紹介したい故、国家的な仏像、絵画などの文化財を出品してもらいたい。」など、文化交流についての構想を明にし、松田文相も全面的に同意した。
- 東大でハニワ盗難 東京大学理学部では3階人類学教室前廊下の陳列ケースに入れてあつた宇都宮雀宮出土のハニワ女子立像(33年重要文化財指定)が盗難にあ

つたが、2月23日犯人を逮捕、ハニワは無事に戻つた。

- ボヘミアン・グラス展開催 東京大丸では、2月26日から3月2日まで、長い伝統と独得の技術を誇るチェコのボヘミアン・グラス展を開いた。原地で選んだ400余種、3500点に及ぶ展観で、本場のグラス工芸の美しさを十分に伝えるものであつた。
- 長谷川路可、菊池寛賞を受賞 菊池寛賞は戦後になつて受賞対象を文学以外にも広げたが、今回、イタリアのチヴィタヴェツキアの寺院の壁画「二十六聖人」を描いた長谷川路可に賞が贈られた。菊池寛賞が画家へ贈られたのははじめてである。
- 大和、長谷寺名宝展開催 東京大丸では、毎日新聞社主催のもとに長谷寺の名宝展を26日から3月2日迄ひらいた。列品は、昨年、石田茂作奈良国立博物館長を団長とする同博物館と奈良国立文化財研究所による共同調査の結果発見された品で、両界種子曼荼羅図、春日本地曼荼羅図、興教大師画像、地藏菩薩像、中国明代の浄瓶など名品が多く、注目された。

3 月

- 芸術院賞決定 34年度日本芸術院恩賜賞並びに芸術院賞が3月2日決定発表された。全会員96人からの書面投票を求め、過半数を得た人が受賞者に選ばれたものである。そのうち美術関係者は次の人々である。
- 恩賜賞 田中親美(書)
(受賞対象は、「平家納経33巻複製と古美術複製につくした業績について」)
- 芸術院賞 第一部美術部門
各務鉦三
(第2回日展出品作「クリスタル硝子鉢」に対して)
岸本景春
(第2回日展出品作刺繍「湖面の影」に対して)
松本芳翠
(第2回日展出品作「談玄観妙」に対して)
池田遙邨
(第2回日展出品作「波」に対して)
郷倉千鞆
(第44回院展出品作「山霧」に対して)
高山辰男
(第2回日展出品作「白鬢」に対して)
大久保作次郎
(第2回日展出品作「市場の魚店」ならびに業績に対して)
鈴木信太郎
(昭和34年の個展ならびに一連の風景画に対して)

- 沖縄へ文化財調査団 沖縄文化財を復旧保存するため

文化財保護委員会では琉球政府の要請にこたえて総合調査団を派遣することになった。先発隊の、同委員記念物課黒板昌夫、同建造物課修理主査李正夫両氏は28日羽田を出発、現地調査に赴く。

○現代オーストリア版画展開催 神奈川県立近代美術館で5日から4月3日迄開かれた。メキシコ、スペイン、ユーゴスラビアなどの現代版画展につづく一連の催の一つで、クービン、ココシュカなど24名、100点ほどの版画が送られ、展観された。この版画展の交換として今年7月から開催されるウィーン・フェスティバルに参加、現代日本版画展を同地で開くことになっている。

○大阪四天王寺壁画開眼法要 昨春再建された大阪四天王寺五重塔の初層を飾る壁画の開眼法要が10日行われ、壁画を寄進した朝日新聞社の代表、壁画の作者山下摩起、信徒代表など約100人が出席した。

○米国でハニワ展開催 東京国立博物館、国際文化協会、ニューヨーク日本協会の共催で3月10日から4月17日迄、ニューヨークのアジア・ハウスでハニワ、土偶約55点を展観して好評をうけた。この催は、日米修好百年記念事業の一つとして日本の古代美術ハニワを米国に紹介するため、野間清六、三木文雄が渡米して会場の説明に当つた。なお、これに先だち1月9日から2月21日迄ワシントンのナショナル・ギャラリー・オブ・アーツで第1回を開いたが、ニューヨーク展後シカゴ、シアトルでも開催する。

○高村光太郎賞 第3回高村光太郎賞は11日開かれた選考委員会で次の通り授賞者を決定した。授賞式は4月2日(光太郎の命日)如水会館で行われる。

詩部門 岡崎清一 詩集「新世界交響楽」
造型部門 佐藤忠良 第23回新制作展「うれ」など一連の人の首の作品

○ギリシア芸術展開催 東京西武百貨店では11日から21日まで読売新聞社主催のもとにギリシア芸術展をひらいた。日本にある彫刻や陶器、ガラスから貨幣など生活に関係深いものまで陳列され、アルカイックからクラシックを経てヘレニスティックにいたり、さらにローマにうけつがれていつた西洋美術の潮流が凡そつかまれるようにディスプレイされた。

○醍醐寺五重塔の再建 京都醍醐寺の五重塔の再建工事は5年余の歳月と546百万円の工費を使つて1月に完成、4月6日同寺保存会長の岸首相らを迎えて落慶法要を行つた。塔は、昭和25年のシェーン台風で大破したため、29年11月文化財保護委員会と京都府文化財保護課が再建に着手したもので、復元された塔はこれまでより2.07米高く、全長41.56米。すべて創建当時のまに復元された。

○福田眉仙「中国絵巻」を米国に寄贈 日本画家の長老福田眉仙は10年近くかけて労作「中国絵巻」30巻を完成し、2日外務省を通じてコロンビア大学に寄贈した。

○芸術選奨受賞者決定 芸能、文学、美術など各部門で、その年度に優れた作品をのこし、我が国の芸術の進歩につくした人に贈られる芸術選奨の昭和34年度(第10回)受賞者は、美術関係では山口薫(洋画)、評論部門では小山富士夫と決定した。授賞式は4月7日文部大臣室で行われた。

○重要文化財等の新指定 文化財保護委員会は、3月25日新に絵画、彫刻、工芸品など重要文化財92件、特別天然記念物一件、天然記念物7件、重要民俗資料12件、および重要無形文化財5件(保持者8名)の指定を決定した。なお今回は国宝指定はなかつた。(附表参照)

○重要無形文化財の保持者指定 文化財保護委員会では日本伝統の芸能及び工芸部門の中で、とくに芸術上の価値高いものを保存するために重要無形文化財指定者を毎年選出しているが本年指定された人々のうち美術工芸関係では次の二名である。平安時代の技術を伝える有職織物の第一人者で、また正倉古代製の模造に従事していた喜田川平郎、及び初代宮田監堂に師事しロウ型鋳造法を伝える鋳金界最長老の人佐々木象堂で、25日決定発表された。

○文部省で中堅作家の作品買上 文部省では、美術振興のため34年度から、公募展、団体展などの出品作の中で中堅作家の優秀な作品を買上げることとし、21日、次の八点を初の買上作品にきめた。

日本画	麻田鷹司「小太郎落」(国際美術展出品)
	岩橋英遠「蝕」(院展出品)
	高山辰雄「白鷺」(日展出品)
	浜田 観「晨」(日展出品)
洋画	新道 繁「スペインの旅」(日展出品)
	田辺三重松「噴煙の山」(行動美術展出品)
	深沢紅子「立てる少女」(一水会展出品)
	藤川栄子「塊」(二科展出品)

4 月

○中国画家斎白石の遺作展ひらく 現代中国画壇の巨匠といわれる斎白石の遺作展が、1日から東京白木屋で開かれた。これは須磨弥吉郎のコレクションで、5月にサンフランシスコのド・ヤング美術館に借しだされるもので、これに先だち、55点を選んで国内展示となつたものである。

○沖縄で秀作美術展ひらく 朝日新聞社、沖縄タイムス社共催、琉球政府文教局後援で、選抜秀作美術展が4月1日から10日間那覇市で開かれた。東京での1959年度選抜秀作展のなから44点を選んで送つたもので、この様な中央画壇の一流作品のみを選んで美術展が開かれるのは、戦前戦後を通じて初めてのことで、多くの人々の関心を集めた。

○梅原竜三郎画業50年記念展 読売新聞社主催のもとに

- 4月3日～24日京都市美術館、5月3日～15日東京高島屋で開催された。梅原竜三郎の画業50年を記念して明治41年から近作まで110点余を集めた、梅原芸術の全貌を示す大展覧会であった。
- ウオッシュバーン来日 アメリカ・カーネギー美術協会美術部長ゴードン・B・ウオッシュバーンは4日来日、5月11日迄滞在する。来年ピッツバーグ市で開かれる国際美術展への日本側出品の選定をするほか、東京、大阪などで講演する予定。
- 中国名陶百選展開催 日本経済新聞社主催の中国名陶百選展が5日から17日まで東京、高島屋で開かれた。国宝6点、重要文化財23点のほか海外からも美術館、個人のコレクションが出品され、まれにみる充実した展覧会であった。
- 国際具象派美術展開催 具象派絵画発展のため、日本とフランスの具象派協会が連携して毎年開催するこの展覧会は、今年で3回を迎え、東京をはじめ全国主要都市で開催される。今年の外国出品作家はクラヴヴェ、ビュッフエ、カルズー、など71名に、日本側は林武など90名が参加し、5日から13日まで銀座松坂屋で行われた。
- 榎戸庄衛、立軌会を退会 先の若手会員除名退会について、創立会員の一人である榎戸庄衛が退会した。立軌会は、公募展のあり方と、封建性への抵抗から、同志とともに一切の画壇的きづなを離れて研究一途のグループとして創立されたわけだが、すでに、会にはその精神がなくなつた、というのがその理由。
- 姫路でパゴダ落成式 ネルー印度首相から送られた仏舎利を奉安した姫路仏舎利塔の落慶供養式が、花まつりの8日、姫路市名古屋山墓苑の山頂にセイロン、インド両大使、セイロンのウイマラタツシ僧正、大谷本願寺法主はじめ仏教宗派11の管長を招いて行われた。仏舎利は29年4月ネルーから姫路へ贈られ、次で建設計画が具体化し、浄財を基金に総工費8千万円で完成したものの。
- 版画集団「日版会」創立 版画家の新集団「日版会」は、顧問辻永、創立発起人棟方志功、前川千帆他10名によつて9日創立総会を開き発足した。
- 天平地宝展開催 文化財法護法施行10周年記念展の一つとして、また、本年は奈良遷都1250年に当たるところから奈良国立博物館では、10日から5月10日まで奈良時代の出土品を集めて陳列し、出土品からみた奈良朝文化展を行った。
- フランス・クリティック賞絵画展 12日から17日まで東京白木屋で行われた。日本での展覧会は第3回であるが、フランスでは10周年を迎えビュッフエ、ロルジュ、モッテなどの作品が陳列された。
- 浅草本願寺再建 戦災で焼失した浅草本願寺が15年ぶりに再建され、その復興報告法要が、大谷ホール落成祝をかねて17日から行われた。本堂は畳敷を廢し、タイル張、椅子席に改められた。
- 五島美術館完成公開 五島慶太の蒐集した美術品並に古文書の保存展覧のため、工費1億8千万円の五島美術が東京玉川上野毛に完成、18日開館式を行った。建物は平安時代の寝殿造りのスタイルで、延1700平方米。設計は吉田五十八。所蔵品は、写経、墨跡、絵画、陶磁器で国宝重文を含み数百点に及ぶ。19日から一般に公開された。
- 新収名品展ひらく 昭和25年文化財保護法が施行されてから今日までの10年間に、文化財保護委員会及び、東京国立博物館が収蔵した465に及ぶ名品を陳列したものである。期日は19日から5月22日まで東京国立博物館本館で行われた。
- 佐藤玄々作「天女像」除幕式行方 佐藤玄々が約10年の歳月を費して制作したという天女像の除幕式が19日東京日本橋の三越本店で行われた。この像は、同店が創立50周年記念事業の一つとして10余年前から、芸術院会員佐藤玄々に製作を依頼、延べ10万人の助手を使つて完成したが、29年の同店の50周年には間に合わなかつた。松材の木彫で、極彩色、宝冠には百余のダイヤを使用、その他にも無数の宝石をちりばめた豪華を誇るもので、高さは10.91米、一階の中央ホールに安置されている。尚同時に佐藤玄々の回顧作品展が同所で開かれた。
- トルコ古代美術展 毎日新聞社主催、トルコ政府後援のもとに、珍しいトルコ古美術展が上野松坂屋で開かれた。ヒッタイト時代の壺をはじめ過去4000年に亘る古代文化を伝える土器や青銅器、織物、絵画など、海外未公開といわれる美術品を含む365点が陳列された。トルコから美術特使として、アンカラ考古学博物館長ラージ・テミゼル、イスタンブール回教美術博物館副館長ケマル・チイらが来日した。会期は23日～5月8日迄
- 小杉放庵画業60年展 先頃、芸術院会員を辞任した春陽会々員小杉放庵は、79才を迎え赤倉にこもつて制作三昧に入っているが、その画業60年を記念して高島屋で4月26日から5月1日まで展覧会が開かれた。明治末の作品「一本杉」「水郷」あるいは滞欧作から現在の作品まで、50余点を出品しためづらしい展覧会であった。
- 大船観音完成 東海道線大船駅前の高台に戦争で中絶、未完成のままおかれていた大船観音が、3ヶ年、4千万円の工費でこのほど完成、建設に当つた大船観音協会では28日開眼供養を行った。東京芸大の山本豊市教授が原型をつくり、旧観音の表面をはがしてコンクリート仕上をしたもので、胸像の高さも25米と、従前より高くなつた。
- 四人の作家展開催 国立近代美術館では28日から6月5日まで、「四人の作家」展として今回は菱田春草、瑛九、上阪雅人、高村光太郎の作品をそれぞれ30点から50点づつ、回顧的展覧会を行った。

- 東宮御所完成 東京赤坂大宮御所内に33年12月以来着工新築中の東宮御所は、このほど完成27日落成式を行った。東京工大教授谷口吉郎の設計になり、日本趣味をとり入れた鉄筋コンクリート、地上二階、地下一階延3866平方メートルの近代的な宮殿建築である。総工費2億2千万円余。施工は、七つの有力建設会社が合同で工事に当つた。
- 浅野長武にフランスから勲章贈与 日仏会館の新館開館を機に、東京国立博物館長浅野長武に日仏文化交流に尽した功績に対し、フランスからコマンドウール・ダン・ロルドル・デ・ザール・エ・レットル勲章を贈られた。

5 月

- 日本の説話画展開催 京都国立博物館では、文化財保護法施行10周年を記念して、「日本説話画」特別展を1日から29日までひらいた。この展覧には、社寺や個人所蔵のものでこれまで殆ど公開されることのなかつた多くの作品を陳列、きわめて興味ある特別展であつた。
- 重要文化財の模型作成はじまる 重要文化財に指定されている建造物は、解体修理や壁画の模写など、いろいろ保存上の手をつくされているが、文化財保護委員会では本年度から精密模型の製作にとりかかり、建築様式の保存に乗り出すことになつた。本年は200万円で広島県福山市の明王院五重塔(国宝)の10分の1の模型を作るが、今後さらに、法隆寺その他貴重な建造物の模型化を計画している。
- エル・サルバドル現代絵画展 5日から11日まで東京銀座松坂屋で行われた。日本経済新聞社主催、エル・サルバドル外務省、日本外務省後援のもとに新興国エル・サルバドルの新進画家10数人の作品を展示した。
- 日本南画院創立 社団法人日本南画院の結成式が、松田文相、松林桂月他全国南画家300人を集めて、8日京都上京区の相国寺で行われた。名誉会員松田文相等17名、会員85名、準会員500人で組織し、南画復興をめざし毎年東京、大阪、京都で作品発表を行うことをきめ、松林桂月を会長に選出した。
- 世界デザイン会議ひらく 日本側150人、外国側20数ヶ国150人の参加による大規模な世界デザイン会議が東京大手町の産経会館で開会された。会議は11日から16日迄開かれ、「今世紀の全体像——デザイナーは未来社会に何を寄与し得るか」を中心テーマに、デザインと個性、実際性、可能性の三議題に分れて熱心な討論がつけられた。然しこの会議の成果如何は、むしろこれからのことで、今後のデザイン界の動きが大いに期待されるところであろう。
- 松方コレクション名作選抜展開催 バリに残存されて
- いた松方コレクションは、昨年フランス政府の好意によつて日本に返還され、国立西洋美術館の建設となつて同館に取り、すでに一般に公開されている。しかし、早くから日本に招来され各地の所蔵家のもとに分散している旧松方コレクションは戦中戦後の激しい動きのために消息不明の作品も少くない。西洋美術館では開館一周年を記念して、朝日新聞社共催のもとに調査し、旧松方コレクションの代表的作品を集め、14日から7月10日まで一般に公開することとなつたものである。
- 中国で現代日本画展を開催 日中文化交流協会と朝日新聞の協力で、現代日本画の代表作を北京、上海で展覧することになり82点が送られた。代表団は28日出発、団長前田青邨、団員には吉岡堅二、岩橋英遠、西山英雄、河北倫明、北川桃雄、秋山光和ほか若干名が参加した。
- 全国美術館会議開催 東京国立博物館を会場として19日から3日間にわたつて、第9回全国美術館会議が開催された。出席者は全国36館の代表約50名。第1日は、1. 美術行政の一本化、2. 課税の問題 3. 地方美術館への補助の三点にしぼつて討議が行われた。2日目は講演会で登石健三の「Climatisation」について、近藤市太郎の「美術品の陳列方法について」、島崎敏樹、「幻想剤と現代美術」などの講演があり、3日目は見学で全日程を終えた。
- 奥村土牛自選展開催 朝日新聞社主催のもとに20日から29日まで銀座松屋で奥村土牛自選展がひらかれた。作家生活に入つてからすでに60年、その画業を回顧する作家自選の展覧会で、大正14年以来近作約50点が陳列された。
- 富本憲吉作陶50年記念展開催 富本憲吉が大正元年作陶を初めてから50年になるのを記念しての展覧で、23日から28日迄東京高島屋で行われた。
- 日米女流美術交換展開催 日米修好通商条約100年記念に当る機会に、日本女流画家協会が、米国女流芸術家協会の会員70余名の作品を招待して国際女流親善展を計画したもので、米国側73点、日本側26点を陳列した。毎日新聞社の後援で25日から6月6日まで東京都美術館で行われた。
- 小田原城天主閣が復旧 小田原城の天守閣復興工事が完成25日完成式が行われた。三層四階の天守閣は鉄筋コンクリート、耐火耐震建築で総工費7千5百万円。内部に郷土博物館、ギャラリーなどを設けている。
- 彦根城の天守修理工事完成 今回の修理は建物を解体した根本的な大修理で、昭和32年2月1日着工、総工費3千3百34万1千円をもつて本年5月竣工したものである。この工事では、いくつかの現状変更が行われ、創建当時の旧規に復されていく。

6 月

- 美術グループ「同時代」結成 自由美術家協会を脱会した浜田知明、堀内規次、小山田二郎、佐田勝らは、「同時代」を結成し、事務所を佐田勝方においた。参加者は倉石隆、大森朔衛、岡本半三、佐藤真一他。
- 中国現代版画芸術展開催 中国対外文化協会の提供、日本中国文化交流協会と日本中国友好協会が主催、朝日新聞社後援で現代中国版画を紹介する展覧会が6月7日から12日まで日本橋白木屋で開かれ、132点が出品された。
- 東京オリンピックの五輪マーク決定 1964年オリンピック東京大会のマークが10日決定、組織委員会から発表された。オリンピックでは五輪マークの他に毎回特別なマークをつくることになっているが、東京大会でも日本独自のマークを創案するため勝見勝を中心に研究し、6人のデザイナーによる約40点のうちから亀倉雄策のデザインが選ばれた。赤い日の丸を上部に、下に金色で五輪マークとTOKYO1964の文字を入れたもの。なお、カラーテレビや色刷の場合は五輪マークに五色を用いてもいいことをきめた。
- 原始美術の展観 国立近代美術館では、「現代の眼—日本美術から」、第2回現代の眼—アジアの美術史から」につづく第3回目の企画として—原始美術から—をとりあげ11日から7月17日迄展観した。ニューギニア、スマトラ、ホルネオ、西アフリカその他未開地の偶像彫刻、桶、仮面、生活用具などが出品された。

7 月

- 東京丸の内煉瓦街の取壊し始まる 明治27年、ジョサイア・コンドルの設計になる旧三菱1号館（現東9号館）を基本として、明治中期から大正初年へかけて丸の内に造られた赤煉瓦のビルは、明治建築の歩みをとどめる貴重な史的価値をもつものであるが、より能率的な近代ビル建設のため、いよいよ2日から少しづつ取壊しになることになった。なお旧三菱1号館は、文化財保護委員会でも何らかの方法で保存を実現したいと考慮している。
- 現代メキシコ版画展開催 鎌倉の神奈川県立近代美術館では7月16日から8月14日までメキシコの現代版画展を行った。この版画展は、神奈川県立近代美術館が、メキシコの国立近代美術館開設の際に現代日本美術展を組織して同館に送ったことに対する返礼の交換展である。シケイロス、オロスコ、タマヨをはじめ、それにつづく現代作家の作品126点が送られてきている。
- 逸伝画家・室町水墨画展 19日から28日まで東京、伊勢丹でひらかれた。伝記不祥の画家の水墨画約40点が出品された。

- 北斎生誕200年記念展 本年は北斎の生誕200年に当り、外国に於ても北斎を中心に記念浮世絵展を開いているが、我国でも、1月27日から2月7日まで福岡市博多大丸で、また、5月3日から31日まで大阪市立美術館で大展覧会を催した。東京では8月6日から11日迄、毎日新聞社主催、東京国立博物館後援のもとに白木屋で開催した。
- 瀬戸鉛釉永仁銘瓶子の指定取消要求でる 一般に「永仁の壺」と云われている重要文化財の「瀬戸鉛釉永仁銘瓶子」について、瀬戸市の古陶研究家滝本知二から、文化財保護委員会に重要文化財の指定を取り消すようとの要望書が正式に提出された。委員会では12日報告をきくとともに専門家の間で検討をつづけることになった。
- 彫刻家のグループ「集団現代彫刻」結成 前衛彫刻家が集つて互に横の連絡を保ち、はげましあつて、新しい彫刻を生みだすために強力な作品発表の場をつくらうというのが目的で「集団現代彫刻」というグループを結成した。メンバーは小野忠弘、建昌覚造、中島快彦、木村賢太郎、毛利武四郎、広井力、向井良吉、野崎一良、昆野恒、篠井欽治、朝倉響子ら38人で、各会に所属のまま新しいグループ活動を推進する。第1回展は9月17日から26日迄東京西部デパートで開催される。
- 広隆寺藏弥勒菩薩像の右手の指折る 京都市広隆寺靈宝殿にある国宝弥勒菩薩像の右手薬指が第一関節あたりから折れ、破片になつているのを18日案内人が発見した。直ちに修理が行われ、9月10日復元されたが、事故は学生のいたずらによるものであつた。
- 芋銭回顧展開く 日本経済新聞社の主催で23日から28日迄日本橋三越で「芋銭名作展」が開かれた。芋銭の遺作60余点を集めて展観、戦後最も充実した芋銭の回顧であつた。
- 国際美術教育会議に倉田三郎出席 第3回国際美術教育会議が26日から9月までマニラで開かれるが、日本からは、日本美術教育連合理事長の役職をもつ春陽会会員の倉田三郎が出席する。倉田三郎は「普通的美術教育と効果的な美術教育」のセミナーのリーダーとして推されている。
- シエル美術賞決定 第4回シエル美術賞は、日本美術家連盟と神奈川県立近代美術館運営委員会の合同協議によつて選考され、別記の如く応募作品1649点の中から1, 2, 3等佳作など8名の受賞者を決定、27日発表した。なお、今年度から版画は独立した部門となり、シエル版画賞その他が追加された。

9 月

○文化勲章受賞者選考委員決定 政府は6日の閣議で今年度の(35年度)文化勲章受賞者選考委員、文化功労者選考審査委員として次の10名を決定した。

大浜 信泉(早大総長)
桂 寿一(東大文学部長)
兼重寛九郎(東大名誉教授)
河原 春作(大妻女子大学長)
黒川 利雄(東北大学長)
小林 秀雄(日本芸術院会員)
田辺 尚雄(音楽評論家)
富永 惣一(国立西洋美術館長)
中村 研一(日本芸術院会員)
山内 恭彦(東大理学部長)

○藤田嗣治展 秋田の平野政吉コレクションによる藤田嗣治展が毎日新聞社主催で新宿伊勢丹で13日から開かれた。平野コレクション展に隣接して、藤田の近作その他多数を展覧しめずらしい藤田回顧展となつた。

○鎌倉の大仏修理始まる 鎌倉市長谷高德院の阿弥陀如来坐像(大仏)は、近年ひどく前方に傾き、とくに頭部の保持に不安がもたれるに至つたので、33年度以来、調査をつづけてきた文化財保護委員会では14日から補強工事に着手することとなつた。

○滋賀県潮音寺の木造薬師如来像売りに出る 滋賀県の潮音寺では同寺の重要文化財、薬師如来坐像の売却申請書を文化財保護委員会に提出していたが、13日許可が下り、85万円で売りに出された。同像は昭和25年重文に指定されたもので寄木造り、藤原時代の作である。

○前田寛治展開催 神奈川県立近代美術館で17日から10月30日まで前田寛治回顧展がひらかれ、76点が出陳された。

○マルケ展開催 アルベール・マルケの回顧展がブリジストン美術館でひらかれた。同館並びに朝日新聞社の主催、フランス大使館後援で17日開会式が行われ、このため来日したマルケ未亡人マルセルと姪のロスフェルデール夫人が出席した。作品は約124点で、マルケの全貌を伝えるにふさわしい展覧であつた。

○熊本城天守閣落成 新築の熊本城天守閣の落成式は22日行われ、同夜から毎夜投光機によって照明されることになつた。

○北斎記念碑建立 北斎生誕200年を記念して、北斎の墓のある東京都台東区浅草、誓教寺境内に記念碑がつくられ24日除幕式が行われた。近藤市太郎、檜崎宗重氏らが中心となつて、本年春北斎生誕200年記念碑建立委員会(委員長高橋誠一郎)を設立、版画家、画商、広く文化人一般に呼びかけ募金した。碑は縦1米、横85厘の赤ミカゲ石に、富士を形どつた白ミカゲ石の板

をはめこみ、北斎の二字を彫り込んだもの

○美術家会館建設展開催 日本美術家連盟による第3回美術家会館建設展が27日から10月2日まで日本橋高島屋でひらかれた。一昨年の第1回展(洋画、版画)昨年の第2回展(日本画、彫刻)ににつづく3回目の催しで最終回となるものである。今回は伊東深水等の日本画75点、林武等洋画142点、棟方志功等版画64点、他に彫刻、また、フランス、イタリーなど海外作品数十点を加え、計270点を展示即売し、美術会館建設資金の一部に当てられた。

○小林古徑遺作展 小林古徑遺作展委員会と国立近代美術館との共同主催で歿後初の遺作展が開かれた。古徑の代表作及下絵、素描等200点余を集めた大遺作展であつた。後援は日本美術院、朝日新聞社で30日から10月30日まで国立近代美術館で陳列された。

10 月

○大英博物館東洋部長グレイ来日 外務省が文化交流のため招いた大英博物館東洋部長パーゼル・グレイは夫人同伴で2日来日した。各地の美術館、京都、奈良の古社寺を訪れ、又講演会を行う予定。

○日本国宝展開催 文化財保護法施行10周年を記念しての展覧会で、施行以来国宝に指定された約700点の国宝のうち、その半数近い260余点の名品が10月2日から11月6日まで東京国立博物館で展覧された。

○「玉虫厨子」の複製完成 「玉虫厨子」の複製は約9年の歳月を費して完成、1日乃村工芸社で関係者に披露された。この複製は、日本鱗翅学会設立15周年を記念して企画され、奈良県文化財保護委員会の指導で同学会々員ら11人が製作に参加したものである。厨子に使われた玉虫は全国の小中学生から集め総数15595匹にのぼり、製作費450万円を要して完成された。今後、法隆寺の真物の厨子と並べておかれることになっている。

○武蔵御岳神社の文化財調査 都教育委員会では去る8月から武蔵御岳神社の文化財調査を行っていたが、4日、「松竹双雀鐘」「銅鏡」などの種々貴重な文化財が発見されたと発表した。この調査は、文化財専門委員丸尾彰三郎氏、東京国立文化財研究所田沢坦氏らが都が依頼、8月及び9月と2回に亘つて調査を行つた結果である。

○新発田城の修理成る 重要文化財、新発田城表門と旧二の丸隅櫓の竣工式が6日現地に於て行われた。この工事は、今回の修理を機会に、新発田市を、国有である当建物の管理団体に指定して、国庫から750万円を支出し1080万の工費を以て34年4月着工以来18ヶ月の工期を費して完了したものである。

○文化財保護の功労者を表彰 文化財保護委員会は、文

昭和35年美術界年史

文化財保護法施行10周年を記念して、文化財の保存につくした32団体と個人181人を功労者として表彰することをきめ14日氏名を発表した。表彰式は11月2日東京虎ノ門社会事業会館における10周年記念大会の席で行われる。功労者は文化財保護委員会と都道府県教育委員会が選んだものである。

- 20世紀フランス美術展ひらく 国立西洋美術館、読売新聞主催、フランス文化省、大使館、文部省、外務省後援で20世紀フランス美術展がひらかれた。会場は国立西洋美術館で会期は10月15日から12月11日迄であった。マチス、ピカソ、ルオー等の巨匠から新鋭作家まで、20世紀フランスを代表する100余の作家による絵画、タピスリー、ステンドグラス、陶器、金工、織物など300余点が展覧された。この展覧会の特徴は、従来の美術展にみられなかつた絵画、装飾美術、工芸を含む20世紀フランス美術の総合展で、特にタピスリーが多く集められ、ステンドグラスの紹介もめづらしかつた。東京展終了後、来年1月から京都でも開催が予定されている。
- 日本彫刻名宝展開催 日本経済新聞社主催、文化財保護委員会、東京・奈良国立博物館後援で18日から30日まで東京高島屋で開かれた。
- 正倉院展ひらく 奈良博物館では恒例の正倉院展を2日から11月6日までひらいた。今年は、光明皇后1200年忌にあたるので、展覧も、皇后ゆかりの品々を中心として出品された。
- グッゲンハイム賞に斎藤義重入賞 米国のグッゲンハイム財団による本年度グッゲンハイム国際賞はオランダのカレル・アベルの作品「婦人とだちよう」に与えられたが、斎藤義重の「作品R」は優秀作として入選したと31日発表された。
- 通称「永仁の壺」の偽作問題起る 先に指定取消の要望書が提出された問題の瀬戸飴釉永仁銘瓶子について、陶芸家加藤嶺男は8月23日自作である旨を声明した。然し、この発言には疑問多く、問題の鍵を握るのは父唐九郎とみられていたが、在仏中の加藤唐九郎は9月29日、壺は唐九郎自身の製作であると発表、更に松留窯発掘は架空のことでであると述べたため、真偽をめぐって大きな問題となつた。文化財保護委員会も新に調査班を組織し、独自の立場から、古瀬戸全般にわたつて一層綿密な調査を行うこととなり、新に、X線や磁気測定その他による科学研究を採用し、真相究明にのりだすこととなつた。

11 月

- 明治芸術展 明治神宮鎮座40周年を記念して、明治の日本画、洋画、彫刻、工芸の代表作約60余点を展覧した。毎日新聞社主催、東京国立博物館、明治神宮後援で1

日から6日迄日本橋三越で行われた。

- アルゼンチンの観光ポスターコンクールに入賞 アルゼンチンのブエノスアイレスで3日から10日迄開かれた、第8回世界観光ポスター・コンクールで、日本から出品の「からつ」が最優秀賞となつた。佐賀県唐津市海岸に松原と地引網をあしらつた作品で、西島伊三雄の版画を、唐津市と門司鉄道局が制作した淡彩四色刷のポスターである。日本のポスターは第1回、4回、7回につづき4度目の受賞である。
- 根津美術館創立20周年記念名品展開く 昭和15年11月財団法人根津美術館が設立されてから20周年を迎えたので、蔵品中から優品を選んで陳列し、一切の記念事業にかえた、なお各私立美術館からも、賛助出品があり、5日から20日迄開かれた。
- 東京国際版画ビエンナーレ展開催 第2回を迎える東京国際版画ビエンナーレ展が、国立近代美術館で11月5日から12月4日迄開かれ、今年は世界37ヶ国から、約517点の出品があつた。国際展審査員アバ・ペイエフスキ(カナダ)、ビル・グローマン(西独)、ギュスターブ・フォン・グロシュビッツ(米)、滝口修造らによつて授賞者を別記(受賞一覧)の如く決定、11月8日授賞式を行つた。
- 大原美術館30周年を迎える 倉敷市の大原美術館は今年で開館30周年を迎えたので7日30周年記念式を行つた。開館以来の入場者は120~130万人と発表された。
- 札幌で西洋美術展開催 北海道札幌市の今井札幌本店では朝日新聞社主催のもとに8日から13日まで、札幌では初めての西洋美術展をひらいた。フランス近代絵画を中心に独、伊その他の17~18世紀の作品、又ロシアの作品十数点を含んでいた。
- 近代宗教名作美術展開く 読売新聞社主催のもとに上野松坂屋で11日から20日まで、日本の明治以降の絵画、彫刻の他西欧19世紀以降の絵画で、近代約100年間に制作された宗教関係の名作約100点を集めて展覧した。
- 重要文化財の新指定 文化財保護委員会は、11日、美術工芸品58件を新たに重要文化財に指定した。(附表参照)
- アメリカ巡回「はにわ」展 本年1月からアメリカ各地で開催された「はにわ」展は、サンフランシスコを最後に、去る10月16日好評裡に終了、本国に戻つたので東京国立博物館で22日から12月25日迄特別陳列を行つた。
- 法界寺阿弥陀堂の壁画模写 美術工芸品の記録保存のためつけられている模写事業は、平等院鳳凰堂、醍醐寺五重塔板絵と進んできているが、本年度は、醍醐寺の残りの四天柱とともに、日野法界寺阿弥陀堂の壁画にかかり11月下旬第1年度の仕事を終えた。担当画家は川面稜一ら5名である。

12 月

- 大阪市立博物館開館** もと府警本部だった旧大阪城内の建物を改装し、大阪市立博物館として1日から開館し、桃山文化展を開いた。建物は6900平方米、そのうち一階だけが完成、さらに二、三階の改修にとりかかり、来秋完成を目標としている。
- 奈良国立文化財研究所長藤田亮策逝去** 奈良国立文化財研究所長藤田亮策は、12日自宅で狭心症のため急逝、20日同研究所で研究所葬を行った。なお文化財保

護委員会では、後任所長に奈良国立博物館長石田茂作の兼務を命じた。

- 重要文化財（建造物）の新指定** 16日、文化財保護委員会は重要文化財建造物27件の新指定を決定した。今回は木造では、明治初期の洋風建築2件、民家1件を含んでいるのが特色である。
- 平城宮跡第5次発掘調査終る** 奈良国立文化財研究所が去る11月21日から行っていた第5次平城宮跡発掘調査は、27日調査予定地1320平方米の発掘を終り、年内に実測を完了、本年の調査を終了した。なお16日に第5次発掘調査現地報告会が同研究所で開かれた。

〔附 表〕

新 指 定 重 要 文 化 財 一 覧

(重要文化財目録第14集より転載)

美 術 工 芸 の 部

新指定(昭和35年3月指定決定)

◎印は重要美術品等認定物件から重要文化財指定の決定があつたものを示す。

絵 画 の 部

名	称	員 数	所 有 者
◎ 紙本著色廐図	六曲屏風	1 双	国(東京国立博物館保管)
◎ 紙本淡彩野ざらし紀行図	与謝蕪村筆 安永七年五月の年記がある 裏蕪村他俳入色紙、短冊、書簡等四十六点貼交	1 隻	千葉県銚子市末広町5ノ260 濱 口 梧 洞
◎ 紙本金地著色鶯の細道図	深江蘆舟筆 六曲屏風	1 隻	東京都千代田区神田駿河台2ノ9 梅 沢 義 一
◎ 絹本著色石清水八幡曼茶羅図		1 幅	東京都港区赤坂葵町3 財団法人 大倉集古館
◎ 絹本著色愛染明王像		1 幅	同 港区赤坂青山南町6ノ116 財団法人 根津美術館
◎ 絹本著色愛染曼茶羅図		1 幅	同
◎ 絹本著色春日曼茶羅図		1 幅	同 世田谷区岡本町912 財団法人 静 嘉 堂
◎ 絹本著色熊野曼茶羅図		1 幅	同
◎ 紙本墨画淡彩四季山水図	式部(竜杏)筆 六曲屏風	1 双	同
◎ 紙本墨画漁楽図	池野大雅筆	1 幅	同 渋谷区桜丘町88 斎 藤 昌 二
◎ 紙本金地著色南蛮入渡来図	六曲屏風	1 双	同 渋谷区猿楽町36 小 林 中
◎ 紙本金地著色世界及日本地図	六曲屏風	1 双	同
◎ 絹本著色千手千眼観音像		1 幅	神奈川県横浜市中区諏訪町11 園 田 敬 男
◎ 紙本著色十二ヶ月風俗図		1 帖	同 三浦郡葉山町一色三ヶ丘2.320 山 口 三 郎
◎ 絹本著色高久霽厓像	椿椿山筆	1 幅	静岡県天竜市長沢38 田 口 晋
◎ 絹本著色普賢十羅刹女像		1 幅	京都府京都市上京区寺町通広小路上ル 蘆 山 寺
◎ 紙本著色羅什三蔵絵伝		1 卷	大阪府泉大津市助松松ノ浜 細 見 亮 市
◎ 紙本淡彩山雨染衣図	浦上玉堂筆	1 幅	岡山県倉敷市新川町1002 大 原 総 一 郎

彫 刻 の 部

名	称	員 数	所 有 者
木造金剛力士像		2 軀	福島県大沼郡会津高田町雀林 法 用 寺

新指定重要文化財一覧(美術工芸の部)

名	称	員数	所有者
木造阿弥陀如来坐像 像内に建保二年八月廿六日造立の銘がある		1 軀	新潟県北魚沼郡小出町佐梨 円福寺
木造親鸞聖人坐像		1 軀	同 三島郡三島町上岩井 西照寺
鉄造地藏菩薩立像(地藏堂安置) 台座に文暦回年奉鑄の銘がある		1 軀	愛知県稲沢市六角堂 長光寺
◎ 銅造菩薩立像		1 軀	京都府京都左京区岡崎円勝寺町44 財団法人 藤井齊成会
◎ 石造弥勒仏及両脇侍立像 台座正面に口魏天平二年十月廿六日、張白奴 等造像の銘がある		1 基	同

工芸品の部

名	称	員数	所有者
◎ 椿彫木彩漆笈		1 基	福島県耶麻郡熱塩加納村 示現寺
◎ 刺繍阿弥陀名号掛幅		1 幅	同 相馬郡鹿島町南屋形字前畑168 阿弥陀寺
色絵罌粟文茶壺 仁清作		1 口	東京都中央区宝町3ノ7 石井有司
◎ 虎溪三笑蒔絵棚		1 基	同 新宿区戸山町35 反町茂作
刀 無銘吉岡一文字		1 口	同 世田谷区弦巻町2ノ6 佐野隆一
◎ 砧青磁浮牡丹太鼓刺水指 金銅装宝篋印塔(軸部相輪等を欠く) 台座裏に永仁五年二月廿三日の紀年と又 五郎藤原秀吉、藤原胤吉等の墨書がある		1 口 1 基	同 世田谷区岡木町912 財団法人 静嘉堂 神奈川県横浜市金沢区金沢町 称名寺
◎ 初音蒔絵火取母 銅錫杖頭		1 口 1 柄	同 鎌倉市山内 東慶寺 同 小田原市十字3ノ545 松田福一郎
刺繍不動明王二童子像掛幅		1 幅	静岡県引佐郡細江町気賀73 森口正吉
◎ 刀 無銘来国光		1 口	愛知県碧南市新川町鶴見芝47 岡島淳一
木葉天目茶碗		1 口	京都府京都市東山区高合町研屋町 竹内逸三
◎ 刀 銘小野繁慶 奉納接州住吉大明神御宝前		1 口	大阪府大阪市住吉区住吉町 住吉大社
◎ 色々威腹巻 壺袖付 附唐櫃 1合		1 領	同 南区松屋町4ノ12 上田綱治郎
◎ 藍韋紅白糸威腹巻 大袖付 附唐櫃 1合		1 領	同
◎ 金銅千鉢阿弥陀懸仏 「奉安置久能山本堂金銅千鉢阿弥陀印仏一面 中尊阿弥陀脇士千手地藏像各一鉢、応治元癸 大歳十二月日、願主木阿弥陀仏」の籠字銘が 乙酉ある。		1 面	同 泉大津市助松ノ浜 細見亮市
◎ 金銅罌口 防州山口円政寺天神宮建長六年五月日の刻銘が ある		1 口	同
響銅水瓶		1 口	同 和泉市内田町85 久保惣太郎
鵲尾形柄香炉		1 柄	同
◎ 太刀 銘雲生		1 口	兵庫県神戸市兵庫区東山町2ノ227 橋本猛

名 称	員 数	所 有 者
◎ 古伊賀水指 銘破袋	1口	兵庫県西宮市名次町3ノ2 松 下 幸 之 助
華文刺縫陣羽織	1領	福岡県嘉穂郡 嘉 穂 町
◎ 太刀 銘守利	1口	大分県日田郡中津江村鯛生 田 島 常 次

書 跡 の 部

名 称	員 数	所 有 者
◎ 打開集 ^下 紙背永保、長治、嘉承、天永年間文書	1冊	国(京都国立博物館保管)
◎ 東大寺文書 ^(二十四通) 六曲屏風	1隻	東京都港区葵町3 財団法人 大倉集古館
金剛般若集驗記 ^{上中下} (高山寺本) 承暦三年孟夏藤師国書写奥書	1帖	同 新宿区諏訪町32 反 町 十 郎
◎ 紺紙金字一字宝塔法華經卷第三、第五 各卷首紙背 長寛元年六月廿三日願文	2卷	同
◎ 謡本 ^{百十二番} (車屋本)鳥養道晰筆	21帖	同 大田区大井鹿島町2943 江 島 伊 兵 衛
◎ 曲舞 ^{三十番} (車屋本)鳥養道晰筆 文禄四年菜月節付奥書	1帖	同
◎ 無学祖元墨蹟 ^{偈語} 弘安九年六月九日	1幅	同 世田谷区玉川上野毛町111 財団法人 五 島 美 術 館
◎ 松浦之能 ^{世阿弥筆} 応永三十四年十月日書写奥書 紙背同年仮名曆	1卷	同 渋谷区向山町17 観 世 元 正
◎ 無学祖元墨蹟 ^{重陽詩} 弘安二年臘八	1幅	神奈川県鎌倉市深沢町笛田1993 財団法人 常 盤 山 文 庫
◎ 大鏡 ^(道長、雑々物語)	1帖	同 腰越663 呉 文 炳
◎ 雪村友梅墨蹟 ^{梅花詩} (蠟箋)	1幅	新潟県中蒲原郡横越村沢海 財団法人 北方文化博物館
◎ 古林清茂墨蹟 ^{送別傷} 至治元年三月廿日 附沢庵宗彭筆添状 1卷	1幅	静岡県熱海市熱海232ノ1 宗教法人 世界救世教
◎ 藤原公経筆懐紙(詠花有欲色和歌)	1幅	愛知県名古屋市中区白壁町2ノ11 岡 谷 惣 助
◎ 永昌記 ^(天永元年三月、同) ^(二年七月、同十月) 第1卷承安二年九月十四日書写奥書	3卷	京都府京都市右京区宇多野上ノ谷福王子町 財団法人 陽 明 文 庫
◎ 愚昧記 安元三年春夏(古写本) 永仁六年一見奥書 寿永三年正月(自筆本) 文治五年十二月(自筆本) 貞和三年一見奥書	3卷	同
◎ 六条齋院歌合 ^(二条切) ^(九月十三夜)	1幅	同
◎ 和漢朗詠集卷下断簡 ^(多賀切卷末) 藤原基俊筆 永久四年孟冬二日点了奥書	1幅	同
◎ 竺仙梵僊墨蹟 古林和尚碑文	1卷	京都府京都市右京区梅津中村町 長 福 寺
◎ 固山一羣墨蹟 ^{清源寺家訓} 観応三年六月廿七日	1卷	同 東山区木町15丁目 目 光 明 院

新指定重要文化財一覧(美術工芸の部)

名 称	員 数	所 有 者
本朝明匠略伝 文永十一年六月十二日書写奥書	1 卷	京都府京都市南区八条通大宮西入ル柳原町 観 智 院
大灯国師墨蹟 二行書	1 幅	同 北区紫野大徳寺町 芳 春 院
◎ 貫之集下断簡(石山切二枚継) (しらつゆも)	1 幅	大阪府和泉市内田町85 久保惣太郎
◎ 深養父集断簡(名家々集切) (秋部巻頭)	1 幅	兵庫県西宮市名次町3ノ2 松 下 幸 之 助
◎ 北畠顕家自筆申状(三月一日) (藏人中将宛)	1 幅	同 伊丹市伊丹340 小 西 新 右 衛 門
◎ 謡本 百二十番 (車屋本)鳥養道断筆 文禄五年節付奥書	24帖	奈良県天理市袖之内 天理大学附属天理図書館
後深草天皇宸翰御消息(十二月十日)	1 幅	香川県高松市仏生山町 法 然 寺
藤原範光筆懷紙(詠晚紅葉和歌)	1 幅	福岡県福岡市平丘町83 田 中 丸 善 八

考 古 の 部

名 称	員 数	所 有 者
◎ 縄文式片口土器 埼玉県入間郡福岡村上福岡出土	1 箇	東京都杉並区上高井戸 4ノ1891公務員住宅 南9号 山 内 清 男
◎ 鬼瓦 伝奈良県奈良市大安寺出土	1 箇	神奈川県小田原市十字 3ノ545 松 田 福 一 郎
金銅透彫金具 静岡県浜名郡浜北町大字根堅出土	1 枚	三重県伊勢市浦田町 神 宮
◎ 流水文銅鐸	1 口	兵庫県西宮市鞍掛町79 辰 馬 悦 藏
◎ 横帯文銅鐸 伝伯耆国出土	1 口	同
◎ 変形方格渦文鏡	1 面	同
◎ 袈裟襷文銅鐸 兵庫県三原郡西淡町慶野出土	1 口	同 三原郡西淡町 慶 野 組
大和法輪寺塔心礎納置銅壺 附仏舍利縁起 1 卷	1 合	奈良県生駒郡斑鳩町三井 法 輪 寺
大和国吉野郡金峯山山頂出土品		同 吉野郡天川村大峯山 大 峯 山 寺
一 金銅板藏王権現像 2 面		
一 銅板鋳出藏王権現像 2 面		
一 銅造藏王権現像 26 軀		
一 金銅藏王権現懸仏 2 面		
一 金銅板線刻吉野曼荼羅図 1 面		
一 銅板線刻中台八葉院図 1 面		
一 銅板経残闕 3 面分		
一 銅鏡 4 面分		
瑞花双鳥八稜鏡 1		
瑞花双鳥五花鏡 1		
松喰鶴鏡 1		
銘文「金剛藏王」 方鏡残闕 1		
治承2年在銘		
一 金銅風鐸 1 口		
其他銅経筒・仏像・鏡像・懸仏 ・銅鏡等残闕 1 括		
◎ 肥前国唐津市鏡大字宇木出土品		佐賀県唐津市鏡大字宇木 宇木農業協同組合
狭鉢銅鉢 2 口		
細形銅劍 2 口		
硬玉勾玉 2 箇		
碧玉管玉 20 箇		
◎ 銅劍 佐賀県唐津市鬼塚大字千々賀出土	8 箇	同 上久里1661 熊 本 敬 太 郎

建 造 物 の 部

新指定 (昭和35年3月25日指定決定)

番号	名 称	員数	構 造 及 び 形 式	所 有 者	所有者の住所	所在の場所
1	観 音 堂	1棟	桁行3間、梁間3間、一重、寄棟造、茅葺	旭 田 寺	福島県南会津郡下郷町大字中妻	福島県南会津郡下郷町大字中妻
2	法用寺本堂内厨子及び仏壇	1具	厨子 三間厨子、寄棟造、板葺 仏壇 一重仏壇	法 用 寺	福島県大沼郡会津高田町大字雀林	福島県大沼郡会津高田町大字雀林
3	弘安寺弁天堂(旧本堂厨子)	1棟	桁行正面1間、背面2間、梁間1間、一重、唐破風造、棧瓦葺 附 扉2枚	弘 安 寺	福島県大沼郡新鶴村大字米田	福島県大沼郡新鶴村大字米田
4	天 授 院	1棟	桁行4間、梁間3間、一重、寄棟造、妻入、茅葺	財団法人三溪園保勝会	神奈川県横浜市中区本牧三ノ谷285番地	神奈川県横浜市中区本牧三ノ谷285番地
5	法道寺食堂	1棟	桁行7間、梁3間、一重、入母屋造、木瓦葺	法 道 寺	大阪府堺市鉢ヶ峯	大阪府堺市鉢ヶ峯
6	広峯神社本殿	1棟	桁行11間、梁間3間一重、入母屋造、正面、間通り庇附、松皮葺 附 宮殿 3基 各一間社流見世棚造、板葺	広 峯 社 社	兵庫県姫路市広峯山	兵庫県姫路市广峯山
7	広峯神社拝殿	1棟	桁行10間、梁間4間、一重、入母屋造、木瓦葺	広 峯 社 社	兵庫県姫路市広峯山	兵庫県姫路市広峯山
8	住吉神社本殿	1棟	三間社流造、松皮葺 附 棟札 1枚 建立貞享三年丙寅三月十五日の記がある	住 吉 社 社	兵庫県加東郡社町上鴨川	兵庫県加東郡社町上鴨川

重要文化財の名称を改めたもの (昭和35年3月25日決定)

番号	名 称	員数	構 造 及 び 形 式	所 有 者	所有者の住所	所在の場所
1	新 発 田 城 門 表 旧二の丸隅櫓	2棟	櫓門、入母屋造、棧瓦葺 二重二階櫓、入母屋造、棧瓦葺	国(文部省所管)		新潟県新発田市本丸

(重要文化財目録第15集より転載)

美 術 工 芸 品 の 部

新指定 (昭和35年11月決定) (昭和36年2月17日官報)

◎印は重要美術品等認定物件から(一部未指定物件追加)重要文化財指定の決定があつたものを示す。

絵 画 の 部

	名 称	員 数	所 有 者
◎	絹本着色南叟慧居士像 元徳二年明極楚俊の賛がある	1幅	東京都渋谷区豊沢町25 組 田 昌 平
◎	紙本金地著色雪汀水禽図 狩野山雪筆 六曲屏風	1双	京都府京都市左京区南禪寺下河原町52ノ1 河 本 嘉 久 蔵

新指定重要文化財一覧(美術工芸の部)

名	称	員数	所有者
◎ 絹本着色熊野曼荼羅図		1幅	京都府京都市左京区聖護院中町聖護院
◎ 絹本着色足利義満像 応永十五年六月足利義持の賛がある	1幅		同 上京区金閣寺町鹿苑寺
◎ 絹本着色足利義満像 色紙型に義満の和歌三首(伝飛鳥井雅縁筆)がある	1幅		
◎ 紙本着色当麻寺縁起 享禄四年三条西実隆の奥書がある	絵土佐光茂筆 詞後奈良天皇等九筆	3巻	奈良県北葛城郡当麻村大字当麻当麻寺

重要文化財に未指定物件を追加して名称員数を改めたもの

紙本墨画山水図 附紙本墨画山水図	伝長谷川等伯筆 大方丈襖貼付 伝長谷川等伯筆 大方丈襖絵	8枚	24面 京都府京都市東山区八坂鳥居前下ル河原町円徳院
---------------------	---------------------------------------	----	-------------------------------

彫刻の部

名	称	員数	所有者
木造善導大師坐像 像内に心阿弥陀仏、藤原貞近、金阿弥陀仏等の 交名と梵字光明真言等の記がある 附髪漆須弥壇後屏付一基		1軀	奈良県山辺郡祁村来迎寺 来迎寺

工芸品の部

名	称	員数	所有者
服飾類 (伝上杉謙信・上杉景勝所用)			山形県米沢市南堀端町36 上杉神社
一 紅地雪持柳桐文平絹胴服	1領		
一 金銀欄縵子等縫合胴服	1領		
一 白地菊文綾襟唐織胴服	1領		
一 浅黄地竹雀丸文繡襟金摺箔描絵胴服	1領		
一 白地桐文綾襟繡胴服	1領		
一 茶地竹雀丸文綾片身替胴服	1領		
一 黄地平絹流水梅扇面描絵胴服	1領		
一 紅地平絹胴服	1領		
一 白地雷文牡丹唐草文綸子襟繡胴服	1領		
一 白地紗綾形雲文綸子襟唐織胴服	1領		
一 紫白地竹雀丸文綾腰替小袖	1領		
一 浅黄太糸平絹小袖	1領		
一 茶地竹雀丸文綾小袖	1領		
一 白地竹雀丸文綾小袖(裏淡萌黄)	1領		
一 白地竹雀丸文綾小袖(裏浅黄)	2領		
一 白地竹雀丸文綾小袖(裏淡黄)	2領		
一 白地竹雀丸文綾小袖(引とき)	1領		
一 紙衣陣羽織	1領		
一 緋地雲文綾陣羽織	1領		
一 紺、緋羅紗袖替陣羽織	1領		

名	称	員 数	所 有 者
一	白地雲文緞子陣羽織	1 領	
一	緋羅紗陣羽織(裏黄)	1 領	
一	緋羅紗陣羽織(裏浅黄)	1 領	
一	白地綾はぐま毛付陣羽織	1 領	
一	白地雲竜平絹彩色陣羽織	1 領	
一	赤地雲文緞子竜文刻糸飾付明服(冠 1 頭、石帯 1 条、靴 1 双着下、領共) 附明兵部割 1 幅 万曆貳拾參年貳月の年紀がある	1 具	
一	赤地牡丹唐草文天鷲絨洋套	1 領	
一	黄地小花小紋帷子	1 領	
一	淡浅黄地竹雀丸文麻帷子	3 領	
一	縹地平絹単直垂	1 具	
一	紺地平絹単直垂	2 具	
一	鼠地平絹単直垂	1 具	
一	濃縹地平絹単直垂	1 具	
一	紺地平絹単直垂(衣のみ)	2 領	
一	葛布単小袴	1 腰	
一	茶地平絹小袴	1 腰	
一	紫地芙蓉唐草文風通織小袴	1 腰	
一	萌黄地平絹単袴	1 腰	
一	萌黄地牡丹唐草文綾袴	1 腰	
一	白地平絹袴	1 腰	
一	紺地平絹単袴	1 腰	
一	紫緯白地綾指貫(裏紫)	1 腰	
一	紫緯白地綾指貫(裏鼠)	1 腰	
一	縹地平絹指貫	1 腰	
一	白地平絹表袴	1 腰	
一	赤大口	1 腰	
一	石帯	1 条	
一	白地麻大帷子(襟袖赤地綾)	1 領	
一	紅地麻大帷子(襟袖赤地綾)	1 領	
一	紅地麻大帷子(襟浅黄綾)	1 領	
一	浅黄地穀裾	1 腰	
一	紺地雷文繫牡丹顯文紗単狩衣	1 領	
一	白地平絹鎧下着	1 領	
一	紅地縮緬鎧下着		
一	紺地纒繫矢車文麻鎧下着		
一	赤地牡丹文紗綾袖無単	1 領	
一	赤地桃文紗綾袖無単	2 領	
一	淡紅地緯白袖無下着	1 領	
一	引鋪	1 腰	
一	鎌帷子	1 領	
一	紺茶地繻子袷	1 領	
一	萌黄地大牡丹文金襴袷	1 領	
一	紺地花鳥文金襴袷	1 領	
一	素絹	1 領	
一	附白地麻大帷子片袖 1 枚		

◎ 銅鉢

新指定重要文化財一覧(美術工芸の部)

名	称	員数	所有者
	一口に奥州近津宮御鉢、大檀那沙弥道久聖越後律師長栄大工沙弥勝阿弥、応永十八年十月十八日の刻銘、三口に近津宮御鉢聖越後律師長栄の刻銘がある	4口	福島県東白川郡棚倉町近津都々古別神社
◎	梵鐘 寺号篤足弘長三年二月十七日の刻銘がある	1口	栃木県足利郡坂西町小俣五尊教会
◎	無銘伝秋広刀	1口	群馬郡高崎市並榎町牧野象五郎
◎	銘備中国住人口口延文六年二月日大太刀	1口	東京都港区麻布材木町56真田幸治
◎	桐竹鳳凰蒔絵文台及硯箱	1具	同 世田谷区野沢町2ノ1藤安タマ
◎	無銘正宗刀	1口	同 世田谷区弦巻町2ノ6佐野隆一
◎	刀金象嵌銘則重磨上之本阿(花押)	1口	神奈川県秦野市大根落幡1381宮崎富次郎
◎	御正体 うち1面に弘安元年卯月廿一日の失漆銘、1面に弘安九年十二月廿二日の墨書銘がある 附御正体 十一面	5面	長野県大町市大字社仁科神明宮
◎	梵鐘 池の間に信州新善光寺、弘安二年卯己八月十五日大工伴長の刻銘、駒の爪に寛元二年阿弥陀三尊を鑄、建長元年不断念仏始云々の刻銘がある	1口	同 南佐久郡小海町松原諏訪社
◎	梵鐘 建長二年十一月十九日大工藤原光延大勧進沙弥正門の刻銘がある	1口	愛知県知多郡美浜町野間大御堂寺
◎	紙胎漆塗彩絵華籠	6枚	同 中島郡稲沢町大字長野万徳寺
◎	銘守家太刀	1口	大阪府大阪市城東区左専道町693田口輝雄
◎	金銅五鈷鈴	1口	同 泉大津市助松松ノ浜細見亮市
◎	金銅蓮華形磬	1面	同
◎	熊野十二社権現御正体	1面	同
◎	熊野十二社権現御正体十三尊	1面	同
◎	黒漆合口腰刀拵 無銘一文字	1口	同 寝屋川市字郡1199ノ4永藤一
◎	刀	1口	広島県広島市西蟹屋町213須郷春雄
◎	金銅五鈷鈴 附金銅五鈷杵 1口 金銅金剛盤 1面	1口	同 尾道市久保町西国寺
◎	短刀 銘左筑州住	1口	福岡県大牟田市正山町37二宮秀夫
◎	銘繁慶刀	1口	同 田川郡川崎町大字池尻小倉畔稲員稔

書跡の部

名	称	員数	所有者
◎	元暦校本万葉集 卷第一、四、六、十、十二、十九	6冊	国(文化財保護委員会保管)
◎	鏡阿寺文書(122通)	20巻	栃木県足利市家富町鏡阿寺

名	称	員数	所有者
◎ 大乘法界無差別論疏 ^{成弁筆} 建久三年極月廿三日書写奥書		1巻	東京都港区赤坂青山南町6ノ115 財団法人根津美術館
◎ 宗像神社文書(38通)		1巻	同 港区芝高輪南町29 出光佐三
◎ 藤原俊成筆消息 ^(八月十三日) ^(左少将宛)		1幅	同 港区赤坂台町27 広田 熙
◎ 古今和歌集卷第一断簡 ^(高野切) ^(さくらのほな)		1幅	同 港区麻布永坂町1 石橋 幹一郎
◎ 寸松庵色紙(ちはやふる)		1幅	同 港区芝白金三光町372 荻野 一
◎ 古今和歌集卷第一・二残闕 ^(片仮名本) 紙背応永三年十月書写胎藏法間書		1巻	神奈川県横浜市金沢区金沢町 称名寺
◎ ト筵書卷第廿三断簡 紙背授菩薩戒儀		1巻	同
◎ 連歌懐紙 中二帖、正慶元年・元弘三年興行年記		5帖	同
◎ 足利義満筆額字 ^{普現、宿龍} ^{桂昌}		3幅	同 鎌倉市山内 円覚寺
◎ 夢窓疎石墨蹟 ^{偶語} 貞和五年歳余前二日		1幅	石川県金沢市元車町 中村 栄俊
◎ 明恵上人夢記(同十一日夜夢云)		1巻	京都府京都市右京区宇多野上ノ谷町 財団法人陽明文庫
◎ 万葉集註釈 卷第二、六貞和三年校合奥書		9冊	同 右京区御室大内町 仁和寺
◎ 石清水八幡宮文書		350巻, 28冊, 26道, 2鋪	同 綴喜郡八幡町 石清水八幡宮
◎ 本朝世紀残卷(天慶五年四月条)		1巻	奈良県天理市杣之内 天理大学附属天理図書館
◎ 神楽歌(重種本)		1巻	同 上
◎ 万代和歌集 第六冊 宝治二年夏比撰定畢云々奥書		6冊	同 吉野郡吉野町 財団法人竜門文庫
◎ 貫之家歌合		1巻	広島県豊田郡瀬戸田町 耕三寺

考古の部

名	称	員数	所有者
◎ 岩版 宮城県登米郡米山町中津山網場出土		1箇	宮城県石巻市住吉町73 毛利 総七郎
◎ 上野国八幡観音塚古墳出土品			群馬県高崎市 高崎 市
一 銅鏡		4面	
一 金鏤		7対	
一 銀釧		2箇	
一 銅承台付蓋鏡		2口	
一 銅鏡		2口	
一 刀劍類			
銀荘圭頭大刀	1口		
銀荘横刀	2口		
銀雞冠頭柄頭	1箇		
銀圭頭柄頭残闕・銀鞘	1具		
刀子残闕	3口分		
銀柄頭・鞘口・ 鞘尻具共	1具共		
石突	2箇		
鉄鋒身	1具共		
一 銅製約		7箇	
一 銀透彫金具		2箇	

新指定重要文化財一覧(美術工芸の部)

名	称	員数	所有者
一	銀弭金物 残闕 1 箇共	3 箇	
一	挂甲札残闕	1 括	
一	馬具類		
	金銅透彫杏葉	4 枚	
	鉄地金銅張杏葉	4 枚	
	金銅付辻金具・端金具等	17 箇	
	鉄地金銅張雲珠残闕・辻金具・端金具等	1 括	
	金銅鞍 銀座金付	4 箇	
	金銅鞍	3 箇	
	鉄鞍 残闕共	1 括	
	鉄鞍 残闕	1 括	
一	金銅環状金具	2 枚	
一	貼銀銅金具	2 枚	
一	銅飾鉢	26 箇	
一	蓋形銀製品	1 箇	
一	銀縁金具	1 箇	
一	其他鉄斧頭・鉄鏽鉋・鉄鏝・鉄釘等	1 括	
一	須恵器	7 口	
◎	土版	1 箇	東京都世田谷区世田谷 2 / 1089 井上 恒 一
◎	顔面把手付縄文式土器 東京都杉並区井荻 3 丁目出土	1 箇	同 杉並区新町333 宮崎 芳 樹
◎	土偶 附骨片 1 括 神奈川県足柄上郡大井町大字山田字中屋敷出土	1 箇	神奈川県足柄上郡大井町大字山田字中屋敷 小宮 柳 太郎
	美濃国稲葉郡山田寺塔心礎納置銅壺 附塔心礎 一箇 岐阜県稲葉郡蘇原町伊吹所在	1 合	岐阜県稲葉郡蘇原町 山 田 寺
◎	丹後国府中籠神社経塚出土品		
一	銅経筒	2 口	
	文治四年在銘		
一	菊花双雀鏡	1 面	
一	線刻如来鏡像	1 面	
◎	金銅宝塔形経筒 永久四年二月廿二日在銘	1 合	大阪府大阪市天王寺区上宮町12 栗 須 礼 夫
◎	銅造如来立像 伝福岡県出土	2 軀	
◎	石枕 奈良県天理市(磯部郡)柳木町渋谷出土	1 箇	同 吹田市千里山 関 西 大 学
◎	土偶 千葉県銚子市(旧海上郡海上村)余山貝塚出土	1 箇	兵庫県西宮市鞍掛町 辰 馬 悦 蔵
	筑後国浮羽郡月岡古墳出土品		
一	金銅装眉庇付鉄冑	1 頭	
一	金銅装臑当形鉄製品	1 括	
一	金銅带金具残闕	1 括	
一	金銅胡鑑残闕	1 具分	
一	銅鏡	4 面	
一	埴輪家残闕	1 箇分	
	其他出土品一切 附発掘関係書類 1 冊		福岡県浮羽郡吉井町 安 元 久 雄

建 造 物 の 部

新指定(昭和35年12月指定決定)

◎は重要美術品等認定物件から重要文化財の決定があつたものを示す

番号	名 称	員数	構 造 及 び 形 式	所 有 者	所有者の住所	所在の場所
1	旧岩崎家住宅	2棟	主 屋 建築面積 531.5平方メートル、2階建、地下1階、玄関部塔屋附、スレート葺 撞球室 建築面積 138.0平方メートル、1階建、地下1階、スレート葺	国 (最高裁判所)		東京都台東区 茅町1丁目
◎ 2	長楽寺宝塔	1基	石造宝塔 台石底面に建治二年十二月二五日の刻銘がある	長 楽 寺	群馬県新田郡 尾島町大字世 良田	群馬県新田郡 尾島町大字世 良田
◎ 3	宝篋印塔	1基	石造宝篋印塔 永仁四年 ^丙 五月 ^申 □日及び正安二年 八月廿一日の刻銘がある	箱 根 町	神奈川県足柄 下郡箱根町	神奈川県足柄 下郡箱根町元 箱根字提灯山 110番地の139
◎ 4	開智小学校本館	1棟	建築面積 511.9平方メートル、2階 建、寄棟造、棧瓦葺、中央部八角塔 屋附	松 本 市	長野県松本市	長野県松本市 南深志本町1 丁目 172番地 の2
◎ 5	6 地 蔵 幢	1基	石造幢 龕部頂面に永享十二稔 ^庚 ^申 の刻銘が ある	臼 田 町	長野県南佐久 郡臼田町	長野県南佐久 郡臼田町大字 入沢字十日町 883番地の1
◎ 6	常楽寺多宝塔	1基	石造多宝塔	常 楽 寺	長野県小県郡 塩田町大字別 所	長野県小県郡 塩田町大字別 所
◎ 7	宝寿院宝篋印塔	1基	石造宝篋印塔 貞和三年十月日の刻銘がある	宝 寿 院	愛知県津島市 神明町	愛知県津島市 神明町
◎ 8	石山寺宝篋印塔	1基	石造宝・印塔	石 山 寺	滋賀県大津市 石山寺辺町	滋賀県大津市 石山寺辺町
◎ 9	東門院五重塔	1基	石造五重塔	東 門 院	滋賀県野洲郡 守山町	滋賀県野洲郡 守山町
◎ 10	円光寺九重塔	1基	石造九重塔 康元 ^{□□□□} の刻銘がある	円 光 寺	滋賀県野洲郡 野洲町久野辺	滋賀県野洲郡 野洲町久野辺
◎ 11	多 宝 塔	1基	石造多宝塔 仁治二年 ^辛 七月 日の刻銘がある ^丑	菩提寺部落	滋賀県甲賀郡 甲西町大字菩 提寺	滋賀県甲賀郡 甲西町大字菩 提寺字岡山1, 856番地
◎ 12	寂照寺宝篋印塔	1基	石造宝篋印塔	寂 照 寺	滋賀県蒲生郡 日野町大字西 大路	滋賀県蒲生郡 日野町大字西 大路
◎ 13	金剛輪寺二天門	1棟	桁行3間、梁間2間、一重、入母屋 造、桧皮葺(元桜門下階)	金 剛 輪 寺	滋賀県愛知郡 秦荘町大字松 尾寺	滋賀県愛知郡 秦荘町大字松 尾寺
◎ 14	金禅寺三重宝篋 印塔	1基	石造三重宝篋印塔 貞和五年 ^己 十二月廿六日の刻銘が ある ^丑	金 禅 寺	大阪府豊中市 本町5丁目	大阪府豊中市 本町5丁目
◎ 15	竜泉寺仁王門	1棟	三間一戸八脚門、切妻造、棧瓦葺	竜 泉 寺	大阪府富田林 市大字竜泉	大阪府富田林 市大字竜泉

新指定重要文化財一覧(建造物の部)

番号	名 称	員数	構 造 及 び 形 式	所 有 者	所有者の住所	所在の場所
◎16	温泉寺宝篋印塔	1基	石造宝篋印塔	温 泉 寺	兵庫県温泉郡城崎町大字湯島	兵庫県温泉郡城崎町大字湯島
◎17	円證寺五輪塔	1基	石造五輪塔、基壇附 天文一九年庚戌六月廿日の刻銘がある	円 證 寺	奈良県奈良市林小路町	奈良県奈良市林小路町
◎18	額安寺五輪塔	8基	石造五輪塔 永仁五年七月季八日の刻銘があるもの 1 永仁五年十月五日の刻銘があるもの 1	額 安 寺	奈良県大和郡山市額田部寺町	奈良県大和郡山市額田部寺町
◎19	安楽寺塔婆	1基	桁行3間、梁間3間、一重、宝形造、本瓦葺(元三重塔初重)	安 楽 寺	奈良県御所市稲宿	奈良県御所市稲宿
◎20	宝山寺獅子閣	1棟	建築面積92.1平方メートル、2階建、寄棟造、車寄切妻造、機瓦葺 附 設計図 7枚 棟札 1枚 明治十五年十一月五日の記がある	宝 山 寺	奈良県生駒郡生駒町大字菜畑	奈良県生駒郡生駒町大字菜畑
◎21	片岡家住宅	1棟	主 屋 桁行14.9メートル、梁間8.9メートル、前後庇附、一重、入母屋造、茅葺、庇機瓦葺 客室部 8畳(床附)、6畳及び玄関6畳より成る。一重、入母屋造、茅葺、庇機瓦葺 附 造営日記 1冊 玄関御普請覚帳(天明二年) 1冊	片岡彦左衛門	奈良県宇陀郡大宇陀町大字田原938番地	奈良県宇陀郡大宇陀町大字田原938番地
◎22	室生寺納経塔	1基	石造二重塔	室 生 寺	奈良県宇陀郡室生村大字室生	奈良県宇陀郡室生村大字室生
◎23	室生寺五輪塔	1基	石造五輪塔、小五輪塔二基、基壇附	室 生 寺	奈良県宇陀郡室生村大字室生	奈良県宇陀郡室生村大字室生
◎24	守福寺宝殿	1基	石造、切妻造、妻入、向拝1間 曆応元年戊寅十一月廿二日の刻銘がある	守 福 寺	岡山県吉備郡足守町下足守	岡山県吉備郡足守町下足守
◎25	臍帯寺石幢および石塔婆	2基	石造幢 一 嘉元三年十月廿四日の刻銘がある 石造塔婆 一 嘉元三年乙巳十一月十三日の刻銘がある	臍 帯 寺	岡山県上房郡有漢町上有漢	岡山県上房郡有漢町上有漢
◎26	浄土寺宝篋印塔	1基	石造宝篋印塔	浄 土 寺	広島県尾道市屋崎町	広島県尾道市屋崎町
◎27	乗禅寺石塔	1基	石造五輪塔 4 正中三丙二月廿五日の刻銘があるもの 石造宝篋印塔 5 正中三丙 〇〇〇の刻銘があるもの 延文二十、廿一の刻銘があるもの 石造宝塔 2	乗 禅 寺	愛媛県今治市延喜	愛媛県今治市延喜

重要文化財を改めて統合の上一件とし、名称員数並びに構造及び形式を改めたもの(昭和35年12月決定)

番号	名 称	員数	構 造 及 び 形 式	所 有 者	所有者の住所	所在の場所
1	福 山 城 伏 見 櫓 筋 鉄 御 門	2 棟	三重三階櫓、本瓦葺 脇戸附櫓門、入母屋造、本瓦葺	国 (文部省所管)		広島県福山市 西町

重要文化財に新たに未指定物件を附として追加して、その員数並びに構造及び形式を改めたもの(昭和35年12月決定)

○印は今回追加指定したもの

番号	名 称	員数	構 造 及 び 形 式	所 有 者	所有者の住所	所在の場所
1	金沢城 石川門 表 門 表門北方太鼓 扉 表門南方太鼓 扉 櫓 門 続 櫓 櫓 附属左方太鼓 扉 附属右方太鼓 扉	8 棟	高麗門、鉛瓦葺 延長5.0メートル、鉛瓦葺 延長5.7メートル、鉛瓦葺 櫓門、入母屋造、鉛瓦葺 折曲り一重渡櫓、鉛瓦葺 二重二階隅櫓、鉛瓦葺 延長94.4メートル、門一所附、棧瓦 葺、石落一所、向唐破風造、鉛瓦葺 延長 148.1メートル、棧瓦葺、石落 三所、各向唐破風造、鉛瓦葺 附 ○棟札 2枚 天明七年未八月執斧始同八年 申三月成就の記があるもの 建替干時弘五 ^申 歳三月の記が あるもの	国 (文部省所管)		石川県金沢市 大手町

重要文化財の名称、員数並びに構造及び形式を改めたもの(昭和35年12月決定)

番号	名 称	員数	構 造 及 び 形 式	所 有 者	所有者の住所	所在の場所
	姫 路 城 イ の 渡 櫓 ロ の 渡 櫓 ハ の 渡 櫓 ニ の 渡 櫓 ホ の 櫓 ヘ の 渡 櫓 ト の 櫓 チ の 櫓 リ の 一 渡 櫓 リ の 二 渡 櫓 折 廻 り 櫓 井 郭 櫓 帯 の 櫓 帯 郭 櫓 太 鼓 櫓	74棟	一重渡櫓、本瓦葺 一重渡櫓、本瓦葺 一重渡櫓、本瓦葺 一重渡櫓、本瓦葺 二重二階櫓、本瓦葺 折曲り一重渡櫓、本瓦葺 一重櫓、本瓦葺 二重二階隅櫓、本瓦葺 二重二階渡櫓、本瓦葺 二重二階渡櫓、西北端折曲、本瓦葺 二重二階櫓、本瓦葺 一重櫓、本瓦葺 附 旧番所 一棟 桁行二間、梁間一間、一重、 入母屋造、本瓦葺 折曲り一重櫓、本瓦葺 二重二階櫓、本瓦葺 折曲り一重櫓、本瓦葺			

新指定重要文化財一覧(建造物の部)

番号	名 称	員数	構 造 及 び 形 式	所 有 者	所有者の住所	所在の場所
1	ニの櫓		折曲り一重櫓、本瓦葺	国 (文部省所管)		兵庫県姫路市 本町
	ロの櫓		折曲り一重櫓、本瓦葺			
	化粧櫓		一部一重櫓、一部二重二階櫓、本瓦葺			
	カの渡櫓		一重渡櫓、本瓦葺			
	又の櫓		二重二階櫓、本瓦葺			
	ヨの渡櫓		南北二棟より成り一間廊下を以て連接す、共に一重渡櫓、本瓦葺			
	ルの櫓		二重二階櫓、本瓦葺			
	タの渡櫓		一重渡櫓、本瓦葺			
	ヲの櫓		二重二階櫓、本瓦葺			
	レの渡櫓		一重渡櫓、西北端一部二重二階、本瓦葺			
	ワの櫓		二重二階隅櫓、本瓦葺			
	カの櫓		二重二階隅櫓、本瓦葺			
	菱の門		櫓門、入母屋造、本瓦葺			
	いの門		脇戸附高麗門、本瓦葺			
	ろの門		脇戸附高麗門、本瓦葺			
	はの門		櫓門、切妻造、本瓦葺			
	にの門		隅櫓式櫓門、本瓦葺			
	への門		高麗門、本瓦葺			
	との一門		櫓門、切妻造、本瓦葺			
	との二門		脇戸附高麗門、本瓦葺			
	との四門		脇戸附高麗門、本瓦葺			
	ちの門		二間棟門、本瓦葺			
	りの門		脇戸附高麗門、本瓦葺			
	ぬの門		櫓門、上部二重二階、切妻造、本瓦葺			
	水の一門		一間棟門、本瓦葺			
	水の二門		一間棟門、本瓦葺			
	備前門		脇戸附門、切妻造、本瓦葺(櫓門の上部を失う)			
	との四門東方土堀		延長4.6メートル、銃眼二所、本瓦葺			
との四門西方土堀		長さ7.6メートル、銃眼五所、本瓦葺				
との二門東方土堀		延長6.5メートル、銃眼二所、本瓦葺				
との一門東方土堀		延長20.1メートル、銃眼九所、本瓦葺				
への門東方土堀		延長18.2メートル、銃眼七所、本瓦葺				
への門西方土堀		延長4.0メートル、銃眼一所、本瓦葺				
水の一門北方築地堀		延長5.2メートル、本瓦葺				
水の一門西方土堀		延長11.5メートル、銃眼四所、本瓦葺				
ニの櫓南方土堀		延長29.3メートル、銃眼四所、本瓦葺、水の三門附属				
水の五門南方土堀		延長36.0メートル、銃眼十三所、本瓦葺、水の四門附属				
イの渡櫓南方土堀		延長12.3メートル、銃眼九所、本瓦葺、ほの門附属				
にの門東方上土堀		延長25.7メートル、銃眼十所、本瓦葺				
にの門東下方土堀		延長26.1メートル、銃眼六所、本瓦葺				
ロの櫓東方土堀		延長7.6メートル、銃眼二所、本瓦葺				
ロの櫓西方土堀		延長11.6メートル、銃眼5所、本瓦葺				

文化財保護委員会昭和35年度補助金交付一覧表

総括表（科目別一覧）

（昭和35年4月）

目・目の細分	昭和35年度 補助金	
文化財保存修理費 補助金	317,169,000	円
国宝其他建造物保存 修理費補助金	247,676,000	
日光二社一寺国宝其 他保存修理費補助金	21,945,000	
国宝其他宝物類 保存修理費補助金	22,375,000	
史跡名勝天然記念物 保存修理費補助金	25,173,000	
文化財防災施設費 補助金	139,093,550	
国宝其他防災 施設費補助金	111,120,550	
収蔵庫建設費 補助金	26,227,000	
伊能忠敬	3,087,000	
高山寺	2,090,000	
宝蔵院	4,703,000	
清涼寺	1,000,000	
東大寺	2,000,000	
金剛峯寺	11,347,000	
大山祇神社	2,000,000	
法隆寺管理費 補助金	1,746,000	
無形文化財補助金	6,317,000	
計	462,579,550	

（備考）

昭和34年度からの繰越額	国宝其他宝物類 保存修理費補助金	総経費	4,650,000円	補助金	3,720,400円
	国宝其他防災 施設費補助金	"	1,173,000円	"	938,000円
	計	"	5,823,000円	"	4,658,400円
流用	(目)無形文化財補助金から(目)文化財保存修理費へ				1,149,000円
不用額	昭和34年度分 国宝其他防災 施設費補助金				523,000円
	昭和35年度分 "				16,450円
	計				539,450円

都 道 府 県 別 交 付 金 額

府 県 名	科 目	国 宝 其 他 建 造 物		日 光 二 社 一 寺 国		国 宝 其 他 宝 物 類		史 跡 名 勝 天 然 記		国 宝 其 他 防 災	
		保 存 補 助 費 金	修 理 費 金	宝 物 保 存 費 補 助 金	修 理 費 補 助 金	保 存 補 助 費 金	修 理 費 金	補 助 費 金	修 理 費 金	施 設 費 補 助 金	
		円	件	円	件	円	件	円	件	円	件
北 海 道								1,500,000	1	100,000	1
青 岩 宮 秋 山	森 手 城 田 形	1,149,000	1			1,307,000	4	500,000	1	1,725,000	2
										2,432,000	3
										3,752,000	2
										1,000,000	1
										2,696,000	2
福 次 栴 群 埼	島 城 木 馬 玉	500,000	1			278,000	2			996,000	7
		1,520,000	1	21,945,000	3	219,000	2	6,000,000	1	1,505,000	1
		1,091,000	1					433,000	1	8,609,000	4
		800,000	1							100,000	1
千 東 神 新 富	葉 京 川 潟 山	4,740,000	1			2,290,000	6			4,516,000	3
		8,490,000	4			430,000	1			658,000	1
		2,436,000	1			5,080,000	1	500,000	1	5,250,000	3
		4,660,000	3							100,000	1
										934,000	1
石 福 山 長 岐	川 井 梨 野 阜	5,711,000	2							300,000	2
		2,660,000	1								
		28,578,000	4							125,000	1
		3,362,000	3			208,000	1	2,240,000	2	4,003,000	6
		3,400,000	1			223,000	1			700,000	1
静 愛 三 滋 京	岡 知 重 賀 都	1,140,000	1							3,097,000	4
		13,719,000	8			835,000	4			3,860,000	5
						187,000	1			1,075,000	3
		26,803,000	12			637,000	2	1,350,000	2	4,723,000	4
		33,716,000	10			4,751,000	16	300,000	1	6,660,000	6
大 兵 奈 和 鳥	阪 庫 良 山 取	13,439,000	4			328,000	3	1,950,000	1	5,742,000	4
		20,260,000	3					3,500,000	1	500,000	1
		29,793,000	9			2,067,000	6			18,943,000	12
		5,874,000	4			1,566,000	6			5,131,000	2
						300,000	1	500,000	1		
島 岡 広 山 徳	根 山 島 口 島	7,373,000	1			192,000	1	650,000	2	1,405,000	3
		5,500,000	1					2,500,000	1	940,000	4
						177,000	1	600,000	2	1,070,000	2
										1,636,000	4
										1,132,000	3
香 愛 高 福 佐	川 媛 知 岡 賀	2,927,000	2								
		7,884,000	2			1,300,000	1			3,780,000	1
		1,008,000	1							1,782,000	3
		550,000	1					650,000	2	8,329,000	5
										150,000	1
長 熊 大 宮 鹿	崎 本 分 崎 島	6,800,000	1							281,550	2
		273,000	1					2,000,000	1	878,000	2
										405,000	2
										100,000	1
総 計		247,676,000	87	21,945,000	3	22,375,000	60	25,173,000	21	111,120,550	117

お よ び 交 付 件 数 一 覧

収 蔵 庫 建 設 費 補 助 金	法 隆 寺 管 理 費 補 助 金	無 形 文 化 財 補 助 金	合 計		府 県 名
			金 額	件 数	
円 件	円 件	円 件	円	件	
			1,600,000	2	北 海 道
		150,000 1	3,374,000	4	青 岩 宮 秋 山
		150,000 1	3,889,000	8	
			3,902,000	3	
			1,000,000	1	森 手 城 田 形
			4,216,000	3	
		750,000 1	1,274,000	9	福 次 柄 群 埼
			8,974,000	6	
			32,507,000	9	
			1,091,000	1	島 城 木 馬 玉
			900,000	2	
3,087,000 1			14,633,000	11	千 東 神 新 富
		354,000 2	9,932,000	8	
		150,000 1	13,416,000	7	
			4,760,000	4	奈 葉 京 川 潟 山
			934,000	1	
			6,011,000	4	石 福 山 長 岐
			2,660,000	1	
			28,703,000	5	
			9,813,000	12	川 井 梨 野 阜
			4,323,000	3	
		393,000 2	4,237,000	5	静 愛 三 滋 京
		200,000 1	18,807,000	19	
			1,462,000	5	
7,793,000 3		852,000 2	33,513,000	20	岡 知 重 賀 都
			54,072,000	38	
		756,000 2	22,215,000	14	大 兵 奈 和 鳥
2,000,000 1	1,746,000 1		24,260,000	5	
11,347,000 1			54,549,000	29	
			23,918,000	13	歌 阪 庫 良 山 取
			800,000	2	
			2,055,000	5	島 岡 広 山 德
			11,005,000	7	
			6,570,000	3	
			2,413,000	7	根 山 島 口 島
			1,132,000	3	
		912,000 3	3,839,000	5	香 愛 高 福 佐
2,000,000 1			14,964,000	5	
		1,500,000 1	2,790,000	4	
			11,029,000	9	川 媛 知 岡 賀
			150,000	1	
		150,000 1	6,950,000	2	長 熊 大 宮 鹿 児
			281,550	2	
			3,151,000	4	
			405,000	2	
			100,000	1	島
26,227,000 7	1,746,000 1	6,317,000 18	462,579,550	314	総 計

文化財保存修理費補助金

国宝其他建造物保存修理費補助

(昭和35年度)

番号	県別	所有者 (管理団体)	名 称	所 在 地	昭和35年度補助額	備 考
			(一般工事)		円	
1	青森	弘前市	弘前城二の丸辰巳櫓	弘前市白銀町	1,149,000	完
2	山形	立石寺	立石寺中堂	山形市大字山寺	1,520,000	
3	茨城	鹿島神宮	鹿島神宮 (本殿、石の間、幣殿 拜殿)	鹿島郡鹿島町	500,000	
4	栃木	大幡神社	大幡神社楼門、本殿	矢板市木幡	1,520,000	
5	群馬	雷電神社	雷電神社楼門八幡宮 稲荷神社社殿	邑楽郡板倉町	1,091,000	完
6	千葉	笠森寺	笠森寺観音堂	長生郡長南町	4,740,000	完
7	東京	金剛寺	金剛寺仁王門	南多摩郡日野町	120,000	完
8	"	根津神社	根津神社楼門	文京区根津須賀町	560,000	完
9	"	"	根津神社 唐門、西門、透塀、楼門	"	7,440,000	
10	"	正福寺	正福寺地蔵堂	北多摩郡東村山町	370,000	完
11	神奈川	三溪園 保勝会	旧矢筥原家住宅	横浜市中区本牧三の谷	2,436,000	完
12	新潟	(新発田市)	新発田城 表門、旧二の丸隅櫓	新発田市本丸	2,760,000	完
13	"	白山神社	白山神社本殿	西頸城郡能生町	1,140,000	
14	"	渡辺寿太郎	渡辺家住宅	岩船郡関川村	760,000	
15	石川	那谷寺	那谷寺書院、庫裏	小松市那谷町	2,191,000	完
16	"	前田利建	成巽閣	金沢市出羽町	3,520,000	
17	福井	妙楽寺	妙楽寺本堂	小浜市野代	2,660,000	
18	山梨	善光寺	善光寺本堂	甲府市善光寺町	14,293,000	
19	"	最恩寺	最恩寺仏殿	南巨摩郡富沢町	1,248,000	完
20	"	高野宅美	高野家住宅	塩山市上於曾	2,237,000	完
21	長野	開善寺	開善寺山門	飯田市上川路	760,000	
22	岐阜	新長谷寺	新長谷寺客殿、塔婆	関市長谷寺町	3,400,000	
23	静岡	江川英文	江川家住宅	田方郡韭山村	1,140,000	
24	愛知	曼陀羅寺	曼陀羅寺正堂	江南市大字前飛保	9,025,000	完
25	"	幡頭神社	幡頭神社本殿	幡豆郡吉良町	397,000	完
26	滋賀	彦根市	彦根城 天守附櫓及び外間櫓	彦根市金亀町	637,000	完
27	"	"	彦根城 西の丸三重櫓及び続櫓 二の丸佐和口多間櫓	"	6,302,000	
28	"	日吉大社	日吉大社末社東照宮	大津市坂本木町	8,300,000	
29	"	石山寺	石山寺本堂	大津市石山寺辺町	4,940,000	完
30	"	長命寺	長命寺本堂	近江八幡市長命寺町	372,000	完
31	"	園城寺	園城寺金堂、關伽井屋	大津市園城寺町	693,000	完
32	"	西明寺	西明寺三重塔	犬上郡甲良町	123,000	完
33	"	春日神社	春日神社本殿	愛知郡湖東町	480,000	完
34	京都	京都市	二条城二の丸御殿台所	京都市中京区二条通	4,500,000	完
35	"	竜吟庵	竜吟庵方丈、表門、庫裏	" 東山区木町	4,230,000	
36	"	教王護国寺	教王護国寺五重塔	" 南区九条町	7,861,000	完

番号	県別	所有者 (管理団体)	名称	所在地	昭和35年度補助額	備考
37	京都	大仙院	大仙院本堂	京都市北区紫野大徳寺町	8,075,000	完
38	"	金地院	東照宮(金地院)	"左京区南禅寺福地町	6,000,000	
39	"	賀茂別雷社	賀茂別雷神社拜殿 外 4	" 北区上賀茂山町	651,000	完
40	"	賀茂御祖社	賀茂御祖神社舞殿 外 11	" 左京区下鴨泉川町	584,000	完
41	"	海住山寺	海住山寺五重塔	相楽郡加茂町	1,140,000	
42	"	曼殊院	曼殊院本堂	京都市 左京区一乗寺竹の内町	500,000	
43	"	十八神社	十八神社本堂	宇治市菟道奥の池	175,000	完
44	大阪	来迎寺	来迎寺本堂	泉南郡熊取町	1,978,000	完
45	"	四天王寺	四天王寺六時堂	大阪市天王寺区元町	5,000,000	
46	"	(大阪府)	大阪城 金蔵、焰硝蔵、千貫櫓	" 東区馬場町	5,000,000	
47	"	住吉大社	住吉大社本殿	" 住吉区住吉町	1,461,000	
48	兵庫	円教寺	円教寺食堂、護法堂	姫路市書写	11,000,000	
49	"	太山寺	太山寺本堂	神戸市垂水区伊川谷町	8,500,000	
50	"	天津神社	天津神社本殿	美嚢郡吉川町	760,000	
51	奈良	東大寺	東大寺中門、廻廊	奈良市雑司町	7,800,000	
52	"	法隆寺	法隆寺妻室	生駒郡斑鳩町	3,600,000	
53	"	円成寺	円成寺本堂、楼門	奈良市忍辱山町	9,360,000	完
54	"	当麻寺	当麻寺曼荼羅堂	北葛城郡当麻村	3,824,000	完
55	"	興福寺	興福寺大湯屋、北円堂	奈良市登大路町	1,840,000	
56	"	伝香寺	伝香寺本堂	" 小川町	1,080,000	
57	"	今西一郎	今西家住宅	橿原市今井町	880,000	
58	"	長岳寺	長岳寺庫裏	天理市柳本町	340,000	完
59	和歌山	白岩丹生社	白岩丹生神社本殿	有田郡金屋町	1,339,000	完
60	"	和歌山市	和歌山城岡口門附土塀	和歌山市一番丁	1,715,000	完
61	"	八幡神社	八幡神社(下津)本殿	海草郡下津町	1,680,000	完
62	"	(高野山文化 財保存会)	薬師堂、位牌堂 閑谷齋講堂 (講堂、小齋、習芸齋及 び飲堂、文庫、公門)	伊都郡高野町	1,140,000	
63	岡山	(岡山県)	閑谷齋講堂 (講堂、小齋、習芸齋及 び飲堂、文庫、公門)	和気郡備前町	7,373,000	完
64	広島	明王寺	明王院五重塔	福山市草戸町	5,500,000	
65	香川	金刀比羅宮	金刀比羅宮奥書院	仲多度郡琴平町	1,420,000	完
66	"	観音寺	観音寺金堂	観音寺市観音寺町	1,507,000	
67	愛媛	浄土寺	浄土寺本堂	松山市大字鷹子	4,884,000	完
68	"	宇和島市	宇和島城天守	宇和島市丸の内	3,000,000	
69	高知	豊楽寺	豊楽寺薬師堂	長岡郡大豊村	1,008,000	完
70	福岡	住吉神社	住吉神社本殿	福岡市大字住吉	550,000	完
71	長崎	諫早市	眼鏡機	諫早市高城町公園内	6,800,000	
72	大分	泉福寺	泉福寺開山堂	東国東郡国東町	273,000	完
			小計	72 件	223,152,000	
			(災害復旧工事)			

文化財保護委員会昭和35年度補助金交付一覧

番号	県別	所有者 (管理団体)	名称	所在地	昭和35年度補助額	備考
					円	
73	埼玉	東照宮	東照宮 (本殿、唐門、瑞垣、 拝殿及び幣殿、隨身門)	川越市大字小仙波	800,000	
74	山梨	善光寺	善光寺山門	甲府市善光寺町	10,800,000	
75	長野	新海三社 新神	新海三社神社東本社	南佐久郡臼田町	922,000	完
76	"	定勝寺	定勝寺本堂	西筑摩郡大桑村	1,680,000	完
77	愛知	徳川義親	源敬公廟	瀬戸市品野町	405,000	完
78	"	観音寺	観音寺多宝塔	名古屋市中川区荒子町	788,000	完
79	"	富吉建速 神社	富吉建速神社本殿	海部郡蟹江町	122,000	完
80	"	万徳寺	万徳寺鎮守堂	稲沢市長野町	1,400,000	完
81	"	東照宮	東照宮(鳳来山)	南設楽郡鳳来町	682,000	完
82	"	津島神社	津島神社本殿	津島市神明町	900,000	完
83	滋賀	豊満神社	豊満神社四脚門	愛知郡愛知川町	1,188,000	完
84	"	甲良神社	甲良神社権殿	犬上郡甲良町	968,000	完
85	"	新宮神社	新宮神社表門	甲賀郡甲南町	2,440,000	完
86	"	宝厳寺	宝厳寺唐門	東浅井郡びわ村	360,000	完
87	奈良	宇奈多理座 高御神社	宇奈多理座高 御魂神社本殿	奈良市法華寺町	1,069,000	完
			小計	15件	24,524,000	
			合計	87件	247,676,000	

日光二社一寺国宝其他保存修理費補助金

(昭和35年度)

番号	県別	所有者 (管理団体)	名称	所在地	昭和35年度補助額	備考
					円	
1	栃木	二荒山神社	二荒山神社 中宮祠本殿	日光市中宮祠	2,117,000	
2	"	東照宮	東照宮透塀、神楽殿、 本殿蒔絵扉、中神庫、 仮殿鐘楼	" 山内	10,539,000	
3	"	輪王寺	輪王寺 三仏堂、大猷院二天門	"	9,289,000	
			計	3件	21,945,000	

国宝其他宝物類保存修理補助金

(昭和35年度)

番号	県別	所有者 (管理団体)	名 称	所 在 地	昭和35年度補助額	備 考
			(絵 画)		円	
1	福 島	如 来 寺	絹本著色阿弥陀三尊像	平市山崎	86,000	
2	愛 知	大 樹 寺	大 方 丈 障 壁 画	岡崎市鴨田町	340,000	
3	"	妙 原 寺	絹本著色 善光寺如来絵伝 3	" 桑子町	158,000	
4	"	"	絹本著色 法然上人絵伝 3	" "	158,000	
5	京 都	万 福 寺	紙本著色五百羅漢図 8	宇治市五ヶ庄	391,000	
6	"	三 宝 院	金地著色舞楽図 2	京都市伏見区醍醐東大路町	181,000	
7	"	円 徳 院	紙 本 墨 画 山 水 図 8	" 東山区八坂鳥居前 下ル河原町	402,000	
8	"	天 寧 寺	絹本著色十六羅漢像 8	福知山市	717,000	
9	"	醍 醐 寺	" 金剛夜叉明王像	京都市伏見区醍醐伽藍町	90,000	
10	"	知 恩 寺	" 善 導 大 師 像	" 左京区田中所前町	160,000	
11	"	高 台 寺	" 豊臣秀吉像他 3	" 東山区下河原町	419,000	
12	大 阪	延 命 寺	" 兜率天曼荼羅図	河内長野市神ヶ丘	90,000	
13	"	金 剛 寺	" 虚空像菩薩像	" 天野町	81,000	
14	和歌山	(高野山文 財保存会)	" 五大力菩薩像	伊都郡高野町	281,000	
15	"	"	" 惠果阿闍梨像	"	182,000	
16	"	"	" 武田信玄像	"	72,000	
17	"	"	紙本白描及著色 覚 禪 抄	"	220,000	
			(彫 刻)			
18	岩 手	愛宕神社	木造兜跋毘沙門天立像	江刺市藤里	329,000	
19	"	黒石寺	" 僧 形 座 像	水沢市黒石町	84,000	
20	"	金色院	金色堂壇上諸仏 32	西磐井郡平泉町	789,000	
21	福 島	長 隆 寺	木 造 地 蔵 菩 薩 立 像	石城郡四倉町	192,000	
22	茨 城	善 重 寺	" 聖 徳 太 子 立 像	水戸市酒門町	125,000	
23	千 葉	報 恩 寺	" 阿 弥 陀 如 来 坐 像	長生郡長南町	408,000	
24	"	松 虫 寺	" 七 仏 薬 師 像 7	印旛郡印旛村	171,000	
25	"	莊 嚴 寺	" 十 一 面 観 音 立 像	佐原市天王台	427,000	
26	"	飯 尾 寺	" 不 動 明 王 坐 像	長生郡長柄町	178,000	
27	"	常 灯 寺	" 薬 師 如 来 坐 像	銚子市常世田町	456,000	
28	神奈川	高 徳 院	銅造阿弥陀如来坐像	鎌倉市長谷	5,080,000	
29	長 野	鳩 嶺 八 幡 社	木 造 誉 田 別 尊 像	飯田市松尾	208,000	
30	三 重	善 教 寺	木造阿弥陀如来坐像 納 入 文 書	四日市市	187,000	
31	京 都	法 金 剛 院	" 阿 弥 陀 如 来 坐 像	京都市右京区花園扇野町	522,000	
32	"	六波羅蜜寺	" 薬 師 如 来 坐 像	" 東山区松原通	475,000	
33	"	大 報 恩 寺	" 六 観 音 像 納 入 文 書 8	" 上京区五辻通六軒町	60,000	
34	大 阪	岩 湧 寺	" 大 日 如 来 坐 像	河内長野市加賀田	157,000	
35	奈 良	法 隆 寺	塑 造 塔 本 四 面 具	生駒郡斑鳩町	541,000	
36	"	"	" 梵 天 帝 釈 天 立 像 2	" "	99,000	

文化財保護委員会昭和35年度補助金交付一覧

番号	県別	所有者 (管理団体)	名称	所在地	昭和35年度補助額	備考
37	奈良	法隆寺	塑造四天王立像 4	生駒郡斑鳩町	135,000	
38	"	吉田寺	木造阿弥陀如来坐像	" "	529,000	
39	岡山	東寿院	" 阿弥陀如来坐像 納入文書 (工芸)	邑久郡牛窓町	192,000	
40	岩手	金色院	木造天蓋	西磐井郡平泉町	105,000	
41	茨城	鹿島神宮	梅竹蒔絵鞍	鹿島郡鹿島町	94,000	
42	岐阜	春日神社	能装束類	関市春日	223,000	
43	愛知	熱田神宮	古神宝類	名古屋市熱田区新宮坂町	179,000	
44	京都	醍醐寺	金銅両界曼荼羅	京都市伏見区醍醐伽藍町	107,000	
45	"	教王護国寺	木造彩色大壇	" 南区九条町	123,000	
46	奈良	唐招提寺	" 鼈大鼓縁他 3	奈良市五条町	546,000	
47	和歌山	(高野山文化) 財保存会	紙胎花鳥蒔絵念珠箱	伊都郡高野町	139,000	
48	山口	防府天満宮	浅黄威鎧	防府市	177,000	
49	愛媛	大山祇神社	色々威胴丸他 5 (書跡)	越智郡大三島町	1,300,000	
50	東京	増上寺	大蔵経(宋版)	東京都港区芝公園	430,000	
51	滋賀	園城寺	大蔵経(尊氏願経)	大津市園城寺町	331,000	
52	"	延暦寺	伝教大師入唐牒	大津市坂本本町	306,000	
53	京都	陽明文庫	深心院関白記 8	京都市右京区宇多野上の谷町	462,000	
54	"	神護寺	経帙 40	" " 梅ヶ畑高雄町	276,000	
55	"	教王護国寺	東寺文書	" 南区九条町	79,000	
56	"	万福寺	黄檗山木額柱連下書	宇治市五ヶ庄	287,000	
57	奈良	興福寺	紺紙金字成唯識論	奈良市登大路町	217,000	
58	和歌山	(高野山文化) 財保存会	又続宝簡集 (考古)	伊都郡高野町	672,000	
59	千葉	木更津市	金鈴塚出土品のうち 金銅装環頭大刀残次他	木更津市	650,000	
60	鳥取	国分寺	伯耆国倉吉国分寺 古墳出土品	倉吉市国分	300,000	
			計	60 件	22,375,000	

(備考)

昭和34年度から繰越額

神奈川県 高德院銅造阿弥陀如来坐像保存修理費	総額	4,650,000円
	補助額	3,720,400円
	負担額	929,600円

史跡名勝天然記念物保存修理費補助金

(昭和35年度)

番号	県別	所有者 (管理団体)	名称	所在地	昭和35年度補助額	備考
1	北海道	(函館市)	五稜郭跡	函館市五稜郭	1,500,000	
2	青森	(弘前市)	弘前城跡	弘前市	500,000	
3	茨城	(茨城県)	旧弘道館	水戸市北三の丸	6,000,000	
4	栃木	(足利市)	足利氏宅跡(饗阿寺)	足利市家富町	433,000	
5	神奈川	(小田原市)	小田原城跡	小田原市	500,000	
6	長野	(白田町)	竜岡城跡	南佐久郡白田町	1,960,000	
7	"	(山の内町)	渋の地獄谷噴泉	下高井郡山の内町	280,000	
8	滋賀	彦根市	彦根城跡	彦根市金亀町	1,000,000	
9	"	(滋賀県)	安土城跡	蒲生郡安土町 神崎郡能登川町	350,000	
10	京都	京都市	旧二条離宮(二条城)	京都市中京区二条通	300,000	
11	大阪	(大阪市)	大阪城跡	大阪市東区馬場町 杉山町	1,950,000	
12	兵庫	(姫路市)	姫路城跡	姫路市本町	3,500,000	
13	鳥取	(鳥取市)	鳥取城跡	鳥取市	500,000	
14	島根	万福寺	万福寺庭園	益田市益田	150,000	
15	"	(松江市)	松江城	松江市殿町	500,000	
16	岡山	岡山県	岡山後楽園	岡山市古京町	2,500,000	
17	山口	(三隅町)	村田清風旧宅および墓	大津郡三隅町	100,000	
18	"	(萩市)	明神池	萩市	500,000	
19	福岡	(福岡市)	福岡城跡	福岡市大名町	300,000	
20	"	(久留米市)	日輪寺古墳	久留米市京町	350,000	
21	大分	(臼杵市)	臼杵磨崖仏	臼杵市	2,000,000	
			計	21 件	25,173,000	

文化財防災施設費補助金

国宝其他防災施設費補助金

(昭和35年度)

番号	県別	所有者 (管理団体)	名 称	所 在 地	補 助 額	備 考
			(建造物防災施設)		円	
1	宮 城	瑞 巖 寺	瑞巖寺本堂他6棟	宮城郡松島町	3,177,000	A, G
2	山 形	月山神社 出羽神社 湯殿山神社	羽黒山五重塔	東田川郡羽黒町	1,716,000	D, C G, X
3	"	正 善 院	黄 金 堂	"	980,000	C, D, G
4	栃 木	西 明 寺	西明寺楼門他1棟	芳賀郡益子町	980,000	B, G, H
5	"	二荒山神社	二荒山神社本殿 他 22 棟	日光市山内	2,506,000	} G, B
6	"	東 照 宮	東照宮本殿他 39 棟	"	3,310,000	
7	"	輪 王 寺	輪王寺本殿他 33 棟	"	1,813,000	
8	千 葉	竜 正 院	竜正院仁王門	香取郡下総町	520,000	C, G, H
9	"	笠 森 寺	笠森寺本堂	長生郡長南町	3,196,000	A, G
10	東 京	根津神社	根津神社本殿他6棟	文京区根津須賀町	658,000	G
11	神奈川	三保溪勝園会	臨春閣他 10 棟	横浜市中区本牧三之谷	4,860,000	A, D
12	富 山	護国八幡宮	護国八幡宮社殿	西礪波郡石動町	934,000	C, G
13	長 野	浄 光 寺	浄光寺本堂	上高井郡小布施町	386,000	A
14	"	遠 照 寺	遠照寺本堂	上伊那郡高遠町	472,000	C, G
15	岐 阜	新長谷寺	新長谷寺本堂他7棟	関市長谷寺町	700,000	A, G
16	愛 知	尾張大國霊神社	尾張大國霊神社門 拜 殿、楼	稲沢市国府宮町	1,755,000	A, G
17	滋 賀	油日神社	油日神社拜殿他3棟	甲賀郡甲賀町	1,146,000	"
18	"	延 暦 寺	延暦寺転法輪堂 他 2 棟	大津市坂本町	1,764,000	D
19	京 都	伏見稲荷大社	伏見稲荷大社本殿 他 1 棟	京都市伏見区深草藪の内	1,619,000	C, G, D
20	"	万 福 寺	万福寺本堂他 13 棟	宇治市五ヶ荘	1,510,000	A, G, X
21	"	大 報 恩 寺	大報恩寺本堂	京都市上京区五辻通 六軒町	1,456,000	P
22	"	西 本 願 寺	西本願寺本堂他11棟	" 下京区堀川通 花屋町	1,275,000	D
23	大 阪	住吉大社	住吉大社本殿他4棟	大阪市住吉区住吉町	2,940,000	A, G
24	兵 庫	名草神社	名草神社三重塔	養父郡八鹿町	500,000	A
25	奈 良	大神神社	大神神社拜殿他2棟	磯城郡大三輪町	3,850,000	"
26	"	石上神宮	石上神宮拜殿他3棟	天理市布留町	822,000	"
27	"	長 谷 寺	長谷寺本堂	桜井市	2,040,000	"
28	"	東 大 寺	大 仏 殿 他 32 棟	奈良市雑司町	958,000	H
29	"	元 興 寺	元興寺極楽坊本堂 他 2 棟	" 中院町	6,565,000	F
30	和歌山	根 来 寺	根来寺大塔大師堂	那賀郡岩出町	1,400,000	A
31	"	(高野山文化 財保存会)	奥 の 院 経 藏	伊都郡高野町	3,731,000	"
32	岡 山	吉備津神社	吉備津神社本殿、南北随神門	吉備津郡高松町	483,000	H
33	徳 島	丈 六 寺	丈六寺三門他 3 棟	徳島市丈六町	600,000	A, D, X
34	愛 媛	大山祇神社	大山祇神社本殿 拜 殿	越智郡大三島町	3,780,000	A

番号	県別	所有者 (管理団体)	名 称	所 在 地	補 助 額	備 考
35	高 知	高 知 県	高知城天守他 14 棟	高知市	1,230,000 ^円	A, G
36	福 岡	英彦山神社	英彦山神社奉幣殿	田川郡添田町	1,200,000	G, D
37	"	住吉神社	住吉神社本堂	福岡市住吉町	4,395,000	A
38	大 分	神 角 寺	神 角 寺 本 堂	大野郡朝地町	723,000	"
			小 計	38 件	71,950,000	
			(宝物防災施設)			
39	福 島	弘 安 寺	不銅十一面観音像他	大沼郡新鶴村	203,000	C, Y
40	滋 賀	延 暦 寺	木造下動明王二童子	大津市坂本町	1,613,000	A, D
			小 計	2 件	1,816,000	
			(宝物保存施設)			
41	岩 手	勝 行 院	木造阿弥陀如来坐像	花巻市鍛冶町	617,000	I
42	"	毘 沙 門 堂	" 毘沙門天立像他 4	和賀郡東和町	1,327,000	"
43	宮 城	雙 林 寺	" 薬師如来坐像他 2	栗原郡築館町	575,000	"
44	山 梨	常 説 寺	白 輿	中巨摩郡敷島町	125,000	Z
45	長 野	福 満 寺	木造薬師如来坐像	東筑摩郡麻績町	675,000	I
46	愛 知	大 樹 寺	障 壁 画	岡崎市鴨田町	176,000	"
47	三 重	神 宮 寺	木造薬師如来像他 2	鈴鹿市稻生町	500,000	"
48	"	光 善 寺	" 薬師如来及両脇 侍像 3	津市片田	500,000	"
49	奈 良	(吉野山会) 野 勝 山 会	木造玉依姫坐像他 45	吉野郡吉野町	1,633,000	"
50	"	大 安 寺	" 千手観音像他 8	奈良市大安寺町	1,725,000	"
51	島 根	赤穴八幡宮	" 八幡神像他 4	飯石郡赤来町	330,000	"
52	徳 島	鶴 林 寺	" 地藏菩薩立像	勝浦郡勝浦町	402,000	"
53	高 知	安 楽 寺	" 阿弥陀如来坐像	高知市洞ヶ島町	502,000	"
54	福 岡	長 谷 寺	" 十一面観音立像	鞍手郡鞍手町	405,000	"
55	"	承 天 寺	" 釈迦三尊像他 10	福岡市上辻堂町	829,000	"
			小 計	15 件	10,321,000	
			(史跡名勝天然記) 念物防災施設)			
56	茨 城	(茨 城 県)	常 磐 公 園	水戸市常磐町 見河町	1,505,000	C, E, G
57	長 野	(松 代 町)	旧 文 武 学 校	埴科郡松代町	770,000	A
58	島 根	医 光 寺	医 光 寺 庭 園	益田市益田町	250,000	Q, Y
59	山 口	松 陰 神 社	吉田松陰幽囚の旧宅 松 下 村 墓	萩市	736,000	G
			小 計	4 件	3,261,000	
			(史跡名勝天然記) 念物保存施設)			
60	北海道	(北 海 道)	釧路のタンチョウ およびその繁殖地 蕪島のウミネコ繁殖 地	釧路郡釧路村ほか	100,000	U
61	青 森	(八 戸 市)		八戸市鮫町	225,000	N, T
62	岩 手	(陸 前 高 田 市)	高 田 松 原	陸前高田市	488,000	T
63	福 島	(原 町 市)	桜 井 古 墳	原町市	135,000	K, L, M, N

文化財保護委員会昭和年35度補助金交付一覧

番号	県別	所有者 (管理団体)	名 称	所 在 地	補 助 額	備 考
64	福 島	(会津若松市)	高瀬の大木(ケヤキ)	会津若松市	87,000 ^円	M, R
65	"	(北塩原町)	雄国沼湿原植物群落	耶麻郡北塩原村	191,000	K, N, L, M
66	"	(磐城市)	中釜戸のシダレモミジ	磐城市	80,000	K, L, M N, S
67	"	(国見町)	石母田供養石塔	伊達郡国見町	100,000	K, L, M, O
68	埼 玉	(美園村)	野田のサギおよびその繁殖地	北足立郡義園村	100,000	U
69	神奈川	松岡宏明 松岡シン	石 垣 山	小田原市幸	190,000	K, L, M
70	新 潟	(新潟県)	ト キ	新潟県下	100,000	U
71	石 川	(石川県)	ト キ	石川県下	100,000	"
72	静 岡	竜華寺	竜華寺のソテツ	清水市	110,000	L, N, R
73	三 重	(亀山市)	野村一里塚	亀山市	75,000	K, L, M
74	奈 良	(桜井市)	花山塚古墳	桜井市	100,000	L, N
75	"	(橿原市)	菖蒲池古墳	橿原市	100,000	L, O
76	"	(奈良県)	東大寺旧境内	奈良市手貝町	200,000	K, L
77	岡 山	(岡山市)	神宮寺山古墳	岡山市北方	110,000	K, L, M, S
78	"	(備前町)	伊部南大窯跡	和気郡備前町	147,000	K, L, M
79	広 島	(広島県)	縮 景 園	広島市上流川町	870,000	N
80	山 口	(熊毛町)	八代のツルおよびその渡来地	熊毛郡熊毛町	50,000	U
81	"	(萩市)	見島ウシ産地	萩市	100,000	"
82	徳 島	(美馬町)	段 の 塚 穴	美馬郡美馬町	130,000	K, L, O
83	高 知	(高知県)	土佐のオナガドリ	高知県下	50,000	U
84	佐 賀	(嬉野町)	嬉野の大チャノキ	藤津郡嬉野町	150,000	N
85	熊 本	(熊本市)	千金甲古墳	熊本市小島町	143,550	O
86	"	(菊水町)	江田穴観音古墳 江田船山古墳	玉名郡菊水町	138,000	K, L, O
87	大 分	(日田市)	法恩寺山古墳群	日田市日高	155,000	K, N, M
88	宮 崎	(川南町)	川南古墳群	児湯郡川南町	202,000	K, L, M
89	"	(高鍋町)	持田古墳群	" 高鍋町	203,000	L, M
90	鹿児島	(出水市) (高尾野市) 野田村	鹿児島県のツルおよびその渡来地	出水市、出水郡高尾野町、野田村	100,000	U
			小 計	31 件	5,029,550	
			(史跡買上)			
91	静 岡	磐田市	遠江国分寺跡	磐田市中央町	2,094,000	W
92	大 阪	美 陵 町	古室山古墳群	南河内郡美陵町	2,052,000	"
93	島 根	松江市	出雲国分寺跡附古道	松江市竹矢町	825,000	"
			小 計	3 件	4,971,000	
			(埋蔵文化財収蔵庫)			
94	静 岡	浜松市	蜷塚遺跡出土品	浜松市蜷塚町	693,000	I
95	福 岡	前原町	志登支石墓群出土品	糸島郡前原町	1,500,000	"
			小 計	2 件	2,193,000	

文化財保護委員会昭和35年度補助金交付一覧

番号	県別	所有者 (管理団体)	名 称	所 在 地	補 助 額	備 考
					円	
			(埋蔵文化財) (緊急調査)			
96	青森	弘前市	岩木山ろく古代遺跡	弘前市	1,500,000	V
97	福島	福島県	遺跡調査(台帳)	県下	200,000	"
98	千葉	千葉県	印旛沼遺跡	印旛郡	800,000	"
99	神奈川	神奈川県	遺跡調査(台帳)	県下	200,000	"
100	石川	加賀市	玉造遺跡	加賀市	200,000	"
101	長野	長野県	遺跡調査(台帳)	県下	200,000	"
102	静岡	静岡県	"	"	200,000	"
103	愛知	小坂井町	篠東遺跡	宝飯郡小坂井町	229,000	"
104	"	愛知県	常滑古窯跡群	常滑市ほか	1,500,000	"
105	"	"	遺跡調査(台帳)	県下	200,000	"
106	滋賀	滋賀県	"	"	200,000	"
107	京都	京都府	鳥羽離宮跡	伏見区西竹田内畑町 ほか	300,000	"
108	大阪	大阪府	新堂廃寺跡	富田林市	550,000	"
109	"	大阪府	遺跡調査(台帳)	府下	200,000	"
110	奈良	奈良県	飛鳥遺跡	高市郡明日香村	750,000	"
111	"	"	遺跡調査(台帳)	県下	200,000	"
112	岡山	岡山県	"	"	200,000	"
113	広島	広島県	"	"	200,000	"
			小 計	18 件	7,829,000	
			(民俗資料収蔵庫)			
114	秋田	昭和町	八郎潟漁撈用具	南秋田郡昭和町	1,000,000	I
115	長野	(松本市)	七夕人形コレクション	松本市	1,500,000	"
116	京都	(綾部市)	丹波焼コレクション	綾部市	500,000	"
117	山口	防府市	江崎のマルキブネ製塩用具	防府市	750,000	"
			小 計	4 件	3,750,000	
			合 計	117 件	111,120,550	

(備考) 昭和34年度からの繰越額

滋賀県 名神道路遺跡(緊急調査)	{	総経費	425,000円
		補助額	340,000円
		負担額	85,000円
兵庫県 名神道路遺跡(緊急調査)	{	総経費	748,000円
		補助額	598,000円(うち523,000円不用)
		負担額	150,000円
計	{	総経費	1,173,000円
		補助額	938,000円
		負担額	235,000円

文化財保護委員会昭和35年度補助金交付一覧

防災施設備考欄施設内容略号

A 消火栓	H 避雷針	O 覆屋	V 緊急調査
B 消火水路	I 保存庫・収蔵庫	P 防火壁	W 買上
C ポンプ	J 金庫	Q 水害防止等	X 消防道路
D 警火装置	K 標識	R 支柱	Y 水路等改修
E 報知機	L 説明板	S 注意札	Z 施設修理
F 障害物撤去	M 境界標	T 整地等	
G 貯水槽、貯水池	N 囲棚	U 餌料	

収蔵庫建設費補助金 (昭和35年度)

番号	県別	所有者 (管理団体)	名称	所在地	補助額	備考
1	千葉	(佐原市)	(伊能忠敬遺品収蔵庫) 建設費補助金 伊能忠敬遺書並遺品85点	佐原市佐原	円 3,087,000	
2	京都	高山寺	(高山寺収蔵庫) 建設費補助金 絹本着色仏眼 仏母像他 1,185点	京都市右京区梅ヶ畑 梅尾町	2,090,000	
3	"	宝蔵院	(宝蔵院収蔵庫) 建設費補助金 鉄眼版一切経 版木 48,775枚	宇治市五ヶ荘	4,703,000	
4	"	清涼寺	(清涼寺収蔵庫) 建設費補助金 絵画、彫刻他 303点	京都市右京区嵯峨積 迦堂藤木町	1,000,000	
5	奈良	東大寺	(東大寺収蔵庫) 建設費補助金 絵画、彫刻他 1,061点	奈良市雑司町	2,000,000	
6	和歌山	(高野山文化) (財保存会)	(金剛峯寺収蔵庫) 建設費補助金 彫刻24点、書跡18,439点 絵画 76点他 34点	伊都郡高野町	11,347,000	
7	愛媛	大山祇神社	(大山祇神社収蔵庫) 建設費補助金 鍔 胃 他 98点	越智郡大三島町	2,000,000	
			計	7件	26,227,000	

法隆寺管理費補助金 (昭和35年度)

番号	県別	所有者 (管理団体)	名称	所在地	補助額	備考
1	奈良	法隆寺	法隆寺文化財	生駒郡斑鳩町	円 1,746,000	

無形文化財補助金

(昭和35年度)

番号	県別	名称	交付先	補助額	備考
		(伝承者養成)		円	
1	宮城	正藍冷染	栗原郡栗駒町	150,000	工芸
2	東京	能楽	能楽三役養成会	600,000	芸能
3	三重	伊勢型紙	鈴鹿市教育委員会	200,000	工芸
4	大阪	文楽	文楽三業養成会	500,000	芸能
5	香川	きんま彫漆	香川県	513,000	工芸
		(公開)			
6	岩手	民俗芸能会 ブロック大会	岩手県	150,000	第2回ブロック別大会
7	東京	全国民俗芸能大会	財団法人日本青年館	154,000	第11回全国郷土芸能大会 文部省負担金 150,000円を含む
8	神奈川	民族芸能会 ブロック大会	神奈川県	150,000	第2回ブロック別大会
9	愛知	"	愛知県	150,000	"
10	"	日本伝統工芸展	名古屋展実行委員会	243,000	第7回日本工芸展
11	京都	"	京都展実行委員会	252,000	"
12	"	指定芸能特別鑑賞会	財団法人演劇研究会	200,000	第3回特別鑑賞会
13	大阪	日本伝統工芸展	大阪展実行委員会	256,000	第7回日本工芸展
14	香川	"	高松展実行委員会	249,000	"
15	"	民俗芸能会 ブロック大会	香川県	150,000	第2回ブロック別大会
16	長崎	"	長崎県	150,000	"
		(技術保存)			
17	茨城	結城紬	財団法人結城紬技術 保存会	750,000	工芸(雑収入 510,074円)
18	福岡	久留米緋	財団法人久留米緋技術 保存会	1,500,000	工芸(雑収入 685,000円)
		計	18 件	6,317,000	(雑収入 1,195,074円)

昭和35年度 国立博物館・美術館、文化財保護委員会新収品目録

東京国立博物館

絵画
 林和靖図 紙木淡彩 狩野山雪筆 1幅 江戸時代
 紅白梅図屏風 紙本著色 抱玉筆 2曲1隻 江戸時代

書跡
 後撰集切 紙本 本紙 伝源俊頼筆 1幅 平安後期
 大般若経巻第百十九 紙本 本紙 1巻 平安後期

彫刻
 観音菩薩立像 木造 1軀 平安時代
 老人の首 ブロンズ 高村光太郎作 1点 大正10年作 三蔦苑 江渡幹子氏寄贈
 菩薩頭部 石造 1点 2-3世紀
 女神像 石造 1軀 11世紀後期-12世紀初期

刀剣
 一本竹透鐔 無銘柳生 1枚 江戸初

陶磁
 色絵靈獣文陶板 柿右衛門手 江戸時代
 灰釉壺 平安時代
 片身替釉水注 唐津焼 江戸時代

長谷川巳之吉氏寄贈
 色絵花筏文鉢 柿右衛門手 江戸時代
 瀬戸天目茶碗 瀬戸窯 桃山時代 中島洋一氏寄贈
 青花花卉文瓶 中国製 清時代

漆工
 花鳥密陀絵盆 5枚 江戸時代

染織
 能人形 1軀 江戸中期
 タイ更紗裂 1枚 19世紀
 木綿縞裂 92枚
 袴 1領 明治
 袖無し胴着 1領 明治
 赤地錦鍔下着 1具 江戸後期
 陣羽織(赤地ビロード) 1領 江戸中期
 単衣(赤縮緬地) 1領 江戸後期
 鍔直垂(頭文紗夏用) 1具 江戸後期
 狩衣 1具 江戸後期
 指貫(紫地無文) 1腰 江戸後期
 鍔直垂(蜀江錦冬用) 1具 江戸後期

鍔直垂 1具 江戸後期
 緋袴 1腰 江戸後期
 指貫(緯白紫地無文) 1腰 江戸後期
 単 1領 明治
 袴 1具 江戸
 素襖 1具 江戸後期
 陣羽織(白ラシャ) 1領 江戸後期
 衣桁 1基 江戸後期
 享保雛 1対 江戸後期
 舟鉾人形 1組 江戸後期
 打掛(白綸子地) 1領 江戸後期
 帷子 1領 江戸後期
 帷子(白地花模様繻入) 1領 江戸後期
 紫縮子地花模様掛下帯 1条 江戸後期
 金地扇面模様厚板織丸帯 1条 明治
 納戸地浪模様厚板織丸帯 1条 明治
 薄納戸色ビロード地花模様掛下帯 1条 江戸後期
 浅葱地矢絣 1反 明治
 黒茶地風通織亀甲小紋 1反 明治
 白茶地破格子縮単衣 1領 明治
 鞠水干(鶉色無文紗) 1領 江戸中期
 鞠水干(茶色紗地文織) 1領 江戸中期
 葛袴(蹴鞠用白地浮線綾文摺絵) 1腰 江戸中期
 葛袴(蹴鞠用紫地) 1腰 江戸中期
 葛袴(蹴鞠用萌黄地) 1腰 江戸中期
 単衣紫縮緬地隅田川夕涼模様友禪染 1領 大正
 単衣薄水色曙染網目千鳥青具入 1領 明治
 黄色壁織地草紙模様刺繍丸帯 1条 明治
 海老茶色塩瀬女袴 1腰 明治
 海老茶色カシミヤ地女袴 1腰 明治
 黒羽二重染熨斗目(下着共) 1領 江戸後期
 振袖(赤地匹田梅樹模様) 1領 江戸後期
 振袖(赤地総紋梅模様) 1領 江戸後期
 小袖(紫地芦に鶯模様) 1領 江戸後期
 唐織(紅白段竹に菊模様) 1領 江戸後期
 唐織(白地垣に秋草模様) 1領 江戸中期

考古

模造銅鐺鋳型残片 1個 原品姫路市名古山市宮基地道 弥生時代 堅穴出土 梅原末治氏寄贈
 銅鐸 1個 奈良市秋篠町(生駒郡平城村 大字秋篠)出土 弥生時代
 銅劍 1個 J.J. Klejman氏寄贈 イラン国出土
 オーストラリア各地出土細石器 154個

ドナルド・アール・カーリー氏寄贈
 新羅時代(鈕、高台欠)

緑釉蓋付埴 1個
 神像 1体 姉齒きん氏寄贈バリー島採集
 家屋模型 1個 姉齒きん氏寄贈
 木面 1面 バリー島住民所用。
 姉齒きん氏寄贈

手斧 1個 磨製両刃骨柄付。
 手斧 1個 磨製片刃角柄付。
 皮剥 1個
 婦人用ナイフ 2個 磨製両刃骨柄付。
 石鎌 2個 打製有柄
 銚頭 3個 骨製
 銚 1個 スレート製
 銚 1個 骨製
 裁縫用具 1組
 針筒・針・指抜留・針・砥石をもつて1具をなす。
 ボラ(捕鳥具) 1組
 櫛 1個 骨製
 骨器 2個
 骨器 1個
 口唇裝飾具 4個 石製滑車形、牙製滑車形、牙製ガラス玉付
 獵具 1個 木柄に3個の爪を付す。
 手袋 1組 革製 以上16点オプリー・エイチ・ペリン氏寄贈。アラスカ、ポイント・バロー附近ウエインライトにて採集。
 トーテム・ポール(祖霊像) 1本 全長 12.12m
 木彫裝飾付丸木舟 1個
 人物像透彫 1個 鉄木製
 舞踏用蓑 2個
 石斧 2個
 石槌 木柄付 1個
 木皿 1枚 舟形剣抜皿
 儀礼用擡 1本 鉄木製
 擡 4本 鉄木製
 弓・矢 2本 弓、鉄木製、竹絃、矢、木製穂逆刺、竹製柄
 槍 6本 鉄木製 竹製
 駝鳥骨武器 2個
 楯 1枚 木製
 頸飾 4個 木実製
 腰飾 1個 編紐製
 竹笛 2個

附 椰子実4個 鹿角1個
 以上16点小宮山貞夫氏寄贈、蘭領ニューギニア、アガツ地区ジャマスにて採集。
 タバ 1枚 石毛直道氏寄贈。トンガ・タブー島にて採集。

昭和34年度
 考古

土師骨壺、附屬銅鏡一面 1個 渡辺文平氏寄贈
 埼玉県北足立郡片山出土 鎌倉時代
 銅印「矢作□印」 1顆 方約3.3cm 文化財保護委員会より管理換 埼玉県行田市埼玉1917出土 平安初期
 棟瓦残 1個 浅尾丁策氏寄贈
 陽刻銘「明治九年造、東京博物館」
 ボルネオ蛮刀 1振 木製鞘 松沢達雄氏寄贈

京都国立博物館

(購入品)

絵画

重美 菊花図廉屏風 宗雪筆 1 隻
 紙本墨画 芒畑図襖 松村呉春筆 4 面
 紙本淡彩 山水画 青木夙夜筆 1 幅
 " 夏淡雲靄図巻 桑山玉州筆 1 巻

染織

納戸縮緬地蘭ニ源氏香文様小袖 1 領
 " 松原具尽シ文様振袖 1 領
 浅黄縮緬地薔薇亀甲繫加賀友禪小袖 1 領
 紫縮緬地 御所解文様小袖 1 領
 白繪子地 菊文様君ヶ代小袖 1 領
 御所人形 見立七福神 7 軀 1 組
 " 冠腹掛春駒持 1 軀
 " 着衣手綱持 1 軀
 " 見立石橋 1 軀
 " 見立張良 1 軀
 " 着衣春駒持 1 軀
 " 着衣宝車引 1 軀
 " 唐子遊戯 3 軀 1 組
 " 狐面の後かぶり 1 軀
 " 被布立姿 1 軀
 " 三ツ折着衣立姿 1 軀
 " 見立狂言桶取り 3 軀 1 組
 " 寿の字頭巾かぶり狂い 1 軀
 " 太鼓打ち 1 軀
 " 亀乗り 1 軀
 " 唐人笠かぶり 1 軀
 " 馬乗り 2 軀 1 組
 衣裳人形 歌舞伎人形 1 軀
 " 舞う若者 1 軀
 " 羽子板を持つ女 1 軀

(寄贈品)

書蹟

神楽江蕪遺品 杉聴雨作 過桃山陵下書感 1 幅
 本間与一氏寄贈
 " 河井釜廬刻印神楽江蕪所用 5 顆
 " " "

徳大寺実定消息 1 幅 徳大寺実厚氏 "

陶磁

灰陶 1 個 金田嘉一氏 "

昭和35年度 国立美術館・博物館、文化財保護委員会新収品目録

金工			独活	1937	北脇昇
黒革亀甲繁腹巻	1領	佐藤峻吉氏寄贈	新偶像説	"	(北脇かね氏寄贈)
考古			空の訣別	"	"
古瓦	法勝寺趾出土 46個	佐藤峻吉氏"	樹の根と芽	"	"
緑釉軒平瓦	平安京趾出土 1個	" "	浄火	1938	"
花菱唐草文軒平瓦	京都市中京区西高瀬御池出土 1個	" "	最も静かなる時	"	"
唐草文軒平瓦	亀岡市篠村出土 1個	" "	暁相(観相学シリーズ)	"	"
土製小塔	伝竜田寺趾出土 1基	" "	借景(")	"	"
古銭(皇朝十二銭)	12枚	" "	変生(")	"	"
瓦硯(連弁型)	2面	崎山春三氏"	聚落(")	"	"
			影(")	"	"
			孤独な終末	"	"
			美はしき繭	1939	"
			竜安寺石庭ベクトル構造	"	"
			相関的秩序LCM	"	"
			非相称の相称構造	"	"
			形態学の為に	"	"
			種の意慾	"	"
			総合と分析	1940	"
			秩序混乱構造	"	"
			(A+B) ² 意味構造	"	"
			文化類型学図式	"	"
			周易解理図(八卦)	"	"
			"(乾坤)	"	"
			倍率 3/25	"	"
			周易解理図(巽兌)	1942	"
			数学的スリル	"	"
			紫野の景観	1943	"
			秋の幻想	1945	"
			水仙の形態学	1946	"
			雪舟パラノイア図説	1947	"
			抛物線	1949	"
			クオ・ヴァディス	"	"
			積木と栗鼠	1941	小牧源太郎(作者寄贈)
			狐神図	1948	"
			千人びな(3)	1954	"
			エスプリー・サンド	1959	"
			密閉せる倉庫	1958	曹良奎(作者寄贈)
			水彩		
			果蔬図		田村宗立
			狩野川	1950	梅原竜三郎(作者寄贈)
			竜安寺石庭測図	1939	北脇昇
					(北脇かね氏寄贈)
			作品	1958	アルコプレー(作者寄贈)
			素描		
			紫野の景観下絵I, II	1943	北脇昇
					(北脇かね氏寄贈)
			自画像	1951	"
			コンポジションA, B	"	"

昭和35年度 国立美術館・博物館、文化財保護委員会新収品目録

梟	1953	須田国太郎(作者寄贈)	ビバクス	1960	(作者寄贈)
団 樂	1948	安井曾太郎 (安井慶一郎氏寄贈)	朝	1958	バーナード・チャイルズ (作者寄贈)
版 画			泉	1960	アルフレ・マネシエ (作者寄贈)
田	1959	小野忠重	彫 刻		
と り	1960	" "	黄 野	1956	豊福知徳
作 品 A	1959	一原有徳	蟻 の 城	1960	向井良吉
作 品 B	"	" "	座 る	1958	柳原義達
本 堂	1952	上阪雅人	藤懸コレクション版画作品		
円舞(終曲のない踊り)	1953	品川工	ザクロ、雲など9点		畔地梅太郎
怖いお伽	1955	" "	静物 2点		石田道彦
心に潜むもの(2)	1960	" "	髪、化粧など65点		伊東深水
雪の中の動物	1959	菅井汲	椿、城趾など8点		漆原木虫
サムライ No.1	"	" "	能登新七尾八景など39点		奥山儀八郎
サムライ No.2	1960	" "	風景七題など8点		織田一磨
赤	"	" "	藤懸先生像など5点		恩地孝四郎
青	"	" "	ほろほろ鳥、網など53点		笠松紫浪
黒	"	" "	秋田風俗十態など15点		勝平得之
青と黒	"	" "	法隆寺中門仁王像など5点		加藤晨明
雷	"	" "	東京十二題など208点		川瀬巴水
許容	1958	山口源	赤帽子、自画像など12点		川西英
シグナル	1953	瑛九(杉田都氏寄贈)	積雪、挿花		川西祐二郎
旅人街	1957	" "	藤懸静也先生像など10点		北岡文雄
工場街	1935	小野忠重(作者寄贈)	ニコライ堂、西の市など3点		木和村創爾郎
狐市街	1938	" "	昭和大東京百図のうちなど85点		小泉癸巳男
とりの町	1960	" "	ちやぼ 2点		小泉千恵子
作 品 C	1959	一原有徳(作者寄贈)	六甲山、知恩院など4点		上阪雅人
作 品 D	"	" "	子 供		琴塚英一
作 品 E	"	" "	お せ ん		小村雪岱
土星への幻想	1938	北脇昇 (北脇かね氏寄贈)	菊		斎藤清
月 I, I,	1939	北脇昇 (北脇かね氏寄贈)	高原、晩夏など5点		笹島喜平
劫火 I, II		" "	窓辺の少女など4点		品川工
作 品 I, II, III		" "	魚、朝鮮の寺など4点		関野準一道
作 品 9 点		" "	ぼ た ん		高橋大三郎
お茶の水辺の鉄橋	1950	上阪雅人 上阪かつ氏寄贈	唐寺の鬼瓦、長崎の寺 椿 など 3点		田川憲
大 杉	1952	" "	壬生狂言など19点		塚本哲
からだにも顔があつた	1952	品川工(作者寄贈)	舟引き、小原女など5点		徳力富吉郎
フォルム	1954	" "	役者絵 19点		中川伊作
小さな仲裁者	1956	" "	箱根冬の富士、風景		名取春仙
ここではすべての	1957	" "	ゆあみなど3点		鍋井克之
のが生きていた	1956	山口源(作者寄贈)	彦根城 2点		橋口五葉
不漁の予感	"	" "	風		橋本興家
防空壕のおとぎばなし	"	" "	外 出		初山滋
寂々	1958	" "	大和法輪寺、高野山大門など8点		林唯一
オディール	1958	オルレ・ベルトリング (作者寄贈)	海 岸		平塚運一
ビバクス	1960	(作者寄贈)	潮、国宝赤門など4点		前川千帆
		(作者寄贈)	三仏、双仏など5点		前田政雄
		(作者寄贈)	北支十二景のうち4点		棟方志功
					森田路一

昭和35年度 国立美術館・博物館、文化財保護委員会新収品目録

婦女四題、朝鮮婦人
フ リ ー ズ
文鳥、雷鳥など 12 点
牧場の午後など 5 点
アイリスなど 3 点
室生の寺、眼覚めなど 6 点

文化財保護委員会

絵 画

重要文化財 絹本着色 親鸞上人

書 蹟

元歴校本万葉集 (1, 4, 6, 10, 12, 19卷)

国宝稿本北山抄 (第10卷)

考 古

小判 103枚一分金 63枚

眉庇付胃等一括

銅 鐸 一 括

銅 鉢

経巻及経筒等一括

銅 鐸

八鈴鏡等一括

土師器長頸罎等一括

工 芸 資 料

和裁技術資料

工 芸

波金技術記録

塩釉鉄砂注瓶

掛合釉壺

白釉方瓶

白釉黒掛方壺

白磁香合

黒地白聯点文香合

無地茶碗

黒釉壺

四季花文だつま釜

小鳥釉筥

黄銅文角長平筥

上代紬地友禪菊葉文訪問着

紬織着物「七夕」

山 川 秀 峰
吉 田 千 鶴 子
吉 田 遠 志
吉 田 博
吉 田 ふ じ
吉 田 穂 高

紙背長徳長保年間文書

大島町岡田勝崎海底

五条市

和歌山市

唐津市

京都市

大阪市

福知山市

奈良県

三 越 K K

石 黒 宗 鷹

長 野 埴 志

中 野 恵 祥

内 藤 四 郎

森 口 華 弘

志 村 ふ く み

一越縮緬地紋訪問着「暖流」

紬地型絵染摺箔野草図書物

鉄釉大鉢と小鉢

染付岩文壺

蠟型鋳銅置物三禽

色絵金銀彩羊歯文飾筥

太刀銘「竜泉」

志野茶碗

黄瀬戸花生

備前緋纏平水指

備前大鉢

金銀線象嵌榎平卓

蒔絵鷲文飾筥

一越縮緬地波文黒留袖

彫漆草花文菓子器

彫漆貝母文菓子器

平織木綿地型絵染着「壺局」

芭蕉地布型絵染柳文夏かけ

一越縮緬地型絵染着物「小川紙漉」

紬地型絵染屏瓦「四季」

沈金蝶文色紙管

巻具平釜

変織縮緬地友禪訪問着「揺影」

紅地金欄菊唐草文飾壺

木彫布張胡粉彩色人形「情泉」

曲輪造彩紅盛器

曲輪造彩漆盛器

駒織倫子地友禪訪問着「日だまり」

鉄釉蠟拔海文大皿

漆皮盤

乾漆盛器

黄地牡丹文倭錦

紅地鳥丸唐花文錦

縹地牡丹唐草羅地錦

色絵金銀彩大角小筥

色絵染付絵変組皿(5枚組)

染付絵変組皿(5枚組)

辰砂壺

小 倉 建 亮

稲 垣 稔 次 郎

清 水 卯 一

近 藤 悠 三

佐々木タケ

富 本 憲 吉

高 橋 貞 次

荒 川 豊 蔵

"

金 重 陶 陽

"

永 見 晃 堂

松 田 権 六

中 村 勝 馬

音 丸 耕 造

"

芹 沢 銈 介

"

"

"

前 大 峰

菊 地 正 直

田 島 比 呂 子

加 藤 土 師 萌

平 田 郷 陽

赤 地 友 哉

"

山 川 悦 路

田 村 耕 一

新 村 選 吉

増 村 益 城

喜 多 川 平 郎

"

"

富 本 憲 吉

"

"

"

各大学美術関係講義題目

〔国立〕

東北大学

講義題目	担当教官氏名	資格
西洋美術史特殊講義 近代絵画	村田 潔	教授
西洋美術史演習 (H. Wölfflin)	"	"
美学演習(R. Fry)	"	"
美学美術史特選題目研究	"	"
美学普通講義近世美学史	西田 秀穂	助教授
美学演習(1)用書 (W. Dilthey)	"	"
美学演習(2) (芸術の諸問題)	"	"
東洋芸術史普通講義 日本美術史 (奈良・平安・鎌倉時代)	亀田 孜	教授
東洋芸術史特殊講義 裝飾系の絵画	"	"
東洋芸術史演習中国画論	"	"
東洋芸術史特殊講義 浮世絵史	渋井 清	講師
考古学普通講義日本考古 学概説(古墳時代)	伊東 信雄	教授
考古学特殊講義 亀ヶ岡式文化の研究	"	"
考古学実習 考古学法研究実習	"	"
人類学日本出土の古人骨	鈴木 尚	講師

千葉大学

講義題目	学科	担当者氏名	資格
造形概論	工学部	小池 新二	教授
造形概論演習	工業 意匠	"	"
近代造形史	"	"	"
日本造形史	"	福井 晃一	助教授
西洋造形史	"	"	"
日本工芸思潮	"	山崎 幸雄 福井 晃一	教授 助教授
建築史Ⅰ	建築	小泉 正太郎	助教授
建築史Ⅱ	"	"	"
室内工芸史	"	野村 茂治	教授

東京大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美と悪(特に特代文 芸の問題として)	美学	竹内 敏雄	教授

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
Hegel: Ästhetik	美学	竹内 敏雄	教授
Sedlmayr: Kunst und Wahrheit	"	大成 竜雄	講師
日本近世美術史	美術史	山根 有三	助教授
日本美術史演習	"	"	助教授
盛期ルネサンス美術 史	"	摩寿 意善郎	講師
西域美術研究	"	熊谷 宣夫	"
考古学概論	考古	駒井 和愛	教授
域海の文化	"	"	"
Z. Le Rouzic, Carnac	"	"	"
縄文文化	"	八幡 一郎	"
日本考古学演習	"	"	"
野外考古学	"	関野 雄	助教授
エジプト考古学 (ピラミット時代)	"	杉 勇	講師

東京芸術大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
講義特殊講義	美学	村田 良策	教授
一般美学	"	"	"
美学概論	"	西木 順助	助教授
美学演習(Kant: Die Kritik der Urteils- Kraft, Hegel: Ästhe- tik)	"	"	"
日本画演習	美術史	松本 栄一	教授
日本絵画史(上)	"	"	"
東洋美術史概説	"	"	"
西洋美術概説(上)	"	新 規矩男	"
西洋工芸史	"	"	"
西洋美術概説(下)	"	摩寿 意善郎	"
西洋美術史特講 (方法論)	"	"	"
工芸史	"	前田 泰次	"
東洋工芸史	"	"	"
日本美術史特講 (藤原時代)	"	"	"
日本美術史特講 (水墨画史研究)	"	鈴木 敬	講師
東洋美術史演習(東 洋・日本の美術資料 講読)	"	"	"
西洋美術史特殊講義 (ロマネスク彫刻)	"	柳 宗玄	"

各大学美術関係講義題目

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
西洋美術史演習(Richard: La Critique d'Art)	美術史	柳 宗 玄	講 師

東京学芸大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美 学 概 説		中 野 勇	教 授
日本美術鑑賞		"	"
上代日本美術史		"	"
様式史としての美術史		"	"
西洋美術鑑賞		久 富 貢	"
近代日本美術史		"	"
一般西洋美術史		"	"
西洋美術史演習		"	"

東京教育大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
日本美術史概説	教育学部・芸術学科	町 田 甲 一	助教授
日本美術史特講(上代彫刻史論)	"	"	"
東洋美術史特講及び演習(上代金石文)	"	"	"
彫刻史・学外演習	"	"	"
西洋美術史特講	"	柳 宗 玄	講 師
西洋美術史	"	船 本 治 義	"
現代西洋美術史	"	今 泉 篤 男	"
美 学	文学部	山 本 正 男	"

横浜国立大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
芸術教育論	美学	山 本 正 男	助教授
比較美学	"	"	"
美学美術史演習	"	"	"
美学特殊演習	"	"	"
西洋美術史(講義及び実地指導)	美術史	村 田 良 策	非常勤講師
東洋美術史(講義及び実地指導)	"	檜 崎 宗 重	"
工芸論・工芸史	"	阿 部 公 正	"
考古学概説	考古学	赤 星 直 忠	"

京 都 大 学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美学序説	文学部美学美術史学科	井 島 勉	教 授
芸術比較の問題	"	"	"

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
日本美術史概説	文学部美学美術史学科	蓮 実 重 康	教 授
桃山時代の絵画史	"	"	"
美学、美術史の諸問題(演習)	"	井 島 勉 蓮 実 重 康	"
美術作品による方法論の研究	"		"
ヒンドゥー教美術の展開とその特質	"	上 野 照 夫	"
Schiller : Kallias-Briefe., Wölfflin : Kunstgeschliche Grundbegriffe.	"	梶 野 脛	助教授
江戸時代の美術(特に瀟洒の伝統について)	"	源 豊 宗	講 師
十九世紀フランス絵画史	"	新 規 矩 夫	"

京都学芸大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美学概論	特修美術科	中 村 二 柄	助教授
日本美術史概論	"	"	"
西洋美術史概説	"	"	"
美学特講	"	吉 岡 健 二 郎	講 師
西洋美術史特講	"	上 平 貢	"

京都工芸繊維大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美術史I、東洋美術史		土 居 次 義	教 授
美術史特論、美術史演習		"	"
工 芸 史 I		杉 山 信 三	非常勤講師
美術史II		小 林 行 雄	"
美術史演習		大 橋 乘 保	助 手
美術史II、美学概論		河 本 敦 夫	教 授
美学特論、工芸美学		"	"
美学演習		"	"
工 芸 史 特 論		竜 村 謙	非常勤講師
工 芸 技 術 論		佐 藤 辰 三	"

神 戸 大 学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
芸術学概論(実証芸術学)	文学部	小 林 太 市 郎	教 授
"(欲望の造形性)	"	"	"

[公立]

京都市立美術大学

講義題目	部学科	担当者氏名	資格
芸術学概論		井島勉	講師
芸術教育思想		田中健一	助教授
日本美術史概説		佐和隆研	教授
東洋美術史概説		下店静市	講師
西洋美術史概説		上平貢	"
美術教育の心理		城貞男	"
作風論		佐和隆研	教授
芸術学特講		井島勉	講師
抽象と感情移入		木村重信	助教授
現代美術論		"	"
工芸概論		竜村謙	講師
東洋画論		"	"
芸術と社会		吉岡健二郎	"
仏書講読 (M. Seuphor; Histoire de la Peinture Abstraite)		木村重信	助教授
形態構成論		長崎盛輝	教授
日本美術史演習		佐田源宗	講師
大和絵の研究		元井豊	"
日本工芸史		"	"
文様史		"	"
ビザンチン美術		"	"
東洋美術論		佐和隆研	数授
東洋美術史特講		下店静市	講師
インド美術史概論		上野照夫	"
西洋彫刻史		堀内正和	教授
西洋近世の美術		上平貢	講師
陶磁器工芸史		満岡忠成	"
建築史		村田治郎	"
近代建築工芸史		上野伊三郎	教授
特講英書講読 (L. Venturi; Four Steps Toward Modern Art)		上平貢	講師
美術解剖学		山元孝吉	"
建築工芸概論		向井正也	助教授
色彩学		長崎盛輝	助教授

大阪市立大学

講義題目	部学科	担当者氏名	資格
考古学概論	文学部	角田文衛	教授
日本美術史	"	望月信成	"

講義題目	部学科	担当者氏名	資格
世界芸術史 (日本の美術)	文学部	小林太市郎	教授
" (キリスト 教美術の起源)	"	"	"
芸術学特殊研究(説 話と芸術)	"	"	"
芸術学研究 (Surréalisme)	"	"	"
講読及び演習(唐誌 Mallarmé; Hérodia- de., Valéry: L'âme et la danse)	"	"	"
日本美術史概説(中 世美術史の武家的特 性)	"	谷 信 一	"
日本美術史概説(彫 刻と絵画を中心とし て日本美術の史的展 開の実相と法則)	"	"	"
芸術学特講(造形論)	"	"	"
講読及び演習(「宗及 日記」の講読と遺作 の見学)	"	"	"
芸術学特講 (西洋美学史)	"	辻部政太郎	講師
芸術学芸術史特講 (作品研究)	"	"	"
講読(E. Burke: A philosophical inqu- iry into the origin of our ideas of the sublime and beauti- ful.)	"	岩 山 三 郎	助教授
講読(Herbert Kühn : Die Kunst Alt- europas.)	"	"	"
インド美術論	"	佐和隆研	講師
日本考古学	"	近藤義郎	"

九州大学

講義題目	部学科	担当者氏名	資格
中国美術思潮	美術学	谷口鉄雄	教授
仏教美術入門	"	"	"
東洋画論(演習)	"	"	"
中国画論()	"	"	"
近世画家論	"	前川誠郎	助教授
(ルネッサンス以降)	"	"	"
パーツ(演習)	"	"	"
パノフスキー()	"	"	"
フォション()	"	"	"
原始及古代の技術	考古学	鏡山猛	教授
演習(A)(B)	"	"	"
実習	"	"	"
奏漢考古学の諸問題	"	岡崎敬	助教授
西域考古学(講読)	"	"	"

各大学美術関係講義題目

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美術概論	文学部	西垣雄太郎	講師
西洋美術史	"	"	"

〔私立〕

早稲田大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美術概論	文学部	青柳正広	教授
美学	文学部	"	"
日本美術史	文学部	安藤正輝	"
日本美術史演習	文学部	"	"
美術研究(二)	"	板垣鷹穂	"
"(三)	"	"	"
東洋美術史	"	小林一雄	"
東洋美術史演習	"	"	"
美術演習	"	安藤小杉	"
西洋美術史	"	大沢武雄	助教授
西洋美術史演習	"	"	"
美術研究(四)	"	富永惣一	講師
"(三)	"	大沢武雄	助教授
"(一)	"	熊谷宣夫	"
"(二)	"	中浜千隆	"
"(一)	"	村岡景夫	"
"(四)	"	小池光三	"
美学特論(近代美学の諸問題)	大学院	青柳正広	教授
芸術学特論	"	"	"
日本美術特論(唐招提寺創建論「総論」)	"	安藤正輝	"
美術史学文献研究(書史会要)	"	"	"
日本美術史学演習	"	"	"
西洋美術特論(Michelangelo 研究)	"	板垣鷹穂	"
西洋美術史学演習	"	"	"
東洋美術特論(仏教美術史)	"	小杉一雄	"
美術史学文献研究(論衡その他)	"	"	"
東洋美術史学演習	"	"	"
建築学特論(近代建築史論)	"	田辺泰	"
美術史学文献研究(P. Francastel : Du Byzantin à la Renaissance)	"	大沢武雄	助教授
西アジア美術	"	熊谷宣夫	講師
美術史学文献研究(やまと絵研究)	"	田中一松	"

慶応義塾大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美学概論	文学部	守屋謙二	教授
西洋美術史概説(高ルネサンス及びバロックの美術)	"	"	"
西洋美術史演習(B. Rowland : Art in East and West)	"	"	"
美学演習(W. Worringer : Abstraktion and Einfühlung)	"	三輪福松	講師
美学演習(Hegel : Vorlesungen über die Ästhetik)	"	高橋巖	"
東洋美術概説	"	菅沼貞三	"
東洋美術史演習(謝稚柳「水墨画」)	"	松下隆章	"
芸術学	"	谷口吉郎	"
日本近世美術史	"	波井清	"
原典講読(S. Neumeyer : Enjoying Modern Art.)	"	八代修次	"
原典講読(K. Huber : Ästhetik)	"	梅津忠雄	講師
美学特論(比較美術学)	大学院	守屋謙二	教授
美術史演習(H. Nohl : Die ästhetische Wirklichkeit)	"	"	"
美学美術史演習(十二・三世紀日本の美術様式展開・絵巻・彫刻)	"	丸尾彰三郎	講師

明治大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美術	文学部	町田甲一	講師
日本美術史	"	"	"
考古学各説I(先土器文化論)	"	戸沢充則	"
考古学各説II(古墳文化論)	"	大塚初重	助教授
考古学特説(埴輪論)	"	三木文雄	講師
考古特説(第四紀研究)	"	貝塚爽平	"
東洋考古学	"	関野雄	"
西洋考古学	"	杉勇	教授
考古学研究法	"	戸沢充則	講師
演習(原書講読)	"	大塚初重	助教授
考古学概説	"	杉原莊介	教授
論文指導	"	"	"
考古学実習	"	大塚初重	助教授
	"	杉原莊介	教授
	"	大塚初重	助教授
	"	大塚初重	助教授
	"	大塚初重	助教授

日本大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
芸術学	芸術学部	湯川 制	教授
芸術思潮史	"	"	"
美術心理学	"	林 良 一	講師
近代芸術学	"	桜林 仁	"
美術学	"	稲垣 一穂	"
写真史	"	穴沢 一夫	"
写真芸術学	"	金丸 重嶺	教授
鑑賞批評論	"	"	"
芸術社会学	"	中森 義宗	講師
	"	貫 伝 松	教授

立教大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
キリスト教芸術(美術)	文学部	三浦 アンナ	教授
近代芸術思潮	"	辻 莊 一	"
美術	"	川口 正秋	助教授
キリスト教芸術(美術)	大学院	三浦 アンナ	教授

多摩美術大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美学概論	美学	青柳 正広	教授
芸術学	"	後藤 狷士	助教授
近代芸術学	"	瀬木 慎一	"
芸術用解	"	柳 田 勇	教授
商業デザイン	"	山名 文夫	"
工業デザイン	"	服部 茂夫	講師
構成理論	"	小林 英夫	助教授
写真理論	"	重森 弘淹	講師
建築概論	"	今井 兼次	教授
建築描法	"	池原 義一郎	講師
舞台美術	"	吉田 謙吉	"
色彩学	"	霜田 静志	教授
東洋彫刻史	美術史	逸見 梅栄	"
東洋絵画史	"	吉沢 忠舟	講師
東洋工芸史	"	渡辺 素一	教授
東洋建築史	"	林 良一	講師
西洋彫刻史	"	高 階 秀爾	"
西洋建築史	"	"	"
西洋絵画史	"	坂崎 乙郎	"
西洋工芸史	"	三輪 福松	教授
人類学	考古学	大 場 磐雄	"

女子美術大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美学概論	美学	中山 公男	
美術史概説	美術史	"	
西洋美術史	"	坂崎 坦	
東洋美術史	"	松本 栄一	
日本美術史	"	久野 健一	
"	"	永井 信一	
近世日本美術史	"	竹田 道太郎	
考古学	考古学	杉原 莊介	

共立女子大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
西洋美術史概説		山田 智三郎	教授
東洋美術史概説		谷 信 一	講師
美術史演習		"	"
西洋美術史各論		摩寿 意善郎	"
芸術学		竹内 敏雄	"
美術学		本間 正義	"
造形美術鑑批評論		"	"
デザイْن論		剣持 勇直	"
工芸史		友 部 直	"

同志社大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
美学概論	美学芸術学専攻	金田 民夫	教授
西洋美術史概論	"	"	"
西洋美術史概論	"	中川 勝正	助教授
美術学概論	"	"	"
美術学特論	"	吉岡 健二郎	講師
美術学特論	"	"	"
日本美術史概論	"	杉山 芳子	講師
日本美術史特論	"	蓮実 重康	講師
美術思想論	"	上平 貢夫	"
工芸概論	"	河白 博清	"
考古学概論	文化史専攻	酒 詰 仲男	教授
日本美術史	"	小川 光暘	助教授
東洋美術史	"	下店 静市	講師
博物館学	"	佐々木 信三郎	"

各大学美術関係講義題目

関西学院大学

講義題目	部学別	担当者氏名	資格
芸術	美学	張源祥	教授
"	"	谷村晃	講師
"	"	吉岡健二郎	"
美学概論	"	張源祥	教授
美学史	"	今井清	助教授
美学講読演習	"	源豊宗	教授
"	"	谷村晃	講師
"	"	吉岡健二郎	"
美学研究演習	"	張源祥	教授
"	"	源豊宗	"
"	"	今井清	助教授
芸術史(I)	"	源豊宗	教授
"(II)	"	今井清	助教授

講義題目	別担当	部学者氏名	資格
美術史(III)	"	源豊宗	教授
"(IV)	"	谷村晃	講師
美術論	"	今井清	助教授
応用芸術論	"	谷村晃	講師
美学理論特殊講義	"	井島勉	"
美学研究演習	"	張源祥	教授
造形美学特殊講義	"	源豊宗	"
造形美学研究演習	"	"	"
考古学	史学	武藤誠	"

受賞一覧

団体展受賞一覧

6回一陽展

〈一陽賞〉北山泰斗(絵)、〈青麦賞〉角美貴子(絵)、関野初代(彫)、〈特待〉宮本清、北見マミ、月見里茂、星原満朗、美谷順一、郡慧子(絵)、中島英美、村山功、Dagle Daniel、大野春代、吉田英智(彫)

22回一水会展

〈会員優賞〉中沢茂、木下米子、小松崎邦雄、〈会員佳作賞〉菊地秀一、青木節子、林登美

10回一線美術展

〈一線美術賞〉宮田真平、島田通雄、〈同文化賞〉青木健爾、〈同新人賞〉内田洋子、中村弘太郎、吉沢利治、青木博信、〈同奨励賞〉石野世紀雄、西東重義、佐々木栄松、武田範芳、田城光俊、重永悠治

26回旺玄展

〈奨励賞〉大島俊三、楠瀬盛一、吉増達夫、北川金次、〈努力賞〉河西万文、杉山良雄、河島一一、佐藤武三

16回現代美術家協会展

〈会員努力賞〉内海源太郎、原弘、〈会員奨励賞北莊賞〉野口満、〈会員水彩奨励賞〉中西兒太郎、(アトリエ賞)、堀弘尚(スーパー賞)、大野民雄(マチエルカラー賞)、〈N氏賞〉齋藤釜太郎、〈奨励賞〉秋田健三、〈努力賞〉竹田一夫、丹野信吾、村山陽一

15回行動美術展

(絵画部)〈行動美術賞〉阿部平臣、〈会友賞〉大門清次、儀間比呂志、稲葉桂、〈新人賞〉辻司、松本宏、三箇三郎、伊藤清、〈奨励賞〉梶田正夫、森真吾、山田祥三、大熊峻、星野和雄
(彫刻部)〈行動美術賞〉田中栄作、〈会友賞〉富樫実、小門光男、〈新人賞〉レオン・ターナー、〈奨励賞〉塩見哲郎、増田正和、瀬川巖

46回光風展

〈会員賞〉内山孝、〈会友賞〉篠崎輝夫、本間道子、〈光風賞〉石川実、宮崎進

8回光陽会展

〈光陽会賞〉青木宏、〈光陽会奨励賞〉松山徹

34回国展

〈会友優作賞〉今関一馬、彼末宏(絵)、天野邦弘(版)、〈国画賞〉佐々木豊、大沼映夫(絵)、木下富雄(版)、〈新人賞〉星守雄、平井一男、平田勝規、石原忠常(絵)、日下賢二、木橋弘明、播磨通弘(版)

29回朔日会展

〈朔日会賞〉西村淑、〈薊花賞〉後藤高司

12回三軌会展

〈会友努力賞・クサカベ賞〉畑安三郎、〈会友努力賞・大江賞〉畠山文蔵

13回示現展

〈奨励賞〉小田創

40回朱葉会展

〈朱葉会賞〉河野和子、〈奨励賞〉小方博子

37回春陽展

〈春陽会賞〉入江観(絵)、加藤清美(版)、〈研究賞〉田代利夫、成川雄一、杉浦延寿(絵)

14回女流画家協会展

〈毎日新聞社賞〉藤井多鶴子、〈日本航空賞〉大内のぶ子、〈バラ賞〉八木伸子、神戸文子、〈女流画家協会賞〉福島瑞穂

4回新槐樹社展

〈新槐樹社奨励賞・ペンテル賞〉吉野不二太郎、柵木孝文、堀口一枝、〈努力賞〉工藤晴己、牛尾忠夫、堀川素弘、吉田博、三田たかし

3回新協美術会展

〈新協美術賞〉梶 鮎太、〈新協奨励賞〉野崎猛、宮武光

32回新構造展

〈研究賞〉佐東計三、中川絃美、池本護、〈奨励賞〉吉岡マノ

10回新興美術院展

〈10周年記念賞〉小林恒吉、鈴木

正、〈新人賞〉菅原正記、〈奨励賞〉鈴木清子、秋野稔、伊藤薫、宇佐見元彦

3回新象作家協会展

〈第3回展賞〉加藤喜夫、〈奨励賞〉鈴木登喜夫、宮地俊一郎

6回新世紀展

〈黒田賞〉池上浩、〈虹珠賞〉松本富太郎、〈新世紀特賞〉清水晶一、〈新世紀奨励賞〉熊谷明子、〈新世紀美術協会賞〉佐藤直樹、〈新世紀新人賞〉篠田保久、〈新世紀美術協会奨励賞〉江田誠朗

24回新制作展

〈新作家賞〉鶴見雅夫、岡崎紀、金子太郎、田沢茂、丹治日良志、赤穴桂子(油絵)、上原卓、西村昭二郎、太田正弘、横山宋実、〈日本画〉田野中康彦、郡司和男、澄川喜一、佐々木昭子、佐藤裕司、篠崎明雄、一色邦彦、山口幸子、本郷暁、富松孝佑、小田裏(彫刻)

19回水彩連盟展

〈水彩連盟賞〉寺沢良元、〈みずゑ賞〉鬼村末雄、〈ミュージズ賞〉久保田益弘、〈スター賞〉宗次秀男

第32回青竜展

〈奨励賞〉岡信孝、富田保和、大塚達夫、尾越勝之助、安東丈夫

9回創型会展

〈創型会賞〉鈴木国平、〈努力賞〉木村博昌、守屋直行、〈読売新聞社賞〉塩原康正

19回創元会展

〈準会員賞〉高野清二、〈創元会賞〉該当者なし、〈次賞〉林清納、小松明

12回創造美術会展

〈創造美術賞〉小田三郎、池田秧青、平野とき子、〈会員努力賞〉菊地友一、〈新人努力賞〉宮本尚彦、荻地政時、船津干溪

31回第一美術協会展

絵画部・〈会員努力賞〉上田久之、星野順一、〈会友努力賞〉角田裕子、小野孝子、〈第一美術賞〉笹陸奥雄、彫刻部・〈佳作賞〉北爪游峰

受賞一覧

56回太平洋美術会展

絵画部・〈会員秀作賞〉近馬治、
〈特賞〉戸田利兵衛、〈太平洋美術
会展賞〉岩名隆男、〈文部大臣奨励賞〉
手代木英馬、〈太平洋美術会展奨励
賞〉小林孝一

彫刻部・〈会員秀作賞〉松田喜三郎

26回東光展

〈斎藤賞〉広吉研介

28回独立展

〈独立賞(最高賞)〉土井俊泰、〈独
立賞〉古賀猛、松本英一郎、高橋
秀、河尻隆次、〈奨励賞〉江口良、
山田貞実、松藤真澄、田村靖明、
空野末人、沢村美佐子、福島瑞
穂、森通、西野久子、小林茂

45回二科展

絵画部・〈45周年記念賞〉原良次、青
木秀夫、安食一夫、江幡進、松住
谷千鶴、大隈武夫、中村セツ子、
〈特選〉吉野正明、中井史郎、長谷
川陽三、福本春子〈二科金賞〉春田
安喜子、〈パリ賞〉吉田正雄、〈エ
ア・フランス賞〉古賀耕児、〈会員
努力賞〉藤川栄子、斎藤三郎、佐
藤吉五郎、鈴木崧

彫刻部・〈45周年記念賞〉岩林奮、
〈特選〉大平隆洋、倉沢実、高橋忠
雄、吉安辰夫、多田美波、三井淳
治

14回二紀展

絵画部・〈同人優賞〉吉野純、〈同
人努力賞〉小笠原誠次、大久保実
雄、〈同人賞〉中原四十二、中谷ミ
ユキ、小島謙、須摩とおる、島圭
吉、鈴木博、印牧邦一、田中猛
夫、中野英一、乾竜平、

彫刻部・〈同人優賞〉山崎脩、〈同
人賞〉清水正博、〈二紀賞〉邑田五
郎

3回日展

〈文部大臣賞〉山田申吾(日)、森田
元子(洋)、後藤清一(彫)、〈菊華
賞〉浦田正夫、堂本元次、野島青
茲(日)、朝比奈文雄、石本秀雄、
辻村八五郎、西村憲定(洋)、原田
新八郎、三井高義(彫)、〈特選〉池田
道夫、岩沢重夫、大塚明、川崎鈴
彦、杉原元人、中野蒼穹、羽根万
象、三輪良平、山口吉三郎(日)、

尾崎正章、神戸文子、木下邦子、
坂本幹男、菅野矢一、千田徹夫、
丸山豊一、三宅次郎(洋)、石田
清、杉村尚、竹内不忘、中村博直
星野宣(彫)

48回日本水彩展

〈文部大臣奨励賞〉塚飯隆雄、〈日
本水彩画会賞〉高橋正、〈石井氏賞〉
谷本ためひろ、〈三宅氏賞〉平松純
平、〈真野氏賞〉花岡すみれ

日本板画院展

〈板画院賞〉A・H・ヒンクスマン
〈日版会賞〉水島秀志、〈けらん賞〉
添田敏子、〈日本工芸会賞〉江川文
展

28回日本版画協会展

〈協会賞〉石井茂雄、〈恩地賞〉高橋
信一、〈新人賞〉招瑞娟、野村博、
〈会友努力賞〉高木志朗

45回日本美術院展

絵画部・〈日本美術院賞、大観賞〉
福王寺法林、須田瑛中、郷倉和
子、〈奨励賞〉岡本弥寿子、長谷川
青澄、塩出英雄、小松澄佳、樋笠
数慶、小谷津雅美、伊坂静雄、吉
沢照子、〈文部大臣賞〉中村貞以
彫塑部・〈日本美術院賞、大観賞〉
土屋瑞穂、堀川恭、〈奨励賞〉福家
靖夫、古島実、武村寿美子、塚田
喜司郎、関長造、茨木敏夫、岡村
康彦、池田佳穂、黒崎弘、〈文部
大臣賞〉大内青圃

36回白日展

絵画部・〈白日賞〉野田弘志、〈中
沢賞〉小堀進、〈奨励賞〉安藤秀一、
榊原猛、今井英光、宗次秀男
彫刻部・〈白日賞〉寺島辰治

20回美術文化展

〈会員美術文化賞〉吉田隆、加藤一
夫、〈美術文化賞、第20回展記念
賞〉加藤純雄、〈奨励賞記念賞〉坂
本昌也、福永義治

10回モダンアート展

〈記念大賞〉木村良枝、松本陽子、
木村一生、〈会友努力賞〉橋本正
司、〈奨励賞〉半田富久、出納徳
男、最上寿之、吉田隆

その他

34年度芸術院賞(美術部門)

池田遙邨、郷倉千靱、高山辰雄
(日)、大久保作次郎、鈴木信太郎
(油)、各務鉦三、岸本景春(工)、
松本芳翠(書)

同恩賜賞

田中親美〔平家納経〕複製)

4回シエル賞

〈1席〉沢田重隆、〈2席〉福島秀
子、〈3席〉馬場彬、吉村益信、吉
留要、昆野勝、〈佳作〉みのわ淳、
村上善男、〈シエル版画賞〉斎藤寿
一(鎌倉近代美術館賞)深沢幸雄、
〈K氏賞〉小口益一、天野邦弘、
〈I氏賞〉熊野吾良

芸術選奨、文部大臣賞(美術関係)

山口薫、土門拳、小山富士夫

昭和34年度朝日賞

柳宗悦

1回毎日芸術賞(美術部門)

海老原喜之助「蝶」

2回みづえ賞

福島秀子

〈準賞〉下村良之助、大森朔衛

4回安井賞

深見隆

3回高村光太郎賞(造型部)

佐藤忠良

菊地寛賞

長谷川路可

4回現代日本美術展

〈最優秀賞〉斎藤義重、〈国立近代
美術館賞〉堂本尚郎、〈鎌倉近代美
術館賞〉麻田鷹司、〈優秀賞〉南大
路一、田中田鶴子、田中忠雄、浜
田知明、木村賢太郎〈K氏賞〉大森
朔衛〈大衆賞〉佐伯米子

読売ベスト・スリー被選出作家

福沢一郎、福島秀子、沢田重隆、
杉全直、田淵安一、海老原喜之助
島海青児、小野忠弘、脇田和、岩
橋英遠、加納光於、曹良奎、奥村
土牛、久野真、元永定正、毛利武
士郎、久藤哲巳

6回漫画賞(文芸春秋新社)

荻原賢次

5回児童漫画賞(小学館)

大田じろう、上田とし子
6回(昭和34年度)日本陶磁協会賞
 鈴木治、河本五郎
1960年ADC(東京アド・アート・ディレクターズ・クラブ)賞
 〈金賞〉田中一光、〈銀賞〉日下令光、杉木直也、坂田恒雄、信田富夫、細谷巖、北井三郎、向秀夫、和田誠、山城隆一〈銅賞〉略
10回日宣美展
 〈日宣美会賞〉小林駿一郎、森啓、齋藤充(共作)、〈特選〉飯島啓司、平野甲賀、後藤一之、柴又文夫、広瀬郁、小谷靖(共作)、飯守格太郎、新正章、竹本節子、金子源(共作)、原田雅夫、玉岡隆志、〈会員賞〉宇野阿喜良
6回毎日産業デザイン賞
 〈工業部門〉本田宗一郎以下本田技術研究所造型室員、〈商業部門〉山城隆一以下NDCメンバー、〈特別賞〉日本宣伝美術会
7回日本伝統工芸展
 〈優秀賞〉清水卯一、〈文化財保護委員会委員長賞〉増村益城、〈日本放送協会会長賞〉菊地正直、〈朝日新聞社賞〉志村ふくみ
2回東京国際版画ビエンナーレ展
 〈国際大賞〉S・W・ヘイター、〈国立近代美術館賞〉菅井汲、〈外務大臣賞〉池田満寿夫、〈都知事賞〉K・

R・H・ゾンダーボルク、〈国立西洋美術館賞〉B・チャイルズ、〈神奈川県立近代美術館賞〉萩原英雄、〈ブリヂストン美術館賞〉A・マネシュ、〈大原美術館賞〉クロストフスカ
1回講談社賞
 〈さしえ賞〉真鍋博、〈写真賞〉三木淳、〈児童まんが賞〉寺田ヒロオ、永田竹丸
8回世界観光ポスター・コンクール(プエノス・アイレス)
 〈最優秀賞〉西島伊三郎、門司鉄道管理局
28回毎日商業デザイン賞
 A(新聞広告デザイン)〈総理大臣賞、毎日広告賞〉佐藤浩、香山斌彦、服部清(共同製作)、広告主講談社(世界童話文学全集)、B(ポスター・デザイン)〈通産大臣賞・毎日広告賞〉岡野隆夫、近藤聰、河添宗輔、永田理(共同製作)、広告主興文社(針の館)
9回毎日工業デザイン賞
 〈特選一席、通産大臣賞、毎日新聞社賞〉ヤシカ8ミリ・ムービーカメラ、矢口楨郎、岡本紀子、〈特選二席、通産大臣賞、毎日新聞社賞〉アマノ・タイムスタンプ、富川和雄、吉川和隆、篠康雄、〈特選三席〉NEC・フィッシュカ

メラ、渡辺英夫、猪俣新治、清水武彦(特選三席)ニッポー・チェックライター、吉田俊彦、西山亘
35年度朝日広告賞
 1〈朝日広告賞〉(新聞広告デザイン)大内敏明、石黒正武、阪巻淳吉、広告主服部時計店、(広告写真)黒川清司、キスミー化粧品
 2(既成作家部門)〈朝日広告賞〉松下電器株式会社広告、企画同社宣伝部、製作竹岡リョウ一、図案城戸伸正、文案竹岡美砂
4回写真批評家協会賞
 〈作家賞〉長野重一、〈新人賞〉藤川清、細江公英(特別賞)影山光洋

国外受賞記録

グツゲンハイム国際美術展
 〈佳作賞同国内賞〉齋藤義重
31回ノースウエスト国際版画展においてシアトル美術館賞 関野準一郎、木下富雄
フオード財団より美術賞(1万ドル)
 岡田謙三
ベルリン・ゴールド・メダル賞
 土門拳「広島」
1回アラブ連合ポスター展(カイロ)
 〈一等〉宮永岳彦

主要美術展覧会 索引

現代美術

1 月

加藤栄三・小山敬三自薦展	頁 57
辻永「花のスケッチ」展	”
秀作美術展(第11回)	”
初期石版画展	58
野崎貢・上野泰郎 2人展	”
日本洋画商1960年展	”
行木正義油絵展	”
田中岑油絵展(第2回)	”
ザッキン展(東京展)	”
麻生三郎個展	”
斎藤寿一版画展	”
町春草近作書展	”
水船六州版画展	”
三雲祥之助・小川マリ展	”
近代日本の素描展	59
マリノ・マリーニ石版画	”
杉全直個展(第8回)	”

2 月

下村良之介個展(第2回)	59
全国試験所作品展(第9回)	”
宮城音蔵作品展	”
池田遙邨展	”
伊藤継郎個展	60
伊藤隆康個展	”
石川寅治近作展	”
新槐樹社展	”
日本アンデパンダン展(第13回)	”
新世紀展(第5回)	”
日本画府展	”
パンリアル展(第3回)	”
瑛九油絵展	”
日本画の新世代展	61
横山大観「ある日の太平洋」試作展	”
中本達也個展	”

3 月

棟方志功滯米欧作品展	61
五姓田義松展	62
読売アンデパンダン展(第12回)	”
斎藤義重個展	”
美術文化展(第20回)	”
須田国太郎デッサン展	63

近藤弘明個展	63
糸園和二郎油絵展	”
土門拳「筑豊の子供達」写真展	”
ギリシャ芸術展	”
脇田和展	”
ベニス・ビエンナーレ国際美術展(第30回)出 品国内展示会	”
日本伝統工芸染織展(第2回)	64
水彩連盟展(第19回)	”
白日会展(第36回)	”
信太金昌近作展	66
佐野繁次郎展	”
南大路一近作展	”
サンシュマン展(第7回)	”
藤井多鶴子個展	”
久野真個展(第4回)	”
山口華楊展	”

4 月

超現実絵画の展開	66
モダンアート協会展(第10回)	”
光風会展(第46回)	67
日本版画協会展(第28回)	68
創元会展(第19回)	70
梅原竜三郎展(京都)	71
現代オーストリア版画展	”
萩原英雄版画展	”
駒井哲郎銅版画展	”
国際具象派美術展(第3回)	”
武井武雄作品展	73
鷹の会展	”
日本南画名作展	”
北大路魯山人作陶展	”
独立美術選抜新人展	”
安井曾太郎遺作小品展	”
横山操新作展	”
ブラジルの形象詩	”
斎藤清版画展(第2回)	”
現代洋画10人展	74
一采社展(第20回)	”
織田一磨展	”
江見絹子展	”
未更会展(第10回)	”
春陽会展(第37回)	”
国画会展(第34回)	76
東光会展(第26回)	77
小杉放庵画業60年展	79

四人の作家(春草・光太郎・瑛九・雅人)……………80
 東郷青児個展……………"
 稗田一穂新作展……………"

5 月

関口俊吾滯欧作品展……………80
 ユーゴスラビア現代版画展……………"
 梅原竜三郎画業50年自選展……………"
 エル・サルバドル現代絵画展……………81
 岩崎鐸個展……………"
 小林和作デッサン展……………"
 朔日会展(第29回)……………"
 山田栄二展……………"
 堂本尚郎展……………82
 デザイン・イヤール参加展……………"
 現代日本美術展(第4回)……………"
 縄文美術展……………84
 上村松篁スケッチ展……………"
 未更会10周年記念展……………85
 日本の伝統工芸展……………"
 日本民芸館展……………"
 日米修交通商100年記念展……………"
 松方コレクション名作選抜展……………"
 ライフ・イルミネーションによる100万人の世
 界名画展……………"
 日米100年の歩み展……………"
 現代日本陶芸展(第9回)……………"
 麻田鷹司展……………"
 奥村土牛自選展……………"
 岩橋英遠展……………86
 加納光於銅版画展……………"
 日本芸術院賞34年度受賞作品展……………"
 日本表現派(第4回)……………87
 新興美術院展(第10回)……………"

6 月

土耀会展(第4回)……………87
 堅山南風スケッチ展……………"
 サロン・ド・ジュアン展(第2回)……………"
 野崎貢展……………"
 田辺三重松個展……………"
 現代の眼・原始美術から……………88
 一原有徳版画展……………"
 金山康喜遺作展……………"
 福田豊四郎展……………"
 中村正義展……………89
 現代美術の焦点1・横山操……………"
 岩田藤七個展……………"
 山田申吾個展……………"
 山本道子個展……………"

光陽会展(第8回)……………89
 旺玄展会(第26回)……………"

7 月

小磯良平展……………90
 村井正誠水彩版画展……………"
 みづゑ賞選抜作家展(第2回)……………"
 現代メキシコ版画展……………"
 熊谷守一油絵個展……………91
 吉川靈華展……………"
 阿部展也個展……………"

8 月

立軌会展(第12回)……………91
 浜谷浩写真展(怒りと悲しみの記録)……………92
 シュネイデル展……………"
 豊福知徳展……………"
 ヒグチ・シン展……………"
 新樹会展(第14回)……………"
 日宣美展(第10回)……………93
 平塚運一版画展……………94
 訪中日本画家中国スケッチ展……………"
 小川芋銭名作展……………"
 四天王寺展……………95
 日本人の手・現代の伝統工芸展……………"
 岩崎巴人展……………96
 明治・大正・昭和秀作美術展……………"
 平賀亀祐展……………"
 現代美術の焦点2・駒井哲郎……………"
 青竜社展(第32回)……………"

9 月

二科展(第45回)……………96
 行動展(第15回)……………97
 日本美術院展(第45回)……………98
 福井良之助版画展……………"
 シェル美術賞展(第4回)……………"
 関根正二・村山槐多展……………99
 凡樹社展(第6回)……………100
 藤田嗣治展……………"
 加藤顕清展……………"
 集団現代彫刻展(第1回)……………"
 前田寛治回顧展……………"
 マルケ展……………101
 山口源版画展……………"
 因藤寿展……………"
 上村松篁滯印展……………"
 津高和一展……………"
 荒川修作展……………"
 一水会展(第22回)……………"

主要美術展覧会 索引

一陽会展(第6回)..... 102
 新制作協会展(第24回)..... "
 向井潤吉滞欧展..... 103
 日本伝統工芸展(第7回)..... 104
 中国を描く前田青邨展..... "
 小林古径遺作展..... "

10 月

津高和一展..... 105
 望月春江展..... "
 須田剋太展..... 106
 野田好子個展..... "
 二紀会展(第14回)..... 107
 独立美術協会展(第28回)..... 108
 自由美術協会展(第24回)..... "
 世界の土の芸術..... 109
 20世紀フランス美術展..... 110
 齋藤長三展..... 113
 堂本印象スケッチ展..... "
 曾宮一念展..... "
 現代美術の焦点3・杉全直..... "
 深沢幸雄版画展..... "
 難波田竜起展..... 114

11 月

青山熊治展..... 114
 鳥海青児素描展..... "
 日展(第3回)..... "
 山本常一彫刻展..... 118
 安田靫彦スケッチ展..... "
 東京国際版画ビエンナーレ展(第2回)..... "
 ル・コルビュジエ大阪展..... "
 上野泰郎展..... "
 齋藤義重展..... "
 大森朔衛展..... "
 野火展(第2回)..... "

南大路一個展..... 118
 鈴木信太郎展..... "
 飯島一次展..... 119
 荒川豊蔵・武雄作陶展..... "
 南ケイ子版画展..... "

12 月

宮本三郎展..... 121
 大潮会展(第24回)..... "
 安井賞新人展(第4回)..... "

古美術

エジプト染色美術展..... 123
 垂迹画展..... "
 長谷寺名宝展..... "
 中尊寺秘宝展..... "
 弥生文化展..... "
 中国名陶百選展..... "
 天平地宝展..... 125
 美術・工芸・考古新収名品展..... "
 トルコ古代美術展..... "
 日本の説話画展..... "
 東洋の形姿展..... 127
 北齋展..... "
 縄文美術展..... "
 黄金の美展..... "
 四天王寺展..... "
 天竜道人150年展..... "
 日本国宝展..... "
 木米名作展..... 132
 日本彫刻名宝展..... "
 正倉院展..... "
 呉春150年忌記念展..... "
 円空上人彫刻展..... "
 新指定重要文化財特別展..... "

美術展覧会

〔現代美術〕

1 月

- 加藤栄三・小山敬三自薦展 1-2 月14 神奈川県立近代美術館
- 新作5人展 3-12 東京美術画廊
- 山本甚作個展 4-9 村松画廊
- 成沢翠映個展 4-9 村松画廊
- 成沢のぶ子手織作品展 4-9 村松画廊
- 3人展 (田栗テル・千葉精三・友部隆治) 4-9 丸ビル・中央公論社画廊
- 吉村八重子ほか2人展 4-9 榎画廊
- 現代写真展1959 (特別陳列ハイエック・ハルケ抽象光画) 5-24 国立近代美術館
- 辻永「花のスケッチ」展 (松屋画廊スケッチ展31輯) 5-13 銀座・松屋
- ROZO群展 5-10 銀座画廊
- 樹氷会日本画展 5-13 大丸
- 4人展 (長与善郎・中川一政・武者小路実篤・梅原竜三郎) 5-10 日本橋・三越
- 七草会作品展 5-10 上野・松坂屋
- 渥美英峰日本画個展 5-10 日本橋・三越
- 高橋楽斎作陶展 5-10 日本橋・三越
- 11回秀作美術展 5-17 主催・朝日新聞社 日本橋・三越

出品目録

日本画

- 小太郎 落麻田鷹司
- いなぐら 堀文子
- 秋翳 東山魁夷
- 樹間 高山辰雄
- 蝕岩 橋英遠
- 月の華 近藤弘明

- 鳥裏 磬 梯
- 御水 取り
- 浜枯 葉
- 鳴門
- 花 菖 浦
- 鷓 飛 び こ える 馬
- ト リ (A)
- 岬 篝 火
- 月 光
- 鳥 と 花
- 金 華 山
- 羽 衣
- 峡 海 苔 と る 浜
- 夕 映 来
- 仏 教 伝 辺
- 水 版 画
- 作品 59 の 34
- 同 床 異 夢
- 鳥 と 果 実
- 小 鳥 と 落 葉
- 桜 桃
- 燐 と 花 と
- 萌 芽 季
- K · Y · O
- 祖 繫 縛
- 彫 刻
- 核 と 殻
- ア ラ ウ ネ
- 哭 く
- う れ
- 男 と 女
- 座 る
- 漂 流(2)
- 或るモニュマン
- 波 ・ 群
- ベ ラ ベ ラ
- 擬透明体作品C
- 巢 No7
- 金 属 の 空 間
- 杉 山 寧
- 西 山 英 雄
- 前 田 青 邨
- 奥 村 厚 一
- 徳 岡 神 泉
- 奥 村 土 牛
- 山 口 蓬 春
- 上 村 松 篁
- 岩 崎 巴 人
- 安 東 千 恵 子
- 横 山 朱 実
- 須 田 田 珠 中
- 野 崎 尾 精
- 鳥 頭 四 郎
- 福 田 豊 四
- 山 口 吉 旺
- 横 渡 辺 操
- 郷 倉 和 子
- 平 山 郁 夫
- 上 原 卓
- 牛 玖 健 治
- 浜 田 知 明
- 駒 井 哲 郎
- 長 谷 川 潔
- 浜 口 陽 三
- 加 納 光 於
- 山 口 源 徳
- 一 原 有 徳
- 吉 田 穂 高
- 深 沢 幸 雄
- 建 島 覚 造
- 田 中 榮 作
- 本 郷 新 良
- 佐 藤 忠 実
- 古 島 義 達
- 柳 原 知 徳
- 豊 福 島 快 彦
- 中 淀 井 敏 夫
- 仁 田 原 英 二
- 長 野 隆 業
- 森 堯 茂
- 向 井 良 吉

- 洋 画
- ヴ ェ ニ ス
- 西 銀 座
- 蝶 崎 の 夕 暮
- 長 道 と 海
- 花 横 浜 風 景
- ア ス シ ジ
- 秋 ぼ た 山 と 月
- 黒 の 婦 人 像
- ブ ラ イ ン ド を 下
- 陶 土 物
- 静 い 林
- フ ェ ル ス A
- 矢 羽 根 と 翔
- 飛 人
- EPITAPH
- 抛 点
- 因 襲 同
- 作 品 7-59
- 堆 積 する 空 間
- 否 定 的 絶 対 無
- 海 風 器
- 神 崎 の 夕 暮
- 風 作 品 109
- 作 品 X E
- 四 角 い 目
- 作 品 C
- み な も と
- 湧 く
- シエルプール港
- 反 世 界 A
- 青 自 ら 異 にかか
- た 精 霊 ・ 運 河
- 陸 家 族 和
- 梅 原 竜 三 郎
- 須 田 国 太 郎
- 小 絲 源 太 郎
- 海 老 原 喜 之 助
- 中 川 一 政
- 高 島 達 四 郎
- 児 島 善 三 郎
- 林 武
- 故 石 井 柏 亭
- 小 林 和 作
- 小 出 卓 二
- 森 田 元 子
- 鳥 海 青 児
- 中 谷 泰 郎
- 鈴木 信 太 郎
- 田 辺 三 重 松
- 朝 井 閑 右 衛 門
- 山 口 薫 和 郎
- 脇 田 一 郎
- 福 沢 野 誠
- 草 猪 熊 弦 一 郎
- 赤 穴 宏 猛
- 古 賀 隆 康
- 伊 藤 高 和 一
- 津 須 田 剋 七
- 高 間 惣 正
- 山 本 川 一 政
- 中 東 俊 二
- 福 島 秀 子
- 岩 崎 山 口 長 男
- 行 木 正 義
- 江 見 絹 子
- 杉 全 直 雄
- 児 玉 幸 健 藏
- 志 賀 藤 義 重
- 斎 田 淵 安 一
- 斑 目 秀 雄
- 大 森 朔 三 郎
- 斎 藤 正 夫

美術展覧会(1月)

群れ中本達也
 歴史荻太郎
 四人綱谷義郎
 スペイン絵画展(ホアナ・ロンセ
 ロ女史個展) 6-10 渋谷・東横
 千支にちなむ子の美術展 6-10
 渋谷・東横
 藤島武二遺作展 6-12 日動画廊
 瀬光浄子個展 7-10 中央画廊
 田中田鶴子展 10-17 サトウ画廊
 伊藤隆史・鈴木康則展 10-15 村
 松画廊
 3回江口週・関敏・湯原和夫彫刻三
 人展 10-15 村松画廊
 伊達圭次漫画個展 10-15 村松画
 廊
 森慧個展 10-15 櫛画廊
 田中登代子個展 10-15 村松画廊
 朱玄会漆芸展 10-15 日本橋・三
 越
 11回中美展 11-19 銀座画廊
 畦地梅太郎版画展 11-31 風月堂
 6回鋼版画展 11-20 ひろし画廊
 初期石版画展 11-16 養清堂画廊
 服部保滞欧作品展 11-16 文春画
 廊
 藤井孝次朗個展 11-16 文春画廊
 野崎貢・上野泰郎2人展 11-16
 ギャラリー創苑
 黙鬼会展 11-28 銀座画廊
 スティアン女史歓迎デンマーク文化
 資料展 11-16 丸善画廊
 篠原昭寿個展 11-16 中央画廊
 4回日本洋商画展1960年展 12-20
 白木屋
 行木正義油絵展(私の秩序展)
 12-17 白木屋
 2回木和村創爾郎創作版画展 12-
 17白木屋
 6回大貫松三油絵展 12-17 日本
 橋・三越
 2回田中岑油絵展 12-18 兜屋画
 廊
 青青会展 12-17 池袋・三越
 堀柳女塾人形展 12-17 上野・松
 坂屋
 鳥居清忠芝居絵展 12-17 渋谷・
 東横
 C・P・ラジャラム木彫展 14-17
 上野・松坂屋

ザツキン展(主催・朝日新聞社)
 15-27 銀座・松坂屋
 特選新作版画展 15-20 日本橋画
 廊
 梶原貫五遺作展 15-20 銀座・松
 屋
 石川滋彦横浜スケッチ展 15-20
 横浜・松屋
 オスカー・サマー個展 15-25 な
 びす画廊
 4回群馬モダンアート展 16-21
 村松画廊
 大野満男・小久保彰2人展 16-21
 高橋虎之助個展 16-21 村松画廊
 小久保彰・大野満2人展 櫛画廊
 16-21
 麻生三郎個展 18-23 サエグサ画廊
 現代版画展 18-23 渡辺木版画店
 小串里子作品展 18-23 養清堂画
 廊
 牛玖健治個展 18-24 サトウ画廊
 馬上とよ子・泉川美津枝・坂本年代
 三人展 18-23 文芸春秋社画廊
 金子慈子油絵個展 18-21 日本橋
 ・丸善
 北村芳嗣作品展 18-19 芝・日本
 美術倶楽部
 梅木仙隆・大友九波2人展 18-23
 文芸春秋社画廊
 斎藤寿一個展 18-27 現代画廊
 町春草近作書展 19-24 高島屋
 小城恵一個展 19-24 小松ギヤ
 ラリー
 ロナルド・ロバートソン個展 19-
 24 高島屋
 有岡一郎作品展 19-24 高島屋
 麻生三郎デッサン展 19-26 フジ
 キ画廊
 山口玲熙日本画展 19-24 渋谷・
 東横
 アジア墨芸会展 19-24 上野・松
 坂屋
 高橋惟一油絵展 19-24 日本橋・
 三越
 戸田吉三郎個展 19-23 フォルム
 画廊
 やさぶろがま・はつがま展(下中
 弥三郎個展) 20-24 日本橋・
 三越
 知求会春季展 20-25 三省堂画廊

ミロ・シヤガール・カンディンス
 キー版画展 20-31 美松画廊
 富田文雄個展 20-21 東電サービ
 ス・センター
 明治初期洋風画懐古展(目白画廊
 開設展) 20-30 目白画廊
 能間弘油絵小品展 20-30 みつぎ
 画廊
 小坂立夫ローマ・ストツクホルム・
 スケッチ展 20-20
 松永陽之助・トシコ・ムトー小品展
 21-23 此花画廊
 水船六洲版画展 22-27 銀座・松
 屋
 安久一郎個展 22-27 村松画廊
 谷静個展 22-27 村松画廊
 1回エラン展 22-27 村松画種
 吉本弘・今福隆子2人展 22-26
 丸善画廊
 神崎彦郎・田中寅二2人展 22-27
 櫛画廊
 井尻春堂・茂子京人形展 22-27
 銀座・松屋
 集団オリエント展 22-27 村松画
 廊
 アリアム・カー個展 22-20 銀座
 ・松坂屋
 鈴木良三近作小品展 22-22 新橋
 画廊
 檜原祥太郎小品展 22-22 新橋画
 廊
 斎藤正三・川端悠紀子作品展 23-
 28 銀座画廊
 宮下秀石個展 23-30 室町画廊
 高山晃個展 25-31 サトウ画廊
 三雲祥之助素描展 25-30 ギャレ
 リー・ポアン
 三雲祥之助・小川マリ渡欧記念油絵
 展 25-30-日動画廊
 ジャツク・パールマター石版画展
 25-30 養清堂画廊
 吉江麗子個展 25-30 サエグサ画
 廊
 優秀作品展 25-30 サエグサ画廊
 青い芽展 25-30 中央公論社画廊
 竹林会展 25-30 文芸春秋社画廊
 20代作家集団展 26-31 池袋・三
 越
 国画会選抜展 26-31 日本橋・白
 木屋

- 5人展 (霞節男・久間木勝藏・島田健爾・三宅悦隆・三岸黄太) 小松ギャラリー
- 18回青青会展 26—31 日本橋・三越
- 13回踏青会展 26—31 日本橋・三越
- 6回壘成会展 26—31 渋谷・東横春鶯会展 26—29 粟津画廊
- 12代柿右衛門作陶展 26—31 新宿伊勢丹
- 田中案山子日本画展 26—31 日本橋・三越
- 睨雲会日本画展 26—31 上野・松坂屋
- デザイン・グループ展 26—31 なびす画廊
- 若尾和呂油絵展 26—31 日本橋・高島屋
- 美術コース展 (京都市教育委員会・市立日吉ヶ丘高校) 27—31 京都市美術館
- 3回黄樹会展 27—30 丸善画廊
- 寺田竜左右彫塑展 30— 東京・大丸
- 大藪雅孝個展 28—2月2 村松画廊
- 4回新表現展 28—2月2 村松画廊
- 金子鶴三・榊原久夫2人展 28—2月2 櫛画廊
- 1回群展 29—2月3 銀座画廊
- 近代日本の素描展 (アメリカ巡回国内展示) (特別陳列 マリノ・マリニ石版展) 29—2月21 国立近代美術館
- 8回杉全直個展 29—2月3 銀座・松屋
- 結城天童日本画展 29—2月3 八重洲・大丸
- 善浪迪油絵展 一30 中央画廊
- 畦地梅太郎版画展 一30 新宿・風月堂

2 月

- 3回新協美術展 1—8 都美術館
- 4回現代美術研究所グループ展 1—7
- 4回加賀見政之個展 1—5 新橋

画廊

- 河村俊子個展 1—6 ギャラリー・ポワン
- 英国現代版画20人展 (主催・養清堂) 1—13 養清堂画廊
- 十一会春季展 1—6 サエグサ画廊
- ゲルボア会小品展 1—7 室町画廊
- 原精一個展 1—6 文芸春秋社画廊
- 3人展 (上村松篁・吉岡堅二・山本丘人) 1—6 村越画廊
- 厚生会展 1—7 池袋・三越
- 平井進個展 1—6 養清堂画廊
- 6人展 (小松利正外) 1—6 中央画廊
- 重村俊之個展 1—7 サトウ画廊
- アレフ展 1—6 中央画廊
- 2回下村良之介個展 2—7 日本橋・白木屋
- 十柯会展 1—7 日本橋・高島屋
- 10回きぬた会染色作品展 2—7 日本橋・高島屋
- 6回ナガハマ塾そめもの展 2—7 上野・松坂屋
- 現代美術展 2—7 上野・松坂屋
- 清寛子個展 2—6
- 刑部人油絵展 2—7 日本橋・三越
- 7回金旺会展 2—8 村松画廊
- 2回須賀卯夫・信夫親子展 2—8 村松画廊
- 斎藤一郎・和泉俊昭2人展 3—8 櫛画廊
- 1回三多圭会日本画展 5—10 銀座・松屋
- 安藤単治沖縄スケッチ展 5—10 銀座・松坂屋
- 洪現会日本画展 5—10 八重洲・大丸
- 小林和作スケッチ展 5—10 銀座・松屋
- 小山田チカエ個展 一7 小松ギャラリー
- 藤村喜美子個展 8—13 中央公論社画廊
- 横山幸雄個展 8—14 サトウ画廊
- 広瀬滄三個展 8—9 東電ギャラリー

- 6回杜子会展 (日本画) 8—14 美松画廊
- 照井栄・菊地慧・宇夫方隆士作品展 8—13 文芸春秋社画廊
- 首代俊夫・永原達郎2人展 8—13 中央画廊
- 樹会展 8—13 日本橋・丸善
- 菊地慧個展 8—13 文芸春秋社画廊
- 久野修男個展 8—13 サエグサ画廊
- 照井栄作品展 8—13 文芸春秋社画廊
- 新麗会展 8—12 新橋画廊
- 6回都市会展 8—14 美松画廊
- 3人展 (和泉・斎藤・星野) 8—櫛画廊
- 1回尚光会展 9—14 日本橋・白木屋
- 1回エランヴィタル展 9—14 村松画廊
- 矢崎牧広滞欧作品展 9—14 日本橋・高島屋
- 4回実在4人展 9—14 村松画廊
- 7回全国試験所作品展 (主催一中小企業庁・工業技術院・全国物産館 後援一日本工芸技術協会・全国物産幹旋機関連合会) 9—14 日本橋・白木屋
- 宮城音蔵絵画作品展 9—13 フォルム画廊
- 伊吹英次個展 9—14 小松ギャラリー
- 掘り出された古代のすがた・日本のあけぼの展 (主催一朝日新聞社 後援一東京国立博物館・奈良国立博物館・国立科学博物館) 9—17 銀座・松屋
- 6回森田茂個人展 9—14 日本橋・三越
- 造景美術展 (主催一造景美術協会 後援一読売新聞社) 9—14 日本橋・三越
- 中谷ミユキ・島あふひ2人展 9—14 兜屋画廊
- 小本章個展 9—14 村松画廊
- 春田しんさい個展 9—14 養清堂画廊
- 池田邨郎日本画展 9—14 日本橋・三越

美術展覧会(2月)

竜村平蔵錦帯展 9—14 日本橋・三越
 大羊居染繡衣裳展 9—14 日本橋・三越
 独立十人の会(油絵) 9—14 日本橋・高島屋
 山本章個展 9—14 村松画廊
 島田昌寛・吉村八重子作品展 10—14 櫛画廊
 飯田四郎個展 11—15 みつぎギャラリー
 倉石隆新作発表会 12—17 東京・大丸
 34年秀作のデッサン展 12—17 銀座・松坂屋
 如月会日本画新進作家展 12—17 池袋・西武
 現代美術展 12—17 銀座・松坂屋
 バンドラ美術倶楽部の小品展 1—14 室町画廊
 伊藤継郎個展 15—20 サエグサ画廊
 研学会展(画廊創設展) 15—21 池の端・不忍画廊
 8回ネオ・アルチザン会(主催—四日後援会) 15—20 ひろし画廊
 笹島喜平版画展 15—20 養清堂画廊
 斑会小品展 15—21 室町画廊
 前川佳子個展 15—20 文芸春秋社画廊
 吉村益信個展 15—21 サトウ画廊
 新象作家協会春季展 15—20 村松画廊
 花野五嬢個展 15—21 八重洲画廊
 新人3人展(太佐豊春・稲葉治夫・藤田昭子) 15—20 櫛画廊
 仙名秀雄個展 15—20 中央画廊
 稲垣知雄版画展 15—20 養清堂画廊
 伊藤隆康個展(主催—横浜アメリカ文化センター) 16—27 横浜アメリカ文化センター
 真珠会日本画展(ミニアテュール) 16—21 日本橋・高島屋
 2回藝会展(日本美術会員諸氏) 16—21 日本橋・高島屋
 2回日中書道交換日本代表作品国内展(主催—日本書道文化連合会・

毎日新聞社 後援—日本書道連盟・日本中国文化交流協会) 16—21 渋谷・東横
 石川寅治近作油絵展 16—21 日本橋・三越
 京都工芸美術展 16—21 日本橋・三越
 松本重雄近作油絵展 16—21 兜屋画廊
 フォルム新人展第一週(佐藤一・宮島高明・牧ハルナ) 16—20 フォルム画廊
 6回群青会日本画展 16—20 東洋美術館
 春光会日本画展 16—20 春風堂画廊
 淡青会日本画展 16—21 日本橋・三越
 新槐樹社展 17—3月1日 東京都美術館
 13回日本アンデパンダン展 18—3月1日 東京都美術館
 50回現代版画展 18—24 渡辺木版画店画廊
 5回新世紀展(特別陳列 別府貫一郎滞伊作品) 18—27 東京都美術館
 日本画府展 18—27 東京都美術館
 日本美術会展 18—27 東京都美術館
 3回パンリアル展 19—24 銀座・松屋
 3回あまがつ会人形会展 19—24 八重洲・大丸
 二紀会女流6人展 19—24 銀座・松坂屋
 浅田進・豊田寿久2人展 1—20 渋谷・ブルーエ
 4回“コ”連合展 21—26 村松画廊・櫛画廊
 吉田道宏彫刻・油絵個展 21—26 村松画廊
 2回大阪日展 21—3・25 大阪市立美術館
 榎沢伸行彫刻展 21—26 養清堂画廊
 伊藤美智蔵・中野敏2人展 21—26 村松画廊
 高塚篤個展 21—26 村松画廊
 江戸健個展 21—26 櫛画廊

5人展(高梨淑・湯田和男・手代木英馬・松村泰二・いじまゆき) 22—28 室町画廊
 尼谷良油絵個展 22—27 文芸春秋社画廊
 後藤艶子個展 22—28 サトウ画廊
 1回稽会展(中村正義・森緑翠・信太金昌・稗田一穂) 22—27 中央論社画廊
 版画2人展(天野邦弘・玉上恒夫・中尾義隆・馬淵聖) 22—27 養清堂画廊
 藺田猛デッサン小品展 22—28 いづみぎやらり
 3人展(斎藤静枝・斎藤芳子・浜田嘉代) 22—24 銀座・松坂屋
 1回此花シリーズ展 22—27 此花画廊
 梅田博之個展 22—27 中央画廊
 手塚益雄個展 22—27 サエグサ画廊
 田中稔之個展 22—27 櫛画廊
 晴々会展 22—25 丸善画廊
 神田太郎漫画展 22—28 美松書房画廊
 清尚会日本画展 22—25 丸善画廊
 4回新美協会会員展(日本画・彫刻) 23—28 渋谷・東横
 瑛九油絵展 23—28 兜屋画廊
 山田新一新作油絵個展 23—28 高島屋
 フォルム新人展第2週(須磨とおる・前田喜男・上村次敏・鈴木博) 23—27 フォルム画廊
 世界美人画名作展 23—28 日本橋・三越
 畑田春郷油絵展 23—28 日本橋・三越
 鹿兒島寿蔵紙塑人形展 23—28 日本橋・三越
 寺田竹雄個展「砂漠地帯」 23—28 日本橋・白木屋
 塩坪享一郎個展 23—27 ひろし画廊
 20回国際写真サロン展(主催—全国写真連盟・朝日新聞社) 23—28 池袋・三越
 3回双光会日本画展 23—28 上野・松坂屋
 至巧会日本画展 23—28 日本橋・

三越
 榎戸庄衛個展 23-28 兜屋画廊
 5つの街と人・阿部展也写真展
 (毎日新聞社 後援一キャノンカ
 メラKK) 23-28 日本橋・
 白木屋
 日蘭交流 350年記念オランダ絵画展
 (主催一長崎県・長崎市・長崎商
 工会議所・長崎日蘭協会・後援一
 オランダ大使館・文部省・東京国
 立博物館・プリジストン美術館)
 23-3月3 長崎市浜屋百貨店
 令月会展 (前田青邨・奥村土牛・
 堅山南風・郷倉千靱・酒井三良・
 小倉亀遊・岩橋英遠・山本丘人・
 吉岡堅二) 25-29 日本橋・粟
 津画廊
 日本画の新时代 26-3月27 国立
 近代美術館

出品目録

老 樹 今 野 忠 一
 蔵 王 火 口 湖 " "
 鳴 子 所 見 " "
 青 い 森 と 原 信 太 金 昌
 磯 " "
 山 麓 の 池 " "
 冷 る 谷 間 " "
 火 口 原 下 保 昭
 望 湖 " "
 流 れ " "
 層 雲 峽 大 観 " "
 落 葉 福 王 寺 法 林
 岩 の 石 仏 " "
 山 腹 の 石 仏 " "
 北 瀟 石 本 正
 双 鶴 " "
 鳥 々 熙 々 " "
 樹 々 熙 々 " "
 鷺 と 岩 稗 田 一 穂
 農 " "
 玉 あ ぎ み " "
 魚 " "
 女 庭 中 村 正 義
 舞 妓 " "
 魚 と 人 渡 辺 学

鮫 と 人 渡 辺 学
 繫 が れ た 船 " "
 切 ら れ た 魚 " "
 水 辺 上 原 卓
 木 " "
 風 景 " "
 池 " "
 い ば ら の 春 野 崎 貢
 夜 明 け " "
 月 光 " "
 渴 風 " "
 閉 さ れ た 部 屋 朝 倉 拱
 挫 し た 男 " "
 黒 人 歌 手 ポール・ロブソン " "
 日 本 1959 (黒 い 太 陽 と 囚 わ れ た 人) " "
 石 水 麻 田 鷹 司
 小 太 郎 落 " "
 大 日 岳 " "
 灯 台 (野 島 崎) " "
 水 鳥 加 山 又 造
 蒼 い 日 輪 " "
 木 枯 " "
 泉 へ 来 る 鳥 工 藤 甲 人
 星 を よ む 鳥 " "
 月 中 の 森 " "
 茨 の 木 " "
 瀟 湘 下 村 良 之 介
 瑞 " "
 吃 " "
 月 の 華 近 藤 弘 明
 飛 翔 " "
 浮 遊 " "
 あ こ が れ " "
 畑 と 太 陽 長 崎 莫 人
 夏 の 畑 " "
 山 " "
 岩 山 と 太 陽 " "
 鳥 の 発 生 岩 崎 巴 人
 母 子 像 " "
 森 と 骨 " "
 生 き も の " "
 お と ず れ 大 野 秀 隆
 横 の フォ ル ム " "
 コ ン ポ ジ シ ョ ン " "
 朱 の コ ラ ー ジ ュ " "
 作 品 A 岩 崎 鐸
 作 品 B " "
 作 品 C " "

作 品 D 岩 崎 鐸
 生 き る 人 II 上 野 泰 郎
 生 き る 人 III " "
 三 安 息 の 日 " "
 熔 鉱 炉 横 山 操
 塔 " "
 湖 原 " "
 山 芭 蕉 に 関 す る 佐 藤 多 持
 水 芭 蕉 に 関 す る 佐 藤 多 持
 作品 " "
 " " "
 " " "
 横 山 大 観 「ある 日 の 太 平 洋」 試 作 展
 26-3月2 銀座・松屋
 Mogdo Ligouri 個 展 26-2 東京
 東 電 サ ー ビ ス セ ン タ ー
 白 鳳 会 人 形 展 26-3月2 銀座・
 松 坂 屋
 6 回 匹 亜 展 27-3月3 村 松 画 廊
 江 田 豊 個 展 27-3月3 村 松 画 廊
 渡 辺 て る を 個 展 27-3月3 櫛 画
 廊
 岩 田 安 郎 個 展 27-3月3 村 松 画
 廊
 中 本 達 也 個 展 -27 ギ ャ ラ リ ー ・
 キ ム ラ
 1 回 木 曜 会 人 形 展 -27 中 央 画
 廊
 爽 爽 会 展 -27 造 形 画 廊
 星 襄 一 個 展 (木 版 画 と 合 成 樹 脂 の
 作 品) 29-3月5 養 清 堂 画 廊
 靨 島 庸 二 個 展 29-3月5 求 竜 堂
 画 廊
 2 回 服 部 竜 男 個 展 29-3月5 サ
 エ グ サ 画 廊
 3 回 桑 畑 義 博 個 展 29-3月6 サ
 ト ウ 画 廊
 1 回 椎 の 会 展 (芸 大 研 究 室 の 集 り)
 29-3月8 文 芸 春 秋 画 廊
 幸 丸 辰 門 個 展 29-3月5 中 央 画
 廊
 中 国 民 窯 陶 磁 展 -29 新 宿 伊 勢
 丹
 3 月
 5 回 び し よ つ ぶ 英 郎 個 展 1-5
 フォ ル ム 画 廊
 9 回 棟 方 志 功 滞 米 欧 作 品 展 1-6
 渋谷・東 横

版画小品展(稲田三郎他) 一4 新橋画廊
 本多不二子個展 5—10 銀座画廊
 F I F T H 展 5—10 銀座画廊
 大政啓蔵個展 5—10 銀座画廊
 ヒツソ油絵展 5—10 銀座画廊
 平井進個展 一5 現代画廊
 新世紀新人展 6—10 室町画廊
 ゆわ絵画作品展 一6 なびす画廊
 松屋画廊スケッチ展シリーズ32輯・須田国太郎デッサン展 7—16 銀座・松屋
 「造形」記念展 7—12 造形画廊
 西村きよ個展 7—12 中央画廊
 守時大融前衛書展 7—12 養清堂画廊
 岡本太郎個展 7—13 関西画廊
 京都クラフト・デザイン展 7—12 日本橋・丸善
 港川雪油絵展 7—12 丸ビル・中央公論社画廊
 保地謙也個展 7—13 銀座・サトウ画廊
 遠藤和彦個展 7—12 銀座・サエグサ画廊
 クラフト・センター展 7—12 日本橋・丸善画廊
 牧人社作品展 8—13 日本橋・高島屋
 横田仙草個展 8—13 上野・松坂屋
 女流工芸5人展 (大野玉枝・辻輝子・野口トシ子・黒木絢子・清水喜美) 8—13 日本橋・白木屋
 飯島庸行滞欧作品展 8—13 兜屋画廊
 2回近藤弘明個展 8—11 東洋美術館画廊
 4回女流洋画グループZero展 8—13 渋谷・東横
 稲田年行個展 8—12 フォルム画廊
 香取正彦鍔金展 8—13 日本橋・三越
 墨人者日本画展 8—13 日本橋・高島屋
 陽門会人形展 8—13 日本橋・三越
 広永陶園作陶展 8—13 新宿・伊勢丹

無死会染絵展 8—13 渋谷・東横
 サロン・ド・ポア 一8 銀座・文芸春秋社画廊
 2回ターブル・ラゼ展 一8 櫛画廊
 原田雅兆・野口満2人展 9—13 村松画廊
 三浦勉個展 9—13 村松画廊
 鷲見哲彦・浮谷知子・中藺博行3人展 9—13 村松画廊
 5回雨晴会 (小倉遊亀・奥村土牛・岡鹿之助・中川一政・山本丘人) 9—12 兼素洞
 平沢熊一個展 9—13 画廊ひろし
 八木保次個展 9—14 村松画廊
 安野光雄個展 9—14 村松画廊
 斎藤・根本2人展 9—14 村松画廊
 糸園和三郎油絵展 (主催一日本橋画廊) 10—19 日本橋・壺中居
 大彦・大羊居兄弟染色展 10—13 上野・松坂屋
 杉の芽会展 10—15 櫛画廊
 「つむぎと工芸」作品展 10—12 養清堂画廊
 清和会展 10—16 銀座画廊
 土門拳「筑豊の子供達」写真展 富士フォト・サロン
 ギリシャ芸術展(主催一読売新聞社・後援一東京国立博物館・大阪市立美術館) 11—21 池袋・西武
 1回星野菊甲書作展 11—16 銀座画廊
 まりも会染色展 11—16 八重州・大丸
 わか竹会染色展 11—17 銀座・松坂屋
 尾関亘彦・原比呂美・菅原正記小品展 新橋画廊
 おひな人形展 12—4月10 山形県本間美術館
 棟方志功滞米欧案描作品展 13—19 中央画廊
 雪国の民芸展 一13 銀座・たくみ
 印牧邦一個展 4—20 サトウ画廊
 4回ひびき展 14—18 村松画廊
 6回カトル展 14—18 村松画廊
 4人展 (関竜夫・桜井誠・山崎外郷・富永踏) 14—20 いづみぎ

やらりい
 三枝会展 (林武・岡鹿之助・香月泰男・山口薫・高島達四郎・児島善三郎・牛島憲之・青山義雄・野口弥太郎・森芳雄) 14—19 サエグサ画廊
 双樹洞画廊開設記念日本画展 14—20 双樹洞画廊
 脇田和展 14—24 大阪・梅田画廊
 2回関信男個展 14—19 銀座・文芸春秋社画廊
 大石照彩画展 14—19 養清堂画廊
 大田昇個展 14—20 画廊ひろし
 広重昌子彫刻展 14—18 村松画廊
 奥村源太郎パテツク展 14—19 丸ビル・中央公論社画廊
 古城弘油絵展 14—18 村松画廊
 中村哲雄・山口貞次2人展 一18 銀座・サトウ画廊
 菊地寛追憶展 一18 銀座・松坂屋
 島内きみ個展 14—19 銀座・文芸春秋画廊
 9回このはな会染色展 15—20 日本橋・高島屋
 森由太郎個展 15—20 兜屋画廊
 2回林謙一個展 15—19 フォルム画廊
 第30回ベニス・ビエンナーレ国際美術展出品 国内展示会 (共催一国際文化振興会・国際美術協議会・国立近代美術館) 15—20 国立近代美術館

出品目録

絵画	
齋藤 義重 絵画	1 1960
"	2 "
"	3 "
"	4 "
"	5 "
"	6 "
"	7 "
山口 薫 田 園 詩	1956
森の二重像	1957
林と動物	1958
矢羽根とぶ	1959
荒寥・焼野のきじ	"
霧の沼	1959

美術展覧会（3月）

	娘の肖像おぼえがき	1959
彫刻		
小野 忠弘	作 品	1 1960
"	"	2 "
"	"	3 "
"	"	4 "
"	"	5 "
"	"	6 "
"	"	7 "
"	"	8 1959
豊福 知徳	漂 流	1 1958
"	"	2 1959
"	"	3 1960
柳原 義達	おどろき座る女	1 1958
"	"	2 "
"	"	3 1960
版画		
浜口 陽三	静 物	I 1957
"	"	II "
"	"	III "
"	"	IV "
"	"	V "
"	"	VI "
"	"	VII "
"	"	VIII 1958
"	"	IX "
"	"	X 1959
"	"	XI "
"	"	XII "

（なお浜口氏はこのほか滞留中のパリより8点を出品の予定）

以上のほか下記2名の作家の作品は海外より直接出品されますので、国内展示には陳列されません。

絵画

今井 俊満	夜の騎士	1956
	混沌	1957
	開花期	1960
	夜の讃歌	"
	幻想	"
	キリスト	"
佐藤 敬	凝結土	1958
	白亜紀	1959
	睡眠化石	"
	始新紀	"
	石起原	1960
	内殻	"

	風 化	1960
素描展	（猪原大華・川本末雄・横山操・中村正義・小松均・森緑翠）	15-21 不忍画廊
春の青竜展		15-27 日本橋・三越
京都工芸3人展		15-20 渋谷・東横
河合栄之助作陶展		15-20 日本橋・三越
光陽会会員展		15-20 上野・松坂屋
町春草近作書展		15-20 日本橋・高島屋
北村・外処・長宗3人展		15-21 トキワ画廊
柴田俊一個展		16-21 樺画廊
西城画聚成展		16-25 みつぎギャラリー
51回現代版画展		17-23 渡辺木版画店画廊
山口道子・岡田明子展		17-22 銀座画廊
ズトロウ油絵展		17-22 東京画廊
8回前衛書草人展		18-22 丸善画廊
2回燦樹社展		18-23 銀座・松坂屋
2回日本伝統工芸染織展	（主催一社団法人日本工芸会・日本経済新聞社）	18-23 銀座・松屋
坩々鍍金工芸小品展		18-23 八重州・大丸
12回三軌会展		18-31 東京都美術館
グループ・レ・サンク展		18-23 銀座・松坂屋
オスカー・サマー展		18-4月4 たびす画廊
13回示現会展		18-31 東京都美術館
2回新超現実派展	（地獄極楽大展観）	10-23 村松画廊
松本光司彫刻	（テラコッタ）	個展 19-23 村松画廊
赤間禎子個展		19-23 村松画廊
19回水彩連盟展		19-31 東京都美術館
36回白日会展		19-31 東京都美術館

会員出品目録

絵画		
麦 晴 無 無 裸 婦 裸 婦 スペインの女 静 残 冬 「楽器を持つ」B 「楽器を持つ」A 「楽器を持つ」C 街 岬 平林寺仁王門 那須の冬 緑の高原（日光 細尾峠） 秋 仮 密 密 久 鹿 木 秩 少 読 婦 作 作 画 画 少 改 外 山 広 横 小 小 秋 壺 根	秋 日 No.1 No.2 No.3 A B 物 雪 の 山 「楽器を持つ」B 「楽器を持つ」A 「楽器を持つ」C 平 松 讀 那 須 の 冬 緑 の 高 原 （日 光 細 尾 峠） 托 林 A 托 林 B 川 灘 家 の 家 女 書 像 1 2 B A 着 衣 装 人 の 家 手 風 景 小 路 附 近 浜 山 手 店 に て 秋 壺 と 貝 根 つ 子 と 貝	長 井 幸 一 " 東 理 次 良 " " 伊 藤 清 永 " 宮 島 武 男 " 伊 藤 利 行 " " 平 松 讀 " 灰 野 文 一 郎 " " 富 山 芳 男 西 田 耕 作 " 酒 泉 淳 " 堀 英 治 " 町 田 源 三 郎 " 渡 部 百 合 子 " 古 川 弘 " 山 田 鶴 左 久 " 川 島 実 " " 川 村 精 一 郎 " 水 野 富 美 夫 " "

美術展覧会(3月, 4月)

齋藤義郎ガツシユ展 24-28 村松画廊
 織維デザイン2人展 (野田公・野田亜子) 24-28 村松画廊
 京都アンデパンダン展 24-30 京都市美術館
 沢田哲郎個展 24-28 村松画廊
 2回ニ紀具象展 25-30 銀座・松坂屋
 8回竜土会展 25-30 銀座・松屋
 信太金昌近作展 25-30 八重州・大丸
 樂松会日本画展 25-30 銀座・松坂屋
 奥野基太郎染色展 25 造型画廊
 7回弥生会展 25 弥生画廊
 松木重雄個展 26-30 大阪・梅田画廊
 竜一之介絵展 27 東京美術画廊
 平馬立彦個展 28-4月9 東京画廊
 28-4月2 文芸春秋社画廊
 高野徐一・宮下勝行2人展 28-4月3 サトウ画廊
 2回和仁壮六個展 28-4月3 養清堂画廊
 伊藤禎朗フレスコ小品展 28-4月3 いづみ画廊
 佐野繁次郎展 28-4月9 フォルム画廊 5月16-21 大阪フォルム画廊
 岡本天明クレバス画展 28-4月2 中央公論社画廊
 現代一流美術家名士作品即売展 (主催一朝日新聞東京厚生文化事業団) 28-30 銀座・松屋
 石原益夫個展 28-4月2 中央画廊
 くぬぎ会展 28-31 丸善画廊
 小田部泰久・筒井孝「二人の会」展 28-4月2 サエグサ画廊
 浅野孟府彫塑展 28-4月3 大阪関西画廊
 工彩会工芸展 28-4月3 日本橋・高島屋
 木村百木水墨展 28-4月2 丸ビル・中央公論社画廊
 飯塚八朗個展 28-4月2 樺画廊
 南大路一近作展 29-4月3 兜屋

画廊
 山本ひろの個展 29-4月3 小松ギャラリー
 7回サンシユマン展 29-4月3 日本橋・高島屋
 7回日月社春季小品展 29-4月3 日本橋・高島屋
 藤井多鶴子個展 29-4月3 銀座画廊
 双蒼会日本画・工芸展 29-4月3 渋谷・東横
 4回久野真個展 29-4月2 村松画廊
 5回近藤竜男個展 29-4月2 村松画廊
 7回グループ・ネオ・エスペース展 29-4月2 村松画廊
 再興会展 29-4月3 池袋・三越
 伊藤清個展 29-4月3 銀座画廊
 独立美術春季展 29-4月3 日本橋・三越
 山口華揚日本画展 29-4月3 日本橋・三越
 煌土社日本画展 29-4月3 日本橋・三越
 須田青華作陶展 29-4月3 日本橋・三越
 白道会日本画展 29-4月3 上野・松坂屋
 絵画・工芸中堅作家展 29-4月3 渋谷・東横
 潤工会新工作芸展 30 新宿・伊勢丹
 角浩個展 31-4月3 日動画廊

4 月

超現実絵画の展開 1-24 国立近代美術館
 米谷京太個展 1-6 ひろし画廊
 マーテン・カニン(Martin Canin) 絵画個展 1-6 銀座・松坂屋
 1回七土展 1-5 丸善画廊
 陳永森個展 1-6 銀座・松屋
 10回モダンアート協会展 1-19 東京都立美術館

主要出品目録

再生岡本公夫

出航 岡本公夫
 白い壁 A 竹田長年
 遠望 " 城所昌夫
 蔭映 " 土橋鉦造
 単位 602 " 中井幸一
 単位 601 " 森 慧
 南禪寺回遊 B " 兼重一
 " " 佐藤摩
 作品 AP-205 山崎勢津子
 拓く 勝田寛一
 離れる 佐藤摩
 偽られた神話 山崎勢津子
 木枯れ " 勝田寛一
 流れ " 清野恒
 群れ " 清野恒
 雪閑 1 " 周 襄吉
 " 2 " 小松義雄
 狩仮面 " 山口 薫
 雲寿 " 村井正誠
 無葬 沼面春の雨(乾送拓地) 山口 薫
 顔 顔 " 村井正誠
 にがい顔 " 矢橋六郎
 くろい形 " 朝妻治郎
 黒いひろがりの中に 田園の冬 " 和田季悦
 ベニスの橋 " 小川孝子
 モナの十字 " 小川孝子
 クロスマ " 小川孝子
 ユミ " 小川孝子
 作品 60-E " 小川孝子
 " 60-B " 小川孝子
 混ぜる " 小川孝子
 駆ける " 小川孝子
 乗る " 小川孝子
 古石の山(2) 執行正夫
 " (1) 執行正夫
 人 間 勝 呂 忠
 鳥 " 柴田紗千夫
 赤と緑 " 柴田紗千夫
 のこつた青 " 柴田紗千夫
 青と白 " 柴田紗千夫
 僧長の面 " 柴田紗千夫
 紋章 " 柴田紗千夫

誓い	刀根真澄	若き漁夫	笹鹿彪	うずくまる裸婦	寺内万治郎	
クワ(墓標)	"	ヨット	藤本東一	瀬戸の島々	小寺健吉	
作品 1960-33	牛 玖 健 治	帰郷	笹岡了宣	蔵王雪林	"	
" 1960-32	"	午 後	井手政善	朝 莊 に て	小林真二	
" 1960-31	"	青いタイツ	南金子徳宜	山 夕 残 か 工 菊 居 春 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	小山江和藤江	真新純
" 1960-30	"	卓と椅子	阪角小川村	か す 場	江田理三	
静寂 No.1	吉 田 政 次	海辺の馬	小杉三梅三	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	藤江三	
静空間 No.5	" 清 野 克 巳	ジエームス(起)	川村義正	工 菊 居 春 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
雪どけ 1	" 藤 本 能 道	クエシカとソ	村上松尾	菊 居 春 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
" 2	" 嶋 本 昭 三	プレロ	井光男	居 春 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
" 3	" 高 崎 元 尚	船	田 亨 一	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
鷹化胎	粧 動	アトリエ村	西 田 精 一	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
イ ズ ミ	嶋 本 昭 三	山羊による作品	桜 田 精 一	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
拡がる空間	高 崎 元 尚	黒い季節	金 沢 秀 之 助	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
内部の形象	勝 本 富 士 雄	運 河 端 台 岩	代 本 領 経 郎	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
レモン・イエロー	"	白い立 A B A B	国 領 経 郎	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
内なる赤い森	" 宮 田 正 巳	佇立 A B A B	永 菅 日 益 山 石 三 桜 長 河 遠 "	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
痕跡	広 井 力	佇立 A B A B	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
石彫(原型)	" 鈴 之 原 捷 夫	入像	山 石 三 桜 長 河 遠 "	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
卓印	鈴 之 原 捷 夫	湖	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
二ツの円	谷 沢 秀 晃	たそがれの街	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
褐色の円	"	森暈	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
楕円の円	"	溶新	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
バ・ザ・パより	若 松 六 弥 二	内海の魚	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
峡蹟	" 岡 周 末	朝の魚	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
沼のいきもの	"	座海抜○地帯伊勢岳	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
沼のけはい	"	山	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
沼のめざめ	"	雪花	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
作品 1	吉 川 桃 陽	トレド風景	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
" 2	"	夜のノート	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
" 3	"	ム花ある窓	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
作品 1	鳥 居 良 禪	夏の浅間	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
" 2	"	春少女	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
5人展(片山敏彦・高田博厚・武者小路実篤・小山富士夫) 1-6	"	静松壺鳥花	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
丸の内・大丸美術画廊部	"	雲に	田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
祥畑大庵竜生展 1-3 銀座画廊	"		田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	
46回光風会展 2-19 東京都立美術館	"		田 原 英 彦	留 地 跡 踏 近 枯 枯 S 南 漁 人 暖 三 雪 つ 女 比 庭 樹 待 漁 も 聖 冬 一 飛 木 七 座 熱 ナ ト リ ウ ム 見 える ア ス ト レ (パ リ)	江田理三	

主要出品目録

神山三人	話(神戸)の女	西村柳	愿真俊	定一雄
------	---------	-----	-----	-----

外房風景	中田幾久治	作	品	(木)	吹田 文明	凝	視	(木)	天野 邦弘
寓話	(銅) 深沢 幸雄	Sereis Kyoto	(御物)	(#)	高橋 力雄	"	"	"	"
不死鳥	(#) "	"	(No.15)	(#)	"	"	"	"	"
腐爛圈	(#) "	"	(街)	(#)	"	顔	(B)	(#)	河野 薫
原人	(#) 高橋 淳子	山	(#)	卷 白	"	月	(#)	"	"
漂う	(#) "	Heap 60-E	(#)	"	"	希	望	(#)	上野 誠
実証 B	(石) 西貝 和子	" 60-D	(#)	"	"	秋	の 溪 流	(#)	川西祐三郎
" A	(#) "	空 間 No.2	(#)	吉田 政次	"	古	塔	(#)	笹島 喜平
作品 1960-25	(雑) 牛玖 健治	昔 No.3	(#)	"	"	風	樹	(#)	"
" 1660-20	(#) "	門	(#)	吉田 穂高	"	詩	入 の 門	(#)	水船 六州
" 1960-28	(#) "	柱	(#)	"	"	道	標	(#)	"
影の人	(石) 玉上 恒夫	赤い 虎	(#)	"	"	不	在 の 風景	(#)	"
メランコリー	(#) "	希望のあかつき	(#)	山口 源	"	街	・ C	(#)	古川 竜生
塵	(#) "	暗秋の詩	(#)	"	"	"	A	(#)	"
低地の月	(銅) 宮下登喜雄	未来の覚え書	(#)	"	"	"	B	(#)	"
陸橋の下	(#) "	風 期	(#)	伊藤 勉	"	選	炭 工場	(#)	大田 耕士
ひろば	(#) 菅野 陽	謡	(#)	"	"	セ	キセイインコ	(#)	前川 千帆
月と子供	(#) "	躍 子	(#)	"	"	鳥	籠とやまがら	(#)	"
蝕果実	(#) 駒井 哲郎	赤い砦(印度)	(#)	吉田千鶴子	"	裸	婦と犬	(#)	山口 進
仮面	(#) "	ジママジット(印度)	(#)	"	"	二	羽の鴨	(#)	"
鳥と果実	(#) "	めぐり逢い	(#)	品川 工	"	魚	を争そう鳥	(#)	木村 晃郎
誕生	(石) 益田 義信	誕生	(#)	"	"	魚	と鳥とけものI	(#)	"
夜明け前	(#) "	パ ン ジ ー	(#)	萩原 英雄	"	魚	と鳥とけもの	(#)	"
マンモス	(銅) 穴戸 徳子	萌 芽	(#)	"	"	国	分寺の一本松	(#)	平塚 運一
顔争花嫁(メ	(#) "	窓	(#)	"	"	前	庭(哲学堂)	(#)	"
ンフェイス・テ	(#) 関野準一郎	雪の中で(G)	(#)	星 裏一	"	ね	ず み	(#)	石井 鶴三
シー)	"	"(E)	(#)	"	"	虚	粧(寓話より)	(#)	初山 滋
墓地と紐育(火	(#) "	"(F)	(#)	"	"	羽	根むしり(B)	(#)	"
野葦平氏に捧	(#) "	作 品 60-6(木・紙)	岩見 礼花	"	"	男	と 女	(#)	川上 澄生
ぐ)	"	" 60-4	(#)	"	"	じ	ゆずかけ	(#)	根本 霞外
白い黒ん坊(メ	(#) "	" 60-5	(#)	"	"	も	くぞう蟹	(#)	"
ンフェイス・テ	(#) "	頌	(#)	内間 安理	"	桂	離 宮	(#)	宮尾しげを
シー)	"	虫のコンサート	(#)	"	"	田	沢 湖	(#)	"
青凍	(#) 畦地梅太郎	栄	(#)	"	"	落	日	(#)	武井 武雄
苦悶	(#) "	検 視	(#)	中尾 義隆	"	工	場スナップB	(#)	川西 英
敷石(B)	(#) 橋本 興家	赤 面	(#)	"	"	"	A	(#)	"
"(A)	(#) "	顔 (五人)	(#)	木下 富雄	"	月	影	(#)	永瀬 義郎
花しょうぶ	(#) 稲垣 知雄	" (三人)	(#)	"	"	月	花	(#)	"
猫の授乳	(#) "	石 (I)	(#)	馬淵 聖	"	月	光	(#)	"
石庭(竜安寺)	(#) 前田 政雄	" (J)	(#)	"	"	噴	気のある断涯	(#)	高田 一夫
石橋(桂)	(#) "	" (H)	(#)	"	"	仏	頭	(#)	"
始	(#) 吉田 遠志	森の中の池	(#)	北岡 文雄	"	立	体	(#)	武井吉太郎
歴史	(#) "	渚 伝 説	(#)	前田藤四郎	"	化	石	(#)	玉井 忠一
欽	(#) "	森の会話	(#)	"	"	女		(#)	"
作 品	(雑) 大前 博	玄 動	(#)	萩原 楽一	"	滞	船 (B)	(#)	市川陽一郎
作品-60No.4	(#) 栗山 茂	石を運ぶ女	(#)	市川 禎男	"	"	(A)	(#)	"
地底 A	(木) 鈴木 幹二	魚を売る	(#)	"	"	窓		(#)	石田 道彦
" B	(#) "	化石の海	(#)	"	"	風	景	(#)	"
都会の北	(#) 佐藤 宏					溪	魚	(#)	加藤 八洲
北の道	(#) "					牛	(奄美)	(#)	"
北の住家	(#) "								
北の住家	(#) "								
作 品	(#) 吹田 文明								

美術展覧会(4月)

武蔵野風景(〃) 塚本 哲
 志 笠(〃) 守 洞春
 たそがれ(木) 〃
 榛名富士(〃) 河原 侃二
 花四題(秋・冬)(〃) 勝平 得之
 色刷版下
 花四題(春・夏)(〃) 〃
 色刷版下
 ゴアルの太陽(〃) 金守世士夫
 ヨナ腹中(〃) 〃
 ヨセフの夢(〃) 〃
 御三戸(伊予国)(〃) 木和村 創爾郎
 雪 景(〃) 月岡 忍光
 雪の堂(〃) 〃
 青森県版画譜(〃) 佐藤米次郎
 古城の桜(〃) 〃
 山陰の家(〃) 永礼 孝二
 雪の山村(〃) 〃
 網 地(〃) 黒木 貞雄
 墓 蕉 林(〃) 〃
 芭 蕉 門(〃) 石井 了介
 仁 王 門(〃) 栗山 茂
 若沖寺の石像(〃) 高橋 清
 朝 顔(〃) 武田 由平
 芥 子(〃) 〃
 試 作(2)(石膏) 山田 信一
 〃 (1)(〃) 〃
 摩 周 湖(〃) 伊藤 真人
 初冬の山(〃) 〃
 冬の夜空(〃) 〃
 彼岸頃 2(〃) 中川雄太郎
 〃 1(〃) 〃
 北国の女 A(〃) 朝井 清
 〃 C(〃) 〃
 〃 B(〃) 〃
 月 (〃) 上野 長雄
 石 女(〃) 〃
 ポーランド作品 27名 99点出品
 特陳 チリー版画 15名 28点
 [IAPAチリー委員からIAPA
 日本委員会に寄贈された作品]

19回創元展 2—19 東京都美術館
 主要出品目録

鳩 中 敬 子
 飛 ぶ 〃
 花 の 店 井 上 和
 画 の 室 〃
 裏 大 山 青地秀太郎

児島連山 青地秀太郎
 作品(B) 安藤信哉
 作品(C) 〃
 屏風(へい) 深谷徹
 集 屋 〃
 双 鶴 高島常雄
 ペリカン 〃
 踊り子 鱒竜之助
 雲彦山の初冬 中村一郎
 花 火 橋本花納
 虚 林 清
 昔歌 〃
 歌 〃
 地下鉄工事 戸谷賀一三
 内海麦秋 大規達
 古城跡春慕 〃
 祭壇物 刀塩悦三治也
 人 枯の序曲 後藤立也
 五月の回想 谷川政子
 サークラス 長崎みさ子
 空中ブランコ 〃
 キリストと道化 益本好信
 森のファンタジー 佐々木福基
 少女と森 〃
 作品(A) 名村定志平
 街街(B) 樋口治平
 慶が穴古墳壁 谷 俊 男
 画(B) 北角隆義
 ヴァイオリンの 立花重雄
 ある風景 〃
 ボータ山住 中島研介
 炭 〃
 剝 〃
 蝕 〃
 風 〃
 景 井上森夫
 作品 60-B 雲 舜
 品 花 60-A 〃
 花 園 矢沢一翠
 と 女 手島貢甫
 座 〃 鶴 甫
 山 長谷川竜平
 一ツ橋大学附近 〃
 室 内 門馬小二郎
 櫛 け づる 鈴木千久馬
 アトリエの一隅 〃
 婦 人 像 田中繁吉
 花 〃
 風 景 沼倉正見

古城の見える風 樋口一郎
 景 人 像 中野和雄
 夫 新 雪 倉員辰雄
 おさげと花と 安武芳男
 枯れた花 福迫徹郎
 磯 宮地亨治
 梅 金沢重治
 団地の日曜(B) 田口克己
 室 内 作 藤 弥平丸
 裸 婦 習 風 景 木村季与
 虎 所 風 景 木村 一
 雪 と 丘 田代篤三
 山 真 季 肖 像 小 泉 繁
 庭 りかご 金子千恵子
 と の 木 景 子
 風 と 黒い海 三島治利
 丘 水 の 港 石望月上正男
 解 貝 窓 裸 婦 塚本張夫
 伊豆の港 坂木幹子
 静 う 女物 中野安郎
 ミモザの花 飯川四郎
 石丘 木 野 勉
 ゴムの一隅 小野取 徳
 文 漁 村 景 尚
 風 景 吉田藤二
 麦 〃 戸内孝惠
 窯 戸 堀中山良一
 神 戸 の 展 望 中吉田 義
 静 物(A) 〃
 〃 (B) 〃
 風 景 安次嶺金正男
 金堂の一部 岡田竹 勇
 金堂の一部 〃 裕
 工事場風景 阿山 勇
 大 工 工 事 場 風 景 八 川 田 豊
 群 雷 探 船 野 幸
 自 画 像 野 田 健
 七 里 ケ 浜 大 橋

美術展覧会（4月）

静物
地上の十字
森の声
コンポジション
形
婦人像
岩山
鳥女
歴史
農夫
三夫人
寒村
弾性
Ré島風景
オンフォールの
港
原子時代
シエルブルグの
浜
魚の静物
草上の休息
農家の食事
樹々
ミストラル
浴女
花の風景
八月のけし
楽しい鳥
風景
キャフェの男
水浴場
コリダ
赤襟の女
闘牛
サロン
静物
水浴
麦子
百合
子供
眠れる女
皆もこの通りだ
何時かこんな日
も

仲野中根
田本根
好田達
好本達
江子也
子也実
好也夫
好也喜
好也末
好也郎
好也郎
好也作
好也一
好也雄
好也三
好也夫
好也吾
ジャン・カルズ
ー
ピエール・セリス
アントニ・クラ
ーベ
ポール・コロン
ブ
ジャン・コンメ
ール
コタボ
ルシアン・ク
ートー
ダット
フランソワ・デ
ノワイエ
ジャン・フサロ
ベルナル・ガ
ントネ
ルネ・ジュニー
エレヌ・ジロ
・ド・ラン
エドアール・ゴ
エルグ

失物
静物
古代の闘牛
傭兵隊長
イカールの火墜
舞小鳥
アデールの飛行
機
静物
アルルカン
ヌイイの祭
子供達
サンマルタンの
門
Dordrecht
室内（女中）
村の入口
七面鳥
化粧台
小舟
小庭
クラウン
花花
夏
サン・ビクトワ
ール村
人江
予言者
指揮者
オワズの谿
母性
ブルージュの教
会
風景
柳の枝とトマト
モンソー公園
群鶏
サン・シュルピ
ス広場
ドニの家（スベ

エドアール・ゴ
エルグ
レイモン・ゲリ
エ
ジャック・ウー
プラン
"
"
"
"
ジャン・ヤンセ
ン
ベルナル・ロ
ルジュ
ロベール・ロチ
ロン
"
"
"
"
アンドレ・ミノ
ー
"
"
ジャン・ジャッ
ク・モルヴァン
"
"
イヴオンス・モ
ツテ
"
"
ロジェ・モンタ
ネ
"
"
アルモン・ナカ
シュ
"
ヨセフ・プレス
マン
"
"
ジネット・ラッ
プ
"
"
ポール・ルベイ
ロール
ロベール・サヴ
アリー
"
"
ガストン・セビ

イン)
鴨
"
競馬
船舶ドック
カナル・サン・
マルタン
マリー橋
ヴージバル
アレドルージの
風景
村（スペイン）
赤の裸婦
椅子
横浜風景
H僧正
市民
樟と海
弟子の足を洗う
室内話
対人の地
分讀
紙箱と真田紐
働く人
座像
裸婦
桶を持つサント
ール
穹
鶏を抱く人
人
海坐る人
小品
（無題）
溢男
ボワ
子供と一緒
縛られた牛
ネグリジェの女
よろこび
魚商の女
つ
エチュード
将馬
（無題）
冬の馬

ール
ガストン・セビ
ール
"
モーリス・ベル
ディエ
"
ジャン・ルイ・
ヴィネー
"
"
ジャック・ウイ
ンズベル
"
福本章
藤井令太郎
林武一
原精一
本田克己
高島達四郎
田中忠雄
寺田春武
田畔司郎
竹谷富士雄
牛島憲之
山口薫
吉田俊雄
荒川明照
千野茂
細川宗英
本郷新
伊藤傀
五十嵐芳三
加藤昭男
久保寺恭
木内克
木内岬
菊地一雄
古田実
仁田英二
城田孝一郎
澄川喜一
桜井祐一
清水多嘉
佐藤忠
土谷良
山本豊
山県壽
柳原義
淀井敏夫

運ぶ香月泰男
井上良斎新作陶展 5—10 日本橋・三越
長岡忠三郎展 5—10 兜屋画廊
武井武雄作品展 5—13 日本橋・白木屋
吉岡達也エジプト展 5—10 小松ギャラリー
古代御所人形展（奉祝・浩宮さま御誕生）5—10 渋谷・東横
3回近代人形工芸展（主催—近代人形美術会・日本経済新聞社）5—10 日本橋・三越
竹芸展（池田瓢阿と竹楽会）5—10 日本橋・三越
塩沢沙河新作刺繍展 5—10 日本橋・三越
現代仏教美術院展 5—10 池袋・三越
渡辺修個展 5—10 なびす画廊
赫々会油絵展 5—10 上野・松坂屋
10回関西展 6—29 大阪市立美術館
睨雲会展 6—10 上野・松坂屋
渡辺杏子蠟版画展 6—9 中央画廊
長思印会同人展 6—9 室町画廊
青明会日本画展 6—9 日本橋・丸善画廊
石井隼石個展 —6 室町画廊
造形漫画展 —6 新宿・伊勢丹
7回成和会展 7—9 兼素堂
第一グループ絵画展 —7 日比谷画廊
十二展 8—13 銀座・松坂屋
20回日本人形美術院展 8—13 銀座・松坂屋
坂本益夫滞欧作品展 8—13 八重州・大丸
黄芽会日本画展 8—13 銀座・松屋
鷹の会展 8—13 銀座・松屋
八木保次個展 9—14 村松画廊
斎藤公平個展 9—14 “
安野光雅個展 9—14 “
1回UZU会展 9—13 美松画廊
河尻隆次個展 9—14 櫛画廊
鷲見哲彦・浮名知子・中園博行3人展 9—13 村松画廊

空・野・山の会展 —9 壺中居
日本南画名作展 10—5月5 神奈川県立近代美術館
瀬川進個展 10—16 画廊喫茶B・C
グループ・オレンヂ・デザイン展 10—15 銀座画廊
徳丸博也創作工芸マネキン展 10—15 銀座画廊
中美グループ展 10—15 銀座画廊
神戸文子個展 11—16 サエグサ画廊
林口悦子個展 11—17 サトウ画廊
山本昌尚個展 11—16 中央画廊
岡秀四郎油絵個展 11—16 養清堂画廊
長浜重太郎染彩画展 11—16 丸ビル・中央公論社画廊
本田克巳ペン画展 12—16 フォルム画廊
美の会展 12—17 日本橋・白木屋
3回現代ふらんす・クリテイツク賞絵画展 12—17 日本橋・白木屋
北大路魯山人作陶展 12—17 日本橋・高島屋
後藤又兵衛・野村清六2人展 12—17 不忍画廊
独立美術送選抜新人展 12—17 日本橋・三越
栗原信個展 12—17 兜屋画廊
百合会展 12—16 文芸春秋社画廊
静芳社女流展 12—17 池袋・三越
北野恒富展（異色作家シリーズ）12—17 渋谷・東横
安井曾太郎遺作小品展 12—17 上野・松坂屋
大嶺政寛沖繩風景油絵展 12—17 日本橋・三越
日本美術院受賞作家日本画展 12—17 日本橋・三越
清水卯一作陶展 12—17 日本橋・三越
二紀会展 12—17 日本橋・三越
清和会日本画展 12—17 日本橋・三越
横山操新作個展 13—16 兼素堂
田中時夫個展 —13 銀座・東電サービス・センター

菊地秀一個展 14—19 東京美術画廊
デザイン・フレツシュ“5”展 14—20 美松書房画廊
高橋力雄・古田千鶴子2人展 —14 ギャラリー・ジロー
富永東山花器展 —14 日本橋・三越
山下幸男素描作品展 15—20 村松画廊
今日の作家シリーズI・いとう4月の会（麻生三郎・長谷川三千春・森芳雄・中谷泰・田中岑）15—22 いとう画廊
西野秀雄個展 15—20 村松画廊
6回NOAグループ展 15—20 村松画廊
油野誠一個展 15—20 櫛画廊
イギリス展 15—20 池袋・西武
古流協会展 15—20 銀座・松屋
翠松会日本画展 15—20 銀座・松屋
クラフトマン展 15—20 八重州・大丸
海老沢ショウ・デザイン展 15—5月1 なびす画廊
現代大家小品スケッチ展 —15 室町画廊
赤塚徹個展 —15 銀座・松屋
留岡彬渡欧作品展 16—22 室町画廊
ブラジルの形象詩 16—24 国立近代美術館
13回サロン・ド・ジユワン展 16—21 銀座画廊
日本染色作家協会染彩画 —16 丸ビル・中央公論社画廊
大西茂個展 —16 現代画廊
綜合展 17—23 画廊喫茶B・C
日彫展 17—5月7 東京都美術館
2回斎藤清近作版画個展 18—27 中央公論社画廊
堀内菊二個展 18—24 いづみ画廊
原田ミナミ個展 18—23 サエグサ画廊

美術展覧会（4月）

現代洋画10人展（鳥海青児・脇田和・中谷泰・難波田竜起・山口薫・福沢一郎・麻生三郎・斎藤義重・三岸節子・森芳雄）18—23 壺中居
 52回現代版画展 18—23 渡辺木版画店画廊
 大矢迪雄個展 18—24 サトウ画廊
 2回萩野康児個展（早大を主題として）18—23 早大共通教室2階会議室
 毛利真美展 18—28 東京画廊
 小川依子・吉田照子2人展 18—23 中央画廊
 宮川富佐子個展 18—23 養清堂画廊
 西野久子・桜井富美2人展 18—21 日本橋・丸善画廊
 南雲陶芸展 18—23 丸ビル・中央公論社画廊
 19回一采社展 19—24 日本橋・高島屋
 異色作家シリーズ18回織田一磨展（主催—毎日新聞社）19—24 渋谷・東横
 斎藤正夫近作油絵個展 19—24 兜屋画廊
 江見絹子個展 19—24 日本橋・白木屋
 15回日本美術院春季展 19—24 日本橋・三越
 二科会城北展 19—24 池袋・三越
 碧濤近作書展 19—24 小松ギャラリー
 トリエンナーレ日本発表会 19—24 日本橋・高島屋
 現代日本版画コンクール展 19—24 日本橋・高島屋
 日比野近三染色展 19—24 日本橋・高島屋
 瀬戸陶芸作品展 19—24 渋谷・東横
 現代大家木彫展 19—24 日本橋・三越
 佐藤玄々名品展 19—24 日本橋・三越
 和くずし釜新作展 19—24 日本橋・三越
 小野竹喬日本画展 19—24 日本橋・三越

大内青圃新作彫刻展 19—24 上野・松坂屋
 香月泰男個展 19—30 フォルム画廊
 10回末更会展 20—23 兼素堂
 2回空野末人個展 21—26 村松画廊
 井上俊郎個展 21—26 村松画廊
 新井豊個展 21—23 此花画廊
 3回小牧正英油絵展 21—28 楡の木画廊
 1回√∞彫刻展（青木茂雄・翁観二・栗田哲也・高畑満・黒木安雄・田村暁・田辺光彰）21—30 日比谷画廊
 2回相良秋男漫画展 21—25 美松画廊
 梶山俊夫個展 21—26 櫟画廊
 金沢博・吉川勉2人展 21—26 村松画廊
 熊沢要・山本友人展 21—26 櫟画廊
 抽6004構2の場展 21—26 櫟画廊
 青旺会展 21—30 みつぎ画廊
 1回奥田弘美・久保千枝子・佐々木けい子3人展 22—27 銀座画廊
 1回飛沫会日本画展 22—27 八重州・大丸
 4回日本金工制作展 22—27 銀座・松屋
 女子美術洋画科60回生展 22—26 日本橋・丸善画廊
 玄黄会展 22—27 銀座画廊
 7回カマラード展 22—26 日本橋・丸善画廊
 西工会工芸展 22—27 丸の内・大丸美術部画廊
 中島多茂都・片岡球子2人展 22—27 銀座・松坂屋
 2回牧野柿五郎油絵展 22—27 銀座画廊
 37回春陽展 22—5月8 東京都美術館

主要出品目録

絵画

船 宮城音蔵
 " " "
 " " "
 来 人 田 畔 司 朗
 対 話 "

木組の構成 木本晴三
 構成 A " "
 " B " "
 初春風景(B) 石井光楓
 初春風景(A) " "
 三四郎池 B 横堀角次郎
 " A " "
 バ ラ " "
 静物 岩崎又二郎
 梅 林 " "
 三浦風景 本莊 赴
 ジンジャアの花 " "
 碧 潭 " "
 少年と犬 若山為三
 花わらべ A 西尾節子
 庭の中の子供の影 " "
 花わらべ B " "
 タンクのある風景 井上重生
 船着場 " "
 突堤 " "
 六波羅 川端弥之助
 豊杏花静日 伊川鷹治
 蔵のある春 " "
 風日杏花 " "
 少女 石井鶴三
 山 湖 " "
 花 加賀孝一郎
 海の静物 伊藤善
 網を干す浜 " "
 枯木と貝と " "
 花の頭人(豊年祭) 市川 晃
 双 影 中山 爾郎
 樹 声 " "
 門 " "
 木 馬 笠木 実
 網の中の魚 " "
 網と魚 " "
 女 三雲祥之助
 岩石を拓く " "
 座 像 " "
 バラード 南大路一
 二人の裸婦 荒木市三
 布と裸婦 " "
 二人 " "
 白い二つの塔A 三井永一
 " B " "
 " " " "
 彩色塔 " "
 冬の丘(C) 野村千春
 " (B) "

美術展覧会(4月)

(A)	野村千春	魚	原田平治郎	横臥裸婦 A	田辺謙輔
朴の花	友田みね子	黒いドミナント	今竹七郎	" B	"
木	"	黒の対比	"	" C	"
花	"	"	"	梨とパン	伊藤慶之助
クレーン船	中村徳三郎	寺(ウイーン)	倉田三郎	サーカスの女	"
鳥の静物	"	村はづれ(スロヴェニヤ)	"	師崎の端	魚津良吉
赤いバックの花	小川マリ	チューリップ(水墨)	中川一政	赤い山脈	"
窓辺静物	"	浜辺	"	卓上魚	高木勇次
花	加山四郎	椿(水墨)	"	岬	"
円卓	"	テウガンテベックの市場	"	ポニーの騎手	宮脇晴
マナ鱈	"	早春の山	水谷清	チェス遊び	"
ローソク	中谷泰	紫川	上野春香	風景	川上尉平
陶土	"	門司の山	"	婦人像	"
明石	佐藤篤郎	花	高橋辰雄	いせえびのある静物	"
赤い屋根	清宮質文	湘南	"	金魚鉢	原田武夫
雨	"	山手風景	"	風景(原)	"
花火とトルソ	駒井哲郎	風	大沢鉦一郎	" B	"
森・樹木	佐藤昌胤	テラス	山川清	キリストの像	小川緑
黒い梟	秋口保波	赤いティ・テーブル	"	マリヤと女僧	"
伊勢湾台風 A	北岡文雄	ひまわり	上原欽二	花園のキリスト	"
牛滝山	"	ほのほ	川島昇太郎	詩人の頭	森川鏝
池	"	いすか	"	歓喜	"
飯場	古川竜生	先駆者	小泉倫之助	誕生	"
渚街	"	片隅の休息	"	珊瑚礁	大嶺政敏
"	"	焼岳(上高地)	関四郎五郎	いばらの花	"
"	"	柿の木	"	海浜	"
"	"	山村風景	"	屋上群像	福田庸一
"	"	櫟林の丘	鬼塚金華	屍体解剖室にて	"
神話	前田藤四郎	札幌風景	"	港の見える窓	"
サンドイッチマ	"	櫟林	高田力蔵	作品(A)	小柳秀太郎
古代人	"	桜田門を望む	田中寿太郎	"(B)	"
白の中の黒	田川勤次	馬	"	"(C)	"
運河(大阪木津川)	豊泉恵三	サーカスの馬	岩田栄之助	作品(A)	角南松生
海	"	雪の村(A)	"	"(B)	"
波	林俊行	"(B)	川隅路之助	"(C)	"
庭の風景	"	静物(けし)	"	白い風景	田中岑
秋	"	(泰山木)	"	黄色い風景	"
山麓	遠藤典太	穂高三題滝谷ドーム	足立源一郎	騎子	藤井令太郎
古いバラック	"	" 第二屋根	"	荒地	"
山手のアパート	"	" 北穂高嶽	吉田達磨	硝子の箱	五味秀夫
浜諸磯	加藤秀夫	茸籠と魚	"	硝子の部屋	"
流木	"	梅	大嶺政寛	ヘラクレスの強弓と毒矢	松村禎夫
集い	"	馬と壺	大志村一男	ゲリュオネスの赤い牛を追うヘラクレス	"
破船	沓掛利通	風	"	舞台美術	
独鋸山の雪	"	"	"	藤木義一作 "とたんの穴は星のよう" 岩田直二演出 関芸所演	板坂晋治
霧	"	花の静物	"	オペラヴェルディ曲「オテロ」	三林亮太郎
緑の丘	原田平治郎				
風景	"				
花	"				

美術展覧会(4月)

レヴュラのフィナル 三林亮太郎
 マイシスターアイリン 伊藤 薫朔
 ショパン作品 " "
 ミュージカル "農村" " "
 ミュージカル "庭園" " "
 久保田万太郎作 "萩と月" 中嶋 八郎
 谷崎潤一郎作 "お国と五平" " "
 川口松太郎作 "続夜の蝶" " "
 菊地寛作『藤十郎の恋』 織田 音也
 北条秀司作「東京繁昌記」の中 " "
 小沢不二夫作「天守閣」其の一 河野 国夫
 小沢不二夫作「」其の二 " "
 衣裳
 タ イ 真野 誠二
 ラ テ ン " "
 日本(祭り) " "
 メ キ シ コ " "
 日本(ファンタジー) " "
 34回国展 22-5月8 東京都美術館
 主要出品目録
 絵 画
 鬼 と 女 三 橋 健 裕
 野を翔ける 三日 向 裕
 出 発 " "
 飛 翔 A 橋 木 三 郎
 飛 翔 翔 " "
 太陽・ガスタンク・男 石 原 宏 策
 別 離 " "
 ほ ろ 本 田 克 己
 流氷の頃 国 松 登
 氷 紋 " "
 背 離 山 崎 隆 夫
 魚 (A) 喜 多 村 知
 " (B) " "
 魚 (C) " "
 すてられたカカシ 小 林 邦 報
 つ る く さ " "
 運 ぶ 人 香 月 泰 男
 耕 地 " "
 葉上無花果 伊 藤 廉
 「檸檬」より第3 小 館 善 四 郎
 番 二つのレモン " "
 鳥の井戸 辻 愛 造
 風景(秋) 土 田 文 雄

静 物(春) 土 田 文 雄
 野 鳥 益 田 義 信
 沼 (A) 中 村 好 宏
 " (B) " "
 熔岩と月 島 内 き み
 阿蘇による作品 " "
 城 跡 (A) 青 木 達 弥
 " (B) " "
 話 し あ い 石 井 佐 一
 道化る喜び " "
 作 品 (A) 音 部 幸 司
 " (B) " "
 " (C) " "
 な が れ る 鎌 田 雛 子
 封 冊 " "
 柵 (B) 遠 藤 未 満
 " (A) " "
 鉄をつくる 6. 尾 田 龍
 鉄をつくる 7. " "
 作品(60-No.5) 高 松 健 太 郎
 海 の 歳 月 " "
 作品(60-No.4) " "
 風 媒・十 長 野 静 司
 "・天 " "
 胸 像 小 泉 清
 臥 裸 婦 " "
 立 裸 婦 " "
 静 物 村 上 巖
 " " " "
 静 物 (B) 土 田 次 枝
 " (A) " "
 窯 福 留 章 太 毅
 ニ バ ナ 庫 田 秀 樹
 蒼 岩 尾 秀 樹
 走 る " "
 う み (湖) 福 井 敬 一
 し ま " "
 頭 そる少年 金 子 三 蔵
 手 踊 る 婦 菊 地 辰 幸
 首 の 海 木 内 広
 冬 千 潮 " "
 サ ボ テ ン 中 村 博
 サ ボ テ ン・花 " "
 天 と 地 野 田 好 子
 風 景 和 田 忠 志
 モ デ ル 松 田 正 平
 邪 鬼 杉 本 健 吉
 摩 崖 仏 " "

限 空 間 記 号 須 田 剋 太
 下 在 の 現 実 " "
 メ タ ヒ ヂ ッ ク な " "
 現 実 " "
 プ ル タ ー ニ ュ の 原 精 一
 女 " "
 古 代 讃 (森 の 精) 宇 治 山 哲 平
 " (岩 の 精) " "
 障 子 井 上 三 綱
 働 く 女 " "
 は た を り " "
 石 を か つ ぐ 男 鈴 木 正 二
 石 を か つ ぐ 子 渡 辺 貞 一
 植 物 の 詩 追 わ れ る 羊 の 群 立 石 鉄 臣
 れ 湖 洪 川 栄 志
 娘 馬 越 樹 太 郎
 風 景 B " "
 " C " "
 " A " "
 ヴ ェ ニ ス 海 岸 通 宮 田 重 雄
 サ ン マ ル コ 広 場 " "
 き く 大 森 啓 助
 黒 ぶ どう 曾 宮 一 念
 福 神 祝 寿 柏 木 俊 一
 グ ラ ナ ダ の 郊 外 里 見 勝 蔵
 少 女 像 " "
 マ リ ー ヌ の 田 園 " "
 山 池 辺 貞 喜
 廻 廊 曇 日 (春 日) 平 塚 運 一
 秋 の 静 物 宗 像 逸 郎
 森 の 石 仏 " "
 裸 婦 (B) 田 中 道 久
 " (A) " "
 浅 間 山 (夏) 真 垣 武 勝
 " (秋) " "
 尾 瀬 南 風 原 朝 光
 蛾 (1) " "
 " (2) " "
 案 山 子 の ある 風 上 田 清 一
 景 赤 松 と 六 甲 " "
 晚 秋 甲 山 " "
 雲 谷 松 木 満 史
 橋 " "
 黄 色 い 海 細 谷 重 雄
 黄 色 い 鳥 " "
 木 の 実 大 清 水 映 子
 ベ ニ ウ チ ワ の ある 構 図 " "
 小 鳥 と 丸 い 石 " "
 横 た わ る 女 (A) 二 見 利 節
 横 た わ る 女 (B) " "

怒風 瀧炎
 緑の木の霊
 猫の夜行
 テレビスタジオ
 古塔(B)
 " (A)
 伝説
 古代人
 しきいし(桂離宮)
 しきいし
 アマゾン女人国
 白い流れるもの
 祈るニグロ
 ハレムの王様
 素因
 踏査
 婦結
 古塔陽春
 走鹿
 カテドラル修理
 化石の鳥
 社(A)
 社(B)
 石のある庭
 羅漢群
 羅漢仏
 梅(藤村堂)
 伝説(花の精)
 青
 赤
 鳥対話 I
 " II
 園丘
 写真
 ヌード
 女
 修二会練行衆
 (お水取り二月
 堂内陣にて)上
 司海雲師
 修二会練行衆
 (お水取りこも
 り堂にて)上司
 海雲師
 大拙先生
 おんな
 マダムAその2
 " Aその1
 むかし、むかし

張替正次
 " "
 " "
 稲垣知雄
 川西英平
 笹島喜平
 " "
 品川工
 " "
 前田政雄
 " "
 川上澄生
 小坂龍二
 関野準一郎
 " "
 山口源
 " "
 " "
 " "
 平塚運一
 益田義信
 " "
 " "
 齋藤清
 " "
 " "
 橋本興家
 下沢木鉢郎
 " "
 内堀勉
 中川雄太郎
 積田鯉士
 " "
 栗山茂
 " "
 伊藤藤勉
 " "
 " "
 内田美胤
 高道夕咲人
 " "
 川崎亀太郎
 " "
 " "
 吉川富三
 木村伊兵衛
 平松太郎
 " "
 " "
 竹見義雄

暮色
 鎌倉百選(建長寺)
 " (寿福寺参道)
 桂離宮二(御幸道の敷石)
 " (広縁の柵)
 二条城
 和室
 およぐ
 わめく
 よろめく
 手岩
 黒い花びら
 ÉLÉGIE
 特別陳列
 入江泰吉(大和路春秋)
 深秋大仏殿
 大野寺石仏(一)
 " (二)
 室生寺五重塔
 室生寺金堂
 薬師寺聖観音(一)
 " (二)
 " (三)
 高円山遠望
 銀杏落葉
 こぶしの花咲く
 斑鳩の里春日
 平城京落陽
 工芸
 和紙印伝小箱A 後藤清吉郎
 " B " "
 " C " "
 ストールA 及川全三
 " B " "
 " C " "
 部屋着
 黒袖掛分草花紋
 扁壺 佐久間藤太郎
 黒袖櫛描絞花瓶
 " "
 麻地藍形 芹沢銈介
 麻地夏ふとん地
 " "
 木綿絞染掛布
 " "
 木綿地藍形着物
 " "
 木綿地のれん竹
 " "
 葉鶯 巢
 屏風染譜冬の旅(宿) 原田麻那
 小島應次郎

壁掛芙蓉
 紅型着尺
 飾布
 染布
 ベッド・カバー
 白磁しのぎ手瓶
 子白磁面取壺
 白磁大鉢
 緋着物紺地
 緋着物茶地
 緋着物緑地
 カーテン地一卷
 板ノ型染壁飾
 壁掛藍染祭行列
 図
 伊達茂庭の幅布
 甲斐奈良田の太布
 羽前高松麻布紙
 伝承
 板ノ型染壁飾
 呉洲白流方壺
 鉄手付壺
 木綿服地
 掛布
 緋布
 " "
 白瓷角皿
 瑠璃角皿

26回東光展 22-5月8 東京都美術館

主要出品目録

樹 河野磐
 帽子の店 B " "
 " A " "
 風景 渡辺満
 不漁の日に " "
 階段室の窓 田中孝夫
 静物 B 竹本保
 " A " "
 裸婦 梅津五郎
 風景(ニコライ) " "
 人と馬 三塩清己
 馬 " "
 薪運び 宮下貞之介
 採果 " "
 土器のある静物 的場勇
 工場 A 坂口義幸
 工場 "

美術展覧会（4月）

うつつむく女	丸山司	斑	浅マ	春F	胡桃	沢源	人	婦人	像春	故小	早川	篤四郎
阿蘇の外輪山	"	"	ダ	る	平	武	男	静物	A	"	渡辺	浩三
夜の幻想	島村剛	生	を	窓	"	三	四	静物	B	"	永	三郎
風景	檜崎重	視	倉	の	岩	正	夫	鏡を	見	家	中	茂
二人	"	"	の	静	熊	俊	彦	春の	大	"	"	"
松王丸	大歳敏	秋	ランプ	の	"	田	昌	砂	出	熊	岡	まゆみ
朝顔日記	原田博	介	夕	の	"	野	順	想い	ある	"	"	"
飛石	"	"	四月	の	多	代	七	絵の	部	西	寺	鉄舟
大徳寺塔頭敷石	"	"	静	風	大	"	"	白朝	雲	"	"	"
室内の人物	森谷宏	純	川	景	田	藤	子	静	物	浅	野	新
解体	小倉正	義	"	B	"	"	"	ひま	り	中	恒	一
樹間	井原智	春	静	C	齋	川	三郎	みか	畑	毛	利	就
黄ろい	"	"	人	物	早	武	楨	と	や	竹	留	夫
乳貨	奥野康	侃	建	子供	三	田	築	憩	い	長	"	"
変電所風景	有馬	"	運	物	"	"	"	と	畑	"	"	"
農家	"	"	ま	づ	三	"	"	友	物	桃	井	耕
裸婦を描く	石本秀	雄	な	る	"	"	"	"	像	秋	元	清
オーバーの女	"	"	魚	鯛	"	"	"	"	立	"	"	"
裏通り風景	山木日子	士良	か	窓	田	辺	一	"	山	安	達	良
白塔のある風景	"	"	わ	ぎ	"	"	"	"	景	"	"	"
楽壇二人	森田茂	"	崇	山	真	木	宣	"	の	大	村	保
樹座像	"	"	福	門	近	藤	喜	"	丘	岩	田	弘
女座像	江藤哲	"	寺	限	"	"	"	"	瓶	小	谷	薰
画室	"	"	前	景	石	原	梅	"	像	"	"	"
ネオン灯	河井達	海	水	風	"	"	"	"	海	島	谷	源
街頭のネオン	"	"	静	景	鶴	義	与	"	花	"	"	"
教会の夕	秋山進	夫	静	物	斎	"	"	"	の	三	井	美
堤A	上石哲	林	工	場	故	"	"	"	山	岡	矢	幸
倉敷風景	林本肇	"	事	秋	"	"	"	"	杜	"	"	"
日南海岸	岡本肇	"	麓	郷	"	"	"	"	倉	常	重	昶
倉庫裏	奥村四	郎	山	呂	"	"	"	"	江	島	右	利
劇場	太幡九	百	水	川	"	"	"	"	ん	"	"	"
二漁婦	"	"	野	池	"	"	"	"	塊	"	"	"
風景	瀬田忠	司	天	船	"	"	"	"	色	"	"	"
計	"	"	と	梯	"	"	"	"	て	"	"	"
村風	河内幸	俊	利	さ	"	"	"	"	花	"	"	"
石工	大栗家	功	は	富士	"	"	"	"	物	"	"	"
晩池	藤卷正	憲	紙	山	"	"	"	"	館	"	"	"
静畔	船曳実	雄	裏	女	"	"	"	"	流	"	"	"
"	"	"	み	少	"	"	"	"	林	"	"	"
"	"	"	く	秋	"	"	"	"	前	"	"	"
残雪の那須ヶ岳	山崎修	二	妻	の	"	"	"	"	所	"	"	"
画室にて	辻利平	"	あ	秋	"	"	"	"	子	"	"	"
	"	"	そ	秋	"	"	"	"	春	"	"	"
	"	"	び	秋	"	"	"	"	景	"	"	"
	"	"	山	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	女	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	支	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	那	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	服	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	の	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	少	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	女	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	朝	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	晩	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	多	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	治	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	見	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	の	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	ラ	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	物	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	物	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	像	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	景	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	像	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	海	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	風	秋	"	"	"	"	"	"	"	"
	"	"	屏	秋	"	"	"	"	"	"	"	"

婦人像 高田肇三
炬燵 原孝夫
樹と建物 板倉義寛
岩山 江田明
千光寺の朝 福井勝重
尾道向島家部 守洞春清
飛驒の民部 朝井
良寛さま二部 岡本順之
" 井上速男
卓上静物 原田素由
少糸魚川市発掘 堀
京文中期町 堀
夏 旭川風景 景
樹と建物 景
秋葉山風景 B
" 岸の家 景
川岸の風景 景
輛の雪見
山里のタンク 景
ガスターの風景
座兄妹物像
静自画像
静海 庭
男体山々麓物景
人風木 A
" B
木戸の見える庭
庭海 辺
木と朽屋場
工津風景 景
室津風景 景
風沼 景
風山麓の春景(晩秋)
矢坂山風景(晩秋)
初春の岩内
室滝 静物
室内静物

椅子のある静物 大和田富子
門の前に咲くひまわり " 石川甚栄
静物と私 高田久
黄衣の女 遠藤徳一
西三川海岸(佐渡) 藤原剛
土蔵 片寄茂悦
早崎風景 佐野道之助
巻洞 今野隆二
夏の朝 豊岡稔
子供と小犬 坪田省三
早春の丘 戸川雅夫
大山早春 菊田俊次郎
漁場の春 松岡正直
山溪 中村与之助
浜島風景 伊賀富子
古い家 西沢栄一
漁港物り 高田久則
花ぐも舎 浅田二郎
牛野 昼 越智旭輝
白網干す浜辺 大平敬次郎
顕徴鏡 井上文哉
くもの巢 山木仁
晩秋の庭 松永敏太郎
坐像 江藤哲
川畔風景 田代順七
恵丁会日本画展 22-27 銀座・松屋
双友会作品展 22-27 八重州・大丸
小野寺玄陶芸展 24-30 画廊喫茶 B・C
福沢忠夫個人展 25-5月1日 サトウ画廊
田栗テル個展 25-30 サエグサ画廊
かるぎす油彩展 25-30 文芸春秋社画廊
3回神崎キワ個展 25-30 養清堂画廊
賀川孝個展 25-30 画廊ひろし
稀友会展 25-30 中央画廊
天野三郎個展 25-5月1日 いづみ画廊
伊藤・五島・大和3人展 25-30 中央画廊

守田哲郎ガラス・デザイン展 25-30 丸ビル・中央公論社画廊
出石薫永沢信作陶展 26-5月1日 日本橋・高島屋
2回友人会展 26-5月1日 日本橋・高島屋
三代沢本寿・上田恒次工芸2人展 26-5月1日 日本橋・白木屋
横山泰三個展 26-30 兜屋画廊
小杉放庵画業60年展 26-5月1日 日本橋・高島屋

出品目録

日本画

奥の細道帖 1927
弥次郎兵衛の春 1955
弥次喜多 1959
踊り(円窓) 1953
芭蕉涅槃笑 1951
三季(屏風) 1955
四季(屏風) 1957
山寺有酒 1958
古歌三題 1955
国清寺 1948
童話二種 1958
芭蕉詩境 年代不明
一壺酒子 1935
荘子 1940
曾遊江南画冊 1947
扇面屏風(屏風) 年代不明
銀鷄春風 1943
瘤取 1949
扇面二段張額面(屏風) 1946
西遊記画冊 1950
牛久(図巻) 1950
蕪村春風馬堤曲 1939
山行(襖絵) 1935
梅花遊禽() 1935
孫悟空 1949
後赤壁 1937
みのぼうし 1955
奥の細道(平泉) 1958
呉牛(屏風) 1932
江南画冊 1946
寒山拾得 1959
洋画
泉 1914
老子出関 1914
大伴旅人卿 1950

美術展覧会(4, 5月)

一木杉 1910
 アルハンブラの丘 1913
 湿婆舞踊 1916
 山童嬉踊 1926
 山幸彦(壁画) 1913
 水郷 1911
 金太郎遊行 1914
 ブルターニュ風景 1913
 乳糜供養 1928
 秋果童子 1927
 或る日の空想 1916
 水彩
 風景 1916
 厳州城小景 1918
 素描
 浦島の顔 1947
 僧の顔 1958
 金太郎 1943
 老樵 1944
 からだの不自由な人々の手芸工作与
 美術作品展(主催一厚生省・東
 京都・日本赤十字社・鉄道弘済会
 ・友愛十字会 後援一労働省・朝
 日新聞厚生文化事業団) 26-5月
 1 日本橋・三越
 宮坂衛術彫金展 26-30 日本橋・
 壺中居
 池田遥邨日本画展 26-5月1 日
 本橋・三越
 富嶽十人展 26-5月1 上野・松
 坂屋
 グループQNEデザイン展 26-28
 なびす画廊
 森本三郎・光子2人展 26-5月1
 美松書房画廊
 小林樂居人日本画展 26-5月1
 日本橋・三越
 棟方志功展 26-5月3 山形県・
 本間美術館
 10回グループJUNE展 27-5月2
 村松画廊
 玉ノ内満雄個人展 27-30 丸善画
 廊
 高橋由明個展 27-5月2 村松画
 廊
 中条顕個展 27-5月2 櫛画廊
 宮崎利行個展 27-5月2 村松画
 廊
 四人の作家(菱田春草・瑛九・上
 阪雅人・高村光太郎) 28-6月5

国立近代美術館
 3回世界の形展(主催一世界友
 の会 後援一外務省・文部省・毎
 日新聞社) 28-5月5 新宿・伊
 勢丹
 兆日本画展 28-5月3 銀座画
 廊
 坂本善三個展 -28 現代画廊
 東郷青児個展 29-5月4 銀座・
 松屋
 洛松会日本画展 29-5月4 銀座
 ・松坂屋
 稗田一穂新作発表展(精鋭作家シリ
 ーズ第2輯) 29-5月4 丸の内
 ・大丸美術館
 加藤昭夫個展 29-5月3 兜屋画
 廊
 GGGデザイン・グループ展 29-5
 月6 なびす画廊

5 月

高橋安子小品展 1-15 下北沢・
 風月画廊
 石山嘉英個展 1-5 ひろし画廊
 近藤せい子個展 1-5 文芸春秋
 社画廊
 和智江里乃ろうけつ展 1-5 み
 づぎギャラリー
 三上隆彦アメリカ・スケッチ小品展
 -1 銀座・芳美堂
 片岡誓個展 2-7 中央画廊
 田口雅巳個展 2-8 サトウ画廊
 松江栄個展 2-7 兜屋画廊
 1回誠墨会同人展 2-6 日本橋
 ・丸善画廊
 関口俊吾滞欧作品展 2-8 文芸
 春秋画廊
 遠俊彦・斎藤敏前田象児3人展
 2-7 銀座・サエグサ画廊
 8回朱泉会展 3-8 愛知県美術
 館
 ユーゴスラビア現代版画展(主催
 一国際造型美術連盟・後援ユーゴ
 スラビア大使館) 3-8 日本
 橋・白木屋
 陶芸5人展(大樋年郎・松風栄一・
 清水洋・田村耕一・藤本能道)
 3-8 日本橋・高島屋
 梅原竜三郎画業50年自選展(主催

一読売新聞社) 3-15 日本橋・
 高島屋

出品目録

自画像 油彩 1908
 横臥裸婦 " "
 坐裸婦 " "
 巴里の雪景色 " "
 マントン " 1909
 南仏風景 " "
 南仏風景(マントン) " "
 ボンネットの婦人 " "
 ボンネット " 1910
 チシアン(ドンカルロ
 ス騎馬像自由模写マ
 ドリッドにて) " 1911
 自画像 " "
 モレー風景 " "
 自画像(ナポリにて) " 1912
 ポンベイ壁画自由模写
 (ナポリ美術館にて) " "
 ナポリ " "
 臥裸婦 " "
 読書 " "
 アリス パステル "
 ナルシス パステル 1913
 " " "
 腕太き女 " "
 坐裸婦 " 1914
 椿 " 1915
 静物 " 1916
 立裸婦 " 1916
 ナルシス デトランプ 1916
 熱海風景 " 1917
 坐裸婦 " "
 " " 1918
 カンヌ港 " 1921
 カンヌ " "
 ナポリよりソレント半
 島を望む " "
 ベスビオとナポリの街 " "
 ナポリの海 " "
 裸婦脱衣図 " "
 立裸婦 " "
 ノートルダム寺院 " "
 坐裸婦 " "
 水浴裸婦 パステル 1924
 秋山 " "
 江ノ浦 " 1925

裸婦鏡 油彩 1930
 裸婦リボン " " "
 桃 " 1932
 坐裸婦 " "
 裸婦 " "
 坐裸婦 " 1933
 " " "
 " " "
 桜島(赤) " 1935
 桜島 " "
 桜島(青)3 " "
 ひまわり " 1936
 霧島1 " "
 城山 " 1937
 朝暉 " "
 裸婦扇 " 1938
 松と波 " "
 雲中天壇 " 1939
 ばら " "
 ばら " 1940
 長安門 " "
 端門 " 1941
 姑娘とチウリップ " "
 朝靄 " "
 姑娘 " 1942
 弾琵琶図 " "
 北京秋天 " "
 牡丹 " 1945
 朝陽 " 1946
 裸婦黄昏 " 1947
 富岳図 " 1948
 パリスの審判デトランプ " "
 ユーロッパの掠奪 " 1949
 狩野川 " 1950
 浅間初雪 " 1951
 天地鐘秀 油彩 1952
 チウリップとミモザ
 デトランプ " "
 日向葵 油彩 " "
 軽井沢風景 " "
 浅間山 " 1953
 浅間山 " "
 山莊池畔 " 1955
 青楓烟景 " "
 鯛 " "
 ヴェニス2 デトランプ 1956
 カンス2 " "
 " 3 " "
 " 4 " "
 " 油彩 "
 銀地薇薔図 デトランプ 1957

秋の浅間山 油彩 1957
 ストレザ風景 デトランプ 1958
 マジョレ湖 " "
 マジョレ湖風景 (イ
 ゴラマドレ) デトランプ "
 ストレザ " "
 ヴェニス風景 " "
 ヴェニス " "
 " 油彩 "
 カンス " 1959
 " " "
 " " "
 " " "
 カンス暮色 デトランプ "
 " 油彩 "
 浅間山 " "
 " デトランプ "
 " " "
 " " "
 " 油彩 "
 薇薔図 " "
 柿 " "
 氏家秀之進水彩画展 3-8 上野
 ・松坂屋
 工匠会展 3-8 日本橋・三越
 稲葉治夫・渡辺恂三2人展 3-9
 なびす画廊
 3人展(山本和枝・落合ゆかり・
 鎌滝佳子) 3-8 櫛画廊
 比田井南谷前衛書道展 3-8 村
 松画廊
 村瀬隆個展 3-8 村松画廊
 成利椋個展 3-8 小松ギャラリ
 ー
 森島澄子個展 4-9 銀座画廊
 染々会グループ展 4-9 銀座画
 廊
 エル・サルバドル現代絵画展(主催一
 日本経済新聞社) 5-11 銀座・
 松坂屋
 世界児童画展 5-13 山形県・本
 間美術館
 精鋭作家シリーズ第2輯 6-11
 八重州・大丸
 岩崎鐸個展 6-14 東京画廊
 清川泰次個展(主催一国際画廊)
 6-14 国際画廊
 ジエリー・ロスマン陶作展 6-11
 銀座・松屋
 4回恵下会日本画展 6-11 銀座
 ・松屋

木俣和子・藤山健彦2人展 6-8
 銀座・文芸春秋社画廊
 スケッチ展シリーズ 32輯 小林和
 作デッサン展 6-14 銀座・松
 屋
 グループ・カオス油絵展 6-11
 銀座・松坂屋
 東洋の形姿展(主催一日本経済新
 聞社) 7-16 池袋・西武
 岡崎祇容個展 7-11 美松書房画
 廊
 3回足羽俊夫個展 8-12 村松画
 廊
 吉江新二個展 8-12 村松画廊
 2回今宮雄二個展 8-12 村松画
 廊
 江添栄一郎版画個展 8-14 画廊
 喫茶B・C
 鶴銅穀滯欧作品展 9-14 中央公
 論社画廊
 柳沢安雄個展 9-15 サトウ画廊
 俵有作個展 9-14 中央画廊
 29回朔日会展 9-23 東京都美術
 館
 西村保史郎個展 9-14 サエグサ
 画廊
 佐藤泰治遺作展 9-14 文芸春秋
 社画廊
 小林考一個展 9-14 兜屋画廊
 吉留要個展 9-14 兜屋画廊
 西村保史郎個展 9-14 サエグサ
 画廊
 工芸展(クラフト・センター・ジ
 ャパン主催) 9-14 丸善画廊
 現代日本民芸展 10-15 日本橋・
 三越
 アイヒエル・ギュシヨロ・デザイン
 展 日本橋・三越
 ワールド・グラフィック・デザイン展
 10-15 日本橋・三越
 染色展 10-11 新宿・東電サービ
 スセンター
 青々回会展 10-15 銀座画廊
 大畑徳英デザイン展 10-15 銀座
 画廊
 日本伝統工芸秀作展 10-15 日本
 橋・三越
 柳宗悦書軸展 1-16 中央画廊
 村上善男個展 10-16 なびす画廊
 山田栄二個展 10-15 兜屋画廊

富士子3人展 10—15 銀座・小松ギャラリー
 日本のデザイン展展望 10—15 渋谷・東横
 弦田英太郎新作個展 10—15 大阪・大丸
 未更会10周年記念展（竹川画廊新設展） 10—14 銀座・竹川画廊
 河合卯之助作陶展 10—15 日本橋・三越
 商業デザイン個展（大畑徳英） 11—14 銀座画廊
 春風洞画廊開設記念展 11—15 春風洞画廊
 誕生75年記念武者小路実篤油絵新作展 11—15 日動画廊
 日本の伝統工芸展（世界デザイン会議協賛） 12—15 日本橋・高島屋
 百駕会社中展 12—16 美松書房画廊
 片柳忠男（花と幻想）個展 13—18 銀座・松坂屋
 片岸香郷・井上成一郎2人展 13—17 村松画廊
 日本芸術思潮といけ花展（主催一池坊華道会本部） 13—18 銀座・松坂屋
 6回N A V A展 13—17 村松画廊
 日本民芸館展（主催一日本民芸協会・後援一朝日新聞社・世界デザイン会議日本実行委員会・1960年デザイナー参加） 13—18 八重州・大丸
 青鷹会展 13—18 八重州・大丸
 日米修好通商100年記念展（主催一 日米修好通商百年記念行事運営会 14—25 新宿・伊勢丹
 松方コレクション名作選抜展（主催一国立西洋美術館・朝日新聞社） 14—7月10日 国立西洋美術館
 東陶会展 14—22 東京都立美術館
 野生会日本画展 14—14 日本橋・三越
 黒木貞雄展 14—14 養清堂画廊
 清川泰治個展 14—14 銀座・国際画廊
 石毛正一デザイン個展 15—21 文芸春秋社画廊
 時形会工芸展 15—18 銀座・松屋

芹沢銈介染絵展 15—21 中央画廊
 筒井明・竹内寿朗2人展 15—20 襟画廊
 薇会日本画展 16—21 中央公論社画廊
 吉坂博洋画個展 16—21 丸ビル・中央公論社画廊
 刀根・執行・近藤3人展 16—21 養精堂画廊
 田中守貫個展 16—22 サトウ画廊
 淡彩デッサン展 16—21 サエグサ画廊
 大久保圭子・戸田節・清宮亮子3人展 16—21 文芸春秋社画廊
 佐野繁次郎展 16—21 大阪フォルム画廊
 岩井清油絵展 16—21 銀座画廊
 グループ西日本展 16—6月1日 銀座画廊
 世界デザイン書展 16—21 日本橋・丸善画廊
 4回薙会 17—21 壺中居
 8回早月会 17—22 日本橋・高島屋
 2回潤工芸展 17—22 日本橋・白木屋
 ライフ・イルネーションによる100万人の世界名画展 17—6月19日 日本橋・高島屋
 日米百年の歩み展（主催一アメリカ大使館・在日アメリカ商工会議所・朝日新聞社・後援一外務省・文部省・東京国立博物館・日米修好通商条約百年記念行事運営会） 17—29 日本橋・三越
 後藤愛彦作品展 17—23 なびす画廊
 船木道忠・研児父子作陶展 17—22 日本橋・三越
 薫風会日本画展 17—22 日本橋・三越
 奥田元宋・猪原大華2人展 17—21 孔雀画廊
 現代油絵15人展 17—22 上野・松坂屋
 巧彩会 17—22 日本橋・三越
 日本画新人展 17—21 渋谷・東横
 マーキュリー展 17—22 兜屋画廊
 古賀文子個展 17—21 フォルム画廊

河端亮治個展 18—22 村松画廊
 2回鶴野政個展 18—22 村松画廊
 小堀進個展 18—24 造形画廊
 9回現代日本陶芸展（主催一朝日新聞社） 18—23 上野・松坂屋
 渡辺定一油絵展 18—22 村松画廊
 2回依岡慶樹個展 19—25 産経会館
 53回現代版画展 19—25 渡辺木版画店画廊
 麻田鷹司展 19—28 東京画廊
 東山魁夷・西山英雄国立公園風景風景展 20—25 銀座・松屋
 名作シリーズ第3回・奥村土牛自選展（主催一朝日新聞社） 20—29 銀座・松屋

出品目録

家		大正14年
梅		昭和2年
少	女	"
胡	瓜 畑	"
軍	鶏	5年
枇	杷 と 少女	"
菖	蒲	7年
鳶		9年
朝	顔	10年
仔	馬	12年
晴	日	13年
八	瀬 の 牛	14年
遅	日	16年
雪	の 山	21年
緋	鯉	22年
仔	山 羊	26年
花		27年
聖	牛	28年
和	蘭 陀 壺 と 花	"
お	染	29年
宋	壺 と 鉄 線 花	"
城		30年
水	蓮	"
朝	顔	"
鶺		"
静	物	"
踊	り 子	31年
初	夏	"
鏡		"
蘭	の 花	"
寒	牡 丹	"

10 東京芸術大学
 岡田・常岡・友田3人展 30—6月
 4 東京美術館画廊
 宮本和子個展 30—6月4 文芸春秋社画廊
 2 回沢田正大郎個展 31—6月4
 フォルム画廊
 関四郎五郎油絵展 31—6月5 日本橋・三越
 3 回葵洗会展 31—6月5 日本橋・高島屋
 4 回日本表現派展 31—6月5 渋谷・東横
 南天子日本画展 31—6月4 壺中居
 10 回記念新興展(現代中国々画併陳) 31—6月13 東京都美術館
 瀬戸作陶会展 31—6月5 日本橋・白木屋
 小林古径名作展 31—6月10 全線美術館
 12 回連立展(新構造社・朱葉会・創造美術会) 31—6月13 東京都美術館
 磨墨静量個展 31—6月6 なびす画廊
 丹耀会日本画展 31—6月5 新宿・伊勢丹
 陶紀会新作展 31—6月5 上野・松坂屋
 吉向松月新陶展 31—6月5 日本橋・三越
 東一雄個展 31—6月4 中央画廊
 中島清之日本画展 31—6月5 日本橋・三越
 新興美術院展 31—6月13 東京都立美術館
 小野幸吉回顧展 31—6月12 山形県・木間美術館

6 月

4 回土耀会展 1—11 中央公論社画廊
 春秋会展 1—4 村越画廊
 創型会彫塑展 1—12 東京都美術館
 5 回且生会日本画展 1—5 上野・松坂屋
 井上信道作陶会展 1—4 アメリ

カ文化センター
 YOUNG展 1—5 美松書房画廊
 Y.M.C.A 蠟けつ展 1—5 みつぎ・ギャラリー
 小久保彰個展(連作《変身》) 2—6 村松画廊
 小野木学個展 2—6 村松画廊
 竹田大助個展 2—6 村松画廊
 中西夏之個展 2—7 櫛画廊
 伊賀勇高展 3—12 小松ギャラリー
 セイロン絵画展(主催—日本仏教賛仰会・後援—セイロン大使館・読売新聞社・国際造形芸術連盟) 3—5 日本堂時計店
 堅山南風素描展・スケッチシリーズ 34輯(主催—朝日新聞社) 3—11 銀座松屋
 マギー夕展 3—8 銀座画廊
 友永安昭・大田英雄展 3—8 銀座画廊
 宮田塾絵更紗展 3—8 銀座画廊
 黒川弘志個展 3—8 銀座画廊
 双美会展 3—8 八重州・大丸
 三木朋太郎油絵展 3—8 八重州・大丸
 大田英男・友永安昭2人展 3—8 銀座画廊
 8 回竹翠会南画展 —4 丸ビル・中央公論社画廊
 早生会日本画展 —5 上野・松坂屋
 高木俱個展 6—11 養清堂画廊
 春日部洋個人展 6—12 文芸春秋社画廊
 2 回サロン・ド・ジュアン展(糸園和二郎・森芳雄・中谷泰・小野末・脇田和・山口薫) 6—12 兜屋画廊
 黒耀展 6—10 美松書房画廊
 三井永一個展 6—11 中央画廊
 岸葉子個展 6—11 銀座・文芸春秋社画廊
 新制作日本画会員展 6—11 ギャラリー創苑
 外山雅英陶画展 6—8 丸ビル・中央公論社画廊
 白眉会展 6—11 中央画廊
 画廊開設展 —6 画廊キノクニ

ヤ
 野崎貢個展 7—11 壺中居
 清藤会染色展 7—11 田村町・光風会美術会館
 3 回一水会員展(後援—朝日新聞厚生文化事業団) 7—12 新宿・伊勢丹
 1 回辻正男個展 7—11 村松画廊
 ガラス工芸4人展(徳尾政信・藤田喬平・守田哲郎・箕口滋人) 7—12 日本橋・高島屋
 清水六兵衛陶展 7—12 日本橋・三越
 前田竹斎齋作陶展 7—12 日本橋・三越
 後藤又兵衛個展 7—12 フォルム画廊
 下川都一郎個展 7—12 サエグサ画廊
 田辺三重松個人展 7—11 丸の内・工業クラブ
 木幡朋介・荒木道之2人展 7—11 村松画廊
 菅原尚個展 7—11 村松画廊
 中国現代版画展 7—12 日本橋・白木屋
 美の生活展 7—12 日本橋・白木屋
 14 回東邦美術院展 7—12 池袋・三越
 三浦徹水彩画展 7—12 上野・松坂屋
 集団版画展 7—12 渋谷・東横
 蛙目展 7—13 なびす画廊
 油絵グループ展 7—13 なびす画廊
 太平洋美術会展 7—20 東京都美術館
 白桐会日本画展 7—12 日本橋・白木屋
 1960 新進作家展第2 回吉仲太造個展 8—16 サトウ画廊
 48 回日本水彩展 8—20 東京都立美術館
 高橋進個展 8—13 櫛画廊
 成利植個展 8—13 櫛画廊
 新進作家展 8—16 銀座・サトウ画廊
 林建樹個展 9—11 中央公論社画

美術展覧会（6月）

廊

- MAGMA展 9—11 京都市・マロニエ画廊
 三宅すず個展 9—14 銀座画廊
 みどり会展 9—14 銀座画廊
 田中博之個展 9—14 銀座画廊
 塊グループ展 9—14 銀座画廊
 1回超現実主義アンデバンダン展 9—14 銀座画廊
 川上澄生版画「あかり」展 9—9 銀座・東京電力サービス・センター
 全神奈川アンデバンダン展 9—9 横浜・高島屋
 熊谷権油絵はりえ展 10—13 日動画廊
 9回沼田一郎ガラス絵展 10—15 銀座・松屋
 8回生活工芸展（主催—現代生活工芸協会・朝日新聞社） 10—15 銀座・松屋
 三木朋太郎油絵展 10—15 八重州・大丸
 青陶会展 10—15 銀座・松屋
 風堂・三良2人展 10—15 銀座・松坂屋
 スタッフ・デザイン展 10—15 銀座・松屋
 現代の眼・原始美術から 11—7月 17日（延期27日まで）国立近代美術館

出品内容

- | | |
|-------|-----|
| 偶像彫刻等 | 35点 |
| 動物彫刻 | 5点 |
| 楯 | 12点 |
| 舞踊道具 | 14点 |
| 刀槍類 | 11点 |
| 仮面 | 25点 |
| 木製具 | 18点 |
| 籠・土器 | 3点 |
| 染織類 | 21点 |
| 船 | 6点 |
| 雑 | 13点 |
- 西洋美術展（主催—朝日新聞社） 11—22 川崎・さいか屋
 織濙会展 11—11 中央区・室町・

カワスミ画廊

- 2回安井芳香個展 12—16 村松画廊
 細井督三個展 12—16 村松画廊
 中井知生個展 12—16 村松画廊
 斎藤哲爾個展 12—14 銀座・松屋
 坪井功・山野辺義雄2人展 13—18 サエグサ画廊
 北岡文雄版画個展 13—18 養清堂画廊
 一原有徳版画展 13—18 東京画廊
 3回三国慶一・三国恭三・三国朝子彫刻・日本画展 13—18 中央公論社画廊
 青人社染色展 13—16 日本橋・丸善画廊
 青篋会展 13—18 中央画廊
 平和展 13—24 東京都立美術館
 紫浪版画展 13—18 丸ビル・中央公論社画廊
 柳井外油絵2人展 13—18 サエグサ画廊
 霹靂社展 13—24 東京都立美術館
 行動美術選抜展 14—21 池袋・西武
 岩田正己個人展 14—19 日本橋・高島屋
 5回横田峰斎竹芸展 14—19 日本橋・高島屋
 金山康喜遺作展 14—20 文芸春秋社画廊
 3回新象展 14—28 東京都立美術館
 20回美術文化展 14—22 大阪市立美術館
 深谷徹油絵展 14—19 兜屋画廊
 原田成大個展 14—18 フォルム画廊
 5回アルファー工芸展 14—19 日本橋・白木屋
 井上恒也日本画展 14—19 日本橋・三越
 陶磁協会受賞作家新作展 14—19 日本橋・三越
 日月社日本画展 14—19 日本橋・三越
 3人展（高見泰三・黒沢恒史・棚山竜司） 14—19 櫛画廊
 35年度枇杷会日本画展 14—19 上野・松坂屋

職場美術展 14—28 東京都立美術館

- 日本金工作家協会展 14—19 日本橋・三越
 日本画展 14—19 日本橋・高島屋
 青森伝統工芸展 14—19 上野・松坂屋
 2回金彩会創作アクセサリー展 14—19 銀座・松屋
 安田靫彦展 14—6月12日 山形県・本間美術館
 2回小品4人展（古賀文子・中村セツ子・佐藤陽子・吉田佐子） 15—30 西銀座デパート
 成利植個展 15—20 銀座画廊
 李田たけを個展 15—19 銀座・竹川画廊
 54回現代版画展 16—22 渡辺木版画店
 三輪孝一・美谷順一2人展 17—21 村松画廊
 1960新進作家展第3週志水晴児（彫刻）個展（主催—サトウ画廊） 17—26 サトウ画廊
 瀬島淑子個展 17—21 丸善画廊
 洋画15人展 17—22 銀座・松屋
 ニュー・ランドスケープ展（日本写真協会・マサチューセッツ工科大・G・ケベッシュ教授企画） 17—22 銀座・松屋
 視覚派グループ展 17—21 村松画廊
 スケッチシリーズ作家油絵展 17—22 銀座・松屋
 2回双美会作品展 17—22 八重州・大丸
 悠々会展 18—18 日本橋・壺中居
 稲垣知雄版画展 20—25 養清堂画廊
 八木正風個人展 20—25 竹川画廊
 福田豊四郎個展 20—25 壺中居
 マリノ・マリニ新作版画展 20—30 日本橋画廊
 吉田照子個展 20—25 中央画廊
 林真子個展 20—25 サエグサ画廊
 南部征洗個展 20—26 なびす画廊
 田中亜木雄個展 20—25 櫛画廊
 田中不二夫・吉村益信2人展 20—25 櫛画廊
 春日部洋・近馬治2人展 20—25

- 日本橋・此花画廊
 3回成人美術展 21-30 みつぎギャラリー
 中村正義展 21-26 日本橋・高島屋
 舟木富治作品展 21-26 銀座画廊
 今日の画家たち(麻生三郎・香月泰男・森芳雄・宇治山哲平・脇田和・山口薫) 21-7月2 フォルム画廊
 五味秀夫個展 21-26 兜屋画廊
 夏日会展(麻生三郎・中谷泰・横山操・信太金昌) 主催一六本木画廊 21-25 文芸春秋社画廊
 現代美術の焦点シリーズ1回横山操展 21-26 日本橋・白木屋
 2回国土社日本画展 21-26 池袋・三越
 晴日会展 21-25 文芸春秋社画廊
 須賀通泰デザイン展 21-25 文芸春秋社画廊
 津軽小ぎん刺子藤得子新作展 21-26 上野・松坂屋
 岩田藤七個人展 21-26 日本橋・高島屋
 新綜工芸展 21-26 日本橋・高島屋
 勝尾青竜洞新作陶展 21-26 日本橋・三越
 狩野青一油絵展 21-26 日本橋・三越
 5回グループ工芸展 21-26 渋谷東横
 寺田健一郎個展 21-26 銀座画廊
 小幡個展 21-26 銀座画廊
 青木・高村2人展 21-26 銀座画廊
 吉原甲蔵油絵展 21-26 日本橋・三越
 冊立展(岩崎夜光・児玉三鈴・川上尉平・高橋敏雄) 22-30 造形画廊
 2回山名千恵子個人展 22-26 村松画廊
 児玉晃個展 22-26 村松画廊
 大須賀力・黒田嘉治彫刻展 22-25 日本橋・丸善画廊
 グループ“黄”展 22-26 村松画廊
 東京画廊展(アベノブヤ・アサダタカシ・ドーモトヒサオ・ファッ
 ツィーニ・グレコ・ビュッフエ・サムフランシス・マンズウ・マリニ・ピカソ・タマヨ) 23-7月2 東京画廊
 竹田竹雄近作小品展 23 東京美術画廊
 4回棕櫚会彫刻展 24-29 銀座・松坂屋
 山田申吾個展 24-29 銀座・松屋
 中堅作家日本画展 24-29 八重州・大丸
 日本画大家新作展 24-29 八重州・大丸
 島岡達三作陶展 25 丸ビル・中央公論社画廊
 三宅克己水彩遺作展 26-30 日動画廊
 ロゾ群グループ展 26-7月1 機画廊
 前衛美術展 26-7月6 東京都美術館
 石川光哉メキシコ画行脚油絵個展 26 渋谷道玄坂・東電サービス・センター
 河端亮治個展 27-7月3 大阪・白鳳画廊
 細谷香鸞遺作展(秋紅会有志主催) 27-7月1 村松画廊
 無為隆彦遊墨展 27-7月1 村松画廊
 関川都水墨画展 27-7月2 養清堂画廊
 1回山本晰也個展 27-7月3 サトウ画廊
 草人社美術展(辰雄・魁夷・松篁・和三郎・新道繁・繁二郎) 27-7月2 中央公論社画廊
 斎藤正夫・合田小三郎2人展 27-7月2 中央画廊
 小川勝蔵個展 27-30 日本橋・丸善画廊
 伊福部隆彦書展 27-7月1 村松画廊
 3回JONC展 27-7月1 村松画廊
 真波奈会染色展 27-7月3 渋谷・東横
 今井繁三郎個展 27-7月2 サエグサ画廊
 石心会水墨展 27-7月2 丸ビル
 中央公論社画廊
 形象派美術展 27-7月2 銀座画廊
 川口栄個展 27-7月1 新橋画廊
 相模屋美術店十三週年記念展 27-7月2 文芸春秋社画廊
 秋紅会南画展 27-7月1 村松画廊
 中村翠恒作陶展 27-7月4 日本橋・三越
 山本道子個展 27-7月7 南画廊
 新制作協会東京春季日本画展 27-7月7 日本橋・高島屋
 河井武一作陶展 28-7月4 日本橋・高島屋
 榎戸庄衛個展 28-7月3 兜屋画廊
 尚美展 28-7月2 壺中居
 日野耕之祐個展 28-7月3 日本橋・白木屋
 5回洗々会日本画展 28-7月3 上野・松坂屋
 小久保晴行個展 28-7月4 なびす画廊
 三珠会日本画展 28-7月3 日本橋・三越
 檜原健三油絵展 28-7月3 日本橋・三越
 保谷クリスタルガラス展 28-7月3 日本橋・高島屋
 首夏会展(海老原喜之助・児島善三郎・林武・脇田和・小糸源太郎・東郷青児・森芳雄・岡本太郎) 29-7月9 ギャラリーキムラ
 8回光陽会展 29-7月10 東京都美術館
 16回現代美術展 29-7月10 東京都美術館
 岩田工芸ガラス即売会 29-7月6 八重州・大丸
 武者小路実篤小品展 29 八重州・大丸
 26回旺玄展 30-7月10 東京都美術館
 7月
 中村琢二・高田誠2人展 1-6 日動画廊

美術展覧会（7月）

宇山博明個展（黒い非具象）丸善画廊
 5人展（馬田徹・石川嘉一・大成節子・川口芳宏・大成瓢吉）1—15 渋谷・風月堂（16—31 下北沢・風月堂）
 珠玉展 1—6 銀座・松坂屋
 小磯良平作品展 1—6 銀座・松坂屋
 55回版画展 2—6 村松画廊
 2回岩間正男個展 2—7 櫛画廊
 山紫会 —2 ギャラリー創苑
 3回稜晴会展（東山魁夷・森芳雄・山口薫・山本丘人）4—9 サエグサ画廊
 太田正弘・福田鑒治2人展 4—9 文芸春秋社画廊
 1回水光会日本画展（主催一水崎美術店）4—9 丸ビル・中央公論社画廊
 城所祥版画展 4—9 養清堂画廊
 グループ35作品展 4—10 サトウ画廊
 羽原智達個展 4—10 なびす画廊
 近藤良悦個展 4—9 文芸春秋社画廊
 西野和治個展 4—8 新橋画廊
 現代大家油絵展 4—10 日本橋・三越
 東山紗智子硝子工芸展 4—10 日本橋・三越
 日本画新作十人展 4—9 丸ビル・中央公論社画廊
 明窓会日本画展 4—9 中央画廊
 熊野俊一個展 5—10 兜屋画廊
 寺池旬妹作陶展 5—11 日本橋・高島屋
 2回白桐会日本画展 5—11 日本橋・白木屋
 中野秀人個展 5—8 日本橋・丸善画廊
 五耀会展（油絵・日本画・陶器）5—10 渋谷・東横
 9回瀬戸陶芸展 5—10 日本橋・三越
 川端竜子花7題新作展 6—9 兼素洞
 版画懇話会展 —6 村松画廊
 成木浩二個展 7—11 村松画廊
 3回福井昭雄個展 7—11 村松画

廊
 8回彩路会展更紗展 7—12 銀座・松屋
 指悦郎異色個展 7—11 村松画廊
 日本画大家新作展 7—13 八重州・大丸
 東京絵更紗美術展 7—12 銀座・松屋
 青藍社社中展 7—8 銀座画廊
 臼井慶治個展 7—13 櫛画廊
 藤沢友一個展 7—13 櫛画廊
 碧水会展 —7 銀座・永善堂画廊
 金山康喜遺作展 8—15 大阪・梅田画廊
 3回九早会展 8—13 壺中居
 新道繁展 8—16 東京画廊（第一会場）・中林画廊（第二画廊）
 カラーウツド新作工芸展 —8 産経会館
 清遊会展 —8 中央公論社画廊
 造型五周年記念展 —8 八重州・造型画廊
 田中博之個展 9—14 銀座画廊
 紀の実会展 9—14 銀座画廊
 塊グループ展 9—14 銀座画廊
 石井弥一郎油絵展 9—12 日本橋・丸善画廊
 村井正誠水彩版画展 —9 新宿・第一画廊
 3回孔雀会展 11—16 文芸春秋社画廊
 日本版画協会会員展（主催一日本版画協会）11—17 日本橋・三越
 3回麻グループ展 11—16 サエグサ画廊
 穂積肇木版画展 11—16 養清堂画廊
 1回サイタ享個展 11—17 サトウ画廊
 武者小路実篤小品展 11—7 上野・松坂屋
 青羊会日本画展 11—17 日本橋・三越
 伊藤翠壺作陶展 11—17 日本橋・三越
 田中寅三油絵展 11—16 丸ビル・中央公論社画廊
 水彩3人展（内藤秀因・渡辺義一・山崎政太郎）11—16 中央画廊

安野光雄・河村光章2人展 11—20 みつぎ・ギャラリー
 三輪晃勢滞欧作展 12—17 日本橋・白木屋
 浜田台児個展 12—17 日本橋・高島屋
 堀内袈裟雄個展 12—16 村松画廊
 「濁」集団個展 12—16 村松画廊
 ケラ美術協会展 12—17 京都市美術館
 小林正スケツチ展 12—20 銀座・松屋
 一芝会日本画展 12—17 渋谷・東横
 伊能洋個展 12—18 なびす画廊
 12回清流会展 13—16 兼素洞
 2回みつぎ賞選抜作家展 13—19 銀座・松屋
 桑実会展 13—15 銀座・全線美術館
 禊会展 14—19 銀座・松坂屋
 3回井上トヨ子新作油絵展 14—20 八重州・大丸
 沢田・牛吹・西尾3人展（櫛画廊シリーズ展1）14—19 櫛画廊
 4人展（伊藤和子・尾内健治・春田しんさい・矢島三枝子）14—25 櫛画廊
 柳原義達デツサン展 —14 銀座・現代画廊
 20回走泥社展 15—19 池袋・西武
 久間木勝義・霞男節・堀田能正展 15—19 美松画廊
 2回7人の眼展 17—21 村松画廊
 現代メキシコ版画展 17—8月14 神奈川県立近代美術館
 洛松会日本画展 17—22 銀座・松坂屋
 大江孝個展 17—21 村松画廊
 パーク展 —17 新宿・第一画廊
 オオミ・ダイゾー個展 18—24 サトウ画廊
 Kibria（モハメツド・キブリヤ）絵画・リトグラフ個展 18—23 養清堂画廊
 片岡真太郎展 18—23 中林画廊
 一和会展（脇田和・三岸節子・中川一政・熊谷守一）18—27 ギャラリー・ポクン
 広田嘉与子個展 18—23 サエグサ

画廊
 鈴木明油絵展 18—23 中央画廊
 恩地邦郎油絵展 18—23 養清堂画廊
 金沢重治油絵展 18—23 日本橋・丸善画廊
 白紅会展 18—20 文芸春秋社画廊
 3回邦画展 18—24 東京都美術館
 二葉会日本画展 18—21 銀座・全線美術館
 熊谷守一油絵個展 18—19 日本橋画廊
 19回双台展 19—24 日本橋・三越
 鱸利彦油絵展 19—24 日本橋・高島屋
 二科会友展 19—24 新宿・第一画廊
 異色作家シリーズ19回吉川靈華展
 (主催—毎日新聞社) 19—24 渋谷・東横
 関西中堅作家日本画展 19—24 上野・松坂屋
 仙波均平個展 19—24 銀座・三越
 現代水彩秀作展 19—24 日本橋・三越
 日下部道寿日本画展 19—24 日本橋・三越
 開発文七作陶展 19—24 日本橋・三越
 森爽会日本画展 19—24 上野・松坂屋
 海老原喜之助・和田和リトグラフ2人展 20—30 日本橋画廊
 伊藤・尾内・春日・矢島4人展
 (機画廊シリーズ2) 20—25 機画廊
 2回NON展 21—26 銀座画廊
 佐々木豊個展 21—27 文芸春秋社画廊
 2回橋本アイ子・橋本正司絵画・彫刻展 22—26 村松画廊
 中村秀雄個展 22—26 村松画廊
 込田嘉一郎日本画展 22—27 銀座・松坂屋
 2回双元会展 23—31 八重州・大丸
 相吉沢久・貴島由美・石渡庸子・高

田孝子4人展 24—31 美松画廊
 根本進滞欧作品展 24—24 日本橋・三越
 石川滋彦油絵近作展 25—29 日動画廊
 再興十週年記念・新興美術小品展 25—27 銀座・松屋
 3回塩水流功個展 25—30 サエグサ画廊
 4回米山信子個展 25—31 サトウ画廊
 長野博—グラフィック・デザイン展 25—30 養清堂画廊
 清水隆悦油絵展 25—30 丸ビル・中央公論社画廊
 高木雅章個展 25—30 中央画廊
 D A S 作品展 25—30 大阪・毎日ギャラリー
 阿部展也個展 26—31 日本橋・白木屋
 武者小路実篤金地新作展 26—31 渋谷・東横
 桐生展 (鍍金) 26—31 上野・松坂屋
 西野新川日本画展 26—31 日本橋・三越
 横山一夢木芸展 26—31 日本橋・三越
 小原義也・川尻隆次・梶山俊夫展 26—31 銀座画廊
 熊谷守一—新作日本画展 26—29 日本橋・江戸橋・粟津画廊
 長谷川順個展 26—26 村松画廊
 1回グループ・キユウ(Q)展 27—31 村松画廊
 町田曲江個展 27—31 日本橋・高島屋
 22回連袖会 27—31 日本橋・三越
 赤木始個展 27—31 村松画廊
 芥川竜之介遺墨展 (主催—中央公論社美術出版) 27—31 日本橋・三越
 14回紅土会展 27—31 日本橋・三越
 寺島貞志個展 27—30 丸善画廊
 形象派美術展 27—8月1日 銀座画廊

山崎斌草木染展 28—30 文芸春秋社画廊
 3回北斗会展 29—8月3日 銀座・松屋
 4回上条静光東京百景個展 29—8月3日 八重州・大丸
 みずゑ賞受賞作家作品展 29—8月3日 銀座・松屋
 陶芸燦匠会展 29—8月3日 銀座・松坂屋
 AO'60展 30—8月5日 なびす画廊
 印度民芸小品展 31—31 駒場・日本民芸館

8月

田中不二夫・金子徳三2人展 1—10 サトウ画廊
 3回鉄鶏会展 1—7 京都市立美術館 東京展 14—19 銀座画廊
 4回藤岡一郎個展 1—5 村松画廊
 熊沢明治・川村宏昭2人展 1—5 村松画廊
 3回内藤圭介個展 1—5 村松画廊
 2回VAVAのグループ展 1—6 文芸春秋社画廊
 須賀万知子個展 1—7 美松画廊
 金守世士夫版画個展 1—6 養清堂画廊
 池内秩史・橋本清・須磨とおる3人展 1—6 機画廊
 郭仁個展 1—6 中央画廊
 2回朱青会日本画展 2—7 日本橋・白木屋
 十一会展 2—7 日本橋・高島屋
 5回女流画家一行会展 2—7 渋谷・東横
 萩野康児個展 2—7 日本橋・高島屋
 松本富太郎作品展 2—7 日本橋・高島屋
 12回立軌会展 2—7 日本橋・三越

出品目録

作品 A 秋野卓美

美術展覧会(8月)

作品	B	秋野卓美	鳥	川越昭子	浜谷浩写真展 (怒りと悲しみの記録) (後援一富士写真フィルムK.K.) 5-9 銀座・松屋
"	C	"	走る	須田寿	二紀選抜展 (関東地区) (後援一朝日新聞社 協賛一大日本文具K.K.) 5-10 池袋・西武
"	D	"	かたまり	"	1回日版会創立展 5-10 銀座・松屋
"	E	"	列	"	生々会日本画展 5-10 銀座・松坂屋
演劇		有岡一郎	牛	"	白田瑛子・佐藤範子・関根一枝3人展 6-10 村松画廊
"		"	うつむく牛	"	藤岡章・片山巖2人展 6-10 村松画廊
"		"	人と牛	"	森田万樹作品展 6-10 村松画廊
歌う		"	髪をゆう	玉置弘三	上野寧男個展 7-12 櫛画廊
習作		"	ピアノをひく	"	佐久間阿佐緒・井上洋人怪画展 7-12 櫛画廊
素描		"	鳥 A	"	シユネイデル展 8-20 南画廊 9月26-10月8 大阪・中之島画廊
"		"	" B	"	安東千恵子個展 8-13 養清堂画廊
落成を慶ぶ		飯島一次	風景 A	"	豊福知徳展 8-18 東京画廊
くろ馬		"	" B	"	上田臥牛個展 8-13 文芸春秋社画廊
森林		"	作品 A	藤橋正枝	西村昭二郎個展 8-13 丸善画廊
海		"	" B	"	菱田義宣外4人展 8-13 サエグサ画廊
虫	A	五百住乙	" C	"	浜口いさみ個展 8-13 丸ビル・中央公論社画廊
"	B	"	" D	"	尾花成春個展 8-13 銀座画廊
"	C	"	" E	"	石橋泰幸個展 8-13 銀座画廊
"	D	"	長崎の家	山下大五郎	長頼子・片江政敏・桜井孝身油絵展 8-13 銀座画廊
"	E	"	長崎の教会	"	ジャーマリー・グリーン個展 8-13 中央画廊
"	F	"	長崎の丘	"	九州派展 8-13 銀座画廊
"	G	"	砂丘(鳥取)	"	ヒグチ・シン作品展 9-14 白木屋
朽ちる船		牛島憲之	佐田岬	"	8回示現会展 9-14 日本橋・三越
分譲地		"	桜島	"	5回ろくに会展 9-14 渋谷・東横
風景		"	作品A(ガッシュ)	若狭暁男	14回新樹会展 9-14 日本橋・三越
並木路		"	" B(")	"	
夜のエクスターシー		エヴェレット	" C(")	"	
ひとときのめぐりあい		"	" D(")	"	
炎		"	" E(")	"	
変貌するひととき		"	" F(")	"	
包装された魂		"	" G(")	"	
少女		大貫松三	" H(")	"	
風景		"	" I(")	"	
"		"	" J(")	"	
作品	A	小川イチ	" K(")	"	
"	B	"	" L(")	"	
"	C	"	創元会会員展 2-7 日本橋・高島屋		
"	D	"	吉原甲蔵油絵展 2-7 日本橋・三越		
"	E	"	4回京都日本画家新人展 2-7 日本橋・高島屋		
"	F	"	井坂忠個展 2-7 文芸春秋社画廊		
1960年夏	A	河村俊子	鎮西忠行水彩展 2-7 上野・松坂屋		
"	B	"	能彫会 2-7 日本橋・三越		
作品	A	"	梅本昭・児玉正美彫刻展 3-6 丸善画廊		
"	B	"	精鋭作家35人青嵐会日本画展 3-7 上野・松坂屋		
夏の花	A	"			
"	B	"			
鳥		川越昭子			
"		"			

出品目録

彫刻

横たわる像 ブロンズ 堀川 恭
 習作 本郷 暁
 M嬢 " "
 眠り 石彫 本田 道子
 O博士頭部 木彫 千野 茂
 トルソ ブロンズ " "
 作品 7 大滝 直平
 " 8 " "
 習作 武村寿美子
 トルソ 矢崎 虎夫
 坐女 山本 恭平
 歩む人 松本 雅山
 原子時代試作A " "
 ふくろ 石彫 阿部 忠
 頭 A " "
 " B " "
 " C " "
 トルソ " "
 トルソ(座像) " "
 立像 A " "
 " B " "
 " C " "
 座像 荒川 明照
 裸婦試作 木彫 桜井 祐一
 なまっ白く 木彫浮彫 土方 久功
 ない道化 赤と黄の道化 " "
 太陽の女 石彫 鈴木 政夫
 月光 " "
 「A」 ブロンズ 小品 山本 豊市
 「B」 " " "
 「C」 " " "
 ねているトルソ 木内 克
 女 A テラコッタ " "
 " B " " "
 裸婦立像 ブロンズ 清水多嘉示
 裸婦座像 " " "
 絵画
 静物 A 片岡 球子
 " B " "
 ノサツプ風景 " "
 作品 A 門倉 芳枝
 " B " "
 " C " "
 " D " "
 ぎよふ 武田 邦雄

ふね 武田 邦雄
 あみ " "
 海の幻想 永瀬 義郎
 光琳追想 " "
 巢にかえる 長坂 やす子
 滝 " "
 貌 " 山本 蘭村
 地 " "
 水差の花 深沢 史郎
 花 " "
 ランプ " "
 未定 海老原 喜之助
 凍る土 畦地 梅太郎
 青い地表 " "
 聚落 三宅 悦隆
 祭 " "
 占 " "
 作品 A 三宅 瑞穂
 " B " "
 " C " "
 最後の晩餐 A・ヤルパント
 ユダの接吻 イール
 キリストの埋葬 " "
 神々 三雲 祥之助
 レダ " "
 女の頭 " "
 裸婦 " "
 調馬 " "
 男女 " "
 街道 " "
 道化 A 平沢 喜之助
 " B " "
 親子 " "
 尾瀬 A ビンヨップ英郎
 " B " "
 " C " "
 樹原 勝郎
 丘 (一) " "
 " (二) " "
 林泉春色 大河内 信敬
 山湖待春 " "
 柿若葉 " "
 牡丹 " "
 杏花村 " "
 菖蒲田 " "
 柳亮立像 大久保 泰
 舞妓 " "
 曇日の桜島 " "
 大仏殿の春 " "
 リンガー邸の屋 " "
 根

詩人山本太郎像 朝井 閑右衛門
 詩人三好達治像 " "
 " 草野心平 " "
 ばら A " "
 " B " "
 " C " "
 詩人山崎巢治像 " "
 プール " "
 ガラス鉢 " "
 O氏 南 政善
 女 " "
 横むきの女 " "
 青いタイト " "
 腕をくむ女 " "
 シャポー・ムロン " "
 銅色の髪 " "
 黒い帽子 " "
 静物 A 三岸 黄太
 " B " "
 " C " "
 " D " "
 長良川 島村 三七雄
 菖蒲 " "
 角浩・菅原安男作品展 9-14 日
 本橋・高島屋
 小野忠重版画展 9-21 新宿・第
 一画廊
 10回日宣美展 9-14 日本橋・高
 島屋
 23回高沢七郎個人展 9-14 日本
 橋・三越
 自由美術彫刻展 9-14 上野・松
 坂屋
 梶原緋佐子個展 9-14 日本橋・
 三越
 山田栄二個展 9-14 日本橋・三
 越
 1回橋本章個人展 11-19 サトウ
 画廊
 岡田菊恵・北山マミ 2人展 11-15
 村松画廊
 1回形象展 11-15 村松画廊
 斎藤逸郎個展 11-15 村松画廊
 入鳥誠一新作油絵展 12-17 八重
 州・大丸
 前林章司水彩画展 12-16 日本橋
 ・丸善画廊
 4回次元会展 12-17 銀座・松屋
 グループGUYOS 5人展 13-18
 櫨画廊

美術展覧会（8月）

3回鉄鶏会展東京展（大久保三一・古田安・青森康屯・岸豊正・和氣史郎・中井克己・吉岡一）14—19 銀座画廊
 三木富雄作品展 15—20 文芸春秋社画廊
 樹田達雄個展 15—21 文芸春秋社画廊
 佐藤多持・幸田侑三小品展 15—17 中央画廊
 竹田讓個展 15—20 丸ビル・中央公論社画廊
 林敬二・島田章三2人展 15—20 サエグサ画廊
 平塚運一版画展 15—20 養清堂画廊
 5回山林美術展（後援一林野庁森林資源総合対策協議会・日本山岳会）
 慧星会油絵展 16—21 日本橋・高島屋
 成瀬忠行個展 16—20 村松画廊
 赤土会展 16—20 村松画廊
 7回日本水墨派展 16—21 日本橋・三越
 世界のデザイン展（主催一世界デザイン会議日本運営会）16—21 日本橋・白木屋
 ゲフ会洋画展 16—21 日本橋・白木屋
 金山平三「芝居絵と近作展」（主催一朝日新聞社）16—21 日本橋・高島屋
 9回グラフィック・アート展 16—23 美松画廊
 2回墨土会展 16—21 日本橋・高島屋
 訪中日本画家代表团中国スケッチ展（主催一日中文化交流協会・朝日新聞社）16—21 日本橋・三越
 1回日本国際水墨会展 16—21 渋谷・東横
 田中万蔵水墨画展 16—21 上野・松坂屋
 星原満朗個展 16—20 村松画廊
 関西日本画新鋭3人展 16—21 日本橋・白木屋
 橋尾常次・美代子2人展 17—20

日本橋・丸善画廊
 旺美会展 18—20 中央画廊
 3回ユネスコ作家展（主催一目黒ユネスコ協会）19—24 銀座・松屋
 三橋兄弟治・英子2人展 19—24 横画廊
 日本バステル画会展 19—24 銀座・松坂屋
 グループ現展 20—25 銀座画廊
 4人の会展（石川勇・馬場彬・昆野勝・深沢幸雄）20—28 サトウ画廊
 2回集団オブジェ展 21—25 村松画廊
 2回辻茂・内田光之助展 21—25 村松画廊
 松井正治個展 22—27 養清堂画廊
 56回現代版画展 22—27 渡辺木版画店
 高須芝山南画展 22—27 丸ビル・中央公論社画廊
 畑勇隆個展 22—27 サエグサ画廊
 丹野正弘個展 22—27 中央画廊
 日本の都市スケッチ展（主催一全国市長会）23—28 日本橋・白木屋
 青季会展 23—28 日本橋・高島屋
 青葉会展 23—28 日本橋・高島屋
 7回仏教美術彫刻展 23—28 日本橋・三越
 斎藤真一画展 23—28 文芸春秋社画廊
 森村惟一・早苗2人展（エッチング・モザイク）23—9月4 新宿・第一画廊
 7研会デッサンと油絵展 23—28 日本橋・三越
 森治樹個展 23—28 兜屋画廊
 日野耕之祐油絵展 23—28 上野・松坂屋
 小川芋銭名作展（主催一日本経済新聞社）23—28 日本橋・三越
 主要出品目録
 江村六月、雲巒烟水

老子像
 眺 鶉 声
 筑 波 岳
 桃 花 源
 雪 姥 と 黒 狐
 山 都 之 雪
 霧 と 木 の 芽
 霞 ケ 浦
 甲 州 朝 富 士
 無 心 庵
 時 雨
 湖 上 迷 樹
 樹 下 石 人 談
 獅 子 過 大 野
 陽 春 田 家
 泥 鰯 打 ち
 積 雨 収
 春 日 遅 々
 太 古 香
 海 島 秋 来
 春 雨 の 島
 止 水
 蓬 丘 仙 囊
 河 童 及 び 真 鑑 聖 人 歌
 秋 林 夕 暉
 夕 風
 自 画 像
 畑 の お 化 け
 四 ツ の 沼
 晴 秋 魚 浦
 水 郷 十 二 橋
 長 沙 漫 歩
 採 桑
 洗 面 池
 月 の 兎
 荒 園 清 秋
 水 虎 と その 眷 族
 若 葉 に む さ ぎ ら 木 精
 海 潮 音
 斗 鷄 村
 桃 花 流 水 送 漁 夫
 砂 山 西 瓜 畑
 水 郷 春 日
 水 魅 戯
 石 炭 と 椿 の 円 光
 祭 魚
 宝 雲 帖
 小 六 月
 水 郷 涼 気
 水 村 七 夕

刀河夜雨
魚鳥と童子図
狐隊行
大鵬
登竜門
カヒツプリのひなと河童
河童松
因指見月
反照
豊幡浦
王摩詰詩意
春沢
加東州十二橋
胡瓜畑の親子
日本画新人展 23-28 渋谷・東横
四天王寺展 23-28 日本橋・高島屋
水彩連盟作品展 23-28 山形県・木間美術館
1回グループ朋展 24-28 小松画廊
M5 KSHI 3展 25-30 櫛画廊
4回グループ起展 26-31 村松画廊
米原二郎個展(大阪展) 26-30 大阪・梅田画廊
2回伊勢谷圭個展 26-31 銀座画廊
8回嶋田洗耳日本画展 26-31 銀座・松屋
有方敏郎個展 26-30 丸善画廊
弘末新一個展 26-31 村松画廊
グループ葉展 26-31 銀座画廊
京都新人作家展 26-31 銀座・松坂屋
日本人の手・現代の伝統工芸展 27-9月25 国立近代美術館

主要出品録

陶磁器

雲花焼花生 浅尾玄
志野水指 荒川豊蔵
徳利
瀬戸黒茶碗
志野茶碗(2点)
黒釉褐斑鳥文鉢 石黒宗磨
失透釉壺
白磁汲出

黒刷毛赤土皿 (5点)
千点文茶碗
碧釉壺
青磁筒花生
萌葱金襴手丸筥
青白磁魚文鉢
織部大鉢
飯茶碗
備前焼緋襷平水指
飯茶碗
祥瑞共蓋壺
染付柘榴文壺
飯茶碗
色絵草花文蓋物
萩焼茶碗
黒釉渦巻文大皿
色絵金銀彩八角飾筥
唐津水指
瑠璃塩釉花瓶
怡釉十字文大鉢
失透釉格子文角皿
掛分釉壺
塩釉瑠璃徳利・盃
ぐいのみ
金工
砂張青海盆
海老釜
花器
六角箱
矢筈釜
松林図肩衝釜
漆工
尚醬食籠
拭漆文欄木飾棚
拭漆楯円盆
平棗
三彩棗
乾漆
菊形十八弁中次
はりぬき菓子器
根来盤
乾漆盛器
能代春慶塗
山中千すじ椀
日の丸盆
木竹工
青海盆
竹籠花器

花器(怒濤) 生野祥雲斎
染織
長板中形京追掛
紗綾地具合文ゆかた 清水幸太郎
長板中形地染亀
甲花丸ゆかた 島田万喜男
結城紬二百通蚊
緋着尺 本場結城織技術
保存会
同 双子縞着尺
同 一六〇通亀
甲緋着尺
同 大名縞ひとえ
江戸小紋似たり
さつま着物 小宮康助
同 よろけ縞着
物
同 以たり大小
島津
同 ごく絞着物
同 極鶏頭菱
久留米緋蚊紋緋
単衣 久留米保存会
同 星に粉引単
衣
同 (女もの)
越後上布藍地ネ
ツ棒縞 小千谷縮布技術
保存協会
同 黄縞格子上
布着尺
同 白地藍小格
子上布着尺
同 藍地双子上
布着尺
同 浅黄地藍格
子縮着尺
同 紺藍横段縮
着尺
同 間道縮着尺
麻地正藍冷染着
尺 千葉あやの
正藍染変り縞ゆ
かた 松原定吉
黄八丈着尺(5
点) 黄八丈技術保存
会
信州紬型絵染着
物「風」 稲垣稔次郎
紬織着物「鈴虫」 志村ふくみ
型絵染麻地いろ
は屏風 芹沢銈介
麻地花鳥文単衣
古代縮緬地友
禪訪問着「薫」 森口華弘
麗光縮緬地友禪
訪問着「梅林」
唐花文上代羅 喜多川平朗
上代洞羅

美術展覧会(8,9月)

精好仙台平 甲田 栄 佑
(追加出品省略)
片岡京二個展 27-9月3 養清堂
画廊
岩崎巴人作品展 (精鋭作家シリー
ズ3回) 27-31 八重州・大丸
吉尾房子洋画個展 29-9月4 文
芸春秋社画廊
大宮政郎個展 (発かれたフォルム)
29-9月4 サトウ画廊
モダンアート協会創立十週年記念会
員小品展 29-9月3 サエグサ
画廊
巴里アート展 29-31 文芸春秋社
画廊
新納綾子個展 29-9月3 中央画
廊
明治・大正・昭和秀作美術展 (主
催一文部省・毎日新聞社) 30-
9月4 日本橋・高島屋
平賀龜祐展 (主催一朝日新聞社)
30-9月4 日本橋・高島屋
伊本淳彫刻展 30-9月4 日本橋
・高島屋
4回草人社展 (後援一毎日新聞社)
30-9月4 池袋・三越
マチエールカラーによる現代洋画大
家新作展 30-9月4 渋谷・東
横
前衛機構「具現」作陶集団「マグマ」合
同展 30-9月4 小松ギャラ
リー
現代美術の焦点シリーズ2回・駒井
哲郎展 30-9月4 日本橋・白
木屋
ウォルター・キーン、マーガレット
・キーン画展 30-9月6 東京
・アメリカ文化センター
菊山当年男作陶展 30-9月4
日本橋・三越
32回青竜社展 30-9月11 日本橋
・三越

主要出品目録

はたたく(露瀝) 川 端 竜 子
天 橋 凶
雪 晨 加 納 三 楽 輝
濤 山 崎 豊

原 始 林 市 野 亨
連作の二十五 安 西 啓 明
怪 井 沢 朝 霧 東京シリーズ 安 西 啓 明
都心の空地、銀座のビル裏、新橋
のガード下、丸の内十九号館
梨 栽 培 小 畠 鼎 子
黒 南 風 時 田 直 善
白 南 風 樹 琴 塚 英 一
菩 提 手 松 宮 左 京
慈 岳 佐 藤 土 筆
燒 梯 佐 々 木 邦 彦
磬 礮 横 山 操
北 緑 驟 雨 河 設 水 島 裕
驪 山 建 巖 二 づ の 太 陽 巖 変 怪 場 谷 入 江 北 宰 子
溶 船 着 獄 地 塔 花 潤 五 仲 花 野 寂 尾 瀬 六 月 (朝 影 ・ 水 芭 蕉 ・ 浮 島)
花 鳥 初 歩 山 口 吉 旺
夢 開 月 グループ展「前衛機構」 30-9月
4 小松ギャラリー
赫炎会油絵展 30-9月4 小松ギ
ャラリー
グループMIKAN展 31-9月5
櫟画廊

9 月

45回二科展 1-20 東京都美術館

主要出品目録

絵 画

人と馬(C) 安 藤 幹 衛
人と馬(A) 安 藤 幹 衛
" (B) " 大 沢 昌 助
け も の " 北 川 民 次
つ の " 齋 藤 三 郎
「白と黒」 山 口 長 男
青い宇宙の生物形 山 本 敬 輔
宇宙の生物形 山 本 敬 輔
丘地野時点(B) " 間 岩 犬 土 松 道 1 (溜)
" (A) " 2 (")
" 3 (")
ANDROMEDA 佐 々 木 良 三
黄色い壺座 鶴 岡 義 雄
スカラニス 吉 村 勲
ベトリエ 鷹 山 字 一
アトリエ 井 上 覚 造
港と蝶・花壁愁供 東 郷 青 児
遊重の愁 清 水 刀 根
巴重の愁 服 部 正 一 郎
子曳の愁 錦 義 一 郎
ブラカード 松 本 弘 二
公会堂 青 山 竜 水
村の教会堂 山 崎 豊
月の明 山 崎 豊
ネオンサイン 山 崎 豊
夕映街 (イタリー) 郊外の丘から (パリー)
灯苑 佐 藤 吉 五 郎
浜 (二) 吉 井 淳 二
" (一) " 山 尾 薫 明
天目の世界 寺 田 竹 雄
イカツト 寺 田 竹 雄
壁

空から見た風景
 風 景
 か け る
 ち ら す
 万 灯 ろ う
 " "
 白 丹
 鳥 建 物
 野
 Peiture B
 " A
 作品 6011(層)
 " 6012(土偶)
 黒 い 鳥 伊 藤 研 之
 鳥 さ し 浪 江 勘 二 郎
 離 散 撈 境 進
 挨 撈 境 進
 漸 眼 裂 け た 顔 間
 作 品 1
 " 2
 " 3
 Current co-ordinates (A)
 蝶 モ デ ル
 世 界 連 邦 薩 摩 員
 月 光 菩 薩 員
 弥 勤 菩 薩 員
 会 静 (セイ)
 彫 刻
 と り
 或 る 神 話
 大 理 石 による 飛
 大 理 石 による 両
 形 (B)
 " (A)
 心 象
 作 品 61 の A
 二 眼 物 体 体
 突 起 物 体 体
 四 波 坐 立 祭 典 に 寄 ず モ ニ
 内 と 外 の 円 筒

うらがえる円筒
 とぶ円筒
 庭 碑
 サ カ ナ
 本年度審査無鑑査作品
 OPERA LEDA
 サ ー カ ス
 サ ロ ン ド コ ン パ
 レ ー ゾ ン
 装画(小型グラフィック)
 糾
 カバ ー (小型グラフィック)
 15回行動展 1-20 東京都美術館

堀 内 正 和
 " 日 高 正 法 郎
 岡 本 太 郎
 村 運 平 一
 河 赤 羽 喜 一
 石 川 茂
 石 川 ナ ツ オ
 高 橋 春 人
 高 橋 良
 15回行動展 1-20 東京都美術館

主要出品目録

絵 画

生 れ る 田 中 稔 之
 野 性 " 藤 形 一 男
 作 品 B " 長 谷 川 晶
 " A " " 津 高 和 一
 " 3 " " 河 端 亮 治
 " 1 " " 高 井 寛 二
 " 2 " " 山 中 春 雄
 う ご く 津 高 和 一
 い の ち き " " 河 端 亮 治
 と 孵 瀝 貌 地 上 B 高 井 寛 二
 " A " " 山 中 春 雄
 馬 と 人 江 見 絹 子
 人 作 品 R 村 田 箕 史 雄
 作 品 始 品 峡 大 森 朔 衛
 創 作 海 陸 暗 い 構 図 河 野 通 紀 隆
 作 品 化 (B) " 河 深 見 隆
 " (A) " " 高 橋 進 造
 " (C) " " 高 辻 親 成
 無 人 題 高 辻 親 成
 " 夫 場 齋 藤 真 成
 農 齋 藤 真 成

二 鍊 金 師 子
 父 ち た 太 陽 貝 原 六 一
 陥 土・人と馬 " 伊 谷 賢 蔵
 出 土 人 島 伊 谷 賢 蔵
 桜 志 府 志 港 " 田 辺 三 重 松
 阿 雌 阿 寒 噴 煙 田 辺 三 重 松
 夏 の 横 浜 港 " 向 井 潤 吉
 ト レ ド 新 春 向 井 潤 吉
 旧 き ス ト ラ ス " 小 出 卓 二
 プ ー ル 風 景 小 出 卓 二
 外 房 富 士 海 " 古 家 新
 畑 戸 内 海 " 榎 倉 省 吾
 オ リ ー ヴ の 丘 (小豆島) " 榎 倉 省 吾
 段々畠(小豆島) " 下 高 原 竜 巳
 稲 藁 麦 集 衆 二 人 " 田 中 忠 雄
 富 め る 者 へ の 訓 田 中 忠 雄
 ヘ リ ス ト と エ ル サ レ ム の 女 " 田 川 寛 一
 千 吉 早 野 " 玉 沢 潤 一
 家 畜 た ち と ト レ ド の 町 (A) 尾 崎 悌 之 助
 牛 像 " 荒 井 秀 宣
 ト レ ド の 町 (B) " 飯 田 清 毅
 静 物 犬 魚 鳩 " 三 芳 悌 吉
 " " 坪 内 節 太 郎
 " " " 西 阪 修
 い け と 島 三 芳 悌 吉
 岩 の 欲 び 本 日 日 " 西 阪 修
 夜 標 暉 " " 難 波 香 久 三
 " " " 高 須 国 之
 " 鞭 架 今 単 木 献 人 田 中 勇 次 郎
 を 打 負 無 事 議 馬 花 々
 日 独 無 審 議 馬 花 々

美術展覧会(9月)

鳩と人 田中勇次郎
 虚像 小林武夫
 我が家族 " "
 女と牛 " "
 人々 " "
 内海曇り日 柏原覚太郎
 伊豆山風景 " "
 山上のゴルフ場 " "
 字野港 " "
 郊外城 大場厚
 古漁村 川原章二
 白い船庭 福井勇
 魚の壁 保地謹哉
 双渦 野尻弘
 重離現 " "
 化慮 " "
 静樹 K-No.22 平川勇
 " K-No.21 " "
 黒い人 大谷久子
 衆城 " "
 城下 高原千歳
 たつきの城 " "
 彫刻
 広場のためのモス ニュマン・エスの キキースの 向井良吉
 偶像 野崎一良
 楹像 篠井欽治
 立像 戸津侃風
 黎明 A 全和 造久
 " B " 建村輝賢
 展変 開身 藤林岡卓
 二つの黒い伽像 清水健郎
 臥影 品碑 小谷謙慎
 波との対話 板谷慎二郎
 作品 No.5 白井謙二郎
 45回日本美術院展 1-20 東京都
 美術館

主要出品目録

絵画
 雄島岸壁 小松均
 源流 今野忠一

渴仰 片岡球子
 裸婦 田中青坪
 葵上(無明之祈) 真道黎明
 かきつばた 新井勝利
 夕富取風堂
 顔中島清之
 干潮 郷倉千
 満潮 婦 " 小倉遊亀
 臥婦 " 小酒井三良
 霧静子夫人 堅山村貞以
 双と雲 中島多茂都
 山と水 " 小谷津任牛
 青いターバン 真野田満
 観音 島田訥郎
 松舞 北沢映月
 昏(貝塚懐想) 羽石光志
 天壇皇穹字 岩橋英遠
 " 円丘 " "
 彫塑
 裸女 松原松造
 臥女 関谷充
 立像 石井鶴三
 画家像 A 山本豊市
 女像 B " "
 ネグリジェの女 桜井祐一
 杏花像 宮木重良
 久保像 " "
 裸女と 田中太郎
 佇むひと 村田徳次郎
 青年像 " "
 女立像 " "
 種時 基俊太郎
 標 " "
 肖像「秋山氏」 " "
 裸婦 千野茂
 阿弥陀三尊像 松原松造
 竜女献珠 大内青圃
 マダム K 平櫛田中
 F 子喜多武四郎
 美術文化関東グループ展 1-5
 村松画廊
 福井良之助新作版画展 1-10 日
 本橋画廊
 NEO・DADA展 1-7 日比谷画
 廊
 3回濃人社作品展(書・墨画) 1

-10 美松画廊
 日本画府展 1-6 銀座画廊
 塩津誠一勝展 1-8 南画廊
 1回グルツベ16(木工・金工・竹工展) 2-12 銀座・松屋
 4回シエル美術賞展(後援-毎日新聞社・シエル石油K.K.・日本美術評論家連盟)

出品目録

沢田重隆
 油彩
 作品「'60-Q」
 作品「'60-O」
 作品「'60-N」
 作品「'60-P」
 福島秀子
 油彩
 サムサーラ
 作品 No.54
 水彩
 作品 No.9
 馬場彬
 油彩
 作品 No.1
 作品 No.2
 作品 No.3
 作品 No.4
 吉村益信
 油彩
 作品 B
 作品 G
 作品 J
 作品 K
 吉留要
 油彩
 崩壊
 崩壊
 崩壊
 崩壊
 崩壊
 昆野勝
 ペン画
 メタモルフォーズ
 乾いた泪
 終熄
 つぶて
 作品
 メグラゴの歌 連作A
 メグラゴの歌 B

メグラールゴの歌 C
 みのわ 淳
 油彩
 マンダラ 59 G
 " 59 H
 " 59 K
 村上善男
 油彩
 座標軸変換 E
 " R
 共 感
 深沢幸男
 銅版
 深淵の上に
 深淵の碑
 内と外
 闇にひらめく
 昇華
 墓標
 秘められたる欲望
 はがねの華
 影を負う
 道化
 憂愁の発芽
 愛憎
 斎藤寿一
 銅版
 森 A
 " B
 " C
 花影
 沼
 小口益一
 オフセット版
 作品 60-11
 " 60-12
 " 60-13
 " 60-14
 " 60-15
 " 60-16
 天野邦弘
 木版
 土民 A
 " B
 凝視 F
 " H
 " I
 " J
 熊谷吾良

木版
 牧歌
 寓話
 五月
 鶴飼毅滞仏作品展 2-6 池袋・西武
 清香会日本画展 2-7 銀座・松坂屋
 金剛会日本画展 2-7 銀座・松屋
 佐藤洋子個展 3-4 なびす画廊
 夢土画廊開設記念村井正誠作品展 5-14 夢土画廊
 米原二郎個展(東京展) 5-10 養清堂画廊
 1回佐熊桂一郎個展 5-10 文芸春秋社画廊
 田代光個展 5-8 丸善画廊
 小松益喜滞欧作品展 5-10 中林画廊
 佐田勝個展 5-10 サエグサ画廊
 大城皓也個展 5-10 中央画廊
 青木義照個展 5-11 サトウ画廊
 現代中国書道展(主催一日本書道文化連合会・日中文化交流協会・毎日新聞社 後援一日本書道連盟) 6-11 日本橋・白木屋
 2回赤岩賢三洋画個展 6-10 村松画廊
 竹内多美子作品展 6-10 村松画廊
 司修個展 6-10 村松画廊
 草光信成油絵展 6-11 日本橋・高島屋
 異色作家シリーズ20回・関根正二・村山槐多2人展 6-11 渋谷・東横
 石橋行雄・日暮日出雄2人展 6-11 小松ギャラリー
 1回大家総合自選展(主催一安間公) 6-11 丸の内・日本工業クラブ
 河合愛版画展 6-11 新宿・第一画廊
 早川登直個展 6-11 櫛画廊
 黒田桜の園水墨画展 6-11 上野・松坂屋

和田欣也個展 6-11 なびす画廊
 加藤舜陶作陶展 6-11 日本橋・三越
 グループARC展 6-11 なびす画廊
 オリент展 6-11 小松ギャラリー
 酒井弘子個展 6-10 みつぎ・ギャラリー
 小泉清個展 6-11 日本橋・高島屋
 2回青嵐会45人展 7-11 上野・松坂屋
 因藤寿個展 7-12 銀座画廊
 玄海社同人展 7-12 銀座画廊
 世界の民族衣裳展 9-14 銀座・松屋
 武者小路実篤小品展 9-14 銀座・松坂屋
 以白会表装展 八重洲・大丸
 ボルドール・セツク個展 9-14 銀座・松屋
 アルコプレー個展 10-17 南画廊
 北形きよし展 11-15 村松画廊
 楠本正明・小山礼司2人展 11-15 村松画廊
 千田高詩個展 11-15 村松画廊
 青星会水彩展 11-16 中央画廊
 北村修・斎藤讓一2人展 12-17 サエグサ画廊
 5回加賀見政之個展 12-16 新橋画廊
 菊池文昭・溜勇・東条剛子3人展 12-18 サトウ画廊
 4回恩地邦郎個展 12-17 養清堂画廊
 大沼映夫個展 12-17 中林画廊
 つむぎと工芸作品展 12-17 文芸春秋社画廊
 グループ壁展 12-17 櫛画廊
 32回青竜社展(神戸) 13-18 神戸・大丸
 和気史郎小品展(後番一産経新聞社・国際美術家協会) 13-18 京都・さんけい画廊
 八幡健二個展 13-18 銀座画廊
 寺田春式個展 13-18 兜屋画廊
 和田正一個展 13-18 フォルム画廊
 画廊主催国画会8人展(井上悟・

美術展覧会(9月)

大歳克仰・彼末宏・橘野富彦・佐々木豊・高橋美則・藤田吉香・吉田清夫) 13-18 新宿・第一画廊
 九月会洋画展 (古茂田守介遺作特陳) 13-18 日本橋・白木屋
 6回凡樹画社展 13-18 日本橋・高島屋
 3回涼草会展 13-18 日本橋・高島屋
 中島弘個展 13-25 小松ギャラリー
 九月会日本画展 13-18 渋谷・東横
 藤田嗣治展 (主催一毎日新聞社・平野政吉コレクションとパリからの近着作品) 13-25 新宿・伊勢丹
 赤羽恒男個展 13-18 銀座画廊
 新象作家協会RAS7人展 13-18 銀座画廊
 M・I・Kデザイン展 13-19 なびす画廊
 加藤顕清彫刻展 13-18 上野・松坂屋
 清瓊会日本画展 13-18 日本橋・三越
 東樹会茶道工芸展 13-18 日本橋・三越
 森義利木版画展 15-24 日本橋画廊
 辛島一誓個展 16-21 銀座・松坂屋
 6回古川吉重個展 16-20 村松画廊
 夢土展 (麻生三郎・駒井哲郎・中谷泰・仲田好江・森芳雄・山口薫・山本丘人・横山操・吉岡堅二・脇田和・小倉遊亀) 16-24 夢土画廊
 第1回集団現代彫刻展 16-25 池袋・西武
 出品者
 阿井正典
 朝倉響子
 荒川修二
 井上平八郎
 井上武吉
 今村輝久
 小野忠弘

川瀬孝二
 木村賢太郎
 児島幸雄
 小谷謙
 昆野恒
 篠井欽治
 篠田守男
 志水晴児
 砂沢ピツキ
 曾山節雄
 建島覚造
 田中栄作
 戸津侃
 中島快彦
 野崎一良
 橋本正司
 橋本惣介
 原武典
 平川正道
 広井力
 広重昌子
 福岡道雄
 堀内正和
 三林暢夫
 向井良吉
 村岡三郎
 毛利武士郎
 森堯茂
 山口勝弘
 山口牧生
 レオン・ターナー
 松本芳翠個展 16-21 銀座・松屋
 黒木睦子個展 16-20 村松画廊
 大錦会日本画展 16-21 八重洲・大丸
 萌会染色展 16-20 美松書房画廊
 前田寛治回顧展 17-11月6 神奈川県立近代美術館

出品目録

	年	cm
仰臥裸婦	1921	109×145
横臥裸婦		72×99
ゴッホの墓	1923	48×58
二人の労働者	"	144×111
ポーランドの姉妹	"	117×91
靴屋	"	23×32
靴屋		115×179
裸婦小品	1924	30×39

婦人像	1924	21×14.5
M氏像	"	117×91
セーヌ河畔		45×54
婦人像	1925	24×18
少女	"	19×12
黒の女	"	22×18
婦人像	"	118×80
鳥打帽の男	"	50×44
褐衣婦人像	"	88×72
ブルーターニユの女	"	164×96
労働者		120×97
物を食う男		116×91
労働者		63×52
赤い帽子	1925	52×43
静物	"	49.5×61
縞帯をした男		69×49
赤い帽子	1925	113×80
赤い帽子		88×71
赤い帽子	1925	54×45
裸婦	"	107×145
裸婦	"	96×163
黒衣婦人像	"	88×71
パリ風景	"	108×142
裸婦		68×58
裸婦		51×71
少女像		116×91
横臥裸婦	1927	113×161
少女と子供	"	150×112
少女像	"	115×78
霞ヶ浦風景	"	22×32
労働者		116×80
裸婦		111×145
裸婦	1928	128×192
裸婦	"	48×59
静物	"	49×61
湖水雪景	"	35×45
裸婦		31×44
N夫人像		87×70
少女		45×36.5
少女		45.5×38
裸婦	1928	113×143
伏臥裸婦	"	112×144
老母像	"	162×97
裸婦	"	111×144
春の風景	1929	88×115
風景		73×91
静物		30×39
静物		47×60
花(芍薬)		45×38
花		24×18

花
作 品 45× 33
子 供 24× 17
子 供 24×17.5
子 供 1930 24× 17
子 供 24× 17
棟 一 郎 像 31× 23
棟 一 郎 像 1930 32× 23
海 1929 39× 51
海 " 179× 272
海 1930 36× 44
横堀角次郎日本画展 17-18 八重洲・大丸
マルケ展 (主催一朝日新聞社・ブリヂストン美術館) 18-10月3
ブリヂストン美術館
大沼静厳油絵個展 18-24 文芸春秋社画廊
辻竜夫・山下旭2人展 18-23 棟画廊
井出岳水木版画個展 19-25 いざみぎやらしい
山口源版画個展 19-24 養清堂画廊
57回現代版画展 19-24 渡辺木版画店画廊
3回AKSA展 19-24 銀座画廊
菱科光順・今村信夫2人展 19-25 サトウ画廊
一木平蔵個展 19-24 サエグサ画廊
因藤寿展 19-29 東京画廊
染色展 19-24 銀座画廊
渡辺文平個展 19-24 中央画廊
愛知クラフト・デザイン展 19-24 日本橋・丸善画廊
32回青竜社展 (名古屋) 20-25 名古屋・松坂屋
喜寿記念藤岡保子作品展 20-25 日本橋・高島屋
今関驚人個展 20-25 兜屋画廊
上村松篁滯印スケッチと作品展 20-25 渋谷・東横
鳳会日本画展 20-25 上野・松坂屋
25時展 20-26 なびす画廊
千種蓮夫日本画展 20-25 日本橋・三越
十二代柿右衛門名品展 20-25 日本橋・三越

宮田泉・館井啓明2人展 20-25 みつぎ・ギャラリー
大虹会日本画展 20-21 八重洲・大丸
4回異質平松輝子・仁科喜夫・横田健三展 21-25 村松画廊
1回井上市三郎個展 21-25 村松画廊
荒川修作個展 21-25 村松画廊
2回一木会展 21-25 美松書房画廊
22回一水会展 22-10月10 東京都立美術館

主要出品目録

絵画

枯花(A) 高橋庸男
のえる " "
枯花(B) " "
めがね橋 納富進
山と海(多良岳) " "
道化師B 高野三三男
緑衣 " "
嬉遊曲B " "
道化師A " "
" C " "
晩夏(ある家の壁画に) 深沢紅子
蚤虱馬の尿する枕もと一芭蕉一 福田新生
幼女と八幡製鉄所 " "
農村少女 " "
灯台のある岩 小野末
K氏像 " "
東京風景(赤坂見附) 中村善策
海五題 朝鈴木良三
" 雲 " "
" 雷 " "
" 虹 " "
" 夕 " "
車庫 池部鈞
土用波 " "
六浦のあたり 有島生馬
呉服店のあるじ " "
網代沖より " "
妙高山の晩秋 田崎広助
浅間山 " "
大山の夜明け " "
男 " "
赤い山 " "

十国峠 中村琢二
食後 木下孝則
パール夫人像 " "
裸婦習作 " "
梁瀬次郎氏像 " "
室内少女 " "
桜島 高田誠
山村暮色 " "
長崎の丘 " "
東京風景(四ツ谷見付) 中村善策
東京風景(日比谷見付) " "
房州 池辺一郎
市場 " "
盛夏浅間山 小山敬三
佐久間ダム風景 " "
風の日の農道 木下義謙
利尻島風景 " "
手稲の農場 " "
さいはての海辺 " "
花 仲田好江
帽子のある静物 " "
横わる人形 " "
静物 " "
アコーディオン 安宅庸雄
ピアノ " "
座像 " "
阿蘇山 田崎広助
横たわる裸婦 荒谷直之介
青いベストのF嬢 " "
婦人像 " "
工芸
九谷染付中皿くちなし 碓三彩亭
九谷染付「お桂」 " "
九谷染付中皿南方の鳥 " "
備前緋襷大皿 藤原啓
四方形更砂絵鉢 今泉今右衛門
八角牡丹絵五寸額鉢 " "
水草絵花瓶 " "
作品 金重陶陽
山吹大皿 酒井田祐右衛門
草花紋角花瓶 " "
桐鳳凰絵三ツ足大皿 " "
志野香合 荒川豊蔵
紅白梅絵水差 " "
藤浮彫青磁皿 木下義謙
花ざくら絵五彩九谷大鉢 " "

美術展覧会（9月）

6回一陽会美術展 22—10月10 東
京都美術館

主要出品目録

絵画

開拓地にて (A)遠い道 長谷川 三千春
 " (B)ローラ " " "
 黒い衣 飯田 慶三
 赫い埴輪 " " "
 レモン色とオレンジ色など " " "
 三裸婦 近藤 長三郎
 愛の欲求 (A) 片柳 忠男
 " (B) " " "
 " (C) " " "
 奥能勢の晩秋 小出 泰弘
 漁 " " "
 裸婦 " " "
 笛 " 米良 道博
 セロラム " " "
 ドラム (A) 森 由太郎
 " (B) " " "
 風景 棟方 寅雄
 庭の乙女 " " "
 果物とブドウ酒 松下 明治
 フローラー " " "
 しやがむ道化師 村上 英男
 道化師入来 " " "
 休む道化師 " " "
 ダリア 野間 仁根
 波太風景 " " "
 " " " "
 PEINTURE(A) 中田 豊
 " (B) " " "
 " (C) " " "
 ワン・ウェイ 荻野 康児
 ハイ・ウェイ " " "
 岩 " 小川 哲郎
 のぞく空 " " "
 うろくず " " "
 伊豆山風景 鈴木 信太郎
 熱海風景 " " "
 新緑の村 " " "
 帰還者開墾地 鱸 利彦
 火山地帯 " " "
 時 " 指田 由来
 時代 " " "
 '60-R 沢田 重隆
 '60-S " " "

'60-T 沢田 重隆
 サーカス小屋 沢田 正太郎
 遊園地 " " "
 寄する波 高岡 徳太郎
 バスの停留所と鳥居のある海岸風景 " " "
 灯台 丹下 富士男
 静物 " " "
 桃 " " "
 兇兆 田辺 栄次郎
 群小 " " "
 虚位 " " "
 継承のエスプリ 山路 真護
 慕情 " " "
 季節 " " "
 二人の時間(A) 山谷 鏡一
 " (B) " " "
 " (C) " " "
 彫刻
 裸婦 浅野 孟府
 裸婦(セメント) 植木 力
 女(石) " " "
 顔 A(石) " " "
 " B(石) " " "
 " C(セラコッタ) " " "
 作品 伊本 淳
 女体 中村 暉
 女体 エスキス " " "
 馬 " " "
 青銅の鳩 植木 勲
 横臥像のカーリア " " "
 チュード " " "
 和す 金田 忠
 静坐 " " "
 狙う " " "
 罫にかかる " " "
 虚 綿引 淳人
 24回新制作協会展 22—10月10 東
 京都美術館
 主要出品目録
 絵画
 雨声 野崎 貢
 1960.6月 朝倉 摂
 (内部への挑戦) 石本 正津
 ふらみんご 広田 多太郎
 座 上野 泰
 同胞 沢田 宏
 篋

釈迦 岳 奥村厚一
 流れと鹿 福田豊四郎
 黒い鳥 加山又造
 凍林 " " "
 人物 A 秋野不矩
 " B " " "
 " " " " "
 熱帯睡蓮 上村松篁
 霧の野 堀文子
 洋上の火山 山本丘人
 化石化す鳥 吉岡堅二
 窟雀 麻田鷹司
 孔雀 稗田一穂
 赤い断崖 信太金昌
 洲 高橋周桑
 立 像 菊池隆志
 又 手 向井久万
 無造 I 田中田鶴子
 造 船 西村元三
 構 築 " " "
 独航船 若松光一郎
 出(プロメテウス 山 東 洋
 漁) 前 焔 彦
 (") 巖 " " "
 (") パンドラ " " "
 鳥 伊藤 継郎
 石 仏 " " "
 動物 中尾 進
 植 物 " " "
 碑 文 赤穴 宏
 白 紋 " " "
 発 祥 " " "
 尾 道 石川 滋彦
 貯 木 場 " " "
 さ だ ち 角 浩
 楽 士 たち " " "
 出 場 " " "
 サーカスの譜 " " "
 顔 A 合田 小三郎
 " B " " "
 " C " " "
 岩 (A) 桑原 正昭
 激 (オリ) 堀木 竣介
 機 械 A 小林 力三
 「赫」 小 林 義範
 仰 臥 小 林 義吉
 錆 び た 工 場 里 札 夫
 ふ た り 鈴 木 新 夫
 う し ろ む き " 谷 幸 義
 軟 泥 扇 谷 幸 義
 庵 船 豊 島 輝 彦

車・ブツカッタ 解体船のある風景	滝川清 坂江重雄	
古茂田守介遺作室		
踊子達	1946 80F	横
臥せる女	" 50F	横
踊子達	1948 120変形	横
工房にて	1949 100変形	横
踊子と塑像	" 80F	縦
裸婦二人	1952 80F	横
二人の裸婦	1953 80D	横
裸婦	1957 50F	縦
立像と葉	1958 80D	縦
干魚と水差	1959 50F	横
貝殻	" 50F	縦
はにわ	1958 20F	横
解体する五つの顔と鳥	脇田和	
断層の人と鳥	"	
戦災	萩太郎	
死	"	
標	"	
歴	"	
むなしき貝殻	伊勢正義	
火の山にて（飛ぶ鳥）	三岸節子	
"	II	"
"	III	"
"	IV	"
"	V	"
夕暮	太田忠	
雪の発電所	"	
子供	瀬島好正	
"	B	"
"	C	"
家族人	"	
守介の像	西田勝吾	
レー島風景	関口俊吾	
コンカルノ	"	
N村にて	丸山正三	
聖家族	"	
作品	桑田道夫	
"	A	"
"	B	"
白い馬	鈴木誠	
寒山とその友	"	
群	内田武夫	
死者の眠り(石棺)	"	
舞う蛾	"	
風景	風間完	
"	B	"

風景 C	風間完
" D	"
白黒	小関利雄
踊り子	三田康
緑衣	"
赤衣	"
ひなたと陰人	竹谷富士雄
三水	坂井範一
とじこめられた悪霊	玉置正敏
夜が渡る橋	"
漁人	"
水A (グワッシュ)	田中修
" B (グワッシュ)	"
エドガーキネの家	小松益喜
パンツールの家(パリ)	"
グランショミエールの街角	"
静点動	宮脇公実
建築	"
スタンド3ツ	吉村順三
家具セット	山口文象
たたむ・まわる・かさねるイス	松村勝男
東宮御所	谷口吉郎
居間の家具彫刻	阿部米藏
襪巾斗(ほんきんと)	山内壮夫
サロシリムセ(鶴の舞アイヌ民族舞踊より)	菊池一雄
少年(石)	本郷新夫
老匠	吉田芳義
座る女	柳原義
トリ(国鉄技術研究所広場のためのモニュマン)	"
流された人	五十嵐芳三
鶏砂(馬と人)	伊東宗英
"(二つのオブジェ)	"
習作	菅原安男
トルス	岡本庄三
Mさん	早川巍一郎
エチュード	山本恪二

おばあさん	西常雄
タカギ	佐藤忠良
座トルソ	田畑一作
画家庫田	"
立トルソ	"
立像	村田勝四郎
M教授の首	"
雉翔	山本常一
たつ	"
人	土谷武
二人	芥川永
犬	加藤昭男
坐像	"
立像	武次郎
枢車	豊福知徳
よる	小田裏
前奏	石場清四郎
Jの像	"
Oの像	久保孝雄
トルソ	"
殉教者(部分)フ	舟越保武
ランスコブラ	ンコ
向井潤吉滞欧作・石彫人像素描展	
23-28 銀座・松屋	
明治・大正・昭和秀作美術展 (主催一文部省・北海道教育委員会・北海道新聞社) 23-10月9 札幌・今井デパート	
玄岐会展 (前田青郁・安田靉彦・奥村土牛・小倉遊亀・堅山南風) 23-28 銀座・松坂屋	
2回石井元子油絵展 23-28 八重洲・大丸	
笹岡了一個展 24-30 中林画廊	
入江忠雄・井出勝彦2人展 24-29 櫛画廊	
2回グループD展 25-30 銀座画廊	
権随弘個展 25-30 銀座画廊	
岡村夫二個展 25-30 銀座画廊	
4回集団版展 26-30 村松画廊	
5回虹グループ展 26-30 美松画廊	
橋松子個人展 26-10月2 サトウ画廊	
六无アート展 26-10月1 文芸春秋社画廊	
五十嵐二郎・荒木省三・服部怜子3	

美術展覧会（9月）

- 人展 26—10月1 中央画廊
 2回馬木工房展 26—29 日本橋・丸善画廊
 井上悟個展 26—10月1 サエグサ画廊
 富山妙子個展 26—10月1 養清堂画廊
 裂象展 26—10月1 文芸春秋社画廊
 吉田久雄・瀬崎雄策2人展 26—30 みつぎ・ギャラリー
 3回美術家会館建設展 27—10月2 日本橋・高島屋
 林俊行個展 27—10月2 兜屋画廊
 7回日本伝統工芸展 27—10月9 日本橋・三越
 鈴木崧・末松正樹2人展 27—10月2 日本橋・白木屋
 中国を描く前田青邨展（主催一日中文化交流会・朝日新聞社）27—10月2 日本橋・高島屋
 染谷祐通個人展 27—10月2 日本橋・高島屋
 列国議会同盟会議開催記念・日本人形展（主催一財団法人人形玩具文化の会）27—10月2 日本橋・高島屋
 2回現代秀作絵画展（国立近代美術館提供）27—10月9 山形県・本間美術館
 4回静賞会日本画展 27—10月2 上野・松坂屋
 磯部草丘日本画展 27—10月2 日本橋・三越
 象彦漆芸展 27—10月2 日本橋・三越
 木内広個展 27—10月1 フォルム画廊
 樹泥会展 27—10月2 小松ギャラリー
 原子光生作陶展 28—10月3 なびす画廊
 TACCクラフト展 29—10月4 池袋・西武
 モダンアート小品展 29—10月3 サエグサ画廊
 2回原貝次郎個展 30—10月5 櫛画廊
 小林古径遺作展 30—10月30 国立近代美術館

出品目録

- 敦 盛 1901
 摂 取 c.1905
 す み れ 1907
 闊 草 "
 箏・三線(双幅) 1909
 加 賀 蔦 1910
 かづけもの(禄) "
 重 盛 1911
 山 水 1912
 極 楽 井 "
 住 吉 詣 1913
 今 昔 物 語 1914
 異 端 "
 河 風 1915
 阿 弥 陀 堂 "
 芥 川 c.1915
 宇 治 川 c.1916
 雨 (双幅) 1917
 竹 取 物 語 "
 宇 都 之 山 1918
 い で ゆ "
 尾 花 "
 山 路 "
 鷺 "
 郊 野 1919
 麦 "
 柴 舟 c.1919
 上 宮 太 子 1920
 芥 子 "
 伊 都 岐 島 c.1920
 羅 浮 仙(屏風) "
 罌 粟 1921
 達 磨 "
 伝教大師御伝像 "
 む さ し の 1922
 鷺 1923
 犬 と 遊 ぶ 1924
 小 女 "
 南 天 "
 初 夏 c.1924
 柳に桜(屏風) "
 洗 濯 場 1 1926
 " 2 "
 機 織 "
 鶉 1927
 琴 c.1927
 竹 子 "

- み み ず く 1928
 鶴と七面鳥(屏風) "
 い で ゆ "
 モズ・ウソ・オ c.1928
 ナガ 春 山 家 1929
 飛 鴨 1930
 鶉 "
 清 姫 "
 芍 薬 c.1931
 髪 "
 鷺 "
 つ つ じ c.1931
 柿 "
 犬 (庭の一隅) 1932
 松 "
 高 野 明 神 "
 弥 勒 1933
 日 長 (犬) "
 牡 丹 c.1933
 犬 と 柘 榴 1934
 孔 雀(屏風) "
 初 春(浅春) 1935
 草 花 "
 淡 紅 (梅) "
 白 日 "
 猫 冬 日 c.1935
 俑 頭 c.1935
 牡 丹 c.1935
 柿 1937
 撫 子 "
 竹 雀 "
 清 霽 "
 梅 花 1938
 花・花と実(双幅) "
 仏 手 柑 "
 唐 蜀 黍(屏風) 1939
 仲 秋 "
 月 夜 "
 三 宝 柑 "
 西 行 法 師 "
 桃 実 "
 西 餅 "
 人 形 "
 舟 "
 赤 絵 c.1939
 観 音 1940
 不 動 "
 菓 子 図 "

10 月

白松 上 猫雪 1940
 む べ c.1940
 瓶花(八重山吹) 1941
 春牛 宵
 文 珠 1942
 橋 百 合子
 山 子
 茄 菊 花
 林 旭 陽
 牛 1943
 栗 虫
 栗 郎 婦子
 馬 子
 茄 す ゝり 函
 大 仏 殿
 茸 子
 茄 花 小 禽
 豆 1944
 梅 鶯
 乾 山 1945
 麦 1946
 さ さ げ
 猫 尾 鳥
 長 女 1947
 童 梗 草
 桔 車 子
 矢 子 函
 果 鶴
 鶴 顔
 朝 風
 松 丹
 牡 子 1948
 林 梔 子
 狗 榴
 柘 子
 百 合 c.1948
 柿 合
 小 燕
 木 実(果実) 1949
 草 花
 壺 榴
 食 後
 柿 1949
 壺 1950

唐 備 1950
 鉢 柳 蔭
 桔 梗
 チューリップ c.1950
 草 花 1951
 楊 貴 妃
 栗 桔 梗
 柿 実
 栗 蘭 c.1951
 鉢 栗 1952
 瓶花(スイートピー) 1952
 雛 芥 子
 菖 蒲
 果 実
 木 実
 桔 梗 c.1952
 鉢 花 1953
 草 花
 り ん ごと
 ほ う づ き
 瓶
 桔 梗
 草 花 c.1953
 ちゅうりつぷ (草花) 1954
 無 花 果
 不 尽 嶺
 不 吝 嶺 1955
 桔 梗
 水 仙
 下 絵
 竹取物語下絵
 図巻
 清姫下絵図巻
 極 楽 井 1912
 阿 弥 陀 堂 1915
 い で ゆ 1918
 弥 勒 1933
 不 動 1940
 舞 踊 図 1948
 楊 貴 妃 1951
 院展出品画小下
 絵画帖
 素 描 20 点

3回吉田堅治個展 1-5 村松画
 廊
 1回グループ「メタ」展 1-5
 美松画廊
 大畑俊夫個展 1-5 村松画廊
 加治・吹上2人展 1-6 銀座画
 廊
 坂田市太郎・地曳社生2人展 1-
 6 銀座画廊
 デザイングループ・フアンネル展
 1-6 銀座画廊
 高山寿個展 1-5 村松画廊
 モダンアート生活美術部展 1-5
 美松画廊
 斎藤達雄個展 1-10 みつぎギャ
 ラリー
 伊藤隆康展 3-15 いたう画廊
 元山道子版画個展 3-8 養清堂
 画廊
 太宰澄個展 3-9 文芸春秋社画
 廊
 須山孝個展 3-9 サトウ画廊
 3回グループ沢展 3-8 いずみ
 ぎやらりい
 伊藤継郎個展 3-8 大阪・フォ
 ルム画廊
 津高和一個展 3-15 南画廊
 藍の会・池田正文・橘野富彦・友田
 稔3人展 3-8 サエグサ画廊
 長沢久敏個展 3-8 中央画廊
 土橋鋳造個展 3-12 夢土画廊
 8回稀星会油絵展 4-9 日本橋
 ・高島屋
 稲田勤近作油絵展 4-10 兜屋画
 廊
 5回青珠会日本画展 4-9 渋谷
 ・東横
 国松登個展 4-8 フォルム画廊
 2回虹洞会展 4-9 小松ギャラ
 リー
 和泉会展 4-9 新宿・第一画廊
 ひこばえ展 4-9 新宿・第一画
 廊
 望月春江日本画展 4-9 日本橋
 ・三越
 蔵六・竹軒・鉄琅3人展 4-9
 日本橋・三越

美術展覧会(10月)

石井弥一郎秋季個展 4-9 日本橋・八重州画廊
 1回苜合洋画展 4-9 上野・松坂屋
 羽田春塗遺墨展 4-8 日本橋・壺中居
 滝口修造個展(私の画帖から) 5-14 南天子画廊
 山本純輔展(彫塑) 6-10 なびす画廊
 古川恂個展 6-11 櫛画廊
 西村赫個展 6-10 村松画廊
 14回VIVAN展 6-10 村松画廊
 関谷一夫個展 6-10 村松画廊
 小浪張男・堀井秀男・小倉健輔展 7-12 銀座画廊
 竜駿介富士油絵展 7-12 渡座・松坂屋
 2回柑々鍔金工芸展 7-12 八重州・大丸
 生閃会日本画展 7-12 銀座・松屋
 横山大観展 9-23 鹿児島市立美術館
 日本伝統工芸展 一23 日本橋・三越
 須田剋太個展 10-15 第一会場・中林画廊、第二会場・文芸春秋社画廊
 横山幸雄個展 10-16 サトウ画廊
 五葉会展 10-13 美松画廊
 町田光子石版画展 10-15 養清堂画廊
 1回畑野玉次郎個展 10-15 壺中居
 5回河越虎之進展 10-15 丸ビル・中央公論社画廊
 1回有実会展(麻生三郎・矢橋六郎・山口薫・脇田和・南大路一・森芳雄) 10-15 サエグサ画廊
 難波田竜起個展 10-15 中央画廊
 瀬崎斐子個展 10-16 いづみ・ギャラリー
 鳥取・沖繩民芸展 11-16 渋谷・東横
 3回杉林会5人展 11-16 渋谷・東横
 現代水彩作家展 11-15 村松画廊
 沢口瑞枝・向井田幸子2人展 11-15 村松画廊

伊藤研三近作油絵画展 11-16 兜屋画廊
 9回川合修二作陶展 11-16 日本橋・高島屋
 いるふ工芸布士富美子・本多豊子・橋本昭子3人展 11-16 日本橋・高島屋
 CDグラフィック研究会作品展(赤穴桂子・宏・渡辺恂三・佐善明・菅野陽) 11-16 新宿・第一画廊
 野田好子個展 11-15 フォルム画廊
 藤原啓作陶展 11-17 日本橋・三越
 笠師・角谷一圭作品展 11-17 日本橋・三越
 吉川・加納2人展 11-16 なびす画廊
 工芸5人展(浜田庄司・河井寛次郎・棟方志功・黒田辰秋・芹沢銆介) 11-16 大阪・阪急百貨店
 14回二紀会展 11-30 東京都美術館
 主要出品目録
 絵画
 中 媒 中 西 勝
 風 媒 " "
 叱られてる 佐野繁次郎
 進化の中途 " "
 辰 " "
 不死鳥 金田辰弘
 飛 翔 " "
 始祖鳥 " "
 駅頭の人々 西村 功
 無表情の駅 " "
 郵便の駅 " "
 宇宙上 山口操助
 " 中 " "
 " 下 " "
 精の生長 森本健二
 精の饗宴 " "
 精の崩壊 " "
 潮 音 佐々木 孔
 巣・やどり木 " "
 長崎の堀 藪野正雄
 二十二番館 " "
 二人 " "
 ジブシーワゴン 児玉幸雄

エトルタ 児玉幸雄
 アカシヤの頃 小島真佐吉
 サッポロ(春が来る) " "
 雪の降る街 " "
 静物 C 島岡 実
 " B " "
 " A " "
 鉢 場 築山節生
 静 止 " "
 北アルプス遠望 栗原 信
 箱根春雪 " "
 工 具 築山節生
 慧光照無量 岡田登志男
 法 華 " "
 五月の静物 佐伯米子
 森の秋 " "
 花 " "
 ツキサップの林檎園 鍋井克之
 函館の古き街B " "
 函館の古き街A " "
 トレド風景 A 土岐国彦
 壺 売 り " "
 トレド風景 B " "
 溪 谷 中野安次郎
 山 " "
 九十九里の雨 峰岸義一
 孔子廟にて " "
 水 宮木三郎
 紅 衣 " "
 白 衣 " "
 夜の海 田村孝之介
 鏡と女 " "
 長崎風景 婦 " "
 裸 婦 " "
 作品Hの4 長野隆業
 詞 梨 帝 母 水野欣三郎
 青 い 船 大石俊彦
 滞 船 " "
 朝のテラス 大 兼 実
 船 着 場 " "
 港の商館 中川紀元
 子 供 " "
 赤 い 富 土 黒田重太郎
 バ ラ " "
 ざぼんとバラ " "
 豊公園の春 正宗得三郎
 しぐれ芙蓉 " "
 イラン壺と大薊 正宗得三郎
 バラときじ 星崎孝之助
 作 品 鳥 取 敏
 夜鳥の砦

美術展覧会 (10月)

月室戸(1) 斑目秀雄
 太宰府の巨楠 小原雄二
 神苑夕景 河村春
 三木の草草 宇根元警
 水秋堂 端籠赤星信子
 鳥島たち鳥 高須鞆子
 小花谷杜邑庭池野牛群馬樹草花(2)(A)(31)(34)
 夏静雪山裸(A)(B)(C)
 晩山チュリップ畑丘チュリップの風景人物水瓜のある静物作品(黒)(A)(黒)(B)(黒)(C)
 碧ギターを弾く男魚ハク7ジンENLEN恋TYO ちょう

祭日高橋忠弥
 白と紅山木正
 浅緑 久保一雄
 朱と緑 久保一雄
 北の港 久保一雄
 小さな漁港 久保一雄
 海苔ソダの季節 久保一雄
 Santa Lucia 中津瀬忠彦
 Parc de Sceaux 中津瀬忠彦
 Paris 14e 中津瀬忠彦
 Paris 5e 中津瀬忠彦
 Montparnasse 中津瀬忠彦
 の街角 齋藤長三
 山村(3) 齋藤長三
 (2) 齋藤長三
 (1) 齋藤長三
 形(A) 中間冊夫
 (B) 中間冊夫
 作品(P) 山田栄二
 (Q) 山田栄二
 カツユウの舞 池島勘治郎
 ロビチの踊り 池島勘治郎
 鶴の舞 池島勘治郎
 海潮音 池島勘治郎
 波切風景 池島勘治郎
 血と砂(1) 末永胤生
 (2) 末永胤生
 (3) 末永胤生
 (4) 末永胤生
 (5) 末永胤生
 スペインにて 宮崎精一
 田園 川誠一
 カカシ 川誠一
 油絵(1) 藤岡一
 (2) 藤岡一
 (3) 藤岡一
 作品(A) 山道栄助
 (B) 山道栄助
 (C) 山道栄助
 河原(工場) 西田藤次郎
 (淵) 西田藤次郎
 (河床) 西田藤次郎
 原野(A) 江川平三
 (B) 江川平三
 作品(K) 松島一郎
 (ム) 松島一郎

作品(ツ) 松島一郎
 24回自由美術協会展 12-30 東京
 都美術館

主要出品目録

絵画

アウフヘーベン(止揚) 前川博人
 土器 吉江新三郎
 岩壁 千原三郎
 牧夫 金光珠
 T ダム 藤間清一
 さか な 藤藤一郎
 孤西加良三郎
 蝕(仏頭) 川合喜二郎
 作 品 西垣清摩
 風景 細井憲任
 祭壇 秀島明宏
 作 品 熊谷セツ子
 虐構 林田セツ子
 狭められた土 一木平蔵
 流 蝕 羽田重亮
 無 題 小林良曹
 作 品 小文挾克明
 カ ノ ン ・ L 小野州一
 ・ M 倉石隆一
 家 群 品 迫田潤一
 作 品 (B) 平沢熊一
 林 富田卓司
 モニュマン6月 富田卓司
 18日 刷る人 はらだ・はじむ
 埋もれた神々 竹中三郎
 家 族 賀川孝良
 夜のピケ 栄永大治良
 鼓動 高原栄人
 窓 中条顕雄
 道 塚益彦
 炭鉱地帯(じょうばん) 中島保三郎
 飛 翔 今井繁三郎
 しり馬ニノッタ しい・みのる
 チンコーチ 麻生三郎
 オヤコ 森芳雄
 静 森芳雄
 動たかい(1960年6月) 福井顕男
 石 山 深見公道
 アトリエ 尾内健治
 羽ばたき 島田由紀子

美術展覧会 (10月)

書房画廊

4 回久保田すみ子個展 16-20 村松画廊

3 回福本智雄個展 16-20 村松画廊

土局樹男個展 16-20 村松画廊

伊藤慶之助個展 16-23 大阪・フジカワ画廊

宗像元雄個展 16-22 中央画廊

ベルナルド・チャイルズ展 17-11月2 東京画廊

20世紀フランス美術展 15-12月11 国立西洋美術館 (主催一国立西洋美術館・読売新聞社 後援一フランス文化省・フランス外務省・フランス大使館・外務省・文部省)

出品目録

タピスリー

意中の人 アダム, アンリ・ジョルジュ

黒い影 "

ピンマル "

プロヴェンスの海辺 アリックス, イブ

世界の誕生 アンドレ, モーリス

人類に奉仕する現代技術 "

パルク達 ブレイニー, クロード

バレー ブリアンション, モーリス

旅への誘ない カルズー, ジャン

魔法使いの女 カヴァイエス, ジュール

雪 クートー, リュシアン

雨 "

眠れる娘 "

金のリンゴ ダイエス, ジョルジュ

コンポジション 1952 ドロネー, ソニア

エルヴァン デイロール, ジャン・ジャック

祭式 ドワーヌ, ジャン

パデュフィ, ラウル

サボテン デスティエンヌ, クリステリアヌ

花と果物

樹々

オアシス

ピコッティ

第4号

海辺

大地

モルマルの木樵たち

月の運行

葡萄酒

野菜車

ヴェネツィアの唄

黒地の上に

婚礼の前

春のコンポジション

ベンガルのばら

夜の足跡

雀と女子

《8》

ボゴタ

オデュッセー

コンポジション

壁画

反映

騒気楼

空

アマゾン地方

ばらと蜂雀

葡萄酒と音楽

水・土・火

黄色い門

黒い流れ

プロムナード

連禱

陽を浴びる海の息吹

ファージュ, アルテュール

フルーリ, リュシアン

フェームロン, ルネ

"

ジリオリ, エミール

グリム, ピエール

グロメール, マルセル

"

ギニューペール, ヴァンサン

イレール, カミーユ

ジュリアン, ルイ・マリー

"

カンディンスキー, ワシリイ

ラグランジュ, ジャック

ランスコイ, アンドレ

ラタビー, ルイ・コルビジエ

"

"

"

レジエ, フェルナン

"

ルノルマン, アルベール

ロンゴマルデイ, ザヴィエ

リュルサ, ジャン

"

"

"

"

マニエリ, アルベルト

マネシエ, アルフレッド

マルシャン, アンドレ

エヴォルヴェーレ

イカルス

リュートを持つ女

ポリネシア

タマリス

金と紺碧

月を鳴らす男

黒い風景

移住

泉のそばの静物

大植物詩

松林に沈む太陽

キルケの森

プロセルピナ

家禽小屋

ウルトビーズ

嵐

オルフェウス・マルク

テセウスとミノ

タウロス

狩りへの出発

"空"あるいは"イカルスの墜落"

"水"あるいは"ユリシーズの旅"

"土"あるいは"オルフェウス"

"火"あるいは"プロメテウス"

帆船の出港

モール人・反映

プロヴェンス・城

ロケット空気

海藻と砂泥

空の上に

メアンドル紋様

壁掛

太陽

マテゴー, マチユ

"

マチス, アンリ

"

モルテンセン, リシャール

ペロー, ルネ

プティ, マルク

ピオベール, ジャン

ピカール, ル・ドワー, ジャン

"

ポワリエ, エティエンヌ

プラツシノス, マリオ

"

ロベール, ドン

"

ローネル, ジョルジュ

サン・サーンズ, マルク

"

サヴァン, モーリス

"

セガル・シモン

"

サンジェ, ギュスターヴ

"

"

スプランジュ, フェルディナン

トゥルリエール, ミシェル

"

ヴァザリリ, ヴィクトール

ヴォジャンスキー, ロベール

ビッシェール・ロジェ

壮重な構造	モラン, ジョルジュ	ステンドグラス 《港》	ボニ, ポール	大瓶一青銅色・ 隋円形炆器	フーケ, ピエール
磔 刑	プラス・ル・ケ ース, クリステ ィース	《おお十字架よ ・唯一なる望み に幸あれ》	シャピュイ, フ ランソワ	瓶一青銅色・お よび灰紅色炆器	"
黒 と 白	プラッシノス, マリオ	アダムとエヴァ	ゴードン, ピエ ール	小盃一淡緑・艶 消白色炆器	"
水彩画	スプランジュ, フェルディナン	コンポジション	エルゼル, マキ シリアン	瓶一淡緑色銅色 刻印模様入り磁 器	"
布地デザイン		魚のある静物	アングラン, マ ックス	黄色 瓶	ジューヴ, ジョ ルジュ
さ く ら	キュヴリエ, イ ーヴ	ステンドグラス ・ガラス板	ル・シュヴァリ エ, スジャック	絶 色 瓶	"
クリストバル	"	信号機・ガラス 板と金属	"	黒 色 盃	"
アンテオル	"	ステンドグラス 雛型	マネシエ, アル フレッド	オレンジ小箱	"
ピリティス	"	赤いアトリエ	マルク, シャル ル	台付黒色フォル ム	"
パラドール	"	ステンドグラス	ピシャール, ジ ャンヌ	丸 壺・炆 器	"
スマトラ	"	この人を見よ	ロシエ, モーリ ス	瓶 《大貝》	ラカフ, フェル ナン
シロッコ	"	裁きを受けるキ リスト	ルオー, ジョル ジュ	" 《かたつむ り》	"
エストリル	"	磔 刑	ヴィオン, ジャ ック	白 色 瓶	"
アプリガド	"	陶 器		瓶 《食事》	"
白布地・手織り	アンリ, エレー ヌ	皿	ブラック, ジョ ルジュ	壺・高熱炆器	ルグラン, レイ モン
黄金色の布地・ 手織り	"	" 《朝》	シャガール, マ ルク	瓶・高熱炆器	"
4と8一緑灯色	イリーブ, ジャ ックリース	イカルス	タンガール, ア ンス	瓶・高熱炆器	"
網目模様	"	聖 母 子	"	瓶・高熱炆器	"
隋円模様	"	瓶・黒地桃色の 浴女	レジエ, フェル ナン	瓶・高熱炆器	"
"	"	赤い背景の曲芸 師	ミロ, ホアン	瓶・高熱炆器	"
線描一黒と白の 亜麻	"	大 皿	ピカソ, パブロ	陶器片による板 絵	ルノー, ブルジ ヤック
格子縞模様一青	"	瓶一山 羊	ルオー, ジョル ジュ	瓶	"
格子縞模様一赤	"	陶板・風景と二 人の人物	ビゼット, フラ ンソワーズ	" (赤土)	"
雪	マロー, ポール	大 皿 《鳥》	"	黄色 大 瓶	"
エレオノール橙 色の地	"	" 《魚》	カルボネル, ギ デット	小 瓶 (蓋付)	"
私の室の窓から 訪れる朝	"	" 《白地の 鳥》	"	碗	"
クールスゲー ルー赤と白	"	" 《縁地の 鳥》	"	小 盃	"
ヴィ・ヴァ	"	" 《五つ脚 の鳥》	"	青い怪獣の瓶	"
りんご	"	四 頭 獣	"	青い鳥の瓶	"
アカシャ	"	盃一黒・赤・褐 色の炆器	フーケ, ピエー ール	青い家鴨の瓶	"
生糸の布地	ジョリエ, プラ シドおよびパ リネロ	大盃一灰色・焼 粘土色炆器	"	《夏》	"
ステンドグラス	"	柄つき壺一黒褐 色炆器	"	盃一高熱炆器	ルラ, ジャンお よびジャックリ ース
緑色の布地	"			母子像一高熱炆 器	"
ステンドグラス	アルシュペル, ジョセフ			瓶一高熱炆器	"
神の子羊	バリエ, ジャン			鳥一高熱炆器	"
コンポジション	ベルトラン, F			めんどりー一高熱 炆器	"
メッツ大聖堂南 側小バラ窓(部 分)	ビッシェール, ロジエ			ピカソの下絵 によるもの 大瓶一縞模様 地・人面装飾 ・白地押型	マ ド ッ ラ
ステンドグラス	ボニ, ジャック			水差し《泉の ほとり》釉薬 印刻紋様	"

美術展覧会 (10月)

大型丸皿一蓋 襷色地押型・ 關牛連作・黒 釉薬による浮彫	マドウラ	彫刻・金工		黒い樹と明るい 色斑	ドブレ, オリヴ イエ
《パス・ド・キ ャップ》	"	馬の頭部	ブラック, ジョ ルジュ	ガエル・オプス	ディロール, ジ ャン・ジャック
マドウラの下絵 によるもの	"	枝つき燭台一対	ポワルラ, ジル ベール	雨 後 II	ドミトリエン コ, ピエール
大瓶一褐色エ マイユ	"	鉄の彫刻	シュープ, レイ モン	建てられたもの	デュフル, ベ ルナル
燭台の脚一ト ルコ玉緑エマ イユ	"	聖体盒・金めつ き	シュレ, ジャン	窓辺の静物	エステーヴ, モ ーリス
盃一艶消しエ マイユ	"	聖体器・金めつ き	"	ル イ ゼ ャ ッ ト	フォートリエ, ジャン
耳 つ き 盃	モイおよびモニ ツク	祭壇用燭台・銀 めつき	デブレ, ジャン	レ・ポーの庭の オリーフ	フルクラン, ピエール
瓶	"	十字架・銀めつ き	"	青と金にくるま れた高み	ジェルマン, ジ ャック
盆	"	祭壇用燭台・銀 めつき	"	果物皿のある静 物	ジミア, レオン
壺	"	スूप入れ・銀 めつき	"	コンポジション	アルトウング, ハンス
瓶	"	燭台・銀めつき	"	風 景	イレール, カミ ーユ
壺	"	"	"	コンポジション	カロス, ポール
耳 つ き 盃	"	ブローチ・金	グレダンベー ル, ヴィクトー ル	O・R	コロス, ヴァリ ・シジスモン
小女と小鳥	メ・ド・ベナン ガン	指環・金と宝石	"	絵 画	ラカッス, ジョ セフ
円 錐	プロロンジョ ー・ジャン・ジ ャック	絵 画	"	水 路	ラガー・ジュ, ピ エール・セザー ール
"	"	帆 船	アルヌー, レイ ノルド	東 の 党 派	ランスコイ, ア ンドレ
脚 つ き 盃	プロロジョー, ジャン・ジャッ ク	絵 画 1959	アトラン, ジャ ン・ミシエル	大 . 洋	ル・モアル, ジ ャン
脚 つ き 小 盃	"	地 平 線	ポーシェーヌ, ジャン	逆 光	ロンパール, ジ ャン
小 盃	"	夕 景	バゼーヌ, ジャ ン	青 い 港	マネシエ, アル フレッド
大 皿	"	第 一 レ ー ス	ボーダン, アン ドレ	かもめの欲び	マルシャン, ア ンドレ
灰 皿	"	燃 焼	ベルトール, ジ ャン	エクス・アン・ プロバンスの野原	"
壺	"	絵 画	ビッシェール, ロジエ	スズキへのささ やかな讃辞	マチュー, ジョ ルジュ
と か げ	ラテイ, フラン ソワ	テーブルにつく 女たち	ボレス, フラン シスコ	絵 画	モゼール, ヴイ ルフリッド
老人と魚	"	鉞物の記憶	ブローネル, ヴ イクトール	断 崖	ムーレイ, マル セル
マンモス	"	ノクテュルヌ	ビュッス, ジャ ック	横 切 る 馬	ミュジック, ゴ ラン
ふくろう	"	空間性 III	カロ, アニタ・ デ	絵 画	ナラール, ルイ
円筒形瓶	ルーロ, ピエー ール	トゥーロン の 7 月14日祭	シャステル, ロ ジエ	解放された町	パガヴァ・ヴェ ラ
"	"	反 映	コルトー, ジャ ン	カスティリヤ語 の自筆証書	ペラヨ・オルラ ンド
壘	"	海の逆光を受け る人物たち	コッタヴォス, アンドレ	原 初	ピオベール, ジ ャン
平 盃	"	晴 間	クイー, ジャン	閩 鷄	ピニヨン, エド ウワール
深 盃	"	椅子張りの女	ダイエス, ジョ ルジュ		
碗	"				
小 型 盃	シュルツ, クラ ウス				
花差一オーカー 色エマイユ	"				
円盤型花差	"				
トランジスター 型花差	"				

青のコンポジション
コンポジション
静かな光
コンポジション
昼顔に寄せる顔
プロバンスの採石場
コンポジション
エジプトのノクテュルヌ
壺と瓶のある静物
風景
車の輪
ソコトラ
サン・ラザールの停車場
絵画
電気の精
特別出品
ポリネシア海
58回現代版画展 17-22 渡辺木版画店
沢井呉羽銅版画展 17-23 サトウ画廊
張替正次個展 17-22 文芸春秋社画廊
小田忠個展 17-22 文芸春秋社画廊
長崎真人個展 17-22 此花画廊
吉村二三生・中谷貞彦 2人展 17-22 サエグサ画廊
能間弘個展 17-22 養清堂画廊
大木卓個展 17-22 日本橋・丸善画廊
木村鉄雄渡欧スケッチ展 17-22 いづみ・ギャラリー
宗像元雄個展 17-22 銀座・中央画廊
3回伍友展 (新倉幸男・大橋義実・難波聖爾・佐渡多市・小松久子) 18-23 小松ギャラリー
坂倉新兵衛・萩焼秀作陶芸展 18-

ピエ、エドガール
ポリアコフ、セルジュ
ラヴェル、ダニエル
リオベル、ジャン・ポール
ロジエ、シュザンヌ
サルトウー、モリス
ニューネイデル、ジェラルド
サンジエ、ギュスターヴ
スタール、ニコラ・ド
ゼース、アルパッド
ユバック、ラウル
ヴァザルリ、ヴィクトール
ヴィエイラ・ダ・シルヴァ、マリア・エレナ
ザック、レオンデュフィ、ラウル
マティス、アンリ

23 日本橋・高島屋
7回白樹会彫塑展 18-23 日本橋・白木屋
田中岑渡欧歓送展 18-22 日動画廊
2回鈴木正個展 18-23 なびす画廊
14回新しき村美術展 18-23 日本橋・三越
井出征彦個展 18-23 櫛画廊
5人展 (中尾・鳥井・竹中・伊藤・南風原) 18-23 兜屋画廊
橋本三郎個展 18-22 フォルム画廊
新協美術会展 18-22 新橋・第一画廊
風霽会日本画展 18-23 日本橋・三越
大榎長左衛門作陶展 18-23 日本橋・三越
和気史郎展 19-24 銀座画廊
青木節子個展 19-24 銀座画廊
麻生三郎・糸園和三郎・山口薫・脇田和 4人展 20-29 日本橋画廊
2回集団視線展 21-25 村松画廊
精鋭作家シリーズ 4回斎藤長三作品展 21-26 八重州・大丸
35回スケッチ展シリーズ堂本印象素描展 21-29 松屋画廊
新倉喜作個展 21-25 村松画廊
高田保雄・中沢直三郎 2人展 21-25 美松書房画廊
近藤竜雄個展 21-25 みつぎ・ギャラリー
皆見鵬三油絵近作展 24-29 養清堂画廊
5回榎栗会展 (山本丘人・上村松篁・岡鹿之助・山口薫) 24-29 中央公論社画廊
鈴木猛人「女・祭」作品展 24-29 丸ビル・中央公論社画廊
小倉洋一個展 24-30 サトウ画廊
小松清個展 24-30 櫛画廊
中島つとむ個展 24-29 中央画廊
皆吉志郎個展 24-29 文芸春秋社画廊
近藤信道個展 24-29 サエグサ画廊
9回葵会展 24-29 日本橋・丸善画廊

倉林正蔵滞欧作品展 24-11月 2 夢土画廊
寺田春武個展 24-30 大阪フジカワ画廊
高梨宏子個展 24-29 いづみ・ギャラリー
會宮一念近作油絵展 25-30 兜屋画廊
現代美術の焦点シリーズ 3回・杉全直展 25-30 日本橋・白木屋
4回知求会展 25-30 銀座画廊
佐久間藤太郎作陶展 25-30 日本橋・高島屋
7回鼎会展 (小倉遊亀・山本丘人・吉岡堅二) 25-30 日本橋・高島屋
渡辺修個展 25-30 なびす画廊
新紅会展 25-30 新宿・第一画廊
石川県工会展 25-30 日本橋・三越
一陽会展 25-30 大阪・高島屋
バン・リアル展 25-30 京都市立美術館
清水康雄個展 26-30 村松画廊
10回美術集団視線展 26-30 村松画廊
5回グループ9展 26-30 美松画廊
須賀卯夫・信夫親子展 25-30 村松画廊
清水康雄個展 26-30 村松画廊
クロツキー会々員展 26-31 みつぎ・ギャラリー
10回日本墨絵会展 27-29 産経会館
2回新橋会日本画展 28-11月 2 八重州・大丸
松原亜也個展 30-11月 4 櫛画廊
内藤圭介個展 30-11月 4 櫛画廊
東陶会展 30-11月 2 銀・松屋
吉城弘個展 31-11月 4 村松画廊
ヘレン・セイダー (Helen Sadur) 陶芸・ミドリコーノ・シール (Midori Kono Thiel) 版画展 31-11月 4 養清堂画廊
深沢幸雄銅版画展 31-11月 9 日本橋画廊
1回竹の会展 (高橋忠弥・李田たけを・山田栄二・山本正) 31-11月 5 銀座画廊
北美展 31-11月 5 銀座画廊

美術展覧会 (10, 11月)

- 高橋甲子男個展 31-11月6 サトウ画廊
 松田ハルミ・稲田年行2人展 31-11月4 村松画廊
 大垣禎造個展 31-11月4 村松画廊
 黒木不具人遺作展 31-11月5 銀座画廊
 グループ「期」3人展 31-11月5 村松画廊
 吉城弘個展 31-11月4 村松画廊
 小林丙個展 31-11月5 中央画廊
 清希卓個展 31-11月5 サエグサ画廊
 石本正個展 31-11月5 弥生画廊
 難波田竜起個展 31-11月12 南画廊
 田坂ゆたか水彩画個展 31-11月5 丸ビル・中央公論社画廊

11 月

- 11回丹楓会展 1-6 日本橋・高島屋
 異色作家シリーズ21回青山熊治展 1-6 渋谷・東横
 宮田重雄近作油絵展 1-6 兜屋画廊
 七三会展 1-6 日本橋・白木屋
 モダン・リビングのためのクラフトデザイン展 1-6 日本橋・白木屋
 島海青児素描展 (エジプト・中近東・インドの旅より) 1-12 南天子画廊
 鈴木慶夫個展 1-7 なびす画廊
 吉岡達也個展 1-6 小松ギャラリー
 山口隆夫小品展 1-5 みつぎギャラリー
 三輪休雪作陶展 1-6 日本橋・三越
 明治神宮鎮座40年記念・明治芸術展 1-6 日本橋・三越
 14回読書週間記念・明治・大正・昭和文豪遺墨展 1-6 日本橋・三越
 齋藤宝日本画展 1-6 日本橋・三越
 3回日展 1-12月6

主要出品目録

略号

- (顧).....顧 問
 (理).....理 事
 (監).....監 事
 (招).....招 待
 (評).....評 議
 (会).....会 員
 (審).....審 査
 (委).....委 員
 (無).....無 鑑 査
 (文).....文 部 大 臣 賞
 (菊).....菊 華 賞
 (特).....特 選
 (白).....白 寿 賞
 (北).....北 斗 賞
 (苞).....苞 竹 賞

日本画

- 埠頭 (特・白)大塚 明
 卓上静物 (特・白)池田 道夫
 ビル街 (特・白)羽根 万象
 室内 (会)伊藤 万耀
 松 (特・白)山口吉三郎
 太郎と花子 (審)中村 正義
 水辺 (特・白)杉原 元人
 窯壁 (委・菊)堂本 元次
 水原 (審)村松 乙彦
 濤池 (委・菊)浦田 正夫
 少女と森 (会)三谷十糸子
 仔馬 (評)森田 沙伊
 微笑 (評)橋本 明治
 BANTING (評・審)加藤 栄三
 天壇 (評・審)西山 英雄
 像 (審)畠山 錦成
 牧馬 (会・文)山田 申吾
 彩光 (委)佐藤 罔夫
 モデル (委・菊)野島 青茲
 鷺 (評)望月 春江
 軍鶏 (評・審)山口 華楊
 三人 (評)寺島 紫明
 沼 (評・審)池田 遙邨
 夕映 (理)小野 竹喬
 祇王寺の秋 (理・審)伊東 深水
 鶴 鶴 (理)金島 桂華
 山 (理)児玉 希望
 宴(うたげ) (理)山口 蓬春
 刈田 (理)徳岡 神泉
 伊勢神宮 (評)宇田 荻邨

- 石 仏 (評・審)岩田 正巳
 無 間 知 覚 (理・審)堂本 印象
 一 森 朝 (会・審)矢野 鉄山
 苑 前 尾 山 轅
 点 残 (会)梶原 緋佐子
 舞 雪 (会)川本 末雄
 女 舞 士 (審)勝田 哲
 土 舞 三 (評)三輪 晃勢
 錦 舞 矢 (評)矢野 橋村
 朝 磯 浜 (評)浜田 観
 辰 森 (評)森 白甫
 女 室 内 (委)森 倉丘 緑翠
 礎 石 (評)川崎 小虎
 スパニッシュバレー (委)森戸 国次
 北 湖 (会)江崎 孝坪
 残 像 (会)嶋谷 自然
 思惟の連 (会)曲子 光男
 舞 妓 (審)山本 知克
 漁 市 (特・白)三輪 良平
 雪 の 舎 (審)大山 忠作
 鶏 明 (特・白)川崎 鈴彦
 岳 (委)立石 春美
 しやぼん玉 (委)加藤美代三
 山 峡 (無)石川 義
 高 原 (委)関 主税
 大王崎附近 (委)谷野 圭一
 溪 衣 (委)沢野 文臣
 風 紋 (会)加藤 晨明
 緑 影 (委)村山 径
 峭 魚 紋 (会)奥田 元宋
 魚 紋 (評)麻田 辨次
 昼 (評)高山 辰雄
 灼 (評・審)杉山 寧
 青 響 (評)東山 魁夷
 少女 (評)我妻 碧宇
 山野根風景 (特・白)中野 蒼穹
 孔雀 (委)浜田 台児
 水 (会)猪原 大華
 堰 (特・白)岩沢 重夫
 石 楠 花 (会)佐藤 太清
 層 雲 山 水 (委)下保 昭
 鷓 初 夏 (委)野村 一生
 初 冬 (委)三谷 青子
 舞踊家E氏の像 (無)高木 義夫
 海 角 (委)遠藤 桑珠
 街 角 (委)白鳥 映雪

活火山 (委)堂本阿岐羅
 ダリヤ (委)山口 玲照
 彩秋 (委)松本 姿水
 池 (委)福田 翠光
 煙山晚鐘 (委)白井 烟岳
 和 (評)吉田 登毅
 雲 (會)近藤浩一路
 軍 鷄 (招)西沢 笛畝
 伯夷叔齊 (會)菅 橋彦
 月 明 (委)中野 草雲
 想 (委)煤崎 沫雀
 鵜 戸 (委)登内 微笑
 遅 日 (委)生田花朝女
 戀 (委)幸松 春浦
 琉璃溪 (委)山本 紅雲
 渚 (委)亀割 隆
 天正の使節 (委)長谷川路可
 序ノ舞 (委)木村 斯光
 琉球の舞姫(宮平敏子)
 (委)樋口富麻呂
 禪苑石舟 (委)田之口青晃
 暮 林 (委)白倉 嘉入
 麓 (委)橋田 永芳
 鯉 (委)根上 富治
 麓 (委)水田 硯山
 舞 妓 (委)板倉 星光
 赤い作業場 (委)川上 拙以
 柿 (委)木本 大果
 祭 (委)小堀 安雄
 油 絵
 シャトルの古き家並 (會)檜原 健三
 夕暮のアルプスの麓 (會・審)高田 誠
 朝 (評)高光 一也
 休日 (會)安藤 信哉
 舞台監督O氏 (會)南 政善
 涼 夜 (會・審)井手 宣通
 松 (評・審)新道 繁
 白い装い (評・審)中野 和高
 春 容 (評)田村 一男
 女 (評・文)森田 元子
 スタート (會)藤本東一良
 晴 耕 (會)笹岡 了一
 コロンボの少年たち (會)福田 新生
 舞 妨 (會)森田 茂
 風景 (評)中村 善策
 樹 (審)渡辺 武夫
 白 い 船 (無)岡崎 勇次

空と海と家 (委)日原 晃
 シャトルの追想 (委)川口 雄男
 対 話 (委・菊)石本 秀雄
 レゲンデ (委・菊)西村 愿定
 アルメリアの穴居 (委)小川 博史
 闘 牛 (委)西尾 善積
 鳥籠と花 (無)井上 和
 アンダルシヤ (委)松本 重雄
 鳩 と 人 (特)神戸 文子
 ひ と り (特)尾崎 正章
 街 (特)千田 徹夫
 法界寺堂内 (委)松田 忠一
 古物の店 (委)山田 説義
 花柳春日 (委)泉 治彦
 LE CARNAVAL (委)阪倉 宜暢
 タ や け (會)金沢秀之助
 外 房 (委)大内田茂士
 屏風の前 (委)平松 譲
 脚立と少年 (委)金子 徳衛
 涅 槃 (委)新保兵次郎
 傘 影 (委)飯田 弥生
 雨後の長崎 (委)樋口 一郎
 門 司 (委)山口 猛彦
 游 鯉 (特)丸山 豊一
 楽器を持つ少年 (委)岡田又三郎
 遍 歴 (委)由里 明
 鳩 (委)桜田 精一
 街 角 (委)桜井 悦
 青 春 (評・審)高野二三男
 檀 の 浦 (監)石川 寅治
 少 女 (評)中村 琢二
 秋 光 (會)安宅安五郎
 雨後の秋葉ダム (理・審)小山 敬三
 バルコン (理・審)中村 研一
 淡路島山 (理事長)辻 永
 (審査員長)
 食 後 (評)木下 孝則
 立 秋 (評・審)鬼頭鍋三郎
 洋 子 (會)河井 清一
 ポニー・テール (評・審)伊原宇三郎
 糠 雨 (理・審)小糸源太郎
 長良上流の夕陽 (理)有島 生馬
 横臥裸婦 (理)寺内万次郎
 静 物 (評)耳野卯三郎
 「日本平」屏風谷 (委)和田 香苗
 あさがお (會)有馬三斗枝
 畳 (評・審)池部 釣
 紅うちわ (評)田中 繁吉
 山 と 空 (會)柚木 久太

黒い門 (委・菊)朝比奈文雄
 むらさきのぼたん (評)島野 重之
 ツキサップの林檎園 (招)鍋井 克之
 部落の子 (招)東郷 青児
 白樺湖 (招)鈴木信太郎
 窓 辺 (會・審)山田 新一
 シンプルズの教会 (會)遠山 清
 夜 景 (委)舟木 徳重
 母 と 子 (委)水上 信雄
 上牧早春 (評)倉員 辰雄
 友人像 (評・審)江藤 純平
 庭 上 (會)土佐林豊夫
 本を見る (委・菊)辻村八五郎
 座せる女達 (委)柳瀬 俊雄
 霽れ間 (委)幸嶋 重雄
 バレリーナ (委)岩下 三四
 雪 国 (委)菅谷 邦敏
 想 思 (會)伊藤 清水
 山 峡 (會)納富 進
 屋 根 (會)山下 忠平
 溪 流 (評)小寺 健吉
 Y 君 (委)安宅 勇雄
 山その三 (委)辻 朗
 平戸のオランダ船首像 (委)深谷 徹
 初 秋 (無)梶田 英一
 那須ヶ岳 (評・審)故佐藤 一章
 汐 風 (評)三上 知治
 芽 立 ち (評)大沢 海蔵
 谷合いの家 (會)西山 真一
 麓 (評)大久保作次郎
 揚巻(梅幸) (理・審)長谷川 昇
 清水音羽の滝 (顧)中沢 弘光
 置物の犬を前に (理・審)川島理一郎
 椅子による裸婦 (評)鈴木千久馬
 人 物 (審)村岡 平蔵
 秋 色 (評)胡桃沢源人
 又手を持つ少年 (委)藤江理三郎
 岩 壁 (評・審)奥瀬 英三
 おいらせ (評)佐竹 徳
 里 の 子 (委)高宮 一栄
 断 層 (委)西村喜久子
 紫 陽 花 (會)渡辺 浩三
 西 築 港 (無)浅井 光男
 女 (會)光安 浩行
 座 像 (委)江藤 哲
 宇宙問答 (|)笹鹿 彪
 神々の来訪 (委)高田正二郎

美術展覧会(11月)

海 辺	(委)広瀬 功	裸 婦	(委)広本 了	爽 や か	(特)星野 宣
初秋の山手	(委)川端 謹次	朝	(無)根岸 敬	う し お	(審)綿引 司郎
室内小景	(委)塚本 張夫	山 羊	(委)奈良岡正夫	二 少 女	(評)森野 円象
西 伊 豆	(委)高木春太郎	白い運河	(委)山本日子士良	省	(委)佐藤 静司
ドラムのY君	(委)庄司 栄吉	た ち	(委)三尾 文男	道 標	(会)分部 順治
静 物	(会)伊藤 四郎	甲州の秋	(委)青地秀太郎	手を組む	(会)小森 邦夫
魚 と 女	(委)益山 英吾	聴 く	(委)中村新次郎	苞	(審)太田 良平
夏 の 庭	(委)久本 弘一	野 の 花	(委)東海林 広	漁 婦	(委・菊)原田新八郎
LA FAÇADE	(委)森 桂一	帰つて来た驢馬	(委)矢島 堅土	女人立像	(委)立川 義明
雪の運河	(無)伊藤 正	山 百 合	(委)長原 坦	若い仲間	(委)熊谷幸太郎
鳥	(委)大沼 静巖	森 の 道	(委)長屋 勇	若 い 人	(会)柳山 三穀
長崎辺見	(委)田代 順七	顔	(委)高橋 庸男	鼓動ヲ聞ク	(委)矩 幸成
フィアさんの像	(会)平通 武男	青のエチュード	(委)能見 三次	碧	(委)斎藤 吉郎
十二夜舞台姿	(会)大河内信敬	瑠璃沼の秋	(委)安達真太郎	立つた女	(会)高橋 剛
静 物	(委)秋元 松子	苔 動 く	(委)清水敦次郎	宇宙時代	(理)北村 西望
はぎ咲く頃	(委)辻 利平	〇君の像	(委)藤 彦衛門	婦人立像	(委)片山 義郎
休 憩	(委)杉村 惇	百 合	(委)故上野山清貢	地 象	(会)木島 延幸
室内初秋	(委)鶴 甫	新 緑	(委)中条 茂愛	草	(会)阿部 正基
少女と鳩	(特)坂本 幹男	静 物	(会)岩井弥一郎	行 路	(委)渡辺 弘行
たそがれ	(委)河井 達海	東支那海に入る	(会)鈴木 良三	眺 の 秋	(会)岡本 錦明
夕 暮	(委)溝江 勘二	肖像「東レの父」	(委)永瀬 義郎	踊 ル	(委)羽紫小枝子
雪 後	(委)小林 易夫	狩漁の柵	(評)棟方 志功	布持つ娘	(委)笹野 恵三
冬の最上峡	(委)真下 慶治	春雪の朝	(委)長坂 春雄	座 像	(会)杉木 宗一
風景	(委)樽松 正利	少 女	(委)田中 実	青 春 讚	(委)高藤 鎮夫
海のみへる丘	(特)菅野 矢一	野 の 声	(委)古川 弘	火 牛	(委)岩田 千虎
裸 婦	(会)故小早川篤四郎	御茶ノ水風景	(委)渡辺 義一	女	(委)平野 敬吉
三 尊	(会)田原 輝	魔 船	(無)酒泉 淳	・	(委)矢野 判三
鶏	(無)清原 啓一	展 望	(評)小堀 進	実態を失ないかけた郷愁	(会)中野 桂樹
枯れた花	(委)小泉 繁	ねむる児	(会・審)荒谷直之介	ねぐりじえの母と子	(会)山畑阿利一
安良里	(委)大津 鎮雄	オホーツク海	(委)上田 哲農	若 い 人	(委)久原 濤子
婦人スケッチ	(委)中川 力	彫 塑	(評)横江 嘉純	立膝の女	(委)中野 五一
人	(委)足代 義郎	陽 光	(会)富永 直樹	老 人	(委)小田 寛一
仁 王	(委)永田 精二	北 欧 の 女	(評)袖月 芳	春の太陽	(委)浜田 三郎
樵 夫	(委)刑部 人	母 子	(会・審)安永 良徳	人 海	(評)堀 進二
布地の店	(委)池辺 一郎	否	(会)安田周三郎	裸婦立像	(委)浅井 行雄
ランス木寺	(委)桑原 福保	虹 の 首	(評・文)後藤 清一	創 伸	(会)野々村一男
実 と 花	(特)木下 邦子	双 樹	(会)木下 繁	遊 戯	(委)安達 貫一
晩秋静物	(委)鈴木三五郎	裸 婦	(理・審)斎藤 知雄	野 牛	(会)伊東 芳雄
桜咲く犀川	(委)堀 忠義	沼童の一家	(会・審)水船 六州	砲 丸 投	(委)難波孫次郎
モンマルトルの丘	()上島 一司	虫の王様	(会)和田 金剛	サーバー	(委)柴田 珂赤
晩 秋	(委)星野 正三	作品第二	(評)三国 慶一	習 作	(会)杉浦藤太郎
砂 利 穴	(特)三宅 次郎	みぎわ	(特)中村 博直	円盤は飛ぶ	(会)長谷川義起
習作する	(委)草光 信成	立つ少女	(会)昼間 弘	容	(委)毛利 教武
池 畔	(委)西寺 鉄舟	回 想	(評・審)山本 稚彦	一垂の糸	(委)中野 素昂
存在と無(滝)	(委)松本富太郎	春 秋	(評・審)沢田 政弘	青年の日	(委)長谷川塊起
ウトロ風景	()高橋 道雄	蒼 穹	(審)服部 仁郎	踏 る	(特)石田 清
朝	(委)斎藤 俊雄	静 思	(会・審)伊藤五百亀	無 題	(会)倉持 芳
晚 風	(会)鶴田 吾郎	心	(評・審)北村 治禧		
瓦 焼 き	(委)家永駟三郎	はるかなるもの			
黒 い 髪	(委)弦田英太郎				

華 巖 (評)橋本 朝秀
 瞬 (会)三坂 耿一郎
 母 と 子 (会)森山 朝光
 エチュード (委)岸崎 夜光
 黙 (会)宮本 光庸
 天の御柱 (会)富永 朝堂
 若い女 (評)赤堀 信平
 地 (会)進藤 武松
 い ず み (特)竹内 不忘
 脱 皮 (会・審)古川 頼三
 婦 (評)敵村 直久
 呆 心 (評)古賀 忠雄
 立 (無・特)杉村 尚
 腰かけた女 (評)黒田 嘉治
 人間像(青年) (評・審)加藤 顕清
 あるく (評・審)中川 清
 裸 婦 (評)清水多嘉示
 積 心 (評)雨宮 治郎
 若い二人 (評・審)長沼 孝三
 見果てぬ夢を (評)木村 珪二
 星 羅 (会)円 鏝 勝三
 柑 路 (会)瀬戸 団治
 大地に (評)佐々木大樹
 人類の祥 (評)藤野 舜正
 女 (会)佐藤 助雄
 若い芽 (評)大須賀 力
 コリー (会)橋本 高昇
 婦人座像 (評)松田 尚之
 あげぼの (評)北村 正信
 辻 永 氏 (理・審)吉田 三郎
 壺 (会)宮地 寅彦
 いとし子 (委・菊)三井 高義
 シジフオス (招)渡辺 義知
 少女 (委)一色 五郎

工 芸

青釉花器 (特・北)森野 泰明
 快 晴 (特・北)原 益夫
 青銅花器 (委)板坂 辰治
 二重壺 (委)滝 一夫
 表 象 (無)佐藤 正巳
 「道」二曲屏風 (委)大西 忠夫
 閨 牛 (特・北)亀倉 康之
 夕 風 (会)講談所栄二
 鍍金銀花瓶 (会)河内 宗明
 黒い花器 (委)大谷 玲石
 灯花之喜 (委)川上 南甫
 京都染屏風 (委・菊)皆川 泰蔵
 魚文乾漆盛器 (会)高野 松山
 金彩「鳥」 (会)三井安蘇夫
 大雄瓶 (会・審)河合栄之助

彫金打出
 朝湯 壁面裝飾額(会)二橋 美術
 朱漆百合花生 (委)島野 三秋
 青銅三重の花入れ (会)山本 純民
 花生(線) (会)豊田 勝秋
 石 庭 (委)喜多村栄太郎
 芽 立 (委)二口志保子
 「象形」スクリーン (会)横山 白汀
 羽展コンドル (無)三浦 景生
 駆る群 (委)村田 博三
 方型盤 (委)鈴木 盛久
 晴花器 (委)河合 瑞豊
 太平の光飾皿 (委)徳田八十吉
 白馬置物 (会)平松 宏春
 花 器 (会)山本 正年
 刺繡衝立閨 (評)岸木 景春
 染色二曲屏風松丘 (評)山岸 堅二
 漆棚「独り」 (特・北)榎木 盛
 古代文のイメージ (評・審)大坪 重周
 授 (評)山室百世以
 水 生 (会)佐野 猛夫
 誕 (評・審)山脇 洋二
 夜 潮 (評)番浦 省吾
 鑄銅スクリーン白日夢 (評)蓮田脩吾郎

手織壁掛旭光万寿山 (理・審)山鹿 清華
 雲鶴衝立 (理・審)山崎覚太郎
 臙銀花入「流れる」(理)高村 豊周
 蜃気楼 (評・文)高橋 節郎
 群塊(ホールえの花揚) (評・審)内藤 春治
 都 会 (評・審)佐治 正樹
 樹 (評)小合友之助

古代神話より「金と銀の祭り」 (審)伊藤 豊
 遊園地の印象 (無)中村 光哉
 モザイク額「黒い牛」 (評・審)板谷 梅樹
 青い石 (評)般若 信弘
 祭ローケツ染屏風 西出 宗雄
 階段と花漆パネル (評)小松 芳光
 染彩濤 (評・審)皆川 月華
 雑草の譜 (評)岡部 達男
 鳥 (会)岸田 竹史
 雲 遠く (評)辻 光典
 銀の瓶 (評)信田 洋
 釉彩扁壺 (評・審)井上 良斎
 作品第一草蝶 (会・審)鴨 政雄

古 都 (会)岩田 久利
 花瓶果実文 (評)河村 靖山
 「庭園裝飾」楽園水魚 (審)鈴木 青々
 ホールのための花器「青い花」 (会)染川鉄之助
 硝子花瓶 (評)各務 敏三
 夕顔色紙短冊箱 (評)堂木 漆軒
 錦茶釉八稜花瓶 (会)宮下 善寿
 寂 光 (会)伊東 陶山
 みのり (委)飯田 美郎
 花 榮 の 像 (無)野口 晴朗
 花 瓶 (会)土肥 刀泉
 白釉横線文花瓶 (審)吉賀 大眉
 彫金飾壺 (評・審)大須賀 喬
 塩釉花器 (評・審)森野 嘉光
 四耳花入 (評)楠部 弥次
 流 映 (会)井上 治男
 玄窯鳥文花瓶 (評)清水六兵衛
 線彩花器 (特・北)加藤 舜陶
 釉彩壺(山) (評)宮之原 謙
 「空」花 籃 (審)田辺竹雲齊
 褐渋釉花瓶 (会)伊東 翠壺
 緑 容 (委)清水 洋
 ばつけの唄 (委)西 大由
 象嵌花器 (会・審)高橋 介州
 粉青壺 (会)叶 光夫
 「聚」壺 (会)浅見 隆三
 四耳壺 (会)河村熾太郎
 炆器花器、植物 (評)安原 喜明
 新しき生明 (評)帳佐 美行
 東人和楽(花瓶) (会)新開 寛山
 樹 (委)春日井秀雄
 乾漆彩壺 (審)久保 金平
 賞牌試作 柔道 (会)丸山 不忘
 土 と 人 (委)中堂 憲一
 銀鞍白馬 (委)大谷 春彦
 羅面紋 (委)鶴巻 三郎
 鉄花器(雪代) (無)横倉 嘉山
 「余韻」花器 (委)浅蔵五十吉
 板金花揚 (会)中野 恵祥
 黄銅スード置物 (委)八井 孝二
 まるい虹 (委)岸沢 武雄
 刺繡訪問着 (会)平野利太郎
 二枚折屏風白孔雀 (会)山崎 立山
 焼ノ線」花器 (無)今井 政之
 つ ぼ (委)松原 春男
 放牧花瓶 (委)小林 美春
 蠟型鑄造鳥獸文花器 (委)須賀 松園

美術展覧会(11月)

藤嶺革衝立砂丘 (委)楠田 撫泉
 鋳銅連管花入 (会)北原 三佳
 飯 豹(銀) (委)加藤 宗巖
 翠 炎 (委)五味 文郎
 金彩流迦花器 (会)中村 翠恒
 五位銀花瓶 (会)小川 英鳳
 君子 租 (会)河合 秀甫
 涌泉、乾漆硯宮 (会)木間 薺華
 杉樹立飾壺 (会)結城 哲雄
 日 象 (委)亀倉 蒲舟
 阿吽のパネル (審)彼谷 芳水
 造 船 (特・北)堀 友三郎
 漆スクリーン「明ける」
 (特・北)東端 真苜
 染屏風「岩礁」 (会)青木 滋芳
 染色屏風、雲 (委)成竹登茂男
 竹二曲屏風 (委・菊)飯塚小玗齋
 春 萌 牧 野 (委)山形駒太郎
 万年の松二曲スクリーン
 (委)横山 一夢
 彫 漆 飾 棚 (無)小口 正二
 精 (無)寺本 美茂
 染付花瓶松 (委)松風 栄一
 花びらによる花器 (評)丸谷 端堂
 青銅有鈇花器 (評)会田 富康
 「馬」 壺 (特・北)永沢 永信
 彫漆「道」棚 (委)岡田 章人
 彫金板・失楽園 (会)宮坂 房衛
 あ こ が れ (委)中村 董一
 孔雀屏風 (会)福沢 健一
 書 棚 (会)吉田醇一郎
 山本常一彫刻作品展 1—12 造形
 画廊
 駒込美術研究所展 3—6 駒込美
 術研究所アトリエ
 松屋画廊スケッチ展シリーズ36輯安
 田靱彦スケッチ展 (主催一朝日
 新聞社) 4—12 銀座・松屋
 青山義雄滞欧作品展 4—9 八重
 州・大丸
 福地泰蔵個展 (リキュール酒画発
 表と近作油絵) 4—9 夢土画廊
 青炎会日本画展 4—9 銀座・松
 坂屋
 6回グループ「中」展 4—9 美
 松書房画廊
 梶山俊夫個展 4—10 櫟画廊
 1回紫野会展 (武蔵野美校卒業生
 洋画・彫刻) 5—9 村松画廊
 2回東京国際版画ビエンナーレ展

(主催一国立近代美術館読売新聞
 社) 5—12月4 国立近代美術館
 保科米三油絵展 6—10 新宿・き
 のくにや画廊
 3回朱泉会展 6—11 銀座画廊
 ル・ユルビュジエ大阪展 (主催
 一大阪市立美術館・後援一ル・コ
 ルビュジエ大阪展実行委員会・大
 阪府・大阪日仏協会) 6—12月4
 大阪市立美術館
 飯谷文子・大熊周子・坂上忠子・佐
 々木伸子・西羅美佐子5人展 6
 —11 銀座画廊
 小林古徑遺作展 6—27 京都市立
 美術館
 百田俊明・湯本正柴2人展 6—10
 みつぎ・ギャラリー
 西山尚江油絵個展 7—12 いづみ
 ・ギャラリー
 上野泰郎個展 7—12 中央公論社
 画廊
 石本モコ個展 7—13 サトウ画廊
 渡辺藤一個展 7—13 竹川画廊
 里中英人・宮脇理2人展 7—12
 養清堂画廊
 斎藤義重展 7—19 東京画廊
 鹿鳴会展 7—12 大阪・関西画廊
 白眉会展 7—12 中央画廊
 長浜重太郎個展 7—12 文芸春秋
 社画廊
 大村信子個展 7—12 サエグサ画
 廊
 江間漢個展 7—12 中央画廊
 東邦美術院小品展 7—12 中央公
 論丸ビル画廊
 叢立会展 7—7 銀座・全線画廊
 12回板院展 (主催一日本板画院)
 8—13 日本橋・白木屋
 日展出品代表作品デッサン展 8—
 13 渋谷・東横
 山崎隆夫・植木茂2人展 8—13
 日本橋・白木屋
 村上暁郎個展 8—13 新宿・第一
 画廊
 西洋美術展 (主催一朝日新聞社)
 8—13 今井札幌本店
 大森衛衝油絵展 8—13 兜屋画廊
 高森捷三個展 8—13 小松ギャラ
 リー
 プレス・フランセーズ展 (主催一

フランス定期刊行物編集輸出業組
 合・朝日新聞社)8—13 日本橋・
 三越
 潮田皓哉彫刻展 8—13 日本橋・
 三越
 鎌倉彫逸品会 8—13 日本橋・高
 島屋
 2回野火会 (福王寺法林・今野忠
 一・稗田一穂・信太金昌) 9—12
 兼素洞
 2回抽象作家集団展 10—14 村松
 画廊
 4回爽丘会展 10—14 美松画廊
 青稲会展 12—17 銀座画廊
 生々会展 12—17 銀座画廊
 弦々会日本画展 13—16 銀座・松
 屋
 グループNUEMU展 13—16 銀座
 ・竹川画廊
 2回鎌田正蔵個展 14—20 サトウ
 画廊
 馬淵聖個展 14—19 養清堂画廊
 入江一子個展 14—19 カワスミ画
 廊
 南大路一個展 14—26 いう画廊
 森芳雄新作展 14—19 銀座・サエ
 グサ画廊
 田辺三重松個展 14—22 大阪・日
 仏画廊
 新制作関西作家展 14—19 大阪・
 中の島画廊
 井尻茂子木彫展 14—19 文芸春秋
 画廊
 大藤実個展 14—17 日本橋・丸善
 画廊
 田名綱敬一造型展 14—19 文芸春
 秋社画廊
 安藤軍治近作小品展 14—19 丸ビ
 ル・中央公論社画廊
 鈴木信太郎油絵展 15—20 日本橋
 ・三越
 11回檀美術展 15—20 兜屋画廊
 壺中居
 尚美油彩展 15—19 壺中居
 針生鎮郎個展 15—19 村松画廊
 鎌田雛子・松野庸子2人展 15—1
 村松画廊
 木村一生個展 15—19 村松画廊
 二紀新人展 15—20 新宿・第一画
 廊

1 回ゆり染色会展 15—20 渋谷・東横
 13回白寿会絵画展 15—20 日本橋・高島屋
 3 回松庵展 15—20 日本橋・高島屋
 全国 20 代入選最高作家作品展 (主催—三彩美術文化)(望月美江・川崎春彦・野々内良樹・宇田裕彦・西内利夫・常岡幹彦・荒木幸子・塩原友子・後藤純男・鎌倉秀雄・大庭繁雄・富田保和) 15—20 京都・さんけい画廊
 中山久也・外岡信子近作展 15—19 美松画廊
 桂ユキ子・岡田謙三・川端実・オノサト・トシノブ・草間弥生・山口長男展 15—12月17 Gres gallery, Washington
 松林豊有作陶展 15—20 日本橋・三越
 無声会南画展 15—20 日本橋・三越
 泉会洋画展 15—20 上野・松坂屋
 「明日の画家たち」展 15—26 フォルム画廊
 青山竜水油絵個展 15—15 東京美術画廊
 みのり淳個展 16—22 櫛画廊
 行友蔵個展 16—20 新宿・きのくにや画廊
 加藤束人・国々のスケッチ展 17—19 いずみぎやらりい
 鈴木・杉田・田賀・入江 4 人展 18—23 銀座画廊
 創軌会展 18—23 銀座画廊
 ターブル・ラーゼ 3 人展 18—23 銀座画廊
 なにわ会展 18—25 大阪・梅田画廊
 宮沢歳男個展 18—23 銀座画廊
 小野政吉個展 18—22 丸善画廊
 羽石光志・真野満 2 人展 18—23 銀座・松坂屋
 皆川月華個展 18—23 銀座・松屋
 2 回晴映会展 18—23 八重州・大丸
 わかたけ会染色展 18—23 銀座・松坂屋
 タカオ・タナベ展 19 日本橋

画廊
 白合会展 19 新橋・全線画廊
 新梢会展 19 銀座・平山堂
 瓜の会展 19 銀座・竹川画廊
 松本光司テラコッタ彫刻作品展 20—24 村松画廊
 10 回斎藤博之個展 20—24 村松画廊
 野村克己個展 20—24 村松画廊
 6 回不本会日本画展 20—24 美松画廊
 岸田麗子日本画個展 20—20 江戸橋・三柳堂画廊
 創立 20 周年記念展 20—20 根津美術館
 1 回今井ロゼン・要樹平 2 人展 21—26 丸ビル・中央公論社画廊
 直野進・多田昌平 2 人展 21—26 中央画廊
 4 回グループ拓展 (宮下勝行・高野徐一・黒坂晴雄(彫)賛助出品・福井昭雄) 21—27 サトウ画廊
 59 回現代版画展 21—26 渡辺木版画店画廊
 服部宏展 21—26 養清堂画廊
 具象 6 人展 (飯山勇・小此木佳作・小島恭三・里見明正・志邨武・久・松永敏太郎) 21—26 サエグサ画廊
 4 回高樹会展 (奥村土牛・小倉遊亀・徳岡神泉・前田青邨・坂本繁二郎・安田朝彦・山口逢春・鳥海青児) 21—30 丸ビル・中央公論社画廊
 飯島一次個展 21—26 中林画廊
 5 回小野義作品展 21—27 文芸春秋社画廊
 山寺重子・中村英子 2 人展 21—26 文芸春秋社画廊
 前島正隆個展 21—25 みつぎ・ギャラリー
 石川三郎個展 21—27 新宿・第一画廊
 五百旗頭欣一・寺田政明木版詩画展 21—24 銀座・竹川画廊
 矢柳剛個展 21—29 現代画廊
 カルナー・ラテネ個展 21—21 有楽町・そごう
 三岸節子近作油絵個展 22—27 兜屋画廊

3 回双杉会展 (大山忠作・加藤東一・川本末雄・浦田正夫・野島青菫) 22—26 兼素洞
 川端電子主題十彩個展 22—27 日本橋・高島屋
 20 回丹阿弥岩吉個展 22—27 日本橋・白木屋
 近藤竜男作品展 22—27 新宿・第一画廊
 安西啓明・小島鼎子 2 人展 22—27 日本橋・三越
 野間仁根個展 22—27 大阪・大丸
 河井寛次郎陶芸展 22—27 大阪・高島屋
 水月窯作陶展 22—27 日本橋・三越
 佐々木・田沢 2 人展 22—27 小松ギャラリー
 ギャラリー
 旺玄会々員展 22—27 池袋・三越
 荒川豊蔵・武雄作陶 2 人展 22—27 日本橋・三越
 南ケイ子版画展 23—27 日動画廊
 磯野三郎個展 23—26 櫛画廊
 河上一也個展 23—26 日本橋・丸善画廊
 土味川独甫個展 24—29 銀座画廊
 牛田恵子・川久保榮子 2 人展 24—29 銀座画廊
 小林勇個展 24—30 おぎくぼ画廊
 木村良枝個展 25—29 村松画廊
 賀川忠・藤島清雄・石井弘・本橋昭作品展 25—29 美松書房画廊
 前田守一 個展 25—29 村松画廊
 12 回 LETITIA 展 25—29 美松書房画廊
 青柳謹衛・干金貴事 2 人展 25—29 村松公画廊
 備前焼名工作陶展 25—30 銀座・松屋
 竜村美術織物近世上代裂による和室アクセサリー展 25—30 八重州・大丸
 八晃会日本画展 25—30 銀座・松坂屋
 陣野重藤展 25—25 新宿・きのくにや画廊
 ズトロー(Zutrau) 個展 26—12月3 夢土画廊

美術展覧会 (11, 12月)

勝一平油彩近作展 26—12月2 な
 びす画廊
 妹尾松之進作品展 26—12月29 養
 清堂画廊
 木村莊八展 26—30 日本橋・春風
 洞画廊
 風景作家16人展 —26 ギャラリー
 一創苑
 山燦会日本画展 —26 京橋・孔
 雀画廊
 武者小路実篤小品展 —26 日本
 橋・高島屋
 日本民芸館展 —27 駒場・日本
 民芸館
 斎藤清墨画展 —27 青山・絵画
 堂
 熊田藤作個展 —27 新橋画廊
 中谷電一個展 28—12月7 ギャラ
 リー・ポワン
 村松達也デツサン展 28—12月4
 白鳳画廊
 1回ロード美術展 28—12月4 有
 楽町ショッピングセンターアウト
 サイド・数寄屋橋公園
 安藤能亘個展 28—12月4 サトウ
 画廊
 山東洋個展 28—12月4 サエグサ
 画廊
 林康夫作陶展 28—12月3 養清堂
 画廊
 坂倉宣暢油絵展 28—12月3 文芸
 春秋社画廊
 佐川敏子個展 28—12月3 日本橋
 通り・いとう画廊
 グループ“獣” 28—12月7 大阪・
 毎日ギャラリー
 鳥海青児素描展 28—12月7 大阪
 ・近代画廊
 塚本茂個展 28—12月3 中央画廊
 創型会彫刻展 28—12月1 日本橋
 ・丸善画廊
 震映会展 —28 銀座・永善堂画
 廊
 雄翔会展 —28 銀座・全線美術
 館
 東西大家日本画展 29—12月4 渋
 谷・東横
 1回青木正枝油絵展 29—12月3
 中林画廊
 加藤溪山青瓷百趣展 29—12月4

日本橋・高島屋
 西尾一三油絵個展 29—12月4 兜
 屋画廊
 森田路一染色展 29—12月4 日本
 橋・白木屋
 浜田庄司作陶展 29—12月4 日本
 橋・三越
 山下勝彦個展 29—12月4 櫛画廊
 吉田公個展 29—12月4 櫛画廊
 日向裕芸展 29—12月3 フォルム
 画廊
 芸大グループ展 29—12月4 小松
 ギャラリー
 Gプロツク展 29—12月4 新宿・
 第一画廊
 鉄と生活展 29—12月4 日本橋・
 白木屋
 奈良伝統工芸展 29—12月4 日本
 橋・三越
 及川全三ホームスパン展 29—12月
 4 日本橋・三越
 青雀会展 29—12月3 銀座・東洋
 美術館
 錦糸押絵展 29—12月4 日本橋・
 三越
 松本慎三水彩バラ展 29—12月4
 上野・松坂屋
 七弦人会展 30—12月5 銀座画廊
 杉本重則近作展 29—12月5 銀座
 画廊
 7回佐藤多持個展 30—12月5 三
 省堂画廊
 4回東葉大美術展 30—12月4 美
 松画廊
 比田井仁史・三吉雅子個展 30—12
 月4 村松画廊
 田沢茂個展 30—12月4 村松画廊
 中国現代木版画展 —30 吉祥寺
 ・アジア文化図書館
 神奈川文化財展 —30 鎌倉国宝
 館
 伊賀勇高・中林松太郎2人展 1—
 5 新宿・きのくにや画廊
 里見勝蔵滞歐作展 1—6 日動画
 廊
 地主悌助油絵個展 2—6 丸善画
 廊

12 月

山下幸男個展 2—8 渋谷・東横
 移転記念展 2—10 新橋画廊
 坂本雅城水墨画個展 —2 市ヶ
 谷・家の光会館
 麗新会展 —2 銀座・一哉堂画
 廊
 菊地慧個展 3—9 なびす画廊
 「二の道」会記念展 —3 壺中居
 真垣武勝油会展 —3 いづみ・
 ぎやらりい
 1回石原三峯子個展 5—9 村松
 画廊
 清宮質文木版画展 5—15 南天子
 画廊
 上村宏幸個展 5—11 サトウ画廊
 伍仲会展 (主催—サエグサ画廊)
 山口薫・森芳雄・牛島憲之・香月
 泰男・矢橋六郎 5—10 サエグ
 サ画廊
 森省一郎個展 5—9 村松画廊
 鶴岡義雄個展 5—11 文芸春秋社
 画廊
 1回毛利武彦個展 5—10 養清堂
 画廊
 冬日会展 (小糸源太郎・児島善三
 郎・山口薫・森芳雄・脇田和・矢
 橋六郎・鳥海青児・海老原喜之
 助) 5—10 ギャラリー・キムラ
 矢嶋美枝子個展 5—10 櫛画廊
 長坂やす子油絵個展 5—10 中央
 公論社画廊
 グループフォルム展 (麻生三郎・
 糸園和三郎・宇治山哲平・香月泰
 男・鳥海青児・森芳雄・山口薫)
 5—17 大阪・フォルム画廊
 渡辺・酒井・高橋3人展 5—9
 美松書房画廊
 桜井幸子個展 5—9 村松画廊
 今井達也個展 5—10 中央画廊
 後藤又兵衛個展 5—10 日本橋・
 此花画廊
 新作家集団展 6—11 銀座画廊
 池田道明個展 6—11 銀座画廊
 鹽草会展 6—11 銀座画廊
 5回京都名匠陶芸展 6—11 日本
 橋・白木屋
 池田勇八彫塑展 6—11 渋谷・東
 横
 6回笹島喜平版画展 6—11 日本
 橋・高島屋

新綜工芸会工芸小品展 6—11 日
木橋・高島屋
土佐に描く斑目秀雄個展 6—11
日本橋・三越
黄芽会展 6—11 新宿・第一画廊
宮本三郎近作油絵個展 6—11
兜屋画廊
東陶会展 6—11 日本橋・三越
松田正平個展 6—10 フォルム画廊
菊地孝子個展 6—11 新宿・第一画廊
花実会展 6—11 孔雀画廊
自伸社日本画展 6—11 日本橋・三越
るつぼの会作品展 6—11 銀座画廊
三浦巖水彩画展 6—11 銀座画廊
2回橋畔会展 (中谷泰・南大路一・森芳雄) 7—10 兼素洞
丸善クラフト展 7—13 丸善画廊
グループ緋展 7—13 銀座・イエナ画廊
12回年末連盟展 9—14 銀座・松坂屋
5回五曜会作陶展 9—14 八重州・大丸
徳本立憲個展 10—14 村松画廊
竹上義治個展 10—14 村松画廊
京都工芸美術展 (主催—京都府・京都美術・工芸作家協会) 池袋・西武
24回大潮会展 10—26 東京都立美術館
4回安井賞候補新人展 (共催—国立近代美術館・財団法人安井曾太郎記念会) 10—12月25 国立近代美術館

出品目録

青木 純子 1922生 示現会
静物
秋野 卓美 1922生 立軌会
作品 A
" B
浅井 昭 1928生 新象作家協会
小さな町
鳥と大和
網谷 義郎 1923生 新制作協会

坐る
荒井 一男 1927生 朔日会
土崩し
五百住 乙 1925生 立軌会
虫 A
" B
出岡 実 1929生 春陽会
西瓜と虫籠
草の実の静物
磯村 敏之 1927生 自由美術家協会
街
鉄骨と太陽
市川 勉 1920生 一陽会
ロバの夢
馬と車
一木 平蔵 1923生 自由美術家協会
狭められた土地 B
流蝕 A
伊藤 利行 1926生 白日会
楽器を持つ女 A
" B
伊藤 利彦 1928生 美術文化協会
或る時代群 (C)
犬塚 友吉 1927生 新象作家協会
白聖史 I
" II
今泉 弘子 1938生 東光会
にわとり
岩尾 秀樹 1924生 国画会
走る
並ぶ
上橋 薫 1931生 示現会
屋根と壁 A
" B
上村 次敏 1934生 第二紀会
作品 C
" D
内山 孝 1922生 光風会
冬野景
鶴野 政 1930生 美術文化協会
作品60の11—1
" —2
梅村 孝之 1933生 創元会
彷徨の曲
吹奏

大島 俊三 1922生 旺玄会
化石
大塚 武 1927生 朔日会
かぐらさんがけ
大沼 映夫 1933生 国画会
月の肖像(黒の中の人)
" (青の中の人)
岡野 正章 1925生 一陽会
室内
小川 イチ 1922生 立軌会
雫
小川 博 1931生 新世紀美術協会
古代の連想 A
" B
奥村 徳一 1923生 東光会
田園詩歌
尾崎 良二 1934生 独立美術協会
耐臥
忍田三子雄 1924生 旺玄会
夜の像
小野木 学 1924生 自由美術家協会
陰暦
記憶
貝原 六一 1923生 行動美術協会
驕一影(鳥)
翔蹟(鳥)
かのすえ 彼末 宏 1927生 国画会
白い土地
城跡
神戸 文子 1926生 光風会
鳩と人
儀間比呂志 1923生 行動美術協会
島
骨壺を売る女
国本 克巳 1922生 一陽会
武装せる鳥と奇怪なる
ミイラ
負者の歌
熊谷 明子 1926生 新世紀美術協会
雨のあと
幸田 佑三 1930生 知求会
雪後
春近き堤
小林 孝一 1932生 太平洋美術会
人々 A

美術展覧会 (12月)

人々 B
 小松 明 1924生 創元会
 壁
 石灰工場
 五味 秀夫 1922生 春陽会
 骨だけの水槽
 氷 裂
 近馬 治 1934生 太平洋美術会
 作品 A
 " B
 佐藤 一 1932生 第二紀会
 成 仏
 失 神
 執行 正夫 1926生 モダンアート
 協会
 石 の 眼
 石 の 精
 篠崎 輝夫 1929生 光風会
 回 心
 横 た わ る
 篠田 保久 1929生 新世紀美術協
 会
 フラミンゴ A
 " B
 芝田 米三 1926生 独立美術協会
 跳 躍
 い な な く
 島駿 一郎 1930生 美術文化協会
 想 う
 春
 高橋 秀 1930生 独立美術協会
 二 つ の 塔
 四 つ の 椅子
 田口 安男 1930生 無所属
 カオスを捉える
 くりひろげられた緑
 田畑 弘 1929生 一線美術
 不 漁
 試 練
 辻 司 1933生 行動美術協会
 牛 の ある 壁
 牛
 内藤 定昭 1926生 示現会
 風 景(妙義山)
 花
 中島 保彦 1921生 自由美術家協
 会
 炭鉱地帯(じようばん
 A)
 " (じようばん

B)
 中山 久也 1932生 一線美術
 岩 による A
 " B
 西 徳二郎 1929生 朔日会
 円覚寺・山門
 怒
 西村 竜介 1934生 二科会
 園
 萩 駿 1920生 新象作家協会
 海 の 起源 A
 " B
 八景 正義 1930生 白日会
 白 い 街
 赤 い 街
 林 清納 1936生 創元会
 虚
 昔
 平川 勇 1921生 行動美術協会
 樹 K No. 33
 " K No. 34
 広瀬 功 1921生 一水会
 暮 色
 " B
 深見 隆 1926生 行動美術協会
 風 化
 宮城 音蔵 1921生 春陽会
 船
 " B
 宮本 正 1929生 東光会
 風 景 B
 木山 唯雄 1927生 一水会
 陶土にて I
 " II
 柳沢 淑郎 1923生 白日会
 人 物
 高 原 晩 秋
 山口 隆夫 1935生 一線美術
 暮 色
 夕 暮 の 町
 吉増 達夫 1928生 旺玄会
 断 惑
 渡辺 柊三 1933生 新制作協会
 法 螺
 噺
 渡部 武 1932生 モダンアート
 協会
 焦 土 (火山)
 陽 ・ 焦 土
 和田 甫 1930生 太平洋美術会

船
 ブンチャツチャ漫画3人展 10-14
 美松書房画廊
 西村俊個展 10-14 村松画廊
 堀内規次展 -10 フジキ画廊
 15人展 -10 造形画廊
 詩画展AR1 11-16 様画廊
 竜駿介個展 12-17 銀座画廊
 昆野勝個展 12-18 サトウ画廊
 田島宏行展 12-17 養清堂画廊
 60回現代版画展 12-17 渡辺木版
 画展
 臼井勝利個展 12-17 中央画廊
 高橋安子個展 12-17 文芸春秋社
 画廊
 加藤陽個展 12-17 サエグサ画廊
 木村百木個展 12-17 丸ビル・中
 央公論社画廊
 尚美展 (日本画) 13-17 京橋・
 中央公論社画廊
 JYD ニュークラフト展 (日本青年
 デザイナー協会員・金属・ガラス
 ・皮・陶器・木工品) 13-18
 日本橋・白木屋
 8人の画家展 (大森 朔衛・勝本富
 士雄・中神潔・福島秀子・江見絹
 子・三岸黄太・宮地竜・勝呂忠)
 13-18 新宿・第一画廊
 内田如風近作油絵展 13-18 兜屋
 画廊
 10回芝英会展 13-18 日本橋・高
 島屋
 斎藤清版画展 13-18 日本橋・三
 越
 吉田清志個展 13-17 フォルム画
 廊
 稲村退三・西田享・巻島友治3人展
 14-18 丸善画廊
 3回日展 14-27 京都市立美術館
 全国勤労者美術展 14-24 京都市
 立美術館
 境元資油絵展 15-20 上野・松坂
 屋
 野間清六個展 15-24 銀座画廊
 2回国際会展 15-23 国際画廊
 光陽会グループ展 15-19 村松画
 廊
 北形きよし・川島竹史2人展 15-
 19 村松画廊
 中村忠二個展 -15 御茶の水・

レモン
 パキスタン民芸展 16—21 渋谷・東横
 東京バジツク織染研究会発表展 16—25 みつぎ・ギャラリー
 飯野紀雄個展 —16 おぎくぼ画廊
 2回現代美術普及展 17—21 八重州・大丸
 高見泰蔵彫刻展 17—22 櫛画廊
 棚山竜司個展 17—22 櫛画廊
 鈴木保徳小品展 —17 日本橋・八重州画廊
 生瀬範義個展 18—23 銀座画廊
 萩森久朗個展 18—24 画廊喫茶B・C
 染々会展 18—23 銀座画廊
 フレスコとモザイクの壁画展 (東京壁画集団・長谷川路可・古川清右・本間洋一・中山竹史) 19—25 文芸春秋社画廊
 1回前島隆守個展 19—24 中央画廊
 7回松山雅英作陶展 19—22 日本橋・高島屋
 Edward・Zutran 19—23 竹川画廊
 川端竜子日本画展 19—25 日本橋・三越
 武藤仁俊個展 19—20 養清堂画廊
 松岡正個展 19—24 サエグサ画廊
 青峰重倫個展 19—22 丸善画廊
 キリスト能記念事業賛助・現代大家美術展 19—22 銀座・松屋
 村瀬治兵衛漆芸展 19—25 日本橋・三越
 千成会新作女流小品展 19—24 丸ビル・中央公論社画廊
 2回ネネムデザイン展 20—24 美松画廊
 4回高沢万起展 20—25 兜屋画廊
 個展これくしよん 20—30 サトウ画廊
 薔薇会小品展 20—24 中央公論社画廊
 彩塊展 20—24 村松画廊
 大田桐睦雄個展 20—24 村松画廊
 紫垣星個展 20—24 村松画廊
 大歳克衛個展 20—24 フォルム画廊

集団版展 20—25 新宿・第一画廊
 巧匠会工芸展 22—28 日本橋・白木屋
 萌木会染色展 22—26 渋谷・東横
 独立美術協会友の会油絵展 22—27 八重州・大丸
 中川三郎油絵個展 22—27 いづみ・ギャラリー
 モダンアート杉並グループ展 23—28 櫛画廊
 2回超現実主義アンデパンダン展 24—29 銀座画廊
 双美会展 —24 ギャラリー創苑
 高崎元尚展 25—29 村松画廊
 勝田寛一展 25—29 村松画廊
 前田守一個展 25—29 村松画廊
 篠瓜俊彦個展 25—28 中央画廊
 7回詩画展 26—29 美術書房画廊
 妹尾松之進個展 26—29 養清堂画廊
 田中端三木彫展 26—28 サエグサ画廊
 黒田外喜男・名取名徳・源川雪油絵小品展 —30 きのくにや画廊

古美術

1 月

エジプト染色美術展 (主催一朝日新聞社 協力一鐘淵紡績株式会社・梅原竜三郎) 5—17 日本橋・高島屋
 垂跡画展 (後援一文化財保護委員会・朝日新聞社) 16—31 根津美術館
 能楽五流名宝展 (日本美術シリーズ7回 主催一毎日新聞社・後援一能楽協会) 12—17 新宿・伊勢丹
 明初の染付と赤絵展 (やきもの教室名陶シリーズ7回) (主催一日本陶磁協会) 19—24 日本橋・白木屋

2 月

金刀比羅宮名宝展 (主催一金刀比羅宮・毎日新聞社 後援一神社本庁・文化財保護委員会・東京国立博物館) 2—14 日本橋・三越
 宋・高麗・桃山期陶磁百選展 (主催一東京美術青年会 後援一文化

美術展覧会 (12月, 古美術)

財保護委員会・東京美術倶楽部・東京美術商協同組合) 7—8 東京美術倶楽部

堀り出された古代のすがた・日本のあけぼの展 (主催一朝日新聞社・後援一東京奈良両国立博物館・国立科学博物館) 9—17 銀座・松屋

刀・こしらえ名品展 (日本美術シリーズ8回 主催一毎日新聞社) 9—17 新宿・伊勢丹

長谷寺名宝展 (主催一真言宗豊山派総本山・長谷寺・真言宗豊山派社務所・毎日新聞社) 26—3月2 八重州・大丸

金色堂建立850年記念中尊寺秘宝展 (主催一中尊寺・朝日新聞社 後援一文化財保護委員会・奈良国立博物館・岩手県) 23—3月13 大阪・大丸

3 月

浩宮さまご誕生慶祝展 (主催一毎日新聞社 後援一東京国立博物館・神社本庁) 9—13 日本橋・三越

筆跡の美展 (日本美術シリーズ9回 主催一毎日新聞社) 15—23 新宿・伊勢丹

代々展 (やきもの教室名陶シリーズ8回) (主催一日本陶磁協会) 15—20 日本橋・白木屋

日本の歴史十年 (主催一大阪読売新聞社) 20—5月31 宝塚・動植物園一帯

戦国漢時代の遺物展 20—5月29 白鶴美術館

登呂遺跡発掘10周年記念弥生文化展 (主催一毎日新聞社・後援一東京国立博物館・日本考古学協会・静岡県・静岡市) 25—30 池袋・西武

4 月

中国名陶百選展 (主催一日本経済新聞社 後援一文化財保護委員会・東京国立博物館・英国パーシバル・デビット・ファンデーション・仏国ギメ博物館・米国W・R・ネルソン美術館・米国フォッグ美術館) 5—17 日本橋・高島屋

出品目録

漢 緑 釉 犬
六朝 古越磁
天鵝壺
唐 白磁鳳首瓶
重文
唐 白磁 碗五
客と盤
唐 加彩俑 舞
羽衣霓裳
唐 三彩 貼花
竜耳瓶 重文
唐 三彩 貼花
鳳首瓶
唐 三彩 獅子
唐 三彩 花鈕
女子俑
唐 三彩 貼花
万年壺
唐 三彩 山形
文万年壺
唐 三彩 宝相
華文三脚盤
唐 三彩 四葉
座文盤
五代 越州窯
金覆輪竜灣文碗
北宋 東窯 青
磁刻花 牡丹水
注
北宋 汝官窯
青磁托
北宋 汝官窯
青磁瓶
瓶北 汝窯 青
磁刻花 牡丹文
瓶
北宋 汝窯 青
磁刻花 牡丹唐
草文枕
北宋 均窯 紅
紫斑文瓶
北宋 均窯 月
白釉大鉢
北宋 定窯 白
磁蓮花反輪花大
平鉢
北宋 定窯 白
磁刻花牡丹文梅
瓶
北宋 定窯 白
磁刻花 蓮花唐
草文鉢 重文
北宋 定窯 白
磁印花 花鳥
文八稜盤

箱根美術館

東京国立博物館

静嘉堂

英国P・デビッド・ファンデーション

英国ハリヤー・ガーナー氏

英国・クラーク夫人

英国P・デビッド・ファンデーション

米国・フォッグ美術館

英国P・デビッド・ファウンデーション

北宋 定窯金碗
三点

白磁金彩 水
禽文碗 重文

紅磁金銀彩
牡丹文碗 重
文

紅磁金彩 牡
丹文碗 重文

北宋 定窯 黒
磁金彩 瑞花文
碗 重文

北宋 定窯 黒
磁褐斑文碗

北宋 定窯 白
磁鉄絵 牡丹唐
草文瓶

北宋 磁州窯
白地黒搔落
竜文瓶 花瓶劉
家造銘

北宋 磁州窯
白地黒搔落 団
花文梅瓶 重文

北宋 磁州窯
白地黒搔落 牡
丹唐草文梅瓶

北宋 磁州窯
緑地搔落 牡丹
文瓶

北宋 磁州窯
白地搔落 牡丹
文瓶

北宋 磁州窯
白地搔落 牡丹
唐草文水注

北宋 磁州窯
飴釉劃花 七宝
文梅瓶

宋 磁州窯 宋
赤絵 牡丹文碗

宋 磁州窯 宋
赤絵 牡丹文碗

北宋 景德鎮窯
青白磁瓜形水注

南宋 景德鎮窯
青白磁唐子文梅
瓶

南宋 官窯青磁
下蕪花生 国宝

南宋 官窯青磁
砧形花生 重文

南宋 官窯青磁
筒花生 重文

南宋 官窯青磁
下蕪花生

南宋 官窯青磁
重文

南宋 官窯青磁
瓶

南宋 官窯青磁
香炉

箱根美術館

米国バーナート氏

米国W・R・ネルソン美術館

東京国立博物館

根津美術館

東京国立博物館

英国P・デビッド・ファウンデーション

南宋 官窯青磁
大壺

南宋 官窯青磁
筍花生

南宋 竜泉窯
青磁 鳳凰耳花
生 重文

南宋 竜泉窯
青磁 筍花生
重文

南宋 竜泉窯
青磁 浮牡丹蓋
付水指 重文

元 竜泉窯 飛
青磁瓶 国宝

元 竜泉窯 飛
青磁花生 重文

南宋 建窯 曜
変天目茶碗 国
宝

南宋 建窯 曜
変天目茶碗 国
宝

宋 華北窯 油
滴天目茶碗

宋 華北窯 白
覆輪油滴天目茶
碗 重文

南宋 吉州窯
玳瑁天目 団花
文茶碗 国宝

南宋 吉州窯
木葉天目茶碗
重文

南宋 吉州窯
玳瑁釉瓶

元 釉裏紅 草
花文壺

元末明初 釉裏
紅 牡丹唐草文
盤

元末明初 瑠璃
釉 文文梅瓶

元 染付 花鳥
文八角瓢形瓶
重文

元 染付 飛鳳
火馬文梅瓶

元 染付 竜文
高足杯

明初 染付 松
樹文大皿

明初 染付 草
花文大皿 重文

明宣徳 染付
桃花鸚鵡文大皿
(1426~35) 大

明宣徳年製銘
明宣徳 染付
雲竜文天球瓶
大明宣徳年製銘

箱根美術館

五島美術館

根津美術館

静嘉堂

ブリヂストン美術館

静嘉堂

藤田美術館

藤田美術館

藤田美術館

仏国ギメ博物館

掬粋巧芸館

根津美術館

明初 染付 内
府銘梅瓶 一对
のうち

香港 仇焱之氏

明初 染付 花
鳥文扁壺

明初 法化 染
付蓮池水藻文壺
(1465~87) 大
明成化年製銘

香港 仇焱之氏

明初 法花 花
鳥文大壺

明成化 豆彩把
杯 大明成化年
製銘

明 古赤絵蓋物

明嘉靖 金欄手
六角瓢形瓶 一
対のうち 重文

明嘉靖 金欄手
透彫孔雀文仙壺
瓶 重文

明嘉靖 金欄手
竜文鉢

明嘉靖 金欄手
花鳥文瓢形瓶
重文

明嘉靖 萌黄地
金欄手 向付
五客 重文

明嘉靖 黄地緑
彩 飛鳳文升鉢
(1522~66) 大
明嘉靖年製銘

箱根美術館

明嘉靖 五彩
魚藻文壺 大明
嘉靖年製銘

明嘉靖 五彩
雲鶴文壺 大明
嘉靖年製銘

仏国ギメ博物館

明嘉靖 紅地黄
彩 竜文共蓋壺
大明嘉靖年製銘

明嘉靖 紅地黄
彩 花卉文角皿
大明嘉靖年製銘

明隆慶 五彩
蓮地水文甕
(1567~72) 大
明隆慶年造銘

明万曆 五彩
竜鳳文尊 大明
万曆年製銘

明万曆 五彩
竜鳳文蓋物

明万曆 五彩
花卉文尊 大明
万曆年製銘

明末 祥瑞 砂
袋共蓋水指 五瑞
良大補・呉祥瑞
造銘

明末 祥瑞 密
柑水指

(1662~1722)

清康熙 五彩
花鳥文瓶

清康熙 桃花紅

合子 一对

筆洗 一对

太白尊 一对

清康熙 頗果緑
釉瓶

清雍正 粉彩花
鳥文扁壺

(1723~35)
大清雍正年製銘

英国 P・デビッ
ト・ファウンデ
ーション

清雍正 古月軒
花鳥文碗 一对
雍正年製銘

香港 李国超氏

清乾隆 古月軒
西洋人物文連瓶
(1736~95) 乾
隆年製銘

肉筆浮世絵展 (主催一熊本日新
聞社・後援一東京国立博物館)

8-17 熊本市・太洋

浮世絵名作展 7-24 松江市・島
根県立博物館

天平地宝展 10-5月10 奈良国立
博物館

近世絵画小品名作展 12-21 山形
県・本間美術館

絵巻物断簡展 (日本美術シリーズ
10回 主催一毎日新聞社) 14-
21 新宿・伊勢丹

細川ガラシア夫人展 (主催一読売
新聞社 後援一外務省・東京国立
博物館・ローマ法王庁公使館)

15-20 銀座・松坂屋

五島美術館開館記念展 18-31 五
島美術館

文化財保護法施行十周年記念美術・
工芸・考古新収名品展 19-5月
22 東京国立博物館 465点出品

トルコ古代美術展 (主催一毎日新
聞社・後援一外務省・文部省・ト
ルコ大使館・文化財保護委員会・
東京国立博物館・京都国立博物館
・奈良国立博物館・日本オリエン
ト学会・日本考古学会・東京都教
育委員会) 23-5月8 上野・
松坂屋

アイヌ文化展 (主催一三重県立博
物館 後援一東京国立博物館・民
族学博物館・三重県教育委員会・

北海道庁) 23-5月8 津市・三
重県立博物館

日本水墨画名作展 25-5月24 久
留米市・石橋美術館

ツタンカの遺跡・エジプト文化写真
展 (主催一読売新聞社・後援一
アラブ連合共和国大使館・外務省
・国際観光協会) 26-5月1 日
本橋・三越

大徳寺僧墨蹟展 26-5月1 渋谷
・東横

鎌倉時代鐘銘拓本展 (関東地方に
おける) (主催一金石文研究会)
30-5月2 早大文化系大学院
5 月

文化財保護法施行10周年・日本の説
話画展 1-29 京都国立博物館
釈迦八相図 絹本着色 1幅 三重
県 大福田寺蔵

仏伝図 絹本着色 3幅 山梨県
久遠寺蔵

仏伝図 絹本着色 1幅 東京
根津美術館蔵

釈迦八相図 絹本着色 7幅 滋賀
県 常楽寺蔵

八相涅槃図 絹本着色 1幅 福井
県 劔神社蔵

仏涅槃図 絹本着色 1幅 岡山県
遍明院蔵

釈迦金棺出現図 絹本着色 京都府
長法寺蔵

過去現在因果縁絵 紙本着色 1巻
京都 上品蓮台寺蔵

" " " "

" " " " 京都 醍醐報恩院蔵

十二因縁絵 " " " " 東京 根津美術館蔵

地獄草紙絵 " " " " 文
化財保護委員会保管

餓鬼草紙絵 " " " " "

六道図 絹本着色 15幅ノ内 滋
賀県聖衆来迎寺蔵

北野天神縁起絵 (日蔵六道巡の段)
紙本着色 京都 北野天満宮蔵

十界図 絹本着色 双幅 京都
禅林寺蔵

十王図 " 10幅ノ内 京
都 二尊院蔵

善財童子図 " 11幅ノ内 4
幅 奈良 東大寺蔵

美術展覧会（古美術）

十王図 絹本着色 2幀ノ内 大阪 藤田美術館蔵
 華嚴海会善知識図 " 奈良 東大寺蔵
 華嚴海会諸聖衆図 " 京都 高山寺蔵
 善財童子絵 紙本着色 1巻 奈良 東大寺蔵
 法華経曼荼羅図 絹本着色 22幅ノ内 4幅 富山県 本法寺蔵
 " " 4幅 静岡県 本興寺蔵
 " " " 京都 府海住山寺蔵
 法華経絵 紙本着色 1巻 東京 畠山一清蔵
 " " " 兵庫県 村山長挙蔵
 法華経絵 紙本着色 1巻 兵庫県 上野精一蔵
 当麻曼荼羅図 絹本着色 1幅 京都 禅林寺蔵
 観経十六観相図 " 1幅 京都 長香寺蔵
 阿弥陀二十五菩薩来迎図 " 京都 知恩院蔵
 二河白道図 " 1幅 京都 光明寺蔵
 熊野影向図（附由緒書 1巻） 絹本着色 1幅 京都 檀王法林寺蔵
 志度寺縁起図（附塚起文 7巻） 絹本着色 6幅ノ内 香川県 志度寺蔵
 誓願寺縁起図 絹本着色 3幅ノ内 2幅 京都 誓願寺蔵
 当麻寺縁起図 " 2幅 奈良 当麻寺蔵
 当麻曼陀羅縁起絵 紙本着色 2巻 鎌倉 光明寺蔵
 矢田地蔵縁起図 絹本着色 2幅 奈良 矢田寺蔵
 矢田地蔵縁起絵 紙本着色 2巻 京都 矢田寺蔵
 温泉寺縁起図 絹本着色 1幅 京都国立博物館保管
 清菴寺縁起図 紙本着色 3幅 京都府 清菴寺蔵
 琴弾宮縁起図 絹本着色 1幅 香川県 観音寺蔵

信貴山縁起絵（延喜加持巻） 紙本着色 奈良 朝護孫子寺蔵
 粉河寺縁起絵 " 1巻 和歌山 粉河寺蔵
 石山寺縁起絵 " 7巻ノ内 滋賀 石山寺蔵
 天狗草紙絵 " 1巻 東京国立博物館保管
 " " " 中村庸一郎蔵
 " " " 東京 根津美術館蔵
 煩焼阿弥陀縁起絵巻 " 2巻 鎌倉 光触寺蔵
 若狭国鎮守一二宮縁起絵 " 1巻 福井 若狭彦神社蔵
 浦島明神縁起絵 " 1巻 京都府 宇良神社蔵
 南天鉄塔・金粟王塔図 絹本着色 2幀 大阪 藤田美術館蔵
 能恵法師絵 紙本着色 1巻 京都 広隆寺蔵
 華嚴縁起絵 紙本着色 6巻ノ内 京都 高山寺蔵
 東征伝絵 " 5巻ノ内 奈良 唐招提寺蔵
 浄土五祖絵 " 1巻 神奈川 光明寺蔵
 羅什三蔵絵 " 1巻 大阪府 細見良蔵
 聖徳太子伝図 絹本着色 5隻ノ内 東京国立博物館保管
 " " 4幅 " 聖徳太子伝絵 紙本着色 1巻 茨城県 上宮寺蔵
 聖徳太子勝鬘経講讃図 絹本着色 1幅 三重 西来寺蔵
 行基菩薩伝図 " 3幅 大阪府 家原寺蔵
 融通念仏縁起絵 紙本着色版刷 2巻 奈良 池田興文蔵
 法然上人伝図 絹本着色 3幅 愛知 妙源寺蔵
 伝法絵（本朝祖師伝記絵詞） 紙本着色 4巻 福岡 善導寺蔵
 親鸞上人伝図 絹本着色 1幅 愛知 妙源寺蔵
 一遍聖絵 " 12巻ノ内 京都 観喜光寺蔵
 前九年合戦絵 紙本着色 1巻 東

京国立博物館保管
 平治物語絵 " " " 平家物語図 紙本金地着色 8幅 山口 赤間神宮蔵
 平家物語絵 紙本墨画 3巻ノ内 小笠原千代子蔵
 平家公達絵 " 1巻 神奈川 松永記念館蔵
 結城合戦絵 紙本着色 1巻 大阪府 細見良蔵
 曾我物語図 金地着色 1双 大阪府 前田維蔵
 住吉物語絵 紙本着色 1巻 東京国立博物館保管
 掃墨(はいすみ)絵 " 2巻 東京 黎明会議
 小野雪見御幸絵 " 1巻 東京芸術大学保管
 奈世竹物語絵 " 1巻 香川県 金刀比羅宮蔵
 長谷雄雙絵 " " 東京 細川護立蔵
 男衾三郎絵 " " 神奈川 浅野長武蔵
 逸名物語絵 " 12面ノ内 東京 黎明会議
 枕草紙絵 紙本墨画 1巻 神奈川 浅野長武蔵
 藤波草紙絵 紙本墨画 " 兵庫 浅田長平蔵
 尹大納言絵 紙本墨画 2巻 神奈川 松永記念館蔵
 是害房絵 紙本着色 2巻ノ内 京都 曼殊院蔵
 泣不動縁起絵 " 1巻 京都 清浄華院蔵
 善教房物語絵 紙本墨画 " 新潟 鴻巣 西脇濟三郎蔵
 十二類合戦絵 紙本着色 3巻 京都 堂本四郎蔵
 福富草紙絵 " 2巻 京都 春浦院蔵
 道成寺縁起絵 " " 和歌山 道成寺
 善信上人絵 紙本着色 2巻 京都 本派本願寺蔵
 稚児観音縁起絵 " 1巻 兵庫 村山長挙蔵
 生誕200年記念北斎展 3-31 大阪市立美術館

加賀百万石名宝展 (主催一財団法人前田育徳会・中部日本新聞社) 5—1 オリエント中村
 毫根寺本山所蔵揮額御料品展 5—25 福井市郷土歴史館
 良寛遺墨展 7—22 根津美術館
 東洋の形姿展 (主催一日本経済新聞社) 7—16 池袋・西武
 東洋古美術小品展 8—8 渋谷・東横
 古代のクラフト縄文美術展 (主催一毎日新聞社・後援一東京国立博物館) 10—15 日本橋・白木屋
 古大津絵名品展 (主催一日本民芸協会) 10—15 渋谷・東横
 鎌倉肖像彫刻展 (眼で見る鎌倉人物史) 10—6月5 鎌倉国宝館
 東洋の三彩展 (やきもの教室名陶シリーズ9回 主催一日本陶磁協会) 10—15 日本橋・白木屋
 桃山時代蒔絵名品展 (主催一宮崎県立博物館 後援一東京国立博物館) 11—31 宮崎県立博物館
 時代錦繡・古代ぎれ・古代人形・肉筆浮世絵展 (世界デザイン会議協賛) 12—15 日本橋・高島屋
 近世日本衣裳名品展 (共催一長尾美術館・毎日新聞社) 13—18 大阪・そごう
 日米修好通商百年記念展 (主催一日本米修好通商百年記念行事運営会・毎日新聞社・英文毎日) 14—25 新宿・伊勢丹
 2回近世絵画巨匠展 15—29 山形県・本間美術館
 正倉院宝物複製画展 (主催一朝日新聞出版局 後援一正倉院事務所) 24—29 日本橋・三越
 田中親美模本展 (日本美術シリーズ11回 主催一毎日新聞社) 24—29 新宿・伊勢丹
 古鏡と磬展 24—6月5 福井県立岡島美術記念館
 6月
 東洋古陶磁名品展 1—19 神奈川県立近代美術館
 古鏡・古陶磁名品展 1—8月31 五島美術館
 敦煌経展 唐招提寺
 「黄金の美」展 (主催一日本経済新聞社

後援一文化財保護委員会・東京国立博物館) 7—15 上野・松坂屋
 根来塗名品展 (日本美術シリーズ12回・主催一毎日新聞社) 14—23 伊勢丹
 乾山展 17 銀座・全線美術館
 古代イラン銅器展 20—25 京橋・三明

7月

沢薨と白隠展 12—14 山形県・本間美術館
 逸伝画家室町水墨画展 (日本美術シリーズ13回・主催一毎日新聞社) 19—28 新宿・伊勢丹
 島津家名宝と薩摩切子ガラス展 (主催一毎日新聞社 後援一文化財保護委員会・東京国立博物館) 19—24 日本橋・三越
 法隆寺写真展 (主催一毎日新聞社) 19—24 日本橋・白木屋
 志野展 (やきもの教室名陶シリーズ10回 主催一日本陶磁協会) 19—24 日本橋・白木屋
 市河寛斎展 19—8月14 群馬県立博物館

8月

日本名刀展 12—21 大分県トキワ文化ホール
 5回剣美展 (主催一日本刀剣保存協会名古屋支部・中部日本新聞社 後援一文化財保護委員会他) 19—24 名鉄百貨店
 染付名陶展 (日本美術シリーズ14回 主催一毎日新聞社) 19—28 新宿・伊勢丹
 根来漆名品展 23—28 上野・松坂屋
 四天王寺展 23—28 日本橋・高島屋
 大雅と玉堂展 30—9月11 山形県本間美術館
 古代中国青銅器名品展 (主催一日本経済新聞社) 30—9月11 大阪・大丸

9月

生誕200年記念・葛飾北斎名作展 (主催一毎日新聞社 後援一東京国立博物館) 6—11 日本橋・白

木屋
 俳画展 (日本美術シリーズ15回 主催一毎日新聞社) 13—22 新宿・伊勢丹
 天竜道人150年記念展 15—10月2 根津美術館
 古代中国青銅器展 18—11月30 奈良市・寧楽美術館
 古代の陶器展 (やきもの教室名陶シリーズ11回 主催一日本陶磁協会) 20—25 日本橋・白木屋
 古九谷古伊万里対比展 (主催一日本陶磁協会) 27—10月2 渋谷・東横
 泰西名陶展 (主催一読売新聞社) 30—10月11 池袋・西武
 10月
 埋れた古都展 1—31 大阪市立美術館
 日本国宝展 2—11月6 東京国立博物館

絵画

吉祥天像 1 贗 麻布著色 奈良時代 奈良県 薬師寺蔵
 五大力吼菩薩像 3 幅のうち 絹本着色 平安時代 和歌山県 有志八幡講十八箇院蔵
 十二天像 12 幅のうち 絹本着色 平安時代 奈良県 西大寺蔵
 両界曼荼羅図(伝真言院曼荼羅) 2 幅 絹本着色 平安時代 京都府 教王護国寺蔵
 阿弥陀三尊及童子像 3 幅 絹本着色 平安時代 奈良県 法華寺蔵
 仏涅槃図 1 幅 絹本着色 平安時代 和歌山県 金剛峯寺蔵
 釈迦金棺出現図 1 幅 絹本着色 平安時代 京都府 長法寺蔵
 不動明王二童子像 1 幅 絹本着色 平安時代 京都府 青蓮院蔵
 十二天像 12 幅のうち 絹本着色 平安時代 京都府 教王護国寺蔵
 五大尊像 5 幅のうち 絹本着色 平安時代 京都府 教王護国寺蔵
 俱舍曼荼羅図 1 幅 絹本着色 平安時代 奈良県 東大寺蔵
 善女竜王像 1 幅 絹本着色 平安時代 和歌山県 金剛峯寺蔵
 阿弥陀聖衆来迎図 3 幅 絹本着色

美術展覧会（古美術）

平安時代 和歌山県 有志八幡講
十八箇院藏
釈迦如来像 1幅 絹本着色 平安
時代 京都府 神護寺藏
孔雀明王像 絹本着色 平安時代
普賢菩薩像 1幅 絹本着色 平安
時代 国(東京国立博物館保管)
虚空蔵菩薩像 1幅 絹本着色 平
安時代 国(東京国立博物館保管)
千手観音像 1幅 絹本着色 平安
時代 国(東京国立博物館保管)
訶梨帝母像 1幅 絹本着色 平安
時代 京都府 三宝院藏
真言七祖像(竜猛, 竜智像) 7幅の
うち 絹本着色 平安時代 京都
府 教王護国寺藏
勤操僧正像 1幅 絹本着色 平安
時代 和歌山県 普門院藏
聖徳太子及天台高僧像(善无畏・湛然
像) 10幅のうち 絹本着色 平
安時代 兵庫県 一乗寺藏
絵因果経 1巻 紙本着色 奈良時
代 京都府 上品蓮台寺藏
信貴山縁起 3巻のうち 紙本着色
平安時代 奈良県 朝護孫子寺藏
源氏物語絵巻 43面のうち 紙本着
色 平安時代 東京都 黎明会
藏
鳥獣人物戯画 4巻のうち 紙本墨
画 平安時代 3,4巻鎌倉時代
京都府 高山寺藏
伴大納言絵詞 3巻のうち 紙本着
色 平安時代 東京都 酒井忠博
藏
平家納経 33巻のうち 平安時代
広島県 厳島神社藏
扇面法華経冊子 1帖 紙本着色
平安時代 国(東京国立博物館保
管)
山水屏風 6曲屏風1隻 絹本着色
平安時代 国(文化財保護委員会
保管)
閻魔天像 1幅 絹本着色 鎌倉時
代 京都府 醍醐寺藏
仏眼仏母像 1幅 絹本着色 鎌倉
時代 京都府 高山寺藏
山越阿弥陀図 1幅 絹本着色 鎌
倉時代 京都府 禪林寺藏
山越阿弥陀図 1幅 絹本着色 鎌
倉時代 兵庫県 上野精一藏

源頼朝像 1幅
平重盛像 1幅 伝藤原隆信筆 絹
本着色 鎌倉時代 京都府 神護
寺藏
明恵上人像 1幅 紙本着色 鎌倉
時代 京都府 高山寺藏
後鳥羽天皇像 伝藤原信実筆 1幅
紙本着色 鎌倉時代 大阪府 水
無瀬神宮藏
親鸞聖人像(鏡御影) 専阿弥陀仏筆
1幅 紙本墨画 鎌倉時代 京都
府 本願寺藏
大燈国師像 1幅 絹本着色 鎌倉
時代 京都府 大徳寺藏
餓鬼草紙 1巻 紙本着色 鎌倉時
代 国(文化財保護委員会保管)
地獄草紙 1巻 紙本着色 鎌倉時
代 国(文化財保護委員会保管)
華嚴宗祖師絵伝 6巻のうち 紙本
着色 鎌倉時代 京都府 高山寺
藏
紫式部日記絵詞 6面のうち 紙本
着色 鎌倉時代 東京都 五島美
術館藏
北野天神縁起 8巻のうち 紙本着
色 鎌倉時代 京都府 北野天満
宮藏
平治物語絵詞 1巻 紙本着色 鎌
倉時代 国(東京国立博物館保管)
隨身庭騎絵巻 1巻 紙本淡彩 鎌
倉時代 東京都 大倉喜七郎氏藏
一遍上人絵伝 法眼門伊筆 1巻
絹本着色 鎌倉時代 国(東京国
立博物館保管)
柴門新月図 1幅 紙本墨画 室町
時代 大阪府 藤田美術館藏
瓢鮎図 如拙筆 1幅 紙本墨画
淡彩 室町時代 京都府 退蔵院
藏
溪陰小築図 1幅 紙本墨画 室町
時代 京都府 金地院藏
山水図 伝周文筆 1幅 紙本墨画
淡彩 室町時代 東京都 藤原家
藏
竹斎読書図 伝周文筆 1幅 紙本
墨画淡彩 室町時代 国(東京国
立博物館保管)
四季山水図 雪舟筆 1巻 紙本墨
画淡彩 室町時代 山口県 毛利
元道藏

秋冬山水図 雪舟筆 2幅 紙本墨
画 室町時代 国(東京国立博物
館保管)
山水図 雪舟筆 1幅 紙本墨画
室町時代 国(東京国立博物館保
管)
天橋立図 伝雪舟筆 1幅 紙本墨
画淡彩 室町時代 国(文化財保
護委員会保管)
周茂叔愛蓮図 狩野正信筆 1幅
紙本墨画淡彩 室町時代 東京都
中村富次郎藏
観楓図 狩野秀頼筆 6曲1隻 紙
本着色 桃山時代 国(東京国立
博物館保管)
絵図 8曲1隻 紙本金地着色 桃
山時代 国(東京国立博物館保管)
桜楓図 4面 紙本金地着色 桃山
時代 京都府 智積院藏
松林図 長谷川等伯筆 6曲1双
紙本墨画 桃山時代 国(東京国
立博物館保管)
源氏物語禪標及び閨屋図 宗達筆
6曲1双 紙本金地着色 江戸時
代 東京都 静嘉堂藏
風神雷神図 俵屋宗達筆 2曲1双
紙本金地着色 江戸時代 京都府
建仁寺藏
風俗図(彦根屏風) 6枚 紙本金地
着色 江戸時代 滋賀県 井伊直
愛藏
紅白梅図 尾形光琳筆 2曲1双
紙本金地着色 江戸時代 静岡県
世界救世教藏
納涼図 久隅守景筆 2曲1隻 紙
本淡彩 江戸時代 福岡県 麻生
太賀吉藏
楼閣山水図 池野大雅筆 6曲1双
紙本金地着色 江戸時代 国(東
京国立博物館保管)
十便図(池野大雅筆) 十宜図(与謝
蕪村筆) 2帖 紙本淡彩 江戸時
代 神奈川県 川端康成藏
雪松図 円山応挙筆 6曲1双 紙
本淡彩 江戸時代 東京都 三井
高公藏
鷹見泉石像 渡辺草山筆 1幅 絹
本着色 江戸時代 国(東京国立
博物館保管)
五部心観 2巻 紙本墨画 唐時代

平安時代 滋賀県 園城寺藏
 孔雀明王像 1幅 絹本着色 南宋時代 京都府 仁和寺藏
 桃鳩図 徽宗筆 1幅 絹本着色 北宋時代
 林檎花園 1幅 絹本着色 南宋時代 神奈川県 浅野長武藏
 紅白芙蓉図 李迪筆 2幅 絹本着色 南宋時代 国（東京国立博物館保管）
 山水図 2幅 絹本墨画 南宋時代 京都府 高桐院藏
 瀟湘臥遊図 1卷 紙本墨画 南宋時代 国（文化財保護委員会保管）
 無準師範像 1幅 絹本着色 南宋時代 京都府 東福寺藏
 観音図、猿鶴図 牧谿筆 3幅 南宋時代 京都府 大徳寺藏
 漁村夕照図 伝牧谿筆 1幅 紙本墨画 南宋時代 東京都 根津美術館藏
 雪景山水図 梁楷筆 1幅 絹本墨画 淡彩 南宋時代 国（東京国立博物館保管）
 秋景冬景山水図 2幅 絹本着色 北宋時代 京都府 金地院藏
 六祖挾担図 1幅 紙本墨画 南宋時代 東京都 五島美術館藏
 官女図（伝恒野王図） 1幅 絹本着色 元時代 岡山県 大原総一郎藏
 禅機図断簡（寒山拾得図） 因陀羅筆 1幅 紙本墨画 元時代 神奈川県 浅野長武藏
 染 織
 刺繡釈迦説法図 1面 唐時代 国（文化財保護委員会保管）
 四騎獅子狩文錦 1面 唐時代 奈良県 法隆寺藏
 女衣（古神宝類） 鎌倉時代 神奈川県 鶴岡八幡宮藏
 半臂及內衣（古神宝類） 平安時代 広島県 厳島神社藏
 懸守 7懸のうち 平安時代 大阪府 四天王寺藏
 陶 磁
 青磁鳳凰耳花生 銘万声 1口 南宋時代 大阪府 久保惣太郎藏
 青磁下蕪花生 1口 南宋時代 東京都 原家藏

飛青磁花生 1口 南宋～元時代
 曜変天目茶碗 1口 南宋時代 京都府 竜光院藏
 曜変天目茶碗 1口 南宋時代 大阪府 財団法人藤田美術館藏
 油滴天目茶碗 1口 南宋時代 東京都 酒井忠博藏
 玳瑁盞 1口 南宋時代 東京都 宮脇二郎藏
 井戸茶碗 銘喜左衛門 1口 李朝 京都府 孤蓬庵藏
 秋草文壺 1口 鎌倉時代 慶応義塾藏
 志野茶碗 銘卯花牆 1口 桃山時代 神奈川県 三井高大氏藏
 色絵藤花文茶壺 仁清作 1口 江戸時代 静岡県 世界救世教藏
 金 工
 獅子唐草文鉢 1口 金銅製 奈良時代 岐阜県 護国寺藏
 鍍銅刻面藏王権現像 1面 銅製 平安時代 東京都 総持寺藏
 金銀鍍透彫華籠 1枚 金銅製 鎌倉時代 滋賀県 神照寺藏
 銅造華鬘 1面 金銅製 平安時代 岩手県 金色院藏
 金銅経箱 一合 金銅製 平安時代 滋賀県 延暦寺藏
 金銅蓮花文磬 1面 金銅製 平安時代 京都府 禅林寺藏
 孔雀文磬 1面 銅製 鎌倉時代 大分県 北圭一藏
 金銅密教法具 1具 金剛盤 五鈷鈴 独鈷杵 三鈷杵 五鈷杵 鎌倉時代 広島県 厳島神社藏
 金銅能作生塔 1基 金銅製 鎌倉時代 奈良県 長福寺藏
 金銅透彫舍利塔 金銅製 鎌倉時代 奈良県 西大寺藏
 禽獸葡萄鏡 1面 白銅製 唐時代 愛媛県 大山祇神社藏
 海獸葡萄鏡 1面 白銅製 唐時代 千葉県 香取神宮藏
 籠手 1双 鎌倉時代 奈良県 春日大社藏
 紺糸威鎧・兜大袖付 1領 平安時代 広島県 厳島神社藏
 浅黄綾威鎧・兜大袖付 1領 鎌倉時代 広島県 厳島神社藏

赤糸威鎧 大袖付 1領 鎌倉時代 愛媛県 大山祇神社藏
 刀 劍
 大刀 無銘号丙子椒林劍 1口 飛鳥時代 大阪府 四天王寺藏
 大刀 無銘七星劍 1口 飛鳥時代 大阪府 四天王寺藏
 銀蛭巻太刀拵 1口 平安時代 和歌山県 丹生都比売神社藏
 太刀 銘為次 号狐ヶ崎 1口 黒漆太刀 鎌倉時代 山口県 吉川重喜藏
 金地螺鈿毛抜形太刀 1口 平安時代 奈良県 春日大社藏
 群鳥文金沃懸地兵庫鎖太刀 中身無銘一文字 1口 号上杉太刀 鎌倉時代 国（東京国立博物館保管）
 短刀 無銘当麻（中身鎌倉時代） 1口 菊造腰刀拵（室町時代） 山口県 毛利元道氏藏
 梨子地桐紋螺鈿腰刀 中身友成作 1口 南北朝時代 広島県 厳島神社藏
 太刀 銘備前国友成造 1口 平安時代 東京都 山本達郎藏
 太刀 銘備前国包平作 名物大包平 1口 平安時代 東京都 池田宣政藏
 太刀 銘正恒 1口 平安時代 神奈川県 鶴岡八幡宮藏
 太刀 南無八幡大菩薩・南無妙見大菩薩 元享二年三月日 備前国吉岡住左近将監紀助光 1口 鎌倉時代 大阪府 田口儀之助藏
 太刀 銘則宗 1口 鎌倉時代 東京都 日枝神社藏
 太刀 銘豊後国行平作 1口 鎌倉時代 東京都 永青文庫藏
 太刀 銘則房 1口 鎌倉時代 東京都 青山孝吉藏
 太刀 銘一 1口 鎌倉時代 静岡県 矢部利雄藏
 太刀 銘助真 名物日光助真 1口 鎌倉時代 栃木県 東照宮藏
 太刀 銘長光 名物大般若長光 1口 鎌倉時代 国（東京国立博物館保管）
 短刀 銘国光 名物会津新藤五 1口 鎌倉時代 東京都 青山孝吉

美術展覧会(古美術)

蔵

刀 金象嵌銘城和泉所持正宗磨上木阿(花押) 1口 鎌倉時代 石川県 辻博治蔵

短刀 無銘正宗 名物庖丁正宗 1口 鎌倉時代 東京都 岡野勝野蔵

短刀 無銘貞宗 名物寺沢貞宗 1口 鎌倉時代 石川県 石黒久義蔵

刀 金象嵌銘天正十三年十二月日江木阿弥磨上之(花押) 所持稲葉勘右衛門尉 名物稲葉江 1口 南北朝時代 東京都 中島たま蔵

漆工

花鳥彩絵油色箱 1合 奈良時代 奈良県 東大寺蔵

花蝶蒔絵挾帙 1基 平安時代 大阪府 藤田美術館蔵

宝相華迦陵頻伽蒔絵壘冊子箱 1合 平安時代 京都府 仁和寺蔵

宝相華蒔絵宝珠箱 1合 平安時代 京都府 仁和寺蔵

海賦蒔絵袈裟箱 1合 平安時代 京都府 教王護国寺蔵

宝相華蒔絵経箱 1合 平安時代 滋賀県 延暦寺蔵

蓮唐草蒔絵経箱 1合 平安時代 国(文化財保護委員会保管)

沢千鳥蒔絵螺鈿小唐櫃 1合 平安時代 和歌山県 金剛峯寺蔵

俱利伽羅竜蒔絵経箱 1合 平安時代 奈良県 当麻寺奥院蔵

片輪車蒔絵螺鈿手箱 1合 平安時代 国(文化財保護委員会保管)

若宮御料古神宝類 平安時代 奈良県 春日大社蔵

平胡篋 1具 金鶴及銀樹形 銀鶴及礎形 銀琴

螺鈿平座案 1基 平安時代 岩手県 大長寿院蔵

柏木兎螺鈿鞍 1脊 平安時代 東京都 永青文庫蔵

螺鈿時雨鞍 1脊 鎌倉時代 東京都 財団法人永青文庫蔵

雛菊螺鈿蒔絵硯箱 1合 鎌倉時代 神奈川県 鶴岡八幡宮蔵

蝶螺鈿蒔絵手箱 1合 鎌倉時代

東京都 畠山一清蔵

梅蒔絵手箱 1合 鎌倉時代 静岡県 三島大社蔵

片輪車蒔絵螺鈿手箱 1合 鎌倉時代 東京都 小倉家蔵

伝菅公遺品 銀装革帯 1条、玳瑁装牙櫛 1枚、牙笏 1枚、犀角柄刀子 1口、伯牙彈琴鏡 1面、青白磁円硯 1面 大阪府 道明寺天満宮蔵

書跡

法隆寺献物帳 1面 彩牋墨書 奈良時代 国(東京国立博物館保管)

伝教大師筆書状(久隔帖) 1幅 紙本墨書 平安時代 国(文化財保護委員会保管)

嵯峨天皇宸翰光定成牒 1卷 紙本墨書 平安時代 滋賀県 延暦寺蔵

円珍関係文書 8種 紙本墨書 平安時代 国(東京国立博物館保管)

藤原佐理筆書状(離洛帖) 1幅 紙本墨書 平安時代 兵庫県 乾豊彦蔵

寛平御時后宮歌合(十卷木) 1卷 紙本墨書 平安時代 国(東京国立博物館保管)

和漢朗詠抄卷下残卷 2卷 彩牋墨書 平安時代 東京都 静嘉堂蔵

元暦校本万葉集14冊の内 紙本墨書 平安時代 国(文化財保護委員会保管)

群書治要 13卷の内 色紙墨書 平安時代 国(文化財保護委員会保管)

藤原忠通筆書状案 1卷 紙本墨書 平安時代 国(文化財保護委員会保管)

一品経懐紙 西行・寂蓮ら各筆 1幅 1帖 紙本墨書 平安時代 京都府 上田堪一郎蔵

攝王羲之書(孔侍中帖) 1幅 紙本墨書 唐時代 東京都 前田育徳会蔵

王勃集卷第29・30 1卷 紙本墨書 唐時代 国(文化財保護委員会保管)

趙子昂書 与中峰明木尺牘(6通) 1帖 彩牋墨書 元時代 東京都

岩崎孝子氏蔵

ポルトガル国印度副王信書 1通 皮本墨書 16世紀 京都府 妙法院蔵

紫紙金字金光明経 10卷のうち 卷第1 奈良時代 和歌山県 竜光院蔵

賢愚経残卷(大聖武) 1卷 紙本墨書 奈良時代 国(東京国立博物館保管)

弘法大師筆書状(風信帖) 1卷 紙本墨書 平安時代 京都府 教王護国寺蔵

灌頂曆名 弘法大師筆 1卷 紙本墨書 平安時代 京都府 神護寺蔵

金剛般若経開題残卷 弘法大師筆 1卷 紙本墨書 平安時代 京都府 神光院蔵

三十帖冊子 30帖の内 紙本墨書 平安時代 京都府 仁和寺蔵

円珍贈法印大和尚位並智証大師謚号勅書 道風筆 1卷 紙本墨書 平安時代 国(東京国立博物館保管)

白氏詩卷 藤原行成筆 1卷 彩牋墨書 平安時代 国(文化財保護委員会保管)

秋萩帖 1卷 彩牋墨書 平安時代 国(文化財保護委員会保管)

古今和歌集卷第五(高野切木) 1卷 紙本墨書 平安時代 静岡県 中村延代蔵

古今和歌集卷第廿(高野切木) 1卷 紙本墨書 平安時代 東京都 山内豊秋蔵

古今和歌集(曼殊院本) 1卷 彩牋墨書 平安時代 京都府 曼殊院蔵

十五番歌合 1卷 彩牋墨書 平安時代 東京都 前田育徳会蔵

万葉集卷第九残卷(藍紙本) 1卷 紙本墨書 平安時代 東京都 中村美佐子蔵

古今和歌集序 1卷 彩牋墨書 平安時代 東京都 大倉喜七郎蔵

三十六人家集(貫之上・順・重之) 37帖のうち 彩牋墨書 平安時代 京都府 本願寺蔵

万葉集卷第三・第六残卷(金沢万葉)

1帖 彩牋墨書 平安時代 東京都 前田育徳会蔵
 法華經卷第六 1巻 色紙墨書 平安時代 和歌山県 金剛峯寺蔵
 法華經方便品(竹生鳥經) 1巻 宝永四年松花堂昭暉跋 彩牋墨書 平安時代 国(東京国立博物館保管)
 法華經(久能寺經) 19巻のうち 彩牋墨書 平安時代 静岡県 鉄舟寺蔵
 金銀字一切經(中尊寺經) 4296巻のうち 紺紙金銀字 平安時代 和歌山県 金剛峯寺蔵
 葦手絵和漢朗詠抄 伊行筆 2巻 紙本墨書 平安時代 静岡県 中村延代蔵
 紺紙金字法華經 7巻、観音賢經 1巻 8巻(平清盛・頼盛合筆) 平安時代 広島県 厳島神社蔵
 誓願寺孟蘭盆縁起 栄西筆 1幅 帖牋墨書 平安時代 福岡県 誓願寺蔵
 熊野懐紙 後鳥羽天皇宸翰 藤原家隆、寂蓮筆 鎌倉時代 京都府 陽明文倉蔵
 大覚禪師墨跡 法語規則 2幅 紙本墨書 鎌倉時代 神奈川県 建長寺蔵
 教行信証 親鸞筆 6冊 紙本墨書 鎌倉時代 京都府 本願寺蔵
 泉涌勸縁疏 俊苜筆 1巻 彩牋墨書 鎌倉時代 京都府 泉涌寺蔵
 後醍醐天皇宸翰御消息 1幅 紙本墨書 鎌倉時代 京都府 仁和寺蔵
 無学祖元墨跡 翰語 4幅 紙本墨書 鎌倉時代 京都府 相国寺蔵
 三朝宸翰 2巻 紙本墨書 鎌倉時代 東京都 前田育徳会蔵
 後醍醐天皇宸翰御置文 1幅 紙本墨書 鎌倉時代 京都府 大徳寺蔵
 大燈国師墨跡 元徳二年五月十三日与宗悟大姉法語 1幅 紙本墨書 鎌倉時代 京都府 大仙院蔵
 大燈国師墨跡 溪林・南嶽偈 2幅 紙本墨書 鎌倉時代 大阪府 正木孝之蔵
 清拙正澄墨跡 遺偈 1幅 紙本墨

書 鎌倉時代 神奈川県 常盤山文庫蔵
 圓悟克勤墨跡 印可状 1幅 紙本墨書 北宋時代 国(東京国立博物館保管)
 大恵宗杲墨跡 書状 1幅 紙本墨状 南宋時代 国(東京国立博物館保管)
 無準師範墨跡 印可状 1幅 紙本墨書 南宋時代 京都府 東福寺蔵
 無準師範墨跡 尺牘 1幅 紙本墨書 南宋時代 国(東京国立博物館保管)
 虚堂智愚墨跡 法語「破れ虚堂」 1幅 紙本墨書 南宋時代 国(東京国立博物館保管)
 金剛經 張即之筆 1帖 紙本墨書 南宋時代 京都府 智積院蔵
 了庵清欲墨跡 法語 1幅 紙本墨書 元時代 国(東京国立博物館保管)
 古林清茂墨跡 月林道号 1幅 紙本墨書 元時代 京都府 長福寺蔵
 馮子振墨跡 画跋 1幅 紙本墨書 元時代 神奈川県 常盤山文庫蔵
 馮子振墨跡 与無隠元晦詩 1幅 紙本墨書 元時代 国(東京国立博物館保管)
 考古
 袈裟釋文銅鐸 1口 伝讃岐国出土 弥生式時代 東京都 大橋八郎蔵
 金印 1顆 1世紀 東京都 黒田長礼蔵
 人物画像鏡 1面 古墳時代 和歌山県 隅田八幡神社蔵
 日向国西部原古墳出土金銅馬具類 1括のうち 金銅透彫杏葉 1枚 古墳時代 東京都 五島美術館蔵
 金銅透彫鞍金具 2具分 古墳時代 大阪府 誉田八幡宮蔵
 崇福寺塔心礎納置品 1括 奈良時代 滋賀県 近江神宮蔵
 大和国栗原寺三重塔伏鉢 1個 奈良時代 奈良県 談山神社蔵
 文彌麻呂墓出土品 1括のうち 緑瑠璃壺 1口 奈良時代 国(東京国立博物館保管)
 金銅威奈大村骨藏器 1合 奈良時

代 大阪府 四天王寺蔵
 石川年足墓誌 1面 奈良時代 大阪府 田中伊久蔵
 興福寺金堂鎮壇具 1括のうち 金銅脚杯 1口 奈良時代 国(東京国立博物館保管)
 興福寺金堂鎮壇具 1括のうち 銀製鍍金唐花文鏡 1口 奈良時代 奈良県 興福寺蔵
 東大寺金堂鎮壇具 1括のうち 銀製鍍金狩猟文小壺 1口 奈良時代 奈良県 東大寺蔵
 金銅藤原道長経筒 1口 平安時代 奈良県 金峯神社蔵
 大和国金峯山経塚出土品のうち 金銀鍍双鳥宝相華文経箱 1合 平安時代 奈良県 金峯山寺蔵
 伯耆国一宮経塚出土品 1括のうち 銅経筒 1口 平安時代 鳥取県 倭文神社蔵
 伊予国奈良原山経塚出土品 1括のうち 銅宝塔 1個 平安時代 愛媛県 奈良原神社蔵
 鞍馬寺経塚遺物のうち 銅宝塔 1個 平安時代 京都府 鞍馬寺蔵
 銅板法華經 33枚 平安時代 福岡県 国玉神社蔵
 彫刻
 木造広目天立像(金堂安置) 光背裏面に「山口大口費上而次木閉二人作也」多聞天像の光背裏面に「薬師徳保上而鉄師旬古二人作也」の銘がある。(四天王像のうち) 飛鳥時代 奈良県 法隆寺蔵
 木造半跏思惟像 飛鳥時代 京都府 広隆寺蔵
 銅造観音菩薩立像(夢違観音) 奈良時代 奈良県 法隆寺蔵
 乾漆造須菩提立像(十大弟子像のうち) 奈良時代 奈良県 興福寺蔵
 乾漆造沙彌羅立像(八部衆のうち) 奈良時代 奈良県 興福寺蔵
 木造梵天立像
 木造帝釈天立像 奈良時代 奈良県 唐招提寺蔵
 木造兜跋毘沙門天立像(毘沙門堂安置) 唐時代 京都府 教王護国寺蔵
 木造梵天坐像 1軀

美術展覧会（古美術）

木造帝釈天半跏像 1 軀 平安時代
京都府 教王護国寺蔵

木造五大虚空蔵菩薩坐像 五軀のうち(多宝塔安置) 平安時代 京都府 神護寺蔵

木造阿弥陀如来及両脇侍像 平安時代 京都府 仁和寺蔵

木造薬師如来坐像 平安時代 国(文化財保護委員会保管)

木造仲津姫命坐像 平安時代 奈良県 薬師寺蔵

木造菩薩半跏像(伝如意輪観音像)(本堂安置) 平安時代 京都府 宝菩提院蔵

木造雲中供養菩薩像(鳳凰堂) 51 軀のうち 平安時代 京都府 平等院蔵

安底羅大将(木造十二神将のうち) 摩虎羅大将 平安時代 京都府 広隆寺蔵

招杜羅大将

伐折羅大将(板彫十二神将のうち) 平安時代 奈良県 興福寺蔵

広目天立像(木造四天王像のうち) 平安時代 京都府 浄瑠璃寺蔵

玄奘坐像(木造法相六祖像のうち) 鎌倉時代 奈良県 興福寺蔵

制多迦童子(木造八大童子のうち) 袴鞆羅童子 鎌倉時代 和歌山県 金剛峯寺蔵

木造風神像(蓮華王院本堂安置)

木造雷神像 鎌倉時代 京都府 妙法院蔵

番外

鶉図 1 幅 絹本着色「雑華室印」の印がある 南宋時代 東京都 根津美術館蔵

桂離宮展 (主催一朝日新聞社 後援一東京国立博物館) 4—9 日本橋・白木屋

木米名作展 (主催一根津美術館・日本経済新聞社) 8—23 根津美術館

名宝展 11—11月13 石川県美術館

江戸小袖名品展 11—16 (日本美術シリーズ16回 主催一毎日新聞社) 新宿・伊勢丹

奥の細道芭蕉展 11—16 日本橋・白木屋

3 回美の美展・花と鳥 (主催一日本経済新聞社 後援一文化財保護委員会・東京国立博物館) 11—23 日本橋・三越

増上寺秘宝展 (主催一東京新聞社) 14—18 池袋・西武

世界の土の芸術展 15—11月30 大阪市立美術館

国宝・源氏物語絵巻特別展 18—11月20 五島美術館

絵画と造形にみる動物の芸術展 (主催一日本経済新聞社) 18—23 大阪、近鉄百貨店アペノ店

日本彫刻名宝展 (主催一日本経済新聞社 後援一文化財保護委員会・東京国立博物館・奈良国立博物館) 18—30 日本橋・高島屋

木造薬師如来立像(国宝) 奈良 興寺

木造阿弥陀如来立像(本堂)(重文) 三重 慈恩寺

木造阿弥陀如来及両脇侍坐像(重文) 京都 清京寺

木造地藏菩薩立像(金堂)(重文) 奈良 室生寺

木造薬師如来坐像(重文) 大阪 獅子窟寺

木造十一面観音立像(重文) 福井 羽賀寺

木造毘沙門天立像(本堂)(重文) 福岡 観音寺

木造如意輪観音坐像(清滝堂)(重文) 京都 醍醐寺

木造阿弥陀如来及両脇侍像(中尊)(重文) 福島 願成寺

木造六観音菩薩像(准胝観音つみ)(重文) 京都 大報恩寺

木造仏頭(重文) 奈良 興福寺

木造伎楽面 奈良 東大寺

木梵天面 京都 教王護国寺

木造舞楽面 (内陵王・技頭) 愛知 熱田神宮

木造天人と鳳凰 奈良 法隆寺

古美術と茶器展 20—11月30 藤田美術館

縫箔衣装名品展 22—11月3 ミルクギャラリー

正倉院展 23—11月6 奈良国立博物館

11 月

大関真蹟と肖像画展 (主催一大阪市・大阪読売新聞社 後援一文化財保護委員会) 1—30 大阪

13回特別展・呉春 150 年忌記念館蔵特別展 3—27 逸翁美術館

秋の名品展 5—6 常盤山文庫

上代から幕末まで“目でみる”日本の歴史展 (主催一日本美術刀剣保存協会) 8—16 浅草・松屋

江戸の洋画展 (日本美術シリーズ17回 主催一毎日新聞社) 8—13 新宿・伊勢丹

四天王寺金堂大壁画展 (主催一毎日新聞社) 8—13 日本橋・高島屋

神奈川県名刀展 (主催一神奈川県教育委員会・神奈川県刀剣連合会) 11—16 横浜・松屋

円空上人彫刻展 13—1月15 神奈川県近代美術館

新指定重要文化財特別展 15—27 東京国立博物館

古備前展 (やきもの教室名陶シリーズ12回(主催一日本陶磁協会) 15—20 日本橋・白木屋

朝鮮古陶磁展示即売 1—17 六木木画廊

発掘古唐津・古伊万里即売会 22—27 渋谷・東横

茶席道具具合せ展 23—1月22 五島美術館

中央アジア考古美術写真展 (主催一イタリア文化会館・東洋文庫・毎日新聞社) 13—17 上野・松坂屋

日本の美人名作展 (主催一日本経済新聞社 後援一東京国立博物館他) 19—27 大阪・松坂屋

日本名城展 (主催一日本城郭協会 後援一小西六写真工業) 23—12月6 池袋・丸物

「物故者」 ページ (133～138 ページ)

個人情報保護のため非公開

Pages of the Articles of the Deceased (pp.133-138)

Cut for protection of the personal information

美術文献目録 (昭和35年)

凡 例

1. ここに採録した文献はわが国において昭和35年中に発行された単行図書、定期刊行物、および諸新聞に掲載されたものである。
2. 単行図書の形で刊行されたもののうち多数の論文を集録したものは単行図書としてあげたほか、その内容を定期刊行物中にも組み入れた。
3. 現代美術文献目録は明治大正以後の美術に関するものを集めた。
4. 建築ならびに工芸の範囲は本文最初の凡例に記した範囲にとどめた。
5. 各項目内の配列は内容別順とした。
6. この目録をつくるために採録した定期刊行物および新聞は下のとおりである。但し例外の特殊刊行物等は記載しなかつた。
7. 雑誌の号数は主として通巻番号を採用したが、通巻番号によらない場合は括弧を用いて区別した〔例、(5)は昭和35年5月号を示す〕。なお663—665は663号、664号、665号に亘ることを示し、9・1—3は昭和35年9月1日から3日附に亘る新聞を示す。

朝日新聞	三	彩	東京新聞	文化史学
アトリエ	史学雑誌	史学雑誌	東方学	文芸春秋
芸術新潮	史迹と美術	史迹と美術	東方学報	萌
現代の眼(国立近代美術館ニュース)	信	濃	東方学報(京都)	墨
建築学会論文集	上代文化	濃	東方古代研究	北方文化研究報告
建築雑誌	書	品	南都仏教	毎日新聞
建築史研究	書陵部紀	要	日本経済新聞	みづゑ
建築文化	史	林	日本工芸	密教文化
考古学雑誌	人文論	究	日本美術工芸	ミュージアム
工芸ニュース	新	築	日本漆工	大和文華
国華	駿	台	日本歴史	大和文化研究
国学院雑誌	造	史	美術学	読売新聞
国際建築	淡	交	美術研究	リビングデザイン
国立博物館ニュース	朝鮮学報	交	美術史	歴史教育
古代学	刀剣美術	説	美術手帖	歴史地理
産業新聞	陶	説	仏教芸	
			文	
			化	(50音順)

目 次

〔定期刊行物所載文献〕

現代美術・西洋美術文献

総 説 内容別順	142
絵 画 "	145
彫 塑 "	146
工芸・デザイン	147
建 築 "	149
時 評 "	151
展 覧 会 "	152
作 家 人名別50音順	153
身辺雑記・随筆・紀行 "	160
物 故 作 家 "	164
美術関係者 "	166
そ の 他 内容別順	167
展覧会批評	169
東洋古美術文献	
総 説	191

絵 画	192
日 本	193
中国・その他	196
書蹟及文房具	197
彫 刻	198
建築・庭園・石造	200
工 芸	201
陶 磁 工	202
金 工	204
木 漆 工	205
染 織 工	205
ガラス工・玉・その他	206
考古学関係	206
歴史関係・其の他	207

〔単行図書〕

現代美術・西洋美術	208
東洋古美術	211

定期刊行物所載文献

現代美術・西洋美術文献

総説

具象芸術の限界	岡本謙次郎	現代の眼	73
座談会・新しい具象の方向	中谷 泰 佐藤 忠良 小川 正隆 船戸 吉勝 園崎 昌勝	美術ジャーナル	9
座談会・具象と抽象の問題	江原 順 中原 佑介 柳 亮	"	14
抽象具象についての断片	田村 隆一	"	15
超現実派と東洋美術	R・ロバートソン	芸術新潮	11の3
パンチュール・メタフィジックの旗の下に	東野 芳明	"	"
特集・現代の思想と美術のつながり	針生 一郎	美術ジャーナル	8
特集・美の原理(図解)	嘉門 安雄 河野 鷹思 宮本 三郎 吉阪 隆生	アトリエ	395
造形の三要素	柳 亮	美術ジャーナル	11
実習・講成の基本・1・線の構成	山口 正城	美術手帖	167
Work Shop 造形の基本			
1. 物に対する思想・点の力	真鍋 一男	"	169
2. 点・線の集合	"	"	170
3. 水えのぐの可能性	"	"	171
4. TEXTURE	"	"	173
5. 幾何学的な動機	"	"	174
6. ルーラーの駆使	"	"	175
7. 純粋な形の根拠	"	"	177
8. 形態立体	"	"	178
9. 記号の生命	"	"	179
10. 充満と分割	"	"	181
11. リズムのひびき	"	"	182
空間考			
1. 兎の中の月	内田 武夫	三 彩	122
2. 点から進んで	"	"	123
3. 水平線と垂直線	"	"	124
4. 傾ける白砂	"	"	125

5. 二つの視点	内田 武夫	三 彩	126
6. 廻り灯籠の絵のように	"	"	127
記憶とマチエール	P・レスタニ	アトリエ	397
アメリカの絵画・過去と現在	K・ソーヤ	"	"
世界の若者達	東野 芳明	"	"
不名誉な日本—日本美術の可能性	瀬木 慎一	"	"
西洋美術の心理学的一考察	ルドルフ・アルンハイム	総合世界文芸	17
音と形の新しい展望			
1. 破壊から創造へ(対談)	秋山 邦晴 山口 勝弘	美術手帖	173
2. アクションペインティングとモダンジャズなど	"	"	174
20世紀美術のイズムと現代音楽の冒険			
1. 未来派	秋山 邦晴	"	175
2. DADA	"	"	177
3. シュルレアリスム	秋山 邦晴	"	178
4. バウハウス	"	"	179
5. 抽象	"	"	181
6. 総合	"	"	182
現代美術の解剖			
1. タピエスの場合、壁への連想から	阿部 展也	"	167
2. ブーリの場合、優しき縫合師	東野 芳明	"	169
3. クリッパの場合、彫刻と絵画の結合	阿部 展也	"	170
4. ヘイターの場合、線と腐蝕の魔術師	斎藤 寿一	"	171
5. シャロイヤの場合、東洋的デコラチーフへの憧れ	岩崎 鐸	"	173
6. ジャックソン・ポロックの場合、したたかりの軌跡と紡ぎだされた空間	中原 佑介	"	174
7. デュビュッフェの場合、悪徳の美神	東野 芳明	"	175
8. ヴォルスの場合、変身の吟遊詩人	高階 秀爾	"	177

定期刊行物所載文献

9. フォンタナの場合、穴をあけ切りさく新しい美学の誕生	山口 勝弘	美術手帖	178	原始美術における呪術性的問題	木村 重信	仏教芸術	44
				原始の魅力	浜口 順	美術ジャーナル	5
10. ジュネエィデルの場合、激しいリズムと壮大な和音	高階 秀爾	"	179	1. アフリカの彫刻	"	"	6
				2. アフリカの面	"	"	6
11. 鉄による尖鋭な造形の誕生、新しい次元の彫刻家群	建島 覚造	"	181	3. ニューギニアの芸術	"	"	7
				4. ペルーの土器など	"	"	8
12. フンデルトワッサーの場合、風変りな渦巻	瀬木 慎一	"	182	5. インディアン造形	"	"	9
				6. チュクチの彫りもの	"	"	10
色と透明の諸問題について	上原 之節	東京芸大美術学部基礎第2研究室2研究論集		7. メキシコの土偶	"	"	11
				8. リロモの芸術	"	"	12
変容の芸術一庭園と音楽と一	イゴール・マルケヴィツチ 奥田恵二訳	芸術新潮	11の11	9. イースターの島の造形	"	"	13
				10. オーストラリアの幻想	"	"	14
西洋美術における光	ルネ・ユイーン 柳 宗玄訳	美術史	38	原始芸術・未開からの挑戦		美術手帖増刊	108
				仮面の対話			
光の壁・ステンド・グラス抽象芸術の新しい場	秋山 光和	美術手帖	171	詩・マスクの存在	長谷川龍生		
				絶対的笑い	池田 龍雄		
異教的古代遺物の時代区分	Ch.G.トムセン	古代学	32	形と意味と			
				詩・礁湖にて	大岡 信		
プロローグ・文明起源論の課題		美術手帖増刊	168	詩・黙る	寺山 修司		
				呪術の造形	吉田 穂高		
新旧大陸を比較する意義	石田英一郎			闘いと祈りの日々			
				肯定と非定と	柳 宗理		
文明の源流を求めて	曾野 寿彦 寺田 和夫 江上 波夫			原始芸術・未開からの挑戦			
				神々と霊たち			
1. 農耕の開始				詩・インドの唄	山本 太郎	"	"
2. 農耕村落の形成				人間不変の原則	建島 覚造		
3. 神殿の成立階				<人間の呼ぶ声>	石田英一郎		
4. 級の発生				原始と現代の断絶	山口 勝弘		
5. 王朝のおこり				特集・現代アメリカ美術ヤンガージェネレーションの冒険	東野 芳明	みづゑ	659
6. 統一王朝				特集・イタリアの現代美術	ウンプロ・アポロニオ	"	668
楔形文字から「豊沃なる三日月地帯」へ、メソポタミア発掘調査のあゆみ	曾野 寿彦			フォンタナとプーリの周辺	辻 茂訳 瀬木 慎一	"	668
黄金郷の探求者たち、アンデス古代文明の研究者	泉 靖一			特集・芸術とエロス		"	663
				シュルレアリスム国際展をめぐって	滝口 修造		
エピローグ・文明の発展における類似と相違とその要因、メソポタミア・アンデスの教えるもの	江上 波夫			シュルレアリスムと現代美術	ジョゼ・ピエール 大岡 信訳		
アポリジニーの芸術	岡本謙次郎	萌 春	79	シュルレアリスム国際展をみて、新しい想像力の挑戦	秋山 邦晴		
アク・アクの原始美術	本間 正義	みづゑ	664	シュルレアリスム国際展をみて・芸術の演出	利根山光人		
原始美術と対話	谷川俊太郎	"	"				
サド侯爵の遺言執行式	滝口 修造	"	"				

特集・前衛は終つた・ 出発		芸術新潮 11の5	日本近代美術の挫折 (大逆事件と美術)	木村 重夫	近代美術 研究	
特集1. 三つのルポ ルタージュ			特集・海外で特集さ れた「しぶい」		芸術新潮 11の11	
「超現実絵画の展 開」展	瀬木 慎一		1. 世界語としての 「しぶい」	谷口 義郎		
モダンアート十年 展	江原 順		2. 「しぶさ」と現代 美術	河北 倫明		
国際具象派展	中原 佑介		3. 創造の中の「し ぶい」(アンケー ト)	高田 博厚 剣持 勇 流 政之 赤穴 宏		
特集2. 三つの出発 展			日本美を開眼させる 二十一章		"	11の1
新しき現実像	瀬木 慎一		一章 秋岬道人	吉野 秀雄		
デカダンスを超え るもの	江原 順		" 高村光太郎	"		
概念からの解放	中原 佑介		" 志賀直哉	"		
特集3. 明日の美術・ 明日の作家			" 森鷗外	岡本謙次郎		
批評家9氏のアン ケート	芳賀 徹 河北 倫明 田近 憲三 宗左 近吉 生野 幸吉 東野 芳明 岡本 謙次郎 江原 順 高階 秀爾		" 夏目漱石	"		
現代美術の冒険		美術手帖 172	" 梅原竜三郎	"		
現代日本作家の方 法	針生 一郎 瀬木 慎一		" 和辻哲郎	生野 幸吉		
座談会・戦後美術 史の問題点	針生 一郎 船戸 洪 小川 正隆 瀬木 慎一		" 竹山道雄	"		
作家のことば・オ ブジェ化の状況と 表記の可能性	山口 勝弘		" 亀井勝一郎	"		
告白的方法論・現 実認識から作品ま で	池田 竜雄		" ブルーノ・タウト	神代雄一郎		
素材・反絵画・彫 刻	毛利 武士郎 東野 芳明		" 西田幾多郎	河北 倫明		
批評家の提言			" 北斎	"		
幻想造出と幻想摘 出への一瞥—原形 論小序説	織田 達朗		" 村上華岳	"		
抽象芸術への可能 性—アクションを 媒介にしてイメー ジへ	瀬木 慎一		" フェノロサ	安藤 更生		
画壇の条件と創造 の条件	針生 一郎		" 岡倉天心	"		
とにかくビート芸術 の存在	アメリカ ドナルド・ キーン 日本 芦原 英了	芸術新潮 11の9	" 大江親通	"		
<カイエダール>巨 大極微の芸術	東野 芳明 高階 秀爾	芸術新潮 11の6	" 田能村竹田	鈴木 進		
神々の変貌(9)~(20)	川添 登 アンドレ・ マルロ 小松 清訳	" 11の1 -12	" 池大雅	"		
			" 上田秋成	"		
			" 長谷川等伯	"		
			" 紫式部	秋山 光和		
			最近の海外美術	今泉 篤男	現代の眼 62	
			ロマネスク賛歌	芳賀 徹	芸術新潮 11の1	
			中国美術の印象・古 きもの新しきもの	秋山 光和	美術手帖 178	
			エジプト美術を語る	松田 権六	萌 春 84	
			ギリシャ美術の特質	富永 惣一	陶 説 84	
			ギリシャ人と動物た ち	野村 久康	三 彩 125	
			インドのロータル遺 跡の発掘		毎 日 6.4	
			明大アラスカ調査国 第二回報告(エスキ モー文化の芽)		読 売 8.4	
			先エスキモー文化の 起源上・下	岡 正雄	読売 夕 9.6.7	
			芸術の効用	橋川 文三	美術ジャー ナル 15	
			日本芸術残酷物語	宮本 常一	芸術新潮 11の5	

絵画								
(座談会)現代絵画の展望	船戸 洪吉 高階 秀爾 小川 正隆	美術ジャーナル	10					ベラスケス作織女 三輪 福松 美術手帖 177
日本画の宿題	嘉門 安雄	萌 春	75					レンブラント作自画像 " " 173
奪われた日本画の線	柳 亮	"	"					ブーシエ作横たわる女 " " 174
今日の墨画	内山 雨海	"	"					ゴヤ作マリア・ルイサの肖像 " " 169
日本画と日本文芸	岡崎 義恵	"	84					グワルディ作サン・マルコ広場 " " 171
日本画と近代絵画との相互影響	成田 重郎	"	81					ボッス作・十字架を担うキリスト " " 181
日本画と劇場美術	仁村美津夫	"	75					ラファエロ作<聖体の論議> " " 182
鳥合会について	関 千代	美術研究	209					キリシタン美術異聞・新発見 "最後の審判図"の正体 西村 貞 芸術新潮 11の3
近代日本の素描	中村 溪男	現代の眼	63					自由民権を描く新東京の挿絵家たち二 小野 忠重 萌 春 83
現代に於けるデッサン	林 武	"	"					戦前、戦後三 " " 24
デッサンの面白さ	加山 又造	"	"					さし絵のなかのヨーロッパを描く新東京の挿絵家たち四 " " 86
近代日本の素描	三木 多聞	萌 春	77					特集・名画による人間の歴史(編・解説) 土方 定一 林 良一 水尾比呂志 鈴木 進 芸術新潮 11の2
日本画のデッサン	久富 貢	日本美術	16					日本絵画断章6 <労働> 奥平 英雄 三 彩 123
素描について、速水御舟の「冬の木」など	駒井 哲郎	美術手帖	171号					日本美術断章7 <波> " " 124
デッサンをみる悦び	北川 桃雄	三 彩	124					日本絵画断章8 <哀歎(一)> " " 126
私の発見した日本の絵—世界のなかの日本—	G・ワッシーパーン	芸術新潮	11の6					日本絵画断章9 <哀歎(二)> " " 127
特集・色彩は失われた—現代美術への一石—		"	11の7					日本の版画 テオドール・ガストン 芸術新潮 11の10
日本の憂鬱な色	中原 佑介	"	"					グラフィズムの展開 小野 忠重 萌 春 81
画家の言葉	高階秀爾編	"	"					古版画の美しさ 手塚 運一 三 彩 125
現代美術展の色彩分析	稲村 耕雄	"	"					中国版画の成立 小野 忠重 " 123
モノクローム派の誕生	東野 芳明	"	"					特集・ドイツ表現主義の版画戦慄の創造 坂崎 乙郎 みづゑ 660
ラスコー壁画の諸問題	木村 重信	研究	21					ピカソのリノリューム版画 加藤 正 芸術新潮 11の10
ドゥーラ・エウロポス、シナゴグにおける、所謂エゼキエル画面の図像学的研究	国谷 誠朗	美術史	35					手がるに刷れる石版画への招待 根岸 文雄 美術手帖 181号
フランス・ゴチック写本にみられる月暦挿絵について	富永 良子	"	36					特集・超現実絵画 シュールレアリズムと現代絵画 東野 芳明 みづゑ 662
モナリサとゲルニカ	生野 幸吉	芸術新潮	11の3					日本の超現実絵画の展開 滝口 修造 " "
グリュネワルトの復活(ミステリー・古美術・8)	土方 定一	"	11の8					日本に於ける超現実絵画の展開 " 現代の眼 65
<名画誕生>ピザンティンのモザイク	三輪 福松	美術手帖	167					黎明期の前衛絵画 四宮 潤一
テオドール皇妃とその随臣	"	"	170					独立美術と超現実主義 福沢 一郎
アルドブラウディニの結婚	"	"	178					九室会そのころ 阿部 展也
マソリーノ・ヨハネの首を受けるヘロディア	"	"	179					戦後のシュールレアリズム 針生 一郎
グリュネワルト作キリスト磔刑図	"	"	179					

動く描象絵画、ムナ ーリのダイジェクト ・プロジェクト ソビエトに於ける抽 象絵画	山口 勝弘	芸術新潮	11の3	伊藤 四郎 黒田久美子 松本慎三 村岡平蔵 佐伯米子 寺田春式 大沢海蔵	静物画のテクニク	アトリエ	405
抽象への道、ノルデ からカンディンスキ ーまで	ゲルトルー ト・ホロウ エイ 坂崎乙郎訳	みづゑ	665	伊藤 廉 石川滋彦 寺田竹雄	風景スケッチのテク ニク	"	406
抽象絵画の危機	瀬木 慎一	アトリエ	397	小磯 良平	モデルとデッサン	別冊アト リエ	57
新しい世界美術の動 き	東野 芳明	"	"	氏原 忠夫	デッサン・イラスト レーションとカット の描き方	"	62
詩人の画というもの	金子 光晴	芸術新潮	11の2、	東京芸術大 学抽象画科 教官執筆	新しい石膏デッサン の手引	"	63
「人間失格」の自由	バーバラ	"	11の10	永田 力	図解された洋画の技 法集	"	64
日本の若い絵を見て	ターナー	"	"	井島 勉 寺田 透	マチュールの問題	墨 美	93
日本のフレスコ壁画	小島 信夫	"	11の12	針生 一郎	モナ・リザの謎はつ ぎない(ミステリー・ 古美術)	芸術新潮	11の2
俳画雑俎	堤 寒三	萌 春	77	辻 茂	ジョルジオーネにお ける「主題」の行方	美術史	36
世界の漫画	朝日 夕	朝日 夕	9.21	高階 秀爾	デューラーと人相学 I	みづゑ	661
漫画不毛の季節上・下	伊藤 逸平	東京 夕	12.12、 13	"	II (メレンコリア1)	"	663
日本画技法講座 X君の質問	杉山 孝	日展美術	10	"	III (メレンコリア と動物類推)	"	665
日本画技法講座第2回 X君の質問	加藤 栄三	"	11	ブリュッセルと北方 ルネッサンスの画家 たち	土方 定一	"	658~ 666
モチーフと生活、 直線と曲線(洋画座 談会)	梅津五郎他	"	10	ベラスケス小論 歿後300年祭によせ て	ホセ・カモ ン・アスナ ール 神吉敬三訳	"	666
技術講座 リトグラフ①	治田 武	美術ジャ ーナル	10	日記から見たドラク ロア(1)~(4)	寺田 透	美術ジャ ーナル	12~15
" " ②	加藤 正	"	11	彫 塑			
" " ③	"	"	12	現代彫刻の展望	江川 和彦	武蔵野美 術	34
" " ④	"	"	13	彫刻の新しい傾向	清水多嘉示	"	
画家のイメージ	福沢 一郎	別冊アト リエ	56	彫刻の難しさについ て	田近 憲三	"	
美しい形の発見	伊藤 廉	"	58	現代彫刻試論	東野 芳明	みづゑ	667
デッサンの工夫	中村 善策 久保 守忠 吉井 忠	アトリエ	396	現代彫刻の魅力とそ れにつながるもの <彫刻座談会>	伊藤五百亀 他	日展美術	10
淡彩デッサンの技法	新道 繁 阪倉 宣暢 西村 愿定	"	398	彫刻の種類(ごぞん じですか?)	建畠 党造	美術手帖	174
油絵のABC	大森 啓助	"	421	ベストの受難者供養 碑・ブルターニュの カルペール	足立 朗	みづゑ	661
人物画のテクニク	渡辺 武夫 荒谷直之介 中野 和高 中谷 泰 福田 新生	"	402	彫刻一都市・建築	朝 日	6.11	
モデルによるクロッ キー描法	寺田 竹雄	"	403	ロッテルダム都市 と彫刻	土方 定一	美術手帖	179
風景画のテクニク	鎮西 忠行 舟木 徳重 狩野 寿一 倉員 辰雄 黒田 頼綱 元川嘉津美 樽原 健三 西山 真一 神保兵次郎 田崎 広助 宮田 誠 山下大五郎 山川 勇一郎	"	404				

定期刊行物所載文献

北欧の彫刻公園(オスロー)	吉原慎一郎	芸術新潮	11の10	紙のマジック	柳 宗理	美術新潮	11の9
集国現代彫刻の発足(彫刻の新しい冒険の場を求めて)	三木 多聞	美術手帖	181	自画自讃・臣匠のボスター座談会・グラフィック・デザインと絵画の問題	福永 武彦 村井 正誠 高橋 忠弥 山城 隆一 小川	美術ジャーナル	11の3 6
キクラデスの大理石偶像	石黒孝次郎	陶 説	84	デザイン文字、かき方とスタイル集		別冊アトリエ	59
ギリシャ彫刻における着衣表現の発展とその特質	黒沢きみ子	総合世界文芸	18	バウハウスについて①	水谷 武彦	美術ジャーナル	10
Mickelangelo作Medici家の墓における人体像の解剖学的観察	中尾 喜保	東京芸大美術学部基礎第2研究室研究論集	2	" ②	"	"	11
Michelangeloの研究	板垣 鷹穂	金沢美術工芸大学学報	4	" ③	"	"	12
				" ④	"	"	13
				What is design. no I	朝倉 撰 栗津 潔 佐藤 忠良 篠原 一男 杉浦 康平 谷川 俊太郎 向井 周太郎 三谷 勇	"	11

工芸・デザイン

民芸の美とは何か	柳 宗悦	芸術新潮	11の3	What is design. no II	"	"	13
「民芸」の立場—現代生活を基調に	岡田 譲	朝 日	2.27	" III	"	"	14
世界民芸の旅から	外村吉之介	"	1.27	" IV	"	"	15
" 上・中・下	"	"	4.18 18~20	59新入群の作品拝見・第二回日展工芸会場批判会(座談会)	山崎 覚太郎 他	日展美術	8
現代の焼物論いろいろ	内藤 貧狂	陶 説	93	工芸テクノロジー染色技法	大坪 重周	"	"
縁なき名陶—中国名陶百選展を見て—	麻生 三郎	芸術新潮	11の6	工芸テクノロジー鍍金工芸	内藤 春治	"	9
現代によみがえるフランスのタピスリー—冷い壁に暖い灯をもやす豪華な幻想	中山 公男	美術手帖	182号	工芸テクノロジー焼物を作る その1	山本 正年	"	10
エジプト染織美術展を機に	梅原龍三郎	みづゑ	658	縄文土器 <工芸座談会>	伊藤 豊他	"	"
コプト製的美(対談)	谷川 徹三	"		工芸テクノロジー焼物を作る その2	山本 正年	"	11
コプト染織展のことなど	三輪 福松	三 彩	123	身近なモチーフによるデザインの方法	増田 正	別冊アトリエ	61
印度の工芸—河井博次の蒐集展—	保田与重郎	芸術新潮	11の12	工芸デザインの通信教育	菱田 安彦	武蔵野美術	36
イラン形象土器	江上 波夫	三 彩	123	デザイン美術通信教育の現状と将来	土屋 幸夫	"	"
イランの青銅器, ガスス器, 黄金細工	深井 晋司	"	124	木画	保坂 三郎	三 彩	122
イラン先史土器と陶器	増田 精一	三 彩	125	薩摩切子の謎	市川 清	芸術新潮	11の10
トルコ古代美術展とヒッタイト土器	三上 次男	陶 説	88	ガラスの魅惑	友部 直	萌 春	82
ヒッタイト時代の土器について	本多 明	"	"	ガラス芸術二題	岩田 藤七	読売 夕	8.24
ギリシャ・ローマ期陶器の歴史的展望	市川 清	"	84	人形を生活の中へ	神成 霽	東京 夕	3.3
ふくろうの絵のアンフォーラ	佐藤 雅彦	"	"	特集・冷いデザインから熱いデザインへ		芸術新潮	11の4
黒絵と赤絵	野村 久康	"	"	グッドデザインへの招待		美術手帖	176
サイプラス幾可学文有嘴壺解説	"	"	"	デザインへの招待	浜村 順		
ビザンチン美術における象牙工芸	京都美大研究紀要	7		どうしてデザインが生れたか	塚田 敢		
				どんな分野があるか	勝見 勝		
				どんなデザインがよいか	小池岩太郎		

美術とのかかわり	岡本 太郎 瀬木 慎一			オリジナルという こと	大高 正人	
伝統とのかかわり	川添 登			議場外の収穫	菱田 安彦	
デザイン・今日の 問題	池辺 陽			使命感の確認	桑沢 洋子	
現代のデザイナー	浜村 順			3. 日本デザインへの 直言	ハーバート ・バイヤー	
より深く知り確か めたい人への本	真鍋 一男			町火消の模様		デザイン ジャーナ ル 101
民衆・生活・デザイン	高橋 春人	美術手帖	177号	中央アジア・アスタ ーナ発見の染織品		" 107
グッド・デザインを 選ぶ	松村 勝男	萌 春	84	装飾文様の特徴		" 106
ジャパン・デザイン・ ハウス	飯沢 匡	芸術新潮	11の6	英国の装飾様式の変 遷		" 114
デザイン時評・見せ る意識が強すぎる	渡辺 力	朝 日	6・13	色名の由来		" 114
陶磁器も斜陽か	飯野 逸平	日 経	8・16	海外の論調・フラン ク・ロイド・ライト の業績とその真髄		" 101
工業製品のデザイン 問題	小杉 二郎	産経 夕	9・16	スコッチッシュ・デ イスト・リクト・チ ェックについて		" 102
来日デザイナーに聞 く		東京 夕	5・9	わが国機械捺染草創 時代と吉川喜作の苦 闘史		" 102
世界デザイン会議に 関する情報		国際建築	27の4	印度の服装		" 103
座談会・世界デザイ ン会議に期待するも の	泉 真也 岩田 久利 佐々木 宏 田中 一光 田辺 員人	"	27の1	色の歴史と販売力と しての色		" 104
近づく世界デザイン 会議(上)(下)	原 弘	東京 夕	3・ 17, 19	カラー・レンジの設 定		" 104
欲求の期待	本明 寛	毎 日	4.13	アイディアからデザ インまで		" 105
デザイン認識の普及 (世界デザイン会議)	勝見 勝	"	5.10	紅型「ビンガタ」名 称考ガラス・デザイ ンの問題点		" 108
世界デザイン会議の 話し合い「現実にし きた創意を」	"	"	5.27	海外の論調・イギリ スの絨織意匠		" 108
世界デザイン会議		"	5・12 14	室内装飾用繊維とし て急速に進歩する化 織		" 109
世界デザイン会議	剣持 勇	読売 夕	5.11	ドレス柄の製作(→)		" 110
世界デザイン会議へ の期待	"	"	5.14	" (⇒)		" 111
世界デザイン会議を 終えて	勝見 勝	"	5.18	" (⇨)		" 113
「世界デザイン会議」 の収穫	山城 隆一	朝 日	5.22	スエーデン文様のペ ルベル絨緞		" 111
世界デザイン会議を 終えて	浜村 順	美術手帖	175号	海外の論調、デザイ ン教育の一つの在り 方		" 111
特集・世界デザイ ン会議は何をしたか		芸術新潮	11の7	アメリカに於ける色 彩		" 112
1. レポート・227人の 造物者達—ある傍聴 者のメモ—				フィンランドのデザ イン		" 113
2. 私の収穫<日本人 出席者へのアンケート >				海外の論調、若い建 築家へ室内装飾分野 での合成材料		" 113
国内会議の要	浜口 隆一			家具布のデザインに も革命		" 113
アメリカ的なもの とゲルマン的なもの	杉浦 康平			海外の論調、グラフ ィック・デザイン		" 114
				印刷花形模様		" 115

定期刊行物所載文献

デザイン・インター ナショナル	デザイン ジャーナル	116	横浜市庁舎		新 建 築	35の11
織物の基本組織	"	116	特集・可能性をひら く劇場を	田卷 博道	国際建築	27の4
教会刺繍に見られる シンボル	"	117	国立劇場と現代日本	板垣 鷹穂	"	"
毛織物における組織 と柄	"	117	フィリプス館創造の 意味・ル・コルビュ ジェの「電子詩曲」	佐々木 宏	"	27の1 "
プレインカの染色文 様、ティアワナコ形 式について	角山 幸洋	"	続・フィリプス館創 造の意味	"	"	27の3
ドイツ染色工芸の流 れ—ロマネスクより 19世紀初期まで—	"	120	東宮御所	"	建築文化	164
ポーランドの民族芸 術	"	121	"	"	新 建 築	35の6
室内装飾に関する海 外の論調、室内装飾 の新しい動き、室内 装飾の重要性、室内 装飾文様	"	121	皇居造営プロデュー サーの弁	高尾 亮一	芸術新潮	11の12
色彩の科学	"	123	新しい皇居について	森田 茂介	朝 日	5月28
現在デンマークの室 内装飾用織物	"	123	皇居の造営に注文す る(上)(中)(下)	柳 亮	東京 夕	12月1 2,3
海外の論調、産業と 芸術の問題	"	124	梅原龍三郎邸(対談)	梅原龍三郎 吉田五十八	芸術新潮	11の1
フラマン画派におけ る花モチーフ	"	124	刺使河原邸(芸術家 のすまい・2)	"	"	11の2
アメリカの流行色の 考え方	"	119	家について	勅使河原蒼 風	"	"
海外の論調、危機に さらされた消費者、 デザインによる立案	"	115	設計者の言葉	増沢 洵	"	"
最近の米国の室内装 飾地	"	109	アトリエの出来るま で(芸術家のすまい ・4)	木下 孝則	"	11の4
建 築			設計者の言葉	三木 道夫	"	"
島根県立博物館	建築文化	159	安川加寿子邸(芸術 家のすまい・5)	安川加寿子	"	11の5
日仏会館	"	164	新しい家	尾山 賢一	"	"
五島美術館	"	164	設計者の言葉	横山操邸(芸術家の すまい・6)	"	11の6
宗教会館	"	165	横山操	横山 操	"	"
グッケンハイム美術 館	新 建 築	35の3	菊池一雄邸(芸術家 のすまい・7)	菊池 一雄	"	11の7
グッケンハイム美術 館は美術館か記念碑 か?	ピーターブ レイク 樋口 清 波多江健郎訳	"	彫刻家のアトリエ	菊池 陽	"	"
脚光を浴びるライト の遺作グッケンハイ ム美術館をみて	明石 万武	"	設計者の言葉	池辺 陽	"	"
円形美術館の内と外、 ニューヨークのソロ モン・R・グッケン ハイム・ミュージアム	徳永 正三	みづゑ 659	柳原義達邸(芸術家 のすまい・8)	柳原 義達	"	11の8
グッケンハイム美術 館	国際建築	27の1	素人設計の家	柳原 義達	"	"
住宅論	篠原 一男	新 建 築	住宅に建築家は必 要か	神代雄一郎	"	"
五島美術館	"	35の6	—柳原邸拝見—	"	"	"
			山荘特集(芸術家の すまい・9)	"	"	11の9
			作家と山の家	戎居 研造	"	"
			駒井哲郎邸(芸術家 のすまい・10)	"	"	11の10
			放浪の終焉	駒井 哲郎	"	"
			設計者の言葉	河村 悦夫	"	"
			益田義信邸(芸術家 のすまい・11)	"	"	11の11
			生活の容れもの	益田 義信	"	"
			吉田遠志・穂高邸(芸 術家のすまい・12)	"	"	11の12
			版画家二代半	吉田 穂高	"	"

グラダナ・スペインのイスラム建築Ⅰ	坪内 清治	みづゑ	658	現代床の間考	福永 満八	日本美術	16
コルドバ・スペインのイスラム建築Ⅱ	"	"	659	古都のモダン寺	依田 義賢	芸術新潮	11の5
セビリヤ・スペインのイスラム建築Ⅲ	"	"	660	京都に出来た新ホールー建築における伝統と現代ー	矢内原伊作	芸術新潮	11の8
ゴシック建築探訪ーカテドラルへの旅(2)ー	新村 猛	芸術新潮	11の5	日本の庭	中島 健	日本美術	15
海上都市うなばら	菊竹清訓他	国際建築	27の5	石庭と苔寺と	井垣 春雄	萌 春	75
ブラジリアの空と大地	雨宮 亮平	"	27の9	廃物利用の庭園ーわが作庭記ー	森 蘊	芸術新潮	11の4
ホテル日航の芸術家たち	神代雄一郎	建築文化	161	美術館や画廊はこれでよいか(“絵を見る照明”批判)	小林曾定彰	"	"
インテリア・デザイン(最近の傾向)	田巻 博道	国際建築	27の9	国立西洋美術館の採光及び照明に関してー早く競売に付して児童遊園にでも転用せよー	"	建築文化	159
インテリア・デザイナー不要ースペーススタディとインテリア・デザインー	佐々木 宏	"	"	あるエトランジェの日本建築観	コロンビアのヘルマン・サンペ氏	産経 夕	5月25
佐々木氏の“インテリア・デザイナー不要”に答う	松浦 弾	"	27の10	活況呈する関西建築界	浜口 隆一	読売 夕	7月1
近代愚作論	八田 利也	建築文化	165	日本住宅建築近代性について	川添 登	"	8月23
技術と建築家	小野 広人	"	"	近畿以西の木造洋風建築の細部(1)ー明治初年から20年までー	近藤 豊	史跡と美術	308
機能主義と造形主義	山本 学治	"	168	ルネサンスに於けるパラッツォ・ヴェッキオの造営について	三輪 福松	美術史	37
住宅の将来像	西山 卯三	新 建 築	35の1	アルパチヤのトロスについて(穀倉神殿説)	堀内 清治	日本建築学会論文報告集	66の2
24世紀のコミュニティ像(コスモヴィジョンNo.1)	生活装置研究会	国際建築	27の1	パサルガダエの宮殿建築について	石井 昭	"	"
都市社会における人間の欲求	カール・メニンジャー 仲尾和雄訳	"	27の2	S'ilpa S'ashtraの研究ー古代印度の文献に表われた建築についてー	辻合喜代太郎	"	"
トマス・マルドナート・デザインこの方法論を唱導する	"	"	27の11	鑄鉄建築とジェイムス・ボガダスの評価について	近江 栄	"	"
近代建築の空間性 No.1ーNo.5ーミースV.d. ローエトル・コルビュジエ	長谷川 堯	"	27の8ー12	暗氏材力論について	堀口 甚吉	"	"
ルドルフと語るーガラスの空間と壁の空間のテーマをめぐつて	ポール・ルドルフ 篠原 一男 榎 文彦	新 建 築	35の7	小菅ドック捲上げ機小屋の建築について	村松貞次郎	"	"
建築と美術の復縁(座談会)	向井 良吉 大高 正人 小川 正隆	美術ジャーナル	4	Alfred Gérard の瓦と煉瓦について	伊藤三千雄	"	"
建築と美術の総合の敵	神代雄一郎	"	7	グラバー邸の建築年代について	関野 克 伊藤 節爾 村松貞次郎	"	"
座談会・美術と建築の問題(上)(下)	阿部 展也 芦原 義信 建昌 正隆 小川 正隆	"	7.8	山崎静太郎の「建築美術論」成立をめぐつて	谷川 正巳	"	"
都市美について	草野 心平	"	11	Valéry: Eupalinos 管見	川崎 重敏	"	"
現代建築の造形、装飾の拒否から生れた構造の美学	高階 秀爾	美術手帖	182号	アルベルティの建築理念についての考察	高浜 和秀	"	"
建築と造形芸術の総合ーその現代的意義ー	"	新 建 築	35の12	空間分割からみた平面構成	篠原 一男	"	"
建築家の誠実ということ(時評)	近藤 芳美	"	"	ー日本建築の方法ー	"	"	"

定期刊行物所載文献

超越的実在の象徴としてのゴシック建築	前川 道郎	日本建築学会論文報告集	66の2	座談会・芸術に背を向けた公募展	野間・安喰 田口・堀内	美術ジャーナル	5
フランス・ルネサンス建築と Andrea Palladio	相川 浩	"	65	「ベニスビエンナーレ」への富永演出	桑原 住雄	"	6
日本の都市の未来像	西山 卯三	毎日	2.16	時評・こんな問題	夏生 薫	"	7
都市設計	竹山 道雄	産経 夕	3.6	無私の精神(批評の客観性について)	小林 秀雄	読 売	1.3
新しい都市像をめぐって	丹下 健三	朝 日	4.5	他人の絵・自分の絵	滝口 修造	読売夕刊	1.5
グロテスクな大都市東京の立看板(上)(下)	田口柳三郎	東京 夕	3.27, 28	曲りかどの美術界	田近 憲三	産経夕刊	1.13
誕生した新首都ブラジリア(上)(下)	今泉 篤男	"	4.21, 22	ブーム化した欧米の禪	増永 霊鳳	毎 日	1.24
神戸居留地の成立過程と現存する一洋館について	坂本勝比古	日本建築学会論文報告集	66の2	1960年の課題(上)(下)	柳 亮	東京夕刊	1.24, 25
北海道における初期木造洋風建築と明治初期米国風建築スタイルについて	木村 徳国	"	"	遺蹟とダム建設	今 日出海	日経夕刊	1.27
函館に於ける明治初期煉瓦造建築について	前野 堯	"	"	古代エジプトを救え	朝 日	読 売	2.10
初期洋風建築に於ける玄関の和風モチーフの系譜について	菊地 重郎	"	"	ユネスコが世界にアピール	土方 定一	毎 日	2.11
新潟市にある税関建物に就いて	関 建世	"	"	国内評価と国際評価	針生 一郎	朝 日	2.12
明治初期洋風としての郡山開成館について	草野 和夫	"	"	抽象と具象の問題		朝日夕刊	2.12
明治洋風建築の地方への普及について-福岡市を例として-	石井 邦信	"	"	寺宝の売り食い(今日の問題)		日経夕刊	2.17
建築表現における非合理性の基礎的考察	渡部 貞清	"	"	遺蹟の救済	今 日出海	日経夕刊	2.19
Sophisticated Architecture(II) 一近代建築における"S"の外延的構造について一	向井 正也	"	"	ダムと遺蹟	板垣 直子	"	2.21, 22
将来の都市像(上)(下)	川添 登	朝 日	5.8.9	五十代画家の危機	久富 貢	東京夕刊	2.26
無秩序・無性格な街の東京(各国デザイナーが診断)		東 京	5.16	上・下	"	産経夕刊	3.11
都市計画の方法論(上)	竹山謙三郎	朝 日	11.28	だれのための美術展	甲野 勇	"	3.19
(下)	菊竹 清訓	"	11.29	またハニワは盗れる	阿部真之助	毎 日	3.28
オリンピックの都市計画	村田 政真	毎 日	12.22	ダム建設と古代遺蹟	土方 定一	毎 日	6.7
時 評				近代美術と観衆	田近 憲三	産経夕刊	7.13
美術時評・抽象旋風	鈴木 進	三 彩	122	本年度上半期の美術界	土方 定一	毎 日	8.8
美術界のスカンダルを糾弾する	朝倉 文夫	芸術新潮	11の5	世界の美術市場	瀬木 慎一	"	8.23
日本ブームを確める	矢代 幸雄	"	11の6	絵の売れすぎる季節	久野 健	"	8.22
国立西洋美術館の墮落	宗 左近	"	11の7	指を折られた弥勒菩薩像		朝 日	8.23
今日の国際美術	ゴードン・ウォシュバーン	現代の眼	69	指を折られた弥勒像一(天声人語)		毎 日	8.24
				(余録)		読売夕刊	8.31
				社会主義研究所とピカソ展	林 健太郎	毎 日	9.21
				ブラジルの建築と美術	徳大寺公英	朝 日	9.25
				美術シーズンに思う一日展に行列が出来る不思議一	曾宮 一念	毎 日	9.26
				重要文化財ニセモノ事件について	鳥海 青児	朝 日	10.22
				機械文明へのアイロニー	東野 芳明	毎 日	10.6, 7
				米国で成功したハニワ展	野間 清六	産 経	10.18
				日本文化財 上・下		読売夕刊	10.19
				上野の森を襲う「黒い空気」			
				美術の国際性と民族性	中原 佑介		

サンフランシスコの ビート芸術家たち	黛 敏郎	毎 日	12.12	南画漫歩 一日本南画名作展を みて一	脇本楽之軒	芸術新潮	11の6
1960年ことばの世相 —美術界に「永仁の 乱」		東 京	12.17	特集・第4回現代日 本美術展	植村鷹千代	みづゑ	663
美術界一年を顧みて	滝口 修造	読売夕刊	12.26	第4回現代日本美術 展を見て	岡本謙次郎 嘉門安雄 中原佑介 瀬木左近 江原慎一	芸術新潮	11の6
展 覧 会							
「近代日本の素描」 展から	河北 倫明	朝 日	2.17				
近代日本の素描 —素描展をみて一	生野 幸吉	芸術新潮	11の4	「現代美術展を」観 て<一つの苦言>	芹沢スエオ	"	11の7
ターニングポイント に立つアンデパンダン 展	江原 順	三 彩	125	特集・第4回現代日 本美術展 受賞作家		美術手帖	175
反絵画、反彫刻、反批 評<二つのアンデパ ンダン展の問題点を めぐって>(座談会)	東野 芳明 針生 一郎 江原 順	みづゑ	660	斎藤義重 南大路一 評論家6氏によるベ スト5	高階 秀爾 植村鷹千代	"	"
アンデパンダン展に みる<アンチ・絵画> 一つの挿話	滝口 修造	芸術新潮	11の4	複製と実物・「百万人 の世界名画展」をみ て			
緑なき衆生	岡本謙次郎	"	"	百万人の世界名画展 日本開催まで	加藤 周一	読売 夕	6.4
先取される廃墟	江原 順			アメリカ版「空想の 美術館」—「ライフ・ 百万人の名画展」と いうダイジェスト美 術—	栗原 光輝	美術手帖	174
具象とは何か	針生 一郎	美術手帖	174	百万人の名画展をめぐ って	中原 佑介	芸術新潮	11の8
国際具象派美術展 クリティック賞絵 画展				松方コレクション・ 名作選抜展の感慨	宮本 三郎 荒 正人 末松 正樹 井上長三郎	"	"
特集・第3回国際具 象派美術展	岡本謙次郎	みづゑ	661	第2回みづゑ賞選抜 展	嘉門 安雄	美術手帖	175
具象と抽象につい て	寺田 春弐			ジャン・フォートリ エの東京個展によせ て	浜村 順	みづゑ	664
第3回国際具象派 美術展	柳 亮	"	"	日本の出品は好評 (ベニス・ビエンナ ーレ展)	ウングレッ ティ 東野芳明訳	三 彩	122
特集・現代ふらんす クリティック賞絵画 展	阿部 展也	"	662	ベニス・ビエンナ ーレ国際美術展の問 題(上)(中)(下)	東野 芳明	読売 夕	6.25
ユーゴスラビアの現 代版画展	石川 公一	現代の眼	67	ベネチア国際美術展 を参加して	佐藤 敬	東京 夕	7.2—4
ブリミティヴ・アート	本間 正義	"	"	<特別レポート> ヴェニス国際美術展 ・1960	富永 惣一	朝 日	7.12, 13
ノア・ノアからアク アクへ	滝口 修造	読売 夕	7.6	好評の日本館 造られたサロン	富永 惣一 宇佐見英治	芸術新潮	11の8
現代の眼—原始美術 から	水沢 澄夫	三 彩	125	ヴェニス・ビエンナ ーレの喜劇(現地記 録)	瀬木 慎一	"	11の9
原始美術の魅力	白川 一郎	陶 説	87	第30回ベニス・ビ エンナーレ展を見る	東野 芳明	美術手帖	177
「現代の眼・原始美 術から」	山田申吾他	日展美術	9	第30回ベニス・ビ エンナーレ国際展	益田 義信	みづゑ	664
「現代の眼・原始美 術から」をみて	東山 魁夷	"	10				
ギリシャ芸術展につ いての寸感	鈴木 進	三 彩	126				
ギリシャ芸術展とギ リシャ・ローマ・オ リエント美術展見た ままの記							
ギリシャ展を見て思 う(座談会)							
トルコ古代美術展							
日本の南画—南画名 作展によせて							

定期刊行物所載文献

10回展を迎えて・岐路に立つ日宣美の問題点 意見と主張	川添 登 亀倉 雄 粟津 潔	美術手帖	179	現代フランスの美 —20世紀フランス美術展—		芸術新潮	11の12
わかる絵・わからない絵—マルケ展をみて—	山之口 貌	芸術新潮	11の11	装飾と絵画と 20世紀フランス美術展を観て	佐藤 朔 東山 魁夷	"	"
日本での回顧展を見て—マルケの楽しさ、水・船・街	石川 滋彦	美術手帖	181	遠い夢 生きた空間	難波田竜起 吉阪 隆正	"	"
第4回シエル美術賞展選考経過について	江原 順	"	"	「タピスリー」の美学	龍村 謙	"	"
対談・中国名陶百選展を見て	金島 桂華 河村 靖山	日展美術	10	ニューヨークの日本人の個展		東京	4.8
世界的に見た中国名陶百選展について	加藤土師萌	萌 春	80	対談・パリの超現実国際展	徳大寺公英 田淵 安一	芸術新潮	11の5
「日本人の手・現代の伝統工芸」展解説		現代の眼	70	シャルパンティエの画廊の百選展	為永 清司	"	11の7
ミラノ・トリエンナーレ展に参加して	坂倉 準三	朝 日	8.16	<ミュンヘン走りがき>「未来派」の回顧展	石川 公一	現代の眼	66
ベネチア・グラッシー館の展覧会を見て	W・J・H・ B・サンド ベルグ	読売 夕	8.31	アメリカ美術界で話題を起した写真展	金丸 重嶺	"	70
タマヨの「黙示録」—現代メキシコ版画展をみて—	生野 幸吉	芸術新潮	11の9	第1回パリ・ビエンナーレ展の成果	ピエール・ レスタニ 大岡信・訳	美術手帖	167
美術の大衆販売—現代美術普及展をみて—	森本 和夫	"	11の10	青年美術家による前衛的冒険への期待			
特集・第2回東京国際版画ビエンナーレ展				版画について			
版画の略史と国際展	久保貞次郎	現代の眼	72	現代オーストラリア版画展をみて	吉田 穂高	"	173
各国出品諸作品解説	"	"	"	話題をまいたロンドンの大ピカソ展	瀬木 慎一	"	179
第2回東京国際版画ビエンナーレ展 審査経過	和田伊都夫	"	73	感動を受けた個展・瑛九展	四宮 潤一	美術ジャーナル	8
東京の国際版画展				超現実絵画の展開の後で	滝口 修造	"	9
1. ビエンナーレの審査	宗 左近	芸術新潮	11の12	超現実絵画の展開	江原 順	"	"
2. 二つの焦点	高階 秀爾	"	"	第2回日展を終わって	辻 永 山崎覚太郎	日展美術	8
3. 失われた詩	駒井 哲郎	"	"	日展第一科の新人達	中村 溪男	"	"
特集・国宝という名をかぶつた展覧会—文化財護法施行10周年記念「日本国宝展」より—		"	11の11	日展の洋画とその作品	田近 憲三	"	"
国宝展と永仁の壺	青山 二郎	"	"	第2回日展を見て	柳 亮	"	9
「美」のくさぐさ	青柳 瑞穂	"	"	第3回日展を前にして(座談会)	伊東深水他	"	11
国宝展漫歩	福田豊四郎	"	"	第3回日展を前にして(実行委員の座談会)	山崎覚太郎 他	"	"
伝統と創造のなかの国宝	針生 一郎	"	"				
日本国宝展の絵巻について	高崎富士彦	萌 春	85	作家			
国宝展彫刻雑感	町田 甲一	"	86	阿部展也(美術芸談)		東京 夕	2.9
モダンな古仏たち—日本彫刻名宝展をみて—	吉野 秀雄	芸術新潮	11の12	イタリアで個展を開く阿部展也		読売 夕	7.7
20世紀フランス美術展	嘉門 安雄	みづゑ	667	自画像(絵と文)	赤穴 宏	美術手帖	179
				金にか憑かれて(県治朗の仕事)		日本美術	15
				作家の記録・朝井閑右衛門			

朝井閑右衛門の小妖たちスケッチブックの拝見	佐々木精一 朝井閑右衛門	美術ジャーナル	9	大西茂(新人)	芳賀 徹	芸術新潮	11の7
朝倉文夫訪問	藤本 韶三	三 彩	124	大高正人(今日の顔)	小川 千麿	東京 夕	9.13
文部大臣賞受賞作家紹介	麻田 辨次	日展美術	8	随想という程でもないが	浜村 順	三 彩	127
吉田の美校時代				小野竹喬 人と作品	萌 春	東京 夕	80
スケッチブック拝見私と私以外のものとの関係	麻生 三郎	美術ジャーナル	10	小野忠弘(美術芸談)	小山田二郎	東京 夕	3.22
海外遊学だより	吾妻兼治郎	美術手帖	170	作家の記録、鳥女雑孝	岡本 太郎	美術ジャーナル	7
鉾脈、網谷君のこと	小磯 良平	美術ジャーナル	4	芸術の「現代」を超える		芸術新潮	11の8
作家の言葉	網谷 義郎	東京 夕	10.4	-真空時代への呈言-		東京 夕	11.13
有島生馬(美術芸談)		東京 夕	8.30	岡木太郎(わたしも岡木く)			
安西啓明(美術芸談)		東京 夕	8.22	特集・荻須高德の近作		みづゑ	660
伊東深水画伯と私(ミス東京日記)	水戸 秀子	東京 夕	4.26	荻須高德の近作	土方 定一		
伊藤廉(美術芸談)		東京 夕	181	荻須高德展をみて	為永 清司		
自画像(絵と文)	伊藤 廉	美術手帖	12.5	自選展を開いた奥村土牛(人)		朝 日	5.28
池田満寿夫(今日の顔)		読売 夕	78	奥村土牛の芝居スケッチ	仁村美津夫	三 彩	123
池田遙邨氏(芸術院賞受賞に輝く人々)	白畑 よし	萌 春	9	土牛さんの秘密	谷 信一	萌 春	81
池田遙邨の芸術(芸術院賞に輝く人々)	加藤 一男	日展美術	2.16	土牛芸術の魅力	横川毅一郎	" "	
石川寅治(美術芸談)		東京 夕	10.12	加藤栄三論	鈴木 進	三 彩	123
磯部朔風(前衛を探る)	篠田 桃江	朝 日	6	加藤栄三の作品について	北川 桃雄	萌 春	77
作家の記録・画業40年	井上長三郎	美術ジャーナル	11	加藤達夫(新人、デザイン)	勝見 勝	芸術新潮	11の5
モンニュマン(牛)	寺田 透	"	664	加藤唐九郎を問い結める(対談)	青山 二郎	"	11の12
井上長三郎			8.9	加藤土師萌小論	友部 直	萌 春	77
一原有徳、その不思議な物質感の世界	佐々木静一	みづゑ	11の6	加納光於(新人)	滝口 修造	芸術新潮	11の5
宇野亜喜良(今日の顔)		読 売	5.17	加納光於の世界	洪沢 龍彦	みづゑ	663
ひとりの国際的陶工の現れ	保田與重郎	芸術新潮	4.29	加納光於(今日の顔)		読売 夕	5.23
一上田恒次の陶業		東京 夕	11の6	香取正彦(美術芸談)		東京 夕	3.29
上村松篁(美術芸談)		読売 夕	662	各務鉦三小論	友部 直	萌 春	78
梅原龍三郎の人と作品	今泉 篤男	読売 夕	2	芸術院賞に輝く人々(工芸)各務鉦三君のこと	大須賀 喬	日展美術	9
梅原龍三郎の50年一回顧表をみて	生野 幸吉	芸術新潮	1.13	笠置季男(アトリエ訪問)		産経 夕	8.27
梅原さんの自選展	谷川 徹三	みづゑ	11.13	堅山南風(美術芸談)		東京 夕	6.7
梅原龍三郎展に思う	久保 守	"	7	画室訪問・堅山南風氏	藤本 韶三	三 彩	126
梅原芸術の結晶	木村 重夫	近代美術研究	8.26	堅山南風(アトリエ訪問)		産経 夕	8.26
「日本馬乗史」の完成急ぐ		産 経	76	角浩(美術芸談)		東京 夕	8.2
海老根駿堂		朝 日	7	金島桂華訪問	北村 友彦	萌 春	76
海老原喜之助(素描)	海老原喜之助	美術ジャーナル	8.19	金山平三の芝居絵	日野	産経 夕	8.19
スケッチブック拝見—デッサン—		みづゑ	13	鉦脈、金子徳街	新道 繁	美術ジャーナル	13
海老原喜之助と協田和のリトグラフ	柳 亮	みづゑ	9	鉦脈、彼末宏君のこと	久保 守	"	10
芸術院賞に輝く人々(洋画)大久保作次郎君の人徳	寺内万治郎	日展美術	8.16	川口軌厓(現代日本の作家像)	久保貞次郎	美術手帖	169
大沢昌助(美術芸談)		東京 夕					

定期刊行物所載文献

川端実の近作をめぐって	徳大寺公英	みづゑ	664	小林和作(アウトサイダー)		東京	夕	2.7
川端龍子(アトリエ訪問)		産経	8.21	作家の記録	小林 和作	美術ジャーナル		13
龍子近業	深川正一郎	萌 春	83	"人間国宝"小宮康助の嘆き		毎 日		5.16
龍子画伯万才	横川毅一郎	"	75	郷倉千靱(美術芸談)		東京	夕	3.8
陶芸の唐杉濤光(汗)		産経	8.9	郷倉千靱小論	友部 直	萌 春		79
木村伊兵衛(父の一面)	木村 尚子	朝 日	3.13	芸術院賞に輝く人々(日本画). 情味ゆたかな郷倉千靱君の絵	川崎 小虎	日展美術		9
木村賢太郎(新人)	斯波 四郎	芸術新潮	11の2	芸術院賞受賞に輝く人々	堅山 南風	萌 春		78
木内克(美術芸談)		東京 夕	7.26	郷倉千靱氏				
スケッチブック拝見一デッサン一	木内 克	美術ジャーナル	5	郷倉千靱の世界	安藤 次男	みづゑ		662
菊地一雄(美術芸談)		東京	9.20	近藤日出造(顔役さん)		東京		11.29
岸本景春(作家訪問)	山崎 始子	日本美術	16	佐藤敬の近作	今泉 篤男	みづゑ		663
芸術院賞に輝く人々(工芸)岸本景春君の「刺繍、湖面の影」	山鹿 清草	"	9	佐藤忠良(現代日本の作家像)	本間 正義	美術手帖		171
北川民次(現代日本の作家像)	植村鷹千代	美術手帖	167	佐藤忠良(美術芸談)		東京	夕	3.15
北川民次の壁画の仕事	久保貞次郎	みづゑ	658	顔に憑かれて	佐藤 忠良	芸術新潮		11の6
重要無形文化財に指定された喜多川平朗(人)		朝 日	3.25	高村光太郎賞受賞・佐藤忠良氏の横顔		毎 日		3.26
清水洋(前衛を探る)	八木 一夫	"	9.29	佐藤繁次郎(現代日本の作家像)	江原 順	美術手帖		174
私の漫画論	久里 洋二	産経 夕	9.16	佐野繁次郎・はり絵の個展		東京	夕	4.5
草間弥生(在ニューヨーク)の個展		毎 日	5.5	佐伯米子(アトリエ訪問)		産経 夕		9.2
庫田登(美術芸談)		東京 夕	3.1	パの版画教育一「アトリエ17」に学んで	齋藤 寿一	芸術新潮		11の2
私の風景画、スケッチ(現地)から油絵制作(画室)まで	栗原 信	アトリエ	400	ヘイターに銅版画を学んで	齋藤 寿一 駒井 哲郎	みづゑ		659
文部大臣賞受賞作家紹介、黒田嘉治さんの彫刻	小川 正隆	日展美術	8	齋藤寿一(新人)	新村 猛	"		11の11
デザイン・ハウスの新館長に内定した小池新二(時の人)		毎 日	1.19	鉦脈、齋藤寿一	北岡 文雄	美術ジャーナル		9
小糸源太郎(美術芸談)		東京 夕	4.12	作家のことば	齋藤 寿一	"		"
画室訪問11. 小糸源太郎	藤本 韶三	三 彩	123	齋藤義重(時の人)		毎 日		5.26
小杉放庵画業60年に因んで		萌 春	80	"(指定席)		日経 夕		6.5
放庵昨夜のこと	中川 一政			齋藤義重の近作	滝口 修造	みづゑ		667
放庵画業60年	石井 鶴三			阪倉宣暢(美術芸談)		東京	夕	11.29
小杉放庵の人と作品	隈元謙次郎			坂倉準三(時の人)		毎 日		5.15
放庵先生と百草居さん	小玉久爾夫			坂本繁二郎氏の近頃		東京		2.8
画室訪問、小杉放庵	藤本 韶三	三 彩	127	坂本繁二郎(アウトサイダー)		東京	夕	2.25
放庵のこと	中川 一政	"		坂本繁二郎(作家訪問)	秀 窓子	日本美術		17
小杉放庵(アウトサイダー)		東京 夕	1.22	笹岡了一(美術芸談)		東京	夕	2.23
海外遊学だより、サンフランシスコ	小林 昭夫	美術手帖	171	笹島喜平(美術芸談)		東京	夕	12.6
				清水卯一(人)		朝 日		9.28
				嶋本昭三(新人)	中村 義一	芸術新潮		11の4
				島村三七雄(美術芸談)		東京	夕	8.9
				陶工・やさぶろの弁	下中弥三郎	日 経		2.2

下村良之介小論	河北 倫明	三 彩	124	芸術院賞受賞に輝く人々 高山辰雄氏	萌 春	78
下村良之介について	庫田 發	美術ジャーナル	6	建畠覚造(現代日本の作家像)	岡本謙次郎	美術手帖 169
下村良之介(新人)	矢内原伊作	芸術新潮	11の3	建畠覚造(美術芸談)		東京 夕 8.23
新道繁(美術芸談)		東京 夕	7.12	鳥海青児論	佐々木静一	三 彩 122
松と取り組む新道繁(汗)		産経 夕	8.2	スケッチブック拝見 -デッサン-	鳥海 青児	美術ジャーナル 4
曹良奎(今日の顔)		読売 夕	10.4	文部大臣賞受賞作家紹介 故郷	津金 雀仙	日展美術 8
鉦脈、曹良奎	針生 一郎	美術ジャーナル	14	辻永(美術芸談)		東京 夕 1.12
対談・ある作家の場合	曹良奎 針生 一郎	"	15	辻弘徳		産経 夕 9.20
マンホール画家北朝鮮に帰るの記	曹 良奎	芸術新潮	11の11	辻光典(美術芸談)		東京 夕 11.1
日本の友よさようなら 帰国を前に自作を語る	曹良 奎	美術手帖	179	自画像(絵と文)	鶴岡 政男	美術手帖 179
自画像(絵と文)	須田 寿	美術手帖	182	作家の記録、スケッチブック拝見	鶴岡 政男	美術ジャーナル 12
末松正樹(現代日本の作家像)	大島 辰雄	"	178	勅使河原蒼風(東京つ子の60年)		産 経 1.19
末松正樹(美術芸談)		東京 夕	10.25	あまりにも日本的な前衛(特別レポート) -蒼風とアート・センター-		芸術新潮 11の12
杉浦康平(前衛を探る)	勝見 勝 朝	日	9.26	作家の記録 寺田政明の歩み	寺田 政明 甫	美術ジャーナル 14
杉金直(現代日本の作家像)	中原 佑介	美術手帖	171	鉦脈、作家のことば 戸津君の作品について	戸津 侃 建畠 覚三	" 8
須田寿(美術芸談)		東京 夕	7.19	利根山光人(今日の顔)		読売 夕 4.9
鈴木信太郎(アトリエ訪問)		産経 夕	9.16	方寸に生きる(富樫休軒をたづねて顔)		日本美術 16
芸術院賞に輝く人々(洋画) 鈴木信太郎君の愛情	中野 和高	日展美術	9	私の履歴書(1)~(2)	東郷 青児	日 経 8.12~9.5
関口俊吾(美術芸談)		東京 夕	6.28	東松照明(前衛を探る)	重森 弘滝	朝 日 9.27
木と対話する木のゆめ	田中 単三 マルセル・ジュゲラリス	芸術新潮	11の4	豊福知徳の木彫	河北 倫明	みづゑ 660
田辺三重松(現代日本の作家像)	文嘉門 安雄 酒井 啓之	美術手帖	177	堂本尚郎(今日の顔)		読 売 1.13
文部大臣賞受賞作家紹介 田村一男さんの絵	三宅正太郎	日展美術	8	堂本尚郎(現代日本の作家像)	瀬木 慎一	美術手帖 169
田淵安一(新人)	徳大寺公英	芸術新潮	11の8	堂本尚郎小論	高階 秀爾	みづゑ 662
高村光太郎像を作つて(上)(下)	高田 博厚	東京 夕	3.30 3.31	堂本尚郎、その矛盾と行動	瀬木 慎一	萌 春 81
高田誠(美術芸談)		"	7.5	第一回国際報道写真展で金賞の土門拳(時の人)		毎 日 4.16
高橋忠弥(現代日本の作家像)	針生 一郎	美術手帖	170	芸術選奨を受ける土門拳(人)		" 3.22
高橋忠弥の魅力	田辺 憲三	美術ジャーナル	4	中川幸夫(前衛を探る)	勅使河原蒼風	朝 日 10.11
作家の記録、デッサン	高橋 忠弥	"	15	中谷泰(現代日本の作家像)	松谷 壘	美術手帖 173
高島達四郎(父の一面)	高島 正明	朝 日	2.28	中谷泰(美術芸談)		東京 夕 5.3
高村豊周(美術芸談)		東京 夕	5.24	中間冊夫(美術芸談)		" 10.18
芸術院賞に輝く人々(日本画) 高山辰雄君について	杉山 寧	日展美術	9	四天王寺金堂の壁画制作	中村 岳陵	毎 日 1.12
				中村岳陵(時の人)		" 11.14
				四天王寺金堂の壁画	中村 溪男	日展美術 9

定期刊行物所載文献

座談会・四天王寺壁 画をめぐる	東山 魁夷 中村 岳陵 竹田 道太郎 中村 溪男	萌 春	81	平川勇の熱覚 岡倉天心先生と私 平沢貞通その後	宗 左近 平櫛 田中	美術ジャーナル 7 日本美術 16 産経 夕 9.16
画室訪問10.中村岳陵 中村正義(新人) 自画像(絵と文) 中本達也(新人) 長野重一(時の人) 新招待者の横顔 鍋井克之氏について 鉦脈、行木君の人と 作品 作家のことば 行木正義と有岡一郎 の近作 鉦脈、西村保史郎	藤本 韶三 鈴木 進 中村 宏 小島 信夫	三 彩 芸術新潮 美術手帖 芸術新潮	122 11の12 181 11の1	広井力(現代日本 の作家像) 深沢紅子(美術芸談) 深沢幸雄(現代日本 の作家像)	瀬木 慎一 土方 定一	美術手帖 174 東京 夕 5.31 美術手帖 178
長野重一(時の人) 新招待者の横顔 鍋井克之氏について 鉦脈、行木君の人と 作品 作家のことば 行木正義と有岡一郎 の近作 鉦脈、西村保史郎	田近 憲三 海老原喜之助 行木 正義 柳 亮	日展美術 美術ジャ ーナル みづ糸	11 6 659	深見隆(素描) 作家の記録、主題を 求めて スケッチブック拝 見、デッサン 福島秀子(新人) 福島秀子(今日の顔) 福田平八郎 (父の一面) 福地泰蔵(素描) 藤田嗣治(アウトサ イダー) 藤井令太郎君の人と 作品	福沢 一郎 " " 安東 次男 福田 宗平	朝 日 12.13 美術ジャ ーナル 8 " " 芸術新潮 11の9 読売 夕 9.3 朝 日 3.20 " 11.7 東京 夕 1.28 美術ジャ ーナル 8 日本美術 18
イサム・野口の彫刻 庭園 世界に庭をつくる 野口弥太郎氏の近ご ろ 私の歩いて来た道 野間仁根(ふるさと) 画家「長谷川春子」 長谷川路可(アウト サイダー) 花森安治(アウトサ イダー) 浜田知明の版画 浜谷浩(美術芸談) 文部大臣賞受賞作家 紹介 蓮田脩吾郎 原精一(美術芸談) 原精一の人と作品 林武(美術芸談) 女性像の探求 ヨーロッパとの対決 鉦脈、早川重章 樋口シン(新人) 自然と対話する彫刻 家木樋ロシン 東山魁夷、東宮御所 の壁画 壁画の制作メモ 鉦脈一兵藤和男君 のことば 作家のことば<我執 嗟歎> 平賀亀裕(美術芸談) 鉦脈、作家のことば	エリーゼ・ グリリー 恩地三保子 訳 イサム・野口 野田 九浦 野田 九浦 大島 隆一 野口弥太郎 林 武 林 武 井上長三郎 針生 一郎 中村伝三郎 友部 直 東山 魁夷 林 武 兵藤 和男 平川 勇	芸術新潮 朝 日 日本美術 毎 日 読 売 東京 夕 東 京 みづ糸 東京 夕 日展美術 東京 夕 美術ジャ ーナル 東京 夕 芸術新潮 " " 美術ジャ ーナル 芸術新潮 日本美術 萌 春 芸術新潮 美術ジャ ーナル 東京 夕 美術ジャ ーナル	11の7 3.7 17 9.18 10.24 3.19 1.30 665 1.26 8 2.2 7 1.4 11の2 11の6 15 11の10 18 78 11の6 5 9.13 7	バリの藤田嗣治 海外遊学だより、ニ ューヨーク 様々な 人種と風習のコラ ージュ 26聖人の記念碑を作 る 豊道春海(アトリエ 訪問) 本郷新・中大の青年像 真鍋博(前衛を探る) 手をつなぐ芸術表現 (ぶろむなあーど) 町春草(美術芸談) サイバネテックスか らマンガラまで 日展作家の変貌 芸術院賞に輝く人々 松本芳翠師の横顔 海外遊学だより 作家の記録 スケッチブック拝見 御正伸(美術芸談) 水船六洲版画展を見 て 大選作はすべて「馬」 自画像(絵と文) 宮本三郎(顔役サン) 向井潤吉(アトリエ 訪問) 画の発想から制作終 了まで 毛利武士郎(前衛を 探る)	三雲祥之助 三輪 晃勢 藤松 博 舟越 保武 " " 横山 泰三 真鍋 博 松沢 宥 松本富太郎 中平 南谿 前田 常作 三雲祥之助 桑原 住雄 三井 高義 宮城 音蔵 " " 村井 正誠 向井 良吉	美術手帖 167 東京 夕 10.3 産経 夕 9.27 朝 日 10.15 読売 夕 9.13 東京 夕 1.19 芸術新潮 11の9 " 11の10 日展美術 9 美術手帖 169 美術ジャ ーナル 11 東京 夕 12.20 日展美術 9 日 経 11.8 美術手帖 182 東京 夕 11.10 産経 夕 8.24 美術ジャ ーナル 4 朝 日 10.13

森田沙伊の作風	北川 桃雄	三 彩	125	新審査員の横顔、洋画					
森田元子(現代日本の作家像)	田近 憲三	美術手帖	170	村岡平蔵さん	金子 徳衛	日展美術	11		
李田たけを(美術芸談)		東京 夕	6.14	渡辺武夫君	高田 誠 服部 二郎 綿引 司郎 太田 良平				
作家と生活・矢野橋村論	望月 信成	萌 春	86	新審査員の横顔	伊藤 豊	日展美術	8		
矢野橋村を訪れて	菅瀬 正			工芸	鴨谷 政雄 彼谷 芳水 吉賀 大眉 田辺 雲齋 久保 金平 鈴木 青青				
黒豹と猿—山口華揚の近作—	北川 桃雄	三 彩	126						
画室訪問	藤本 韶三	"	125	新審査員紹介、日本画		"	11		
山口蓬春氏		東京 夕	12.12	大山忠作のこと	宇田 零雨				
山城隆一(美術芸談)		"	6.21	友人村松さん	辻 寛一				
山田申吾(美術芸談)		美術ジャーナル	13	勝田哲氏才描	天野 大虹				
丘人の素描	友部 直	萌 春	76	スーパーマン中村正義	我妻 碧宇				
山本道子の絵	中原 佑介	みづゑ	661	畠山錦成さんのこと	岩田 正己				
柳原義達の彫刻	富永 惣一	美術手帖	179	期待の新人・山本知克さん	編集部				
柳原義達(現代日本の作家像)	三木 多聞	読 売	1.8	福沢一郎と矢橋六郎の近作	植村鷹千代	みづゑ	658		
柳原良平(ことしを勝負する)		東 京	2.26	杉全直、原精一の近作	"	"	660		
吉阪隆正(渦中の人)		朝 日	3.2	新人作家シリーズ					
吉阪隆正(人)		"	10.18	I 麻田鷹司	藤田 猛	萌 春	81		
吉村順三(人)		毎 日	10.14	II 浜田台児小論	北村 友彦	萌 春	82		
吉村順三(時の人)		東 京	11.3	III 岡信孝小論	"	"	83		
吉村順三(この人)		美術手帖	173	IV 福王寺法林	加藤 一雄	"	84		
横山操(現代日本の作家像)	三木 多聞	三 彩	126	V 片岡球子のこと	林 文雄	"	85		
横山操の近作	中村 溪男	産経 夕	9.14	VI 蓮田脩吾郎	大山 広光	"			
脇田和(アトリエ訪問)		芸術新潮	11の6	VII 佐藤囃夫論	大河内信教	"	86		
渡辺拘三(新人)	江崎 誠致	日展美術	11	頂点としての現代美術展の人々(座談会)	土方 定一 田近 憲三 針生 一郎	芸術新潮	11の6		
新招待者の横顔	三宅正太郎	美術ジャーナル	4	特集・若き芸術家の制作日記		"	11の7		
渡辺義知氏の記念像	佐田 勝 兵藤 和男	美術ジャーナル	5	1. "手"に憑かれて	田口 安男				
私はこう思う、無所属作家の弁		美術ジャーナル	6	2. 「原生」に挑む	樋口 シン				
アンケート・なぜ抽象絵画をかくか、なぜ具象絵画をかくか	城所 昌夫 林セツ子 長谷川 晶 兵藤 和男 田中 岑 浮田 克躬 川上 尉平	美術ジャーナル	7	3. 「壊せ・そして探せ」	三木 富雄				
アンケート・なぜ具象絵画を描くか、なぜ抽象絵画を描くか	三岸節子 横地 康国 難波 竜起 山田 栄二 鷹山 字一 井上長三郎 山本 正 江見 絹子 小野 忠弘 田中 鶴子 手塚 益雄 岩崎 輝 佐藤 英一	美術ジャーナル	8	4. "ふぬけ"の哲学 才能ある芸術家に忠告する	中西 夏之				
壁画制作者の立場から	北川 民次 矢橋 六郎	みづゑ	658	山口薫へ	岡本謙次郎	"	11の8		
				横山操へ	針生 一郎	"	"		
				私のデモン	"	"	"		
				遍歴の底に	徳岡 神泉	"	"		
				生みつけて殺す	高山 辰雄	"	"		
				南画家の一面(橋村と松南)	菅瀬 正	萌 春	76		
				春宵鼎談	荻 太郎 竹田道太郎 中村 溪男	日本美術	16		
				日本画の新世代	久富 貢	現代の眼	64		

定期刊行物所載文献

日本画の新世代は語る(座談会)	岩崎 巴人 加山 又造 今野 忠一 下村 良之介 横山 操 河北 倫明	現代の眼	64	私の見たニッポン	オシップ・ザッキン 椎名其二訳	武蔵野美術	34
近代日本画の名家たち	竹田道太郎	萌	春 76	モーリス・サルトル 筆・黄土の道	柳 亮	美術ジャーナル	9
日本画家ベストテン		文	春 38の1	投獄されたシケイロス	利根山光人	芸術新潮	11の10
建築家ベストテン		"	38の5	絵画と彫刻の間(四たびジャッコメッテイのモデルになつて	矢内原伊作	読売 夕	12.9
日本の女流画家	ホーシ夫人	芸術新潮	11の3	特集・シュネイデル シュネイデルの芸術	瀬木 慎一	みづゑ	665
彫刻家エレジー(レポート)	宗 左近	"	11の8	スミッソン夫妻・ニュー・ブルータリズムの行方	佐々木 宏	国際建築	27の6
藤田・荻須画伯訪問記	皆吉 志郎	産 経	1.14	メキシコの黙示幻想 タマヨ<<聖ヨハネの黙示録>>より	大岡 信	美術手帖	179
パリの日本人画家たち 菅井汲、佐藤敬、田淵安一、浜口陽三、南桂子、荻須高德、土橋醇	徳太寺公英	美術手帖	181	私の日本美術横断 —日本に描き、思う— ブラジルの中国人画家—張大千訪問記—	B・チャイルズ 徳太寺公英	芸術新潮	11の12 11の10
日本を忘れた芸術家達	中村 光夫	芸術新潮	11の12	ひげの花	デュビュッフェ 大岡 信訳	みづゑ	662
グループ訪問、 立軌会		美術ジャーナル	4	積木彫刻—ネーベル ソン訪問記—	桂 ユキ子	芸術新潮	11の7
" 新樹会		"	5	ハイエク・ハルケについて	バルバラ・クラフト	現代の眼	62
" J・A・N		"	6	スタンドガラス作家—バルニ・ハント夫人(いんたびゆう)		日本美術	18
" 鉄鷲会		"	7	ジャン・ジュネとピカソ	東野 芳明	読売 夕	9.9
(外国作家)							
時間と線	アルシンスキー	芸術新潮	11の2	ピカソのデッサン帖(ラ・カリフォルニー)	大島 辰雄	芸術新潮	11の5
特集・マックス・エルンスト		美術手帖	174	ピカソの線画	北川 桃雄	三 彩	125
幻視の芸術家	大岡 信	"	"	ビュッフェの新作展「鳥」を見て	関口 俊吾	みづゑ	661
対談・合理への反抗から内的ヴィジョンの定着へ	阿部 展也 東野 芳明	"	"	ベルナルド・ビッツフェの出発	岡見 富雄	"	"
こんな漫画家—ロバート・オズボーンの世界—	伊藤 逸平	"	11の7	特集・フォートリエ フォートリエの沈黙の部分	滝口 修造	"	658
キリコの「謎」	江原 順	みづゑ	666	フォートリエ・あるいは表面をつくる深さ	大岡 信	"	"
スケッチブック拝見—デッサン—	グレコ、 ファッツィニ	美術ジャーナル	6	作家の意見 フォートリエ展を観て		"	"
グレコとファッツィニ	長谷川路可	"	"	皮肉な顔麿	山口 勝弘		
外国作家紹介—クリスト・リッツシャー	高間 惣	"	4	伝統の終焉	齋藤 義重		
フランク・コーン夫妻を訪ねて(いんたびゆう)		日本美術	15	美に醜酷する狂人 平和な檻の中	駒井 哲郎 中本 達也		
ザッキンを語る(座談会)	沢田 政広 木下 繁 円鏝 勝三 三坂耿一郎	日展美術	9	エッセイ・美の拒絶 フォートリエ展の教えるもの	宗 左近	美術ジャーナル	5
ザッキンのゴッホ像	矢内原伊作	みづゑ	659	石と語る(滯日放談録)	ジャン・フォートリエ	芸術新潮	11の1
				不在の紳士フォートリエ	東野 芳明	"	"

特集 ジョルジュ・ブラック 物としての絵画の確立、その孤独なるあゆみになれて	窪田 般 弥	美術手帖	179	宇宙時代の絵画	エンリコ・バイ		
対談・解体から総合へ、浸透、執念、幻覚の世界	三雲祥之助 中山 公男	美術手帖	"	現実と取り組むる空間主義への飛躍	セザール・ロベルト・クリッパ	芸術新潮	11の3
ドロシー・プレーヤー女史(いんたびゆう)	山崎 始子	日本美術	17	特集・われを異色作家と呼ぶ			
人気漫画の秘密ー漫画家レイモン・ペイネー	岡部 冬彦	芸術新潮	11の4	バルチェス	針生 一郎		
「社会批判的な画家」(ベン・シャーン)	阿部 展也	読売 夕	4.1	地主梯助	河北 偏明		
ベン・シャーン氏と語る		朝 日	4.4	ヘンリー・ミラー	久保貞次郎		
市民画家のみた日本	ベンシャーン	芸術新潮	11の5	若尾和呂	吉野 秀雄		
ベンシャーンと歩く	阿部 展也			岡本天明	熊谷 宣夫		
京都のベン・シャーン	吉井 忠	美術ジャーナル	10	ペーター・スマイツ	阿部 展也		
マリーニのリトグラフ	水船 六洲	日展美術	9	樋口シン	中村伝三郎		
マリーニの印象	長谷川路可	みづゑ	659	伏木南国	阿部 展也		
マリーノ・マリーニのこと	柳原 義達	現代の眼	63	オノサト・トシノブ	久保貞次郎		
マリーニの石版、馬によるヴァリエーション	今泉 篤男	美術手帖	170	ポール・堀内	河北 論明		
ミロ・ピカソ訪問記	利根山光人	芸術新潮	11の6	柳頼雅	富永 惣一		
特集・ホアン・ミロ カローニャの人	飯島 耕一	美術手帖	169	瑛九	針生 一郎		
Joan Miro 対談造形の詩人	今泉 篤男 佐野繁次郎			フンデルトワッサー	瀬木 慎一		
画家のモノローグ・ミロは語る	日向あきこ			アンリ・ミショオ	鈴生 一郎		
ミロの《星座》	安東 次男	みづゑ	663	因藤寿	瀬木 慎一		
ムリーナのダイレクション・プロジェクト	滝口 修造	現代の眼	62	ピエロ・マンゾーニ	阿部 展也		
ロルジュ対ドリヴァルの裁判	関口 俊吾	芸術新潮	11の7	イヴ・クライン	瀬木 慎一		
モンパルナスの画家 シュザンヌ・ロディオン	宇佐見英治	美術ジャーナル	10	マイクロームの哲学 私のエスパス	イヴ・クライン	芸術新潮	11の7
ザッキンの弟子	新村 猛	東京 夕	4.30	無限のひろがり	ピエロ・マンゾーニ		
彫刻家の版画とデッサン・マリーニ・フアツィーニ・グレコ	柳原 義達	みづゑ	658	特集・現代美術のロマンチズム		"	11の9
絵にとつて切実な芸術の問題(海外作家特別寄稿)		芸術新潮	11の1	徳岡神泉、麻生三郎、難波田竜起	河北 倫明		
三つの解答	エチエンヌマルタン			サザーランド・ヴォルズ、デュシヤン、エルンスト			
風景の中の彫刻	ヘンリー・ムア			H・ミショオ、E・マッタ、加納光於、小山田二郎、J・ジョーンズ、Z・ケメニイ、荒川修作	江原 順	"	"
壁を砕いて	エミール・シュマツハ			トビー、ポロックC・スチール、タピエス、ティンゲリー、小野忠弘	針生 一郎	"	"
				身辺雑記・随筆・紀行			
				玉堂と川魚	青柳 瑞穂	東京夕刊	2.13
				流行のスタイル	朝倉 撰	毎 日	1.24
				亜古と仕事	"	朝 日	11.30
				寒暖計	"	毎 日	12.26
				彫塑の自慢	朝倉 文夫	毎日夕刊	1.18
				ふるさと	"	毎 日	4.17
				こい	"	日経夕刊	6.16

定期刊行物所載文献

幼少のころから	浅野 長武	読 売	6.12	きたない町	岩田 藤七	毎日夕刊	9.20
石鎚山	畦地梅太郎	東京夕刊	6.24	中国みたまま	北川 桃雄	現代の眼	69
次男坊	"	文芸春秋	38の8	中国の門	岩橋 英遠	"	69
パリ通信(1) 「サルトルの新作」 「パリの日本書道展」	朝吹登水子	芸術新潮	11の1	万里の長城	岩橋 英遠	朝 日	6.27
" (4)「マルケ 未亡人を訪ねる」	"	"	11の4	弥勒の指	入江 相政	萌 春	86
" (5)「パリの 二科展」	"	"	11の5	京洛晩秋	"	"	75
" (6)「パリの 職人」	"	"	11の6	広告ざらい	上野 直昭	毎日夕刊	3.1
パリ通信(7)「三人の 在仏邦人画家の個展」	"	"	11の7	人造年の瀬	榎戸 庄衛	毎 日	1.31
" (8)「閉館さ れたレジエ博物館」 「二人の日本画家訪 問」	"	"	11の8	海	海老原喜之助	朝 日	8.10
" (10)「パリの モニュマン」	"	"	11の10	自転車一人旅	遠藤 桑珠	日展美術	8
新緑	足立源一郎	文芸春秋	38の5	ボンベイ見聞記 上下	遠藤 周作	東京夕刊	3.4-5
スキー地回想	"	"	38の12	お正月気分	岡本 太郎	毎日夕刊	1.4
水浴図	新 規矩男	毎日夕刊	5.21	沖縄の再発見	"	読売夕刊	1.8
ボダ・ミルの墓石	阿部 展也	読 売	5.1	ザイラー・ブーム	"	毎日夕刊	1.11
「聖画」を敬遠する クリスチャン	新井 勝利	"	10.23	鬼ごつこと隠れんぼ	"	"	1.18
流球沖縄の旅	安藤 軍治	日本美術	16	喜劇	"	"	1.25
涼州と広州のこと	井垣 春雄	萌 春	80	日本人の生活観	"	"	2.8
水曜画家	生沢 朗	読売夕刊	2.5	国を愛するということ	"	産経夕刊	2.13
酒沢	"	東京夕刊	8.1	うわばみ物語	"	毎日夕刊	2.15
山に登る人たち	"	読 売	8.6	あいさつ	"	"	2.22
ウマ	"	"	10.29	香り高い文化交流	"	"	2.29
<カッセル通信>果 しのない抽象ードク メンタⅡ展をみてー	石川 公一	現代の眼	65	白金三光町	"	東京夕刊	6.16
テレビの画学生	石川 滋彦	産経夕刊	2.15	大人にも遊園地を	"	産経夕刊	8.18
十字架の見える風景	"	読 売	5.22	お化け	"	読売夕刊	8.8
ソビエトの旅の想い 出	石原 竜一	日本美術	16	心の中の公園	"	産経夕刊	9.8
新春放談	板谷 波山	"	8	夜の巷の盛況	"	"	10.6
随筆、日ごろの思い	"	萌 春	77	根本的な病因	"	"	10.20
女性の頭髪	伊東 深水	文芸春秋	38の4	エチケット	"	"	10.27
釣りの思い出	"	萌 春	83	憂愁	"	朝 日	12.18
ギリシャの旅	井上 靖	毎 日	8.20	普賢寺と寿宝寺	岡部伊都子	芸術新潮	11の1
エトルスカの遺物と オリンピック	"	毎日夕刊	9.7	幡磨平野の白鳳仏	"	"	11の2
フランスの旅から 上下	"	毎 日	10.18 19	藤原仏への迷路・浄 瑠璃寺	"	"	11の3
フランスの勲章をう ける	伊原宇三郎	東京夕刊	3.24	いのちある塔 (室生寺)	"	"	11の4
ファン	"	"	8.1	明るい廃墟(般若寺 と平城京跡)	"	"	11の5
ホテル日航の壁画の 経験	伊原 通夫	美術ジャ ーナル	7	鳥獣戯画のふるさと (高山寺)	"	"	11の6
ベニスちゃん名士さ	今村 寅士	日 経	5.10	第三の如意輪観音	"	"	11の7
天使の顔	岩崎 鐸	読 売	4.17	黄不動の忿怒 (曼殊院)	"	"	11の8
最低の外国留学	"	芸術新潮	11の8	再度山菩薩(大竜寺)	"	"	11の10
				笑みの木喰仏 (東光寺)	"	"	11の11
				愛染塔(大阪天王寺 の勝鬘院)	"	"	11の12
				大人の玩具	岡部 冬彦	"	11の9
				八王子城	奥田 直栄	萌 春	78
				三が日	大久保 泰	東 京	1.3
				出世コース	"	"	1.17

定期刊行物所載文献

過ぎたるは……	大久 保泰	東 京	1.24	東京ッ子の60年(4)	高野三三男	産 経	1.7
入試地獄	"	"	1.31	草野球	"	毎日夕刊	12.2
色彩で自衛	"	"	2.7	師走病	駒井 哲郎	毎 日	12.31
最短距離	"	"	2.21	酒席とアンパン	今 和次郎	毎日夕刊	5.12
老選手の感慨	"	"	2.28	シエル賞余話—警告	齋藤 寿一	美術手帖	182
風情	"	"	3.27	銅版に使うガソリンには毒があつた!	"	"	"
お隣さん	"	"	5.6	無謀な自動車旅行—イタリヤ美術を探ねて—	"	芸術新潮	11の12
仙台の七夕祭	"	東京夕刊	8.13	新粧・醍醐の塔	齋藤 真成	"	11の4
制作	小倉 遊亀	朝 日	8.3	人生と芸術	坂崎 坦	毎日夕刊	12.28
逢初橋	大河内信敬	毎 日	2.15	ケルンのドーム	桜井 悦	読 売	4.3
夏ウグイス	大河内信敬	読売夕刊	8.12	平和の美術	里見 淳	日 経	1.1
石窟寺(インドとこ ろどころ(17)(18))	大仏 次郎	"	2.7.10	メキシコで庭作り	佐野藤右衛門	"	11.30
雪解けのころの山は だ	小野 末	"	2.5	車中対談	塩田英二郎	毎日夕刊	10.9
春の歌	鹿兒島寿蔵	萌 春	75	間をつくる	篠田 桃紅	読売夕刊	2.3
故郷に病みて	堅山 南風	"	"	ホテル日航の壁画	"	美術ジャ ーナル	8
この硯	上条 信山	日展美術	9	白浜の浮世絵	渋井 清	文芸春秋	38の11
日本人の精神史研究 (今年のプラン)	亀井勝一郎	読売夕刊	1.9	カテドラルへの旅	新村 猛	芸術新潮	11の4
洛陽の暑さ	河北 倫明	毎日夕刊	8.24	ロマン寺院素描	"	"	11の7
神武以来の紀州	川端 竜子	日 経	1.3	中世の魅惑とカテド ラルへの旅	"	"	11の8
博物館	鎌原 正巳	毎日夕刊	5.18	エクス・リブリスの はなし	清宮 彬	三 彩	122
木かコンクリートか	岸田日出刀	文芸春秋	38の5	闘魚	杉山 寧	朝 日	7.31
東京の水	"	毎日夕刊	8.22	私と選挙	鈴木 青々	朝日夕刊	11.9
4千万円也	木内 克	"	12.6	ニューヨークの二つ の顔	瀬木 慎一	芸術新潮	11の12
ふくろう	木内 広	日経夕刊	5.15	プロバンの寺	関口 俊吾	毎 日	5.15
ストックホルムの教 会	木下 繁	読 売	5.29	税関吏と緑茶	"	毎日夕刊	8.10
花札	草野 心平	毎日夕刊	1.22	四千年前の比翼づか	滝口 宏	読売夕刊	1.30
山の初秋	串田 孫一	萌 春	84	チャンバラ(茶の間)	高田 博厚	毎日夕刊	9.7
描きかけの絵	"	"	78	雪の信濃路(絵と文)	高島達四郎	日 経	1.3
北海道の四季	国松 登	日 経	12.8	高原の家(夏・えと文)	"	朝 日	8.1
装本の話	庫田 發	美術ジャ ーナル	6	美食にくわれる (茶の間)	"	毎日夕刊	11.26
寄附金のこと	久里 洋二	読売夕刊	8.2	おつけ(茶の間)	高村 豊周	"	10.11
私はサルになりたい	栗原 信	東京夕刊	1.9	動く風景	高山 辰雄	芸術新潮	11の1
サン・モーリツ	"	"	7.9	新春雑談・季節の窓	"	近代美術 研究	1960 —1
西アジア画信	"	"	12.22	水辺(夏・えと文)	"	朝 日	8.2
朝帰り	小糸源太郎	毎日夕刊	1.5	フジタの遊び (茶の間)	竹谷富士雄	毎 日	9.17
よき年1960年	"	朝 日	12.31	ねずみ色の美しさ	竹中 郁	朝 日	1.3
北陸のお正月	郷倉 千靱	毎 日	1.4	大阿蘇のふもと (早春を探る)	田崎 広助	読売夕刊	1.29
西施と揚貴妃	小杉 一雄	萌 春	84	黄金のノートルダム	田中 岑	日 経	12.20
レーサー	小杉 二郎	毎日夕刊	11.5	正月の子供	田辺三重松	毎 日	1.7
冬暖か	児島善三郎	東 京	1.3	佐幌岳・狩勝峠 (わが山)	"	東京夕刊	7.20
芸術オリンピックの 思出	神津 港人	産経夕刊	8.23	左と右(石筆)	谷口 吉郎	東 京	1.23
ベラホンテと美術	後藤又兵衛	日本美術	18				
くらしのデザイン蒙 州の旅に拾う	河野 鷹思	毎 日	3.21 —31				
くらしのデザイン (9)	"	"	4.1				

定期刊行物所載文献

政治家と美意識	谷口 吉郎	東京	1.30	季節の窓・緑蔭雑談	橋本 明治	近代美術研究	1960-2
郷土愛	"	"	2.13	紀州のタイ・備前のタイ	長谷川 伸	朝 日	1.31
生産地帯	"	"	2.20	洗礼から45年 (宗教と私)	長谷川路可	読 売	4.10
十二湖(石筆)	"	"	3.19	お金より「会心の作品」 (金銭教室)	畑 正吉	日 経	10.13
旧婚旅行(石筆)	"	"	3.26	果実酒(茶の間)	初山 滋	毎日夕刊	3.12
猫の血統書	堤 寒三	萌 春	76	ロード美術展世界と びある記(1~4)	埴 賢三	美術ジャーナル	11~14
大縄文	勅使河原蒼風	東京夕刊	4.7	墨色(茶の間)	浜谷 浩	毎日夕刊	10.14
花の旅(上・下)	"	朝 日	9.13, 14	古都シエナの夕映	原 精一	三 彩	124
梅花点描	堂谷 憲勇	萌 春	75	オリピックの金メダル	原 弘	朝 日	8.28
仏画制作のとき (私と宗教)	堂本 印象	読 売	4.3	つむじ曲りの古都巡礼	針生 一郎	芸術新潮	11の5
壁画の国・メキシコの旅から	利根山光人	美術手帖	174	スリ(茶の間)	林 唯一	毎日夕刊	8.17
死の夜・バスクワロのお盆	"	芸術新潮	11の7	私のコレクション	林 謙一	"	11.14
世界民芸の旅から 上・下	外村吉之介	朝 日	3.12・13	新春	東山 魁夷	日 経	1.1
随筆 男づら	殿村 藍田	日展美術	9	東京一冬	"	芸術新潮	11の1
パリの黒人劇と短編映画	富田 英三	東京夕刊	4.4	洞元湖(夏・えと文)	"	朝 日	8.6
物持ち日本(茶の間)	富永 惣一	毎日夕刊	3.26	閉鎖されたザッキン教室	平原喜代子	芸術新潮	11の4
筑豊のこどもを思う	土門 拳	毎 日	12.29	ベナレスの水浴	福沢 一郎	読 売	4.10
上野の森	内藤 春治	"	11.30	かまくら・秋田 (正月の子供)	福田豊四郎	毎 日	1.1
ゴッホの絵	中川 一政	文芸春秋	38の10	プリント小僧と大パパ (孫と私)	"	東京夕刊	1.7
ふろへ一緒にいらぬわけ (孫と私)	"	東京夕刊	1.18	日日是好日(ある日の日記)	"	朝 日	1.24
弓張岳	"	朝日夕刊	7.10	美術史外伝<雉の絵をみる>	"	三 彩	123
本郷団子坂 (青春の町)	中川 紀元	東京夕刊	4.25	敦煌の壁画	"	読 売	3.27
西村先生のこと (絵と文)	"	"	10.25	奥利根の右と左と (えと文)	"	"	4.29
北極の水の山の美しさ (パリの画信)	仲田 好江	"	10.10	ある女性風俗 (若い女性へ)	"	東京夕刊	5.17
フォンテンブローの森 (パリ画信)	"	"	10.24	佐渡ヶ島(えと文)	"	朝 日	8.29
秩父の山村の風物 (早春を探る)	中谷 泰	読売夕刊	2.16	備前の美	藤原 啓	東京夕刊	2.10
時評・一美術家の感想 (安保問題)	"	美術ジャーナル	"	古い自動車への郷愁	藤巻 時男	毎日夕刊	11.4
ゆかた(夏・えと文)	中村 貞以	朝 日	8.8	日曜画家の独白	藤山愛一郎	"	8.19
北海道・絵の旅 (上・下)	鍋井 克之	東京夕刊	7.1・2	抽象絵画早判り法	船戸 洪吉	文芸春秋	38の6
羊蹄山(えと文)	"	朝 日	8.9	国宝玉碗を買い損つた話	蓬郷 峰保	"	38の1
タレント・ブーム (茶の間)	西川 武郎	毎日夕刊	12.17	私の美術談義	細川 護立	芸術新潮	11の7
随筆・都おどり	西川 佳郎	萌 春	80	北京・天安門前 (中国画信)	前田 青邨	朝 日	6.22
天安門の前 (中国画信)	西山 英雄	朝 日	6.26	書の八卦	町 春草	毎日夕刊	5.13
茶人礼賛	西脇順三郎	東京夕刊	1.28	浦上玉堂の体臭	松下 英磨	文芸春秋	38の10
横浜のヨット・ハーバー (早春を探る)	野口弥太郎	読売夕刊	1.20	ジャケット・イン・ジャズ (LP随筆)	真鍋 博	芸術新潮	11の12
浅草	野間 仁根	東京夕刊	2.19	画家と毒薬と硝煙	松本 清張	文芸春秋	38の8
私と宗教	"	読 売	10.9	ザゴルスク寺院	丸木 俊子	読 売	5.8
外国婦人の作陶熱	碓 伊之助	東京夕刊	10.7	原始芸術と現代	三岸 節子	朝日夕刊	6.25

エジプト雑記	水沢 澄夫	萌 春	76	七面鳥(飼育している)	横山 隆一	日 経	5.29
沈みゆくエジプト遺跡	"	芸術新潮	11の7	地下宮殿(中国画信)	吉岡 堅二	朝 日	6.23
随筆・年月を思う	三谷十糸子	日展美術	9	ハエとカ(茶の間)	"	毎 日	9.3
カミナリ族を廃業する	宮田 武彦	読売夕刊	8.24	鳥と住む(えと文)	脇田 和	朝 日	8.14
箱根芦の湖(早春を探る)	宮本 三郎	"	1.12	(安保反対のデモに参加して)		美術手帖	178
浅沼さん(茶の間)	宮本 三郎	毎日夕刊	10.27	デモはスケッチで きなかつたが	田中 岑		
電車の中の蜂(茶の間)	三芳 梯吉	"	10.6	憎悪の形態	麻生 三郎		
美しい婦人と絵	三輪 晃勢	萌 春	77	特集・中国で見つけたもの		芸術新潮	11の9
アッジの想い出	三輪 福松	三 彩	122	古代と現代と	前田 青邨		
お化粧	"	毎日夕刊	2.18	西山の石窟	吉岡 堅二		
三十年目のルーブルとノミの市(上・下)	向井 潤吉	東京夕刊	3.16・17	眼ざめた地下の乙女(長安唐墓の壁画など)	秋山 光和		
小日本ブーム(絵と文)	"	毎 日	3.24	十年後への期待	西山 英雄		
(西欧の民家を描いて)				特集・印度に何を見つけたか		芸術新潮	11の8
<油絵具と日本の風土との宿命>	"	朝 日	4.1	聖なるエロティシズム	福沢 一郎		
15年前の銀座	"	東京夕刊	8.15	南と北の寺	阿部 展也		
新聞と私	"	"	10.2	世界の中のインド	鳥海 青児		
随筆・フランスの民家	"	日本美術	17	(対談)	佐藤 正彰		
無計画天国(茶の間)	向井 良吉	毎日夕刊	4.25	もう一つのもの	利根山光人		
一筋の道	武者小路実篤	読 売	10.9	熱国の鳥と花と	上村 松篁		
ムナカタ画廊顛末記・私のニューヨーク物語	棟方 志功	芸術新潮	11の1	アメリカで暮らして(座談会)	杳木 玲子 松田 和子 森野 照子	産 経	1.15
よるこびを持つ(若い女性へ)	"	東京夕刊	4.2	物 故 作 家			
私と宗教	"	読 売	11.13	追悼・安宅安五郎		日展美術	11
加彩俑	室生 犀星	読売夕刊	1.26	瑛九をいたむひとつの軌跡	滝口 修造	美術手帖	173
赤絵	"	"	4.5	瑛九のこと	杉田 都	現代の眼	66
ある日	望月 春江	産 経	6.23	瑛九の芸術	オノサト・トシノブ	"	"
パリむかし話	森口 多里	東京夕刊	12.4	瑛九の死	"	美術ジャーナル	8
随筆・樹海	森田 元子	日展美術	10	小川芋銭の遺族たち		産経夕刊	6.25
美の世界を介して(私と宗教)	柳 宗悦	読 売	6.26	父芋銭をしのぶ	小川 洗二	日 経	8.19
野草をつむ	山口 薫	"	3.1	無為の世界―			
現代と対決する音楽	山口 勝弘	読売夕刊	8.10	芋銭名作展をみて	岩崎 巴人	芸術新潮	11の10
アユ(夏・えと文)	山口 華揚	朝 日	8.7	金山康喜の思い出	中谷 竜一	日本美術	18
ある期の足あと	山口 長男	美術ジャーナル	5	金山康善一遺作展を機に	船戸 洪吉	美術手帖	177
ジャコメッティと音楽(LP随筆)	矢内原伊作	芸術新潮	11の12	岸田劉生の遺族たち		産経夕刊	3.12
古硯随筆	山中 蘭経	萌 春	80	劉生むかしむかし噺	伊藤 敏博	日本美術	15
アッジの裏街	山本 丘人	三 彩	122	清水六和翁を偲ぶ	山鹿 清鹿	日展美術	8
アッジを描く	"	芸術新潮	11の1	魯山人伝説一天上天下唯我独尊の死	青山 二郎	芸術新潮	11の8
エッセイ・夢の話	山本 太郎	美術ジャーナル	4	北大路魯山人作・染付壺「天上天下唯我独尊」解	黒田陶々庵	陶 説	85
洋語の魅力(茶の間)	山室百世以	毎 日	8.28				

定期刊行物所載文献

黒田先生の思い出を 中心に(座談会)	中沢弘光他	日展美術	10.11	ガラス工業の先覚者 (松浪藤七と岩崎俊 弥)	赤尾 鼎次	日 経	9.13
父・上阪雅人の芸術 と追憶	上阪 建	現代の眼	66	独創的な華岳の画論	河北 倫明	芸術新潮	11の2
上阪雅人	河北 倫明	"	"	村上華岳頌	東山 魁夷	芸術新潮	11の5
追悼・小早川篤四郎 さんを悼む	森田 茂	日展美術	8	村上華岳	中村 溪男	日本美術	15
小林古径の芸術	河北 倫明	現代の眼	71	追悼・山口正城先生 を偲ぶ	山城 隆一	美術手帖	169
古径先生のことば	村田 泥牛	"	"	大観芸術の新らしい 一面	秀 窓 子	日本美術	15
小林古径をめぐって	"	"	"	大観の心象風景— 「ある日の太平洋」 とその試作	北川 桃雄	みづゑ	660
古径閑談	細川 護立			「ある日の太平洋」	浜村 順	萌 春	78
作画三昧	山内金三郎			特集・近代美術の捨 石一			
馬込の画室	岡本 孝平			(1)日本・浅井忠他	河北 倫明	芸術新潮	11の4
謙譲と頑固さ	藤本 韶三			(2)欧州・ガウディ 他9作家	土方 定一	"	"
小林古径先生	岩崎 巴人			続・現代日本画家の 消息文	喜田幾久夫	日本美術 工芸	259
五姓田義松に就て	隈元謙次郎	美術研究	2の3	1. 富田溪仙	"	"	259
追悼・佐藤一章さん の死を悼む	森田 茂	日展美術	11	2. 菱田春草	"	"	260
笑う佐藤泰治	今 東光	産 経	3.16	3. 小林古径	"	"	261
王子の「鬼女」 (柴田是真)	宮下武一郎	日 経	4.21	続々・現代日本画家 の消息文			
彫刻家・島村俊明 (若葉物語)	村松 梢風	日経夕刊	3.31	1. 土田麦遷	"	"	265
関根正二と私	伊東 深水	三 彩	127	2. 村上華岳	"	"	266
関根正二の横顔	河北 倫明	みづゑ	667	3. 平福百穂	"	"	267
第20回異色作家シリ ーズ展をみて				ワーグマンを顕彰し よう		産経 夕	2.29
妖怪画家としての高 井鴻山論	福本 和夫	萌 春	81	絵画のリズム	アトラン	芸術新潮	11の2
高村高太郎の彫刻と 詩	高田 博厚	現代の眼	66	アトランの死	高階 秀爾	みづゑ	660
兄光太郎のこと	高村 豊周	"	"	特集・ヴァシリー・ カンディンスキー		"	175
竹内栖鳳(若葉物語)	村松 梢風	日 経	2.5	その生涯	石川 公一	"	"
栖鳳ところどころ その(+)(-)	鷹巣 豊治	萌 春	77,80	対談・自然像の消 却から色と形の交 響へ	針生 一郎 吉田 穂高	"	"
竹久夢二の遺族たち		産経夕刊	5.8	特集・シャガール、 カンディンスキー		みづゑ	657
竹久夢二の「育待草」 の裏話	内山惣十郎	東京夕刊	3.23	フランス絵画の印 象	マルク・シ ャガール 黒江光彦訳編	"	"
随筆・晩年の夢二と 語る	鎌原 正巳	萌 春	82	花束の魔術—シャ ガールとパリの画 壇—	中山 公男	"	"
富岡鉄斎	中村 溪男	日本美術	18	奇蹟の画家—シャ ガール展をみなが ら	土方 定一	"	"
水沼をたずねて —鉄斎の作品より	青木 勝三	萌 春	82	シャガール、その 正しい位置	ジャン・ポ ーラン 穴沢一夫訳	"	"
鉄斎のほうらい山	郡山 三郎	中 美	57	シャガールの版画	久保貞次郎	"	"
富田溪仙	中村 溪男	日本美術	16	青騎士とカンディ ンスキー	坂崎 乙郎	"	"
追悼・中村春堂先生	相沢 春洋	日展美術	9	抽象的幻想の世界	高階 秀爾	"	"
追悼・橋本朝秀先生	雨宮 治郎	"	"				
春草追憶	細川 護立	現代の眼	66				
父・春草の思い出	菱田 春夫	"	"				
平福百穂	中村 溪男	日本美術	17				
前田寛治の日記	前田棟一郎	芸術新潮	11の12				
レアリスト・前田寛 治回顧展を機に	石川 公一	みづゑ	667				
正岡子規の画	池上浩山人	萌 春	83				

カンディンスキーの晩年	東野 芳明	みづゑ	657	その生涯	中山 公男	美術手帖	177
シャガールの年譜、参考文献	黒江光彦編	"	"	対談・精神の組み立てに直結した感覚の秩序	今泉 篤男 久保 守	"	"
カンディンスキーの年譜、参考文献	坂崎乙郎編	"	"	マネ自画像(松方コレクション名作選抜展から)	嘉門 安雄	みづゑ	663
異端の建築家ガウディ	東野 芳明	芸術新潮	11の12	ドガ、マネの像(〃)	"	"	"
アントニオ・ガウディの研究(第2報)ガウディの造形的基盤となれる構造について	今井 兼次 池原 義郎 谷田 義久	日本建築学会論文報告集	66-2	マルケのデッサン	林 謙一	"	666
アルフレッド・クービン				ミロの絵がここから生れた	土方 定一	芸術新潮	11の1
ペンの孤独な冒険家	坂崎 乙郎	みづゑ	662	特集 クロード・モネ		美術手帖	181
"	"	"	666	その生涯	大島 清次	"	"
パウル・クレーの回想	ウィル・グロマン	読売 夕	12.3	対談・光の色彩分割から抽象空間の表現へ	宮本 三郎 徳大寺 公英	"	"
素描家としてのグロッス「この人をみよ」を中心として	坂崎 乙郎	みづゑ	667	印象派の先駆者クロード・モネ 一印象主義の技法序説一	村田 潔	文 化	24-3
近代の巨匠たち				特集 オディロン・ルドン		美術手帖	182
ゴーガンと浮世絵	大河内信敬	萌 春	76	その生涯と作品の系譜	安東 次男	"	"
ルノアールと日本画壇	"	"	76.78	対談・独自のヴィジョンにあらわれた原初の生命	駒井 哲郎 東野 芳明	"	"
詩・ゴッホ「鴉のいる麦畑」によせて	草野 心平	美術ジャーナル	12	特集 オーギュスト・ルノワール		"	170
ソヴェト古典主義建築の長老イ・ジョルトフスキーの死	藤井正一郎	国際建築	27の3	その生涯 〈神々の楽園〉	大久保 泰	"	"
特集・シャイム・スーチン				対談・華麗な色彩と自由なフォルムにたくす官能の喜び	高野二三男 久保 守	"	"
その生涯	曾根 元吉	美術手帖	171	ルノワール1884年の危機	高階 秀爾	みづゑ	659
対談・明暗の造形にたくす奔放な心理の振幅	麻生 三郎 高階 秀爾	"	"	特集 フェルナン・レジェ		美術手帖	173
特集・ポール・セザンヌ		美術手帖	167	その生涯	宮川 淳	"	"
この存在のドラマからなにを学ぶべきか?	針生 一郎	"	"	対談・ダイナミックな空間構成と未来像への確信	末松 正樹 瀬木 慎一	"	"
その生涯	宮川 淳	"	"	特集 オーギュスト・ロダン		"	178
対談・作品の分析	柳 亮 三雲祥之助	"	"	生涯と作品の展望	穴沢 一夫	"	"
記録された言葉から眼は考えるその芸術からなにを享けたか?	中山 公男	"	"	日本におけるロダン	針生 一郎	"	"
剛直な意志への共感	福沢 一郎	"	"	対談・生命をうつすモデルに甦える人間像	佐藤 忠良 岡本謙次郎	"	"
前向きの制作態度を	井上長三郎	"	"	美術関係者			
20世紀絵画への礎石、礼賛と傾倒から摂取へ	高階 秀爾	"	"	今泉篤男(顔役サン)		東京夕刊	12.24
エルンスト・バルラッハ	坂崎 乙郎	みづゑ	665	女性ではじめて学士院賞をうけた、上野アキ		朝 日	2.13
特集 アンリ・マチス		美術手帖	177	川添登(今日の顔)		読 売	11.22
				工業技術院長になつた、後藤以紀(時の人)		毎 日	4.6

定期刊行物所載文献

駒井和愛(時の人)		毎	日	12.8	日本における近代美術館設立運動史(27)~34	隈元謙次郎	現代の眼	66-73
鎌倉の大仏修理委員長の、関野克(人)		朝	日	9.17				
関野克(時の人)		毎	日	9.23	新中国の文化財保護政策	秋山 光和	朝 日	7.23
恩賜賞受賞の高田修(横顔)		産	経	2.13	日本の文化財		毎 日	10.6.7
恩賜賞を受けた高田修		毎	日	2.13	沈みゆく文化財	井垣 春夫	萌 春	76
醍醐寺五重塔の壁画と私たちの研究	高田 修	"		2.16	特集レポート・永仁の壺事件を演出した男		芸術新潮	11の11
芸術院恩賜賞を受けける田中親美(人)		朝	日	3.3	秘壺(小説)	松本 清張	"	11の9
田中親美(横顔)		産	経	3.3	特集・芸術院をめぐる三つの奇怪な物語	"	"	11の2
芸術院賞に輝く人々―田中親美先生	鈴木 梅溪	日展美術		9	1. 44対1で否決された増員案			
徳大寺公英(今日の顔)		東京夕刊		6.3	2. 東郷会員登場の波紋			
長谷川仁(顔役サン)		"		11.24	3. うめられなかつた空席			
平野コレクションの主(時の人)		毎	日	9.15	芸術院会員の鬱憤	朝倉 文夫	"	"
言葉の碎片(下)	森口 多里	東京夕刊		3.8	芸術院賞の決定まで	"	"	11の4
矢代幸雄(横顔)		産	経	9.8	文化勲章の選考	塩田 文治	"	11の11
評論家・ロジャース	原 広司 唐崎 健一	国際建築		27の6	第2回みづゑ賞、福島秀子―選考経過	浜村 順	美術手帖	177
村上倫美(素描)		朝	日	12.22	第3回安井賞きまる―選考の経過と感想	富永 惣一	"	167
福島繁太郎の死を悼む	伊原宇三郎	みづゑ		667	悪徳画商退治	栗林 茂	芸術新潮	11の2
"	宮田 重雄	東京夕刊		11.11	古都を荒す商人	青山 茂	"	11の8
福島さんのこと(ぶろむなード)	伊藤 廉	読売夕刊		11.15	植輪裁判の奇怪な結末―再び文化財委員会を訴ふ	福田 恒存	"	11の3
絵好きの福島さんのこと	益田 義信	朝	日	11.12	にせものハニワ	野間 清六	日 経	4.22
メキシコ土偶に魅入られた人	アルベルト・イアルデラ、船戸 洪訳	芸術新潮		11の12	画商の選んだ"売れる絵"	船戸 洪	芸術新潮	11の3
ウォーナー博士(編集手帖)		読 売		5.4	この菩薩国宝第一号	清滝 英弘	日 経	4.26
その他					特集・芸術学校の教師と学生の悩み		芸術新潮	11の2
座談会 政治と芸術(上)・(下)	草野 心平 佐藤 真一 針生 一郎 柳原 義達 井上長三郎	美術ジャーナル		12.13	新任教授一年の記	吉岡 憲二		
アンケート・政治と芸術(1)(2)	岩尾 秀樹 大森 湖衛 朝倉 響子 他10名	"		13.14	多摩美大改革記	瀬木 慎一		
アンケート・美術家の態度	高井 寛二 城戸 昌所 中間 冊夫 他5名	"		12	学ぶものの悩み	林 敬二 赤堀 光信 田中 栄作		
伝説というもの	保田与重郎	東京夕刊		6.3	創造の衝動― 図画教育研究会に 当つて	名取 堯	武蔵野美術	33
仏像に人間性の追求	北川 桃雄	毎 日		10.15	アメリカに於ける美術の通信教育	池島 重信	"	36
即身仏と木食行	堀 一郎	"		8.6	美術教育への提案 上・下	倉田 三郎	東京夕刊	10.30 11.1
					世界のアニメーション映画	飯島 匡他	現代の眼	67
					動画考	滝口 修造	朝 日	12.14
					若い画家達の実験映画(8ミリ)		芸術新潮	11の7
					特集・ニューヨークを騒がせた「写真は芸術か」論争―芸術としての写真展をめぐる		"	11の10

映像論のゆくえ	福島 辰夫	毎 日	12.1	観光施設と美的倫理	谷口 吉郎	"	3.5
漫画家よ、笑わせてくれ (上)(下)	開高 健	東京夕刊	5.16, 17	特集・世界のコレクション		芸術新潮	11の5
訴える写真—「筑豊のこどもたち」が意味するもの(上)(下)	中島 健蔵	東京夕刊	2.19, 20	ピカソの画商	土方 定一		
わからない写真	渡辺 好章	産 経	1.22	クレーのコレクター	"		
日本写真・1959	金丸 重嶺	現代の眼	62	マスコミの収集王	嘉門 安雄		
政治と漫画	吉田 健一	読 売	3.16	マルセル・デュシャンのスポンサー	東野 芳明		
国際漫画家サロンに参加して—日本の漫画がその低調さから脱皮するには	滝谷 節雄	美術手帖	181	キュービストの城	高階 秀爾		
島根県立博物館(博物館紹介)倉と門	菊竹 清訓	日本美術	16	アメリカ財閥への反撃	"		
五島美術館・石橋美術館(美術館紹介)	"	"	17	美術料理店	"		
大雅美術館ひろく—一池大雅と30年—		芸術新潮	11の2	ある偏奇館・リップシッツのコレクション	吉田 穂高	"	11の9
奈良に生れた大和文華館	矢代 幸雄	芸術新潮	11の12	グッゲンハイム美術館騒動	阿部 展也	"	"
ギャレレイ・ポワン(画廊めぐり)	"	日本美術	16	芸術溺愛者の告白	ペギー・グッゲンハイム	"	11の10
南画廊(画廊めぐり)	"	"	17	一気呵成のコレクション—ブラジルのシャトブリアン—	中原佑介	"	11の11
世界の近代美術館<フランス>パリ国立近代美術館	高階 秀爾	美術手帖	170	看板コレクション	麻田 鷹司	"	11の9
<オランダ>アムステルダム市立美術館	土方 定一	"	171	江戸の看板	林 美一	"	"
<イギリス>テート・ギャラリー	植村鷹千代	"	173	ホテルの中の絵—(熱海)—	山崎 始子	日本美術	15
<ドイツ>ヴァルラッツ・リヒアルツ美術館	坂崎 乙郎	"	174	明治のコレクター—田中親美翁聞書(II)	竹田道太郎	芸術新潮	11の11
<イタリア>トリノ・ヴェネツィア・ミラノ・ローマ	辻 茂	"	175	エレンブルグ訪問記 上・中・下	ノーマン・カズンズ	東京夕刊	1.23, 24, 26
<ブラジル>リオデジャネイロ・サンパウロ	徳大寺公英	"	177	ウオッシュバーン氏(カーネギー美術館協会美術部長にきく)		朝 日	4.11
<スイス>クンストムゼウム	坂崎 乙郎	"	178	アンドレ・マルロオと共に	山崎 省三	芸術新潮	11の4
レジェ美術館	為永 清司	みづゑ	667	再びマルロオを迎える	白井 浩司	読売夕刊	2.20
Minorityの勝利, グッゲンハイム美術館を見る	河本 英三	三 彩	122	モイの蛮地でマルロオを思う	小松 清	朝 日	2.22
イスラエル日本美術館・始末記	山田智三郎	芸術新潮	11の8	私のコレクション	石河 正徳	日本美術	18
イスラエル・ハイファで日本美術館を作つて 上・下	"	東京夕刊	7.24, 25	画廊が新しい時代を作る(ルポルタージュ)		芸術新潮	11の10
イスタンブール博物館	岡田 譲	毎 日	5.5	若い日本画商が語る	小関 文吾	日本美術	18
故宮博物院を訪れて	川上 溼	萌 春	83	これからの美術界(座談会)	小川 有三		
座談会・ブリジストン美術館の名作	岩佐 新他	日展美術	8	絵の値段・今と昔	高橋 典之	東京夕刊	9.4
博物館のごころ	田内 静三	日 経	2.27	特集座談会—文展、美校、帝劇など	池部 釣 小糸源太郎 小寺 健吉 近藤浩一郎 長谷川 昇	日展美術	9
日本民芸館	大原総一郎	産経夕刊	3.25	誤はゆるされない—(筆跡鑑定は熟練でびたり)—	高村 巖	日 経	4.10
美術館とコレクション	河北 倫明	朝 日	4.25	仏像修理の50年	榎本 義春	日 経	8.27
				「吉祥天像」虫喰い修理を叱る	橋本 凝胤	芸術新潮	11の11

定期刊行物所載文献

放射性炭素C ¹⁴ の功罪		毎日夕刊	1-26
ごぞんじですか—マチエールの意味とその変遷	高橋 忠弥	美術手帖	175
色によつて物を検出する方法	田口柳三郎	現代の眼	69
油絵の修復(1)―(5)	山下 登	美術ジャーナル	4―8
九の字の商魂(宣伝の心理)	本明 寛	毎日	1.30
詩集・からんどりえ	詩・安東次男、画・駒井哲郎	美術手帖	177
デスマスク工房	柳田 義男	芸術新潮	11の8
文芸雑誌「白樺」と美術	木村 重夫	近代美術研究	1960. No. 3
美術雑誌「方寸」のこと—明治ナショナリズムにふれて	"	"	1960 No. 2
世界の社会面・米国の日本調	大田特派員	毎日夕刊	8-1
アンデスの遺跡・コトシ発掘(第二次東大芸術調査団)	泉 靖一	読売夕刊	10-16
中国美術の現状	河北 倫明	朝 日	6.21
中国美術界を見て	"	東京夕刊	7.26, 27
上・下	"	"	"
ヨーロッパの美術界	瀬木 慎一	朝 日	7.28
パリの美術的環境	徳大寺公英	読売夕刊	8.5
斜陽・京都画壇	橋本 喜三	芸術新潮	11の2
特集・美術団体崩れる秋—(1)―(4)日本美術院・新制作・二科・行動、(5)団体の次にくるもの、(6)団体への訣別	"	"	11の11
特集・この発言はどう生かされたか—戦後芸術界10の発言	"	"	11の10
胤のコレクション	イサム・野口	芸術新潮	11の10
ダリの宝石芸術	菱田 安彦	"	11の4
絵にあらわれた美女の歴史	大久保 泰	日本美術	15
美しいフォルム	伊藤 廉	別冊アトリエ	54
胸・肩・翼—その内部にひそむもの	高橋 忠弥	"	53
白いカーブ	東郷 青児	"	55
光るリズム	寺田 竹雄	"	60
京都の自然と芸術	"	"	"
五条坂	加藤 一雄	萌 春	76.78
今熊野	"	"	80.82
先斗町	"	"	84.85
写生地案内—九州、阿蘇	田中 繁吉	日展美術	9
画家の選んだ日本の写生地、写生旅行の知識と技法	松本 弘二	アトリエ	399

展覧会批評 (主要新聞雑誌所載)

ハルケ抽象光画展		読 売	1.6
辻永「花のスケッチ展」	日 野	産経夕刊	1.8
	隆	朝 日	1.11
	船戸 洪吉	毎 日	1.9
第11回選抜秀作美術展	"	"	1.8
	中原 佑介	読売夕刊	1.9
	河北 倫明	朝 日	1.9
現代写真展1959年	渡辺 勉	読売夕刊	1.8
	小沢 健志	産経夕刊	1.9
	S S	毎 日	1.13
	北川 桃雄	朝 日	1.10
現代書道20人展	"	毎 日	1.10
エジプト染織美術展	日 野	産経夕刊	1.13
田中岑個展	瀬木 慎一	毎 日	1.14
行木正義潜仏作品展	中原 佑介	読売夕刊	1.18
行木正義個展	隆	朝 日	1.15
行木正義「滯欧作品展」	"	"	"
ハイエク・ハルケ「抽象光画展」	渡辺 勉	"	1.15
ハイツ・ハイエク・ハルケ抽象光画展	福沢 一郎	東京夕刊	1.15
1960年展評	田近 憲三	日 経	1.15
"	日 野	産経夕刊	1.15
"	寒 山	東京夕刊	1.16
"	(素 描)	朝 日	1.18
"	船戸 洪吉	毎 日	1.17
能楽五流名宝展	戸井田道三	毎 日	1.16
ザッキン展	岡本謙次郎	毎 日	1.21
ザッキン展をみて	高田 博厚	東京夕刊	1.21
有岡一郎個展	桑	東京夕刊	"
麻生三郎個展	"	"	"
斎藤寿一個展	"	"	"
ザッキン展をみて	植村鷹千代	日 経	"
"	柳 亮	朝 日	1.23
ザッキン展	日 野	産経夕刊	1.26
"	中原 佑介	読売夕刊	"
有岡一郎個展	日 野	産経夕刊	1.23
"やさぶろうがま"展	"	"	"
有岡一郎個展	隆	朝 日	1.24
町春草個展	"	"	"
斎藤寿一銅版画展	船戸 洪吉	毎 日	1.20
斎藤、加納、牛玖の版画	中原 佑介	読売夕刊	1.22
麻生三郎個展	日 野	産経夕刊	1.22
斎藤寿一個展	隆	朝 日	1.20
麻生三郎個展	隆	"	"
小山敬三・加藤栄三展	日 野	産経夕刊	1.19

定期刊行物所載文献

町春草近作書展	船戸 洪吉	毎 日	1.23	小本章個展	中原 佑介	読売夕刊	2.13
沢田哲郎個展	"	"	1.24	江戸三百年一刀・拵名品展	佐藤 貫一	毎 日	2.13
有岡一郎展	船戸 洪吉	"	1.22	現代人形美術展から	"	朝日夕刊	2.15
麻生三郎展	"	"	"	倉石隆個展	隆	朝 日	2.16
全日本学生写真コンクールから	田村泰次郎	朝 日	1.24	伊藤隆康個展	中原 佑介	読売夕刊	2.19
青々会展と踏青会展	船戸 洪吉	毎 日	1.28	前川佳子個展	"	"	"
国画会14人展	"	"	1.29	近代日本の素描展	日 野	産経夕刊	2.9
水船六州版画展	隆	朝 日	1.26	"	田近 憲三	日 経	2.11
三雲祥之助素描展・同夫妻渡欧記念油絵展	船戸 洪吉	毎 日	1.27	"	岡本謙次郎	東京夕刊	2.2
三雲祥之助・小川マリ渡欧記念展	桑	東京夕刊	1.27	"	河北 倫明	朝 日	2.17
三雲祥之助展	田近 憲三	日 経	1.28	マリーニの石版画	船戸 洪吉	毎 日	2.20
三雲祥之助・小川マリ展	日 野	産経夕刊	1.28	マリーニの版画	隆	朝 日	2.10
三雲祥之助・小川マリ渡欧記念展	隆	朝 日	1.29	マリーノ・マリーニ、リトグラフ展	土方 定一	読売夕刊	2.15
杉全直個展	中原 佑介	読売夕刊	1.30	伊藤継郎個展	日 野	産経夕刊	2.16
"	桑	東京夕刊	1.31	松木重雄個展	桑	東京夕刊	2.17
杉全直作品展	瀬木 慎一	"	2.3	松木重雄展と伊藤継郎展	"	"	"
結城天童個展	横 川	産経夕刊	2.1	笹島喜平版画展	"	"	"
谷長介「カラー写真展」・深瀬昌久写真展	S S	毎 日	2.1	松木重雄展と伊藤継郎展	船戸 洪吉	毎 日	2.18
杉全直個展	隆	朝 日	2.2	石川寅治個展	日 野	産経夕刊	2.18
米国向け日本特産品展	"	東 京	2.1	松木重雄個展	"	"	"
アメリカに送る日本特産品展	"	読 売	2.1	石川寅治近作油絵展	隆	朝 日	2.21
原精一個展	日 野	産経夕刊	2.2	13回いけばな美術展前期コンクール入賞作品	"	読 売	2.18
"	隆	朝 日	2.5	いけばな美術展後期コンクール	"	"	"
河村俊子油絵展	船戸 洪吉	毎 日	2.4	荻須、スイスの個展で成功	角田特派員	毎 日	2.19
金刀比羅名宝展	岡田 譲	"	2.10	13回日本アンデパンダン展	桑	東京夕刊	2.20
藤川清写真展	渡辺 勉	読売夕刊	2.8	5回新世紀美術協会展	"	"	"
"	S S	毎 日	2.9	7回日本画府展	"	"	"
社会の谷間・写真展	樹	東京夕刊	2.7	4回新槐樹社展	"	"	"
矢崎牧広個展	日 野	産経夕刊	2.13	新世紀展	日 野	産経夕刊	2.25
如月会展	横 川	"	"	新槐樹社展	"	"	"
イギリス現代版画20人展	隆	朝 日	2.13	日本画府	"	"	"
至巧会人形展	"	朝日夕刊	2.11	日本アンデパンダン展	"	"	"
第3回全国教育デザイン展から	"	読 売	2.11	世界美人画名作展から	河北 倫明	毎 日	2.25
第3回教育デザイン展を見る	村井 正誠	読売夕刊	2.12	中本達也個展	桑	東京夕刊	2.24
森田茂個展	日 野	産経夕刊	2.11	寺田竹雄個展	"	"	"
宮城音蔵個展	桑	東 京	2.10	世界美人画名作展	"	"	"
森田茂個展	"	"	"	中本達也展	船戸 洪吉	毎 日	2.24
中谷ミユキ、島あふひ2人展	"	"	"	中本達也個展	隆	朝 日	2.26
宮城音蔵個展	船戸 洪吉	毎 日	2.12	瑛九個展	中原 佑介	読売夕刊	2.27
"	中原 佑介	読売夕刊	2.13	中本達也個展	"	"	"
				寺田竹雄個展	日 野	産経夕刊	2.27

定期刊行物所載文献

山田新一個展	日	野	産経夕刊	2.27	読売アンデパンダン展	桑		東京夕刊	3.5
阿部展也写真展	渡辺	勉	読売夕刊	2.26	美術文化展	"	"	"	"
"	樹		東京夕刊	2.26	一線美術展	"	"	"	"
"	S	S	毎 日	2.27	美術文化展	日	野	産経夕刊	3.8
ボヘミアン・グラス展を見る	森	茉莉	東京夕刊	2.29	一線美術展	"	"	"	"
ボヘミアン・グラス			毎 日	2.26	香取正彦展	横	川	"	3.11
第4回炎展	S	S	"	2.22	雨晴会展	"	"	"	"
中国民衆磁展			読売夕刊	2.22	畠山錦成個展	"	"	"	3.2
横山大観、「或る日の太平洋」試作展	桑		東京夕刊	2.27	中央公論日本画新人展	日	野	"	"
白鳳会人形展			"	2.28	石川晴彦画展	"	"	"	"
12回読売アンデパンダン展から①	東野	芳明	読売夕刊	3.2	斎藤義重個展	桑		東京夕刊	3.3
読売アンデパンダン展から②	富永	惣一	"	3.3	第3回中央公論新人展	"	"	"	"
読売アンデパンダン展の会場で	滝口	修造	"	3.4	第9回棟方志功滞米欧作品展	"	"	"	"
読売アンデパンダン展から③	土方	定一	"	3.4	畠山錦成日本画展	"	"	"	"
読売アンデパンダン展から④	高階	秀爾	"	3.5	斎藤義重個展	中原	佑介	読売夕刊	3.5
読売アンデパンダン展から⑤	今泉	篤男	"	3.8	斎藤義重展	東野	芳明	毎 日	3.7
反画壇作家への忠告 (読売アンデパンダン展を見て)	瀬木	慎一	朝日夕刊	3.14	棟方志功作品展	日	野	産 経	3.4
土門拳写真展「筑豊の子どもたち」	S	S	毎 日	3.8	斎藤義重個展	"	"	"	"
土門拳写真展「筑豊の子どもたち」	渡辺	勉	読売夕刊	3.4	独立十人の会	"	"	"	"
大和・長谷寺名宝展	松村	政雄	毎 日	3.1	斎藤義重展	隆	朝	日	3.9
大観を新たにしのぶ "或る日の太平洋試作展"	中村	溪男	朝 日	3.1	権の会展	"	"	"	"
中国画家の遺作展			産 経	3.2	五姓田義松展	田近	憲三	日 経	3.5
富士百景写真展	S	S	毎 日	3.2	"	船戸	洪吉	毎 日	3.4
20回国際写真サロン	飯沢	匡	朝 日	3.6	棟方志功滞米欧作品展	田近	憲三	日 経	3.4
フランス版「ボーグ」12年展	渡辺	勉	読売夕刊	3.11	独立十人の会	"	"	"	"
阿部展也写真展	飯沢	匡	朝 日	3.13	棟方志功滞米欧作品展	船戸	洪吉	毎 日	3.5
美術文化20回展	中原	佑介	読売夕刊	3.16	"	隆	朝	日	3.6
筆跡の美展	小松	茂美	日経夕刊	3.18	"	日	野	産経夕刊	3.9
ベニス・ビエンナーレ展国内展示	岡本謙次郎		東京夕刊	3.18	"	船戸	洪吉	毎 日	3.9
ズトロー個展	桑		"	3.21	"	桑		東京夕刊	3.9
日本画の中堅展	日	野	産 経	3.21	"	隆	朝	日	3.11
水彩連盟と三軌会	田近	憲三	読 売	3.24	"	日	野	産経夕刊	3.14
マグナム世界写真展	開高	健	毎 日	3.25	マグナム世界写真展①	伊奈	信男	毎日夕刊	3.9
伊藤曄近作個展	中原	佑介	読売夕刊	3.25	マグナム世界写真展②	"	"	"	3.11
近藤日出造、清水崑人物漫画2人展	真鍋	博	"	3.26	マグナム世界写真展④	伊奈	信男	"	3.14
土門拳「筑豊の子どもたち」引き伸ばし展	飯沢	匡	朝 日	3.20	マグナム世界写真展⑦	"	"	"	3.18
					マグナム世界写真展	阿部	展也	"	3.18

マグナム世界写真展 ^⑧	伊奈 信男	毎日夕刊	3.19	九州・北海道作家交 歓写真展	S S	毎 日	3.30	
"	何 初彦	毎 日	3.21	中国名陶百選展	杉村 丁	日 経	3.31	
"	阿部 展也	産経夕刊	3.22	"	水野 清一	"	4.1	
マグナム世界写真展	飯沢 匡	朝 日	3.27	"	梅沢彦太郎	"	4.2	
糸園和三郎個展	桑	東京夕刊	3.12	"	J.G.フィ ゲス	"	4.4	
"	隆	朝 日	3.15	"	長谷部楽爾	"	4.5	
日本画の新世代展	岡本謙次郎	東京夕刊	3.10	"	中川 千咲	"	4.6	
"	船戸 洪吉	毎 日	3.10	"	加藤士師崩	"	4.7	
"	河北 倫明	朝 日	3.16	"	林屋 晴三	"	4.8	
"	"	日 経	3.17	"	小山富士夫	"	4.5	
「文学者の見た中国」 写真展	檀 一雄	朝 日	3.14	"	青柳 瑞穂	読売夕刊	4.8	
"	W	産経夕刊	3.15	"	碓 伊之助	東京夕刊	4.9	
糸園和三郎個展	船戸 洪吉	毎 日	3.17	"	田中作太郎	日 経	4.9	
"	日 野	産 経	3.16	"	東山 魁夷	"	4.10	
"	田近 憲三	日 経	3.16	"	マーガレッ ト・メドレ ー	"	4.12	
春の青竜展	桑	東京夕刊	3.16	"	武者小路実篤	"	4.13	
"	隆	朝 日	3.20	"	谷川 徹三	"	4.14	
"	横川毅一郎	産 経	3.23	"	藤岡 了一	"	4.15	
ギリシャ芸術展	宮田 重雄	読売夕刊	3.19	"	浅野 長武	"	4.16	
"	隆	朝 日	3.21	"	鷹巣 豊治	"	4.21	
36回白日会展	桑	東京夕刊	3.23	"	広津 和郎	朝 日	4.12	
13回示現会展	"	"	"	"	阪田 泰二	日経夕刊	4.13	
19回水彩連盟展	"	"	"	"	北川 桃雄	毎 日	4.14	
12回立軌会展	"	"	"	"	岡本謙次郎	東京夕刊	4.7	
示現会展	日 野	産経夕刊	3.25	3回国際具象派美術 展	日 野	産経夕刊	4.8	
白日会展	"	"	"	"	針生 一郎	朝 日	4.9	
水彩連盟展	"	"	"	"	船戸 洪吉	毎 日	4.11	
三軌会展	"	"	"	"	瀬木 慎一	読売夕刊	4.12	
白日会と示現会評	田近 憲三	日 経	3.26	"	日本版画協会展	桑	東 京	4.4
現代オーストリア版 画展	隆	朝 日	3.27	"	嘉門 安雄	読売夕刊	4.5	
2回涼葉会展	桑	東京夕刊	3.25	モダンアート協会展	瀬木 慎一	朝 日	4.6	
11回彩尚会展	"	"	"	日本版画協会・モダ ンアート・光風会展	嘉門 安雄	日 経	4.12	
7回弥生会展	"	"	"	モダンアート展と日 本版画協会展	植村鷹千代	毎 日	4.14	
弥生会展	隆	朝 日	3.26	日本版画協会	隆	朝 日	4.17	
平馬立彦1950—1959 作品展	桑	東京夕刊	3.31	モダンアート協会展	中原 佑介	読売夕刊	4.6	
南大路一近作展	"	"	"	光風会展	柳 亮	朝 日	4.7	
角浩個展	"	"	"	光風会、創元会、モ ダンアート展	久富 貢	東京夕刊	4.10	
山本ひろの個展	"	"	"	光風会、創元会展	日 野	産経夕刊	4.13	
南大路一作品展	瀬木 慎一	毎 日	3.31	46回光風会展と19回 創元会展	船戸 洪吉	毎 日	4.18	
信太金昌日本画展	船戸 洪吉	"	3.27	佐野繁次郎個展	隆	朝 日	4.5	
登呂遺跡発掘十周年 記念弥生文化展	杉原 莊介	"	3.28					
佐野繁次郎展	福島繁太郎	日 経	3.29					
二紀具象展	日 野	産 経	3.29					
竜土会展	"	"	"					

定期刊行物所載文献

平馬立彦個展	隆	朝 日	4.5	春陽会、国画会展	岡本謙次郎	東京夕刊	4.28
佐野繁次郎展と平馬立彦展	船戸 洪吉	毎 日	4.7	春陽会、国画会、東光会	日 野	産経夕刊	4.29
トルコ古代美術展から①	ラージ・テミゼル	毎日夕刊	4.21	国画会展評	嘉門 安雄	日 経	4.30
"	"	"	"	香月泰男作品展	船戸 洪吉	毎 日	4.28
②	三上 次男	"	4.22	"	隆	朝 日	4.24
"	"	"	"	小林巢居人個展	日 野	産経夕刊	4.27
③	杉 勇	"	4.25	友人会	"	"	"
"	"	"	"	小杉放庵画業60年展	"	"	"
④	板倉 勝正	"	4.27	"	北川 桃雄	朝 日	4.30
"	"	"	"	サンシュマン展	日 野	産経夕刊	4.1
⑤	富永 惣一	"	4.28	七土会展	"	"	"
"	"	"	"	現代オーストリア版画展を見て	益田 義信	読売夕刊	4.1
⑥	ケマル・チイ	"	4.30	近藤竜男個展	中原 佑介	"	4.2
トルコ古代美術展	向井 良吉	読売夕刊	4.29	「現代の日本」写真展	S S	毎 日	4.5
超現実絵画の展開展	滝口 修造	"	4.13	大西茂個展	中原 佑介	読売夕刊	4.11
"	岡本謙次郎	東京夕刊	4.16	長浜光個展	H	産経夕刊	4.14
超現実絵画の展開	滝口 修造	朝 日	4.19	現代ふらんすクリティック賞絵画展	隆	朝 日	4.14
超現実絵画の展開展	東野 芳明	毎 日	4.20	絵巻物断簡展	奥平 英雄	毎 日	4.19
横山操個展を見る	隆	朝 日	4.13	今井寿恵写真展	渡辺 勉	読売夕刊	4.26
栗原信個展	桑	東京夕刊	4.14	梅原竜三郎展から①	土方 定一	"	5.2
横山操個展	"	"	4.14	"	② 草野 心平	"	5.3
現代フランス・クリティック賞絵画展	"	東京夕刊	4.14	"	③ 矢内原伊作	"	5.4
"	横 川	産 経	4.15	"	④ 中村 光夫	"	5.9
横山操個展	"	"	"	"	⑤ 高見 順	"	5.11
栗原信油絵展と横山操日本画展	船戸 洪吉	毎 日	"	"	⑥ 井上 靖	"	5.12
駒井哲郎銅版画展	桑	東京夕刊	4.19	梅原竜三郎展を見て	小林 秀雄	"	5.7
駒井哲郎個展と毛利真美個展	隆	朝 日	4.21	"	武者小路実篤	"	5.7
駒井哲郎銅版画展	中原 佑介	読売夕刊	4.22	梅原竜三郎回顧展をみて	岡本謙次郎	東京夕刊	5.8
斎藤清版画展	日 野	産経夕刊	4.26	画業50年の回顧、梅原竜三郎展	日 野	産 経	5.10
駒井哲郎、斎藤清の版画展	田近 憲三	日 経	4.26	梅原竜三郎展を見る	河北 倫明	朝 日	5.11
駒井哲郎銅版画展	結城 信一	毎 日	4.27	梅原芸術の新しい意味	針生 一郎	読売夕刊	5.14
佐藤玄々作「天女像」	嘉門 安雄	"	4.21	梅原竜三郎画業50年展	久保 守	毎 日	5.14
"	河北 倫明	東京夕刊	4.21	トルコ古代美術展	三笠宮崇仁	"	5.2
佐藤玄々名品展	千沢 楨治	日 経	4.22	"	中村 光夫	東京夕刊	5.2
"	田近 憲三	産経夕刊	"	トルコ古代美術展から⑦	新 規矩男	毎 日	5.2
佐藤玄々と天女像	武者小路実篤	朝 日	4.23	"	岡田 譲	"	5.3
"	石井 鶴三	読売夕刊	4.29	トルコ古代美術展を見て	東山 魁夷	朝 日	5.5
江見絹子個展	桑	東京夕刊	4.22	"	道家 忠道	毎日夕刊	5.10
未更会展	"	"	"	春陽会展と国画会展	中原 佑介	読売夕刊	5.2
江見絹子個展	日 野	産経夕刊	4.22	春陽会展	針生 一郎	朝 日	5.3
香月泰男個展	"	"	"	"	嘉門 安雄	日 経	5.4
現代洋画10人展	"	"	"	"	"	"	"
未更会展	河北 倫明	日 経	4.23	"	"	"	"
江見絹子作品展	中原 佑介	読売夕刊	4.25	"	"	"	"
日彫展、東光会展	桑	東京夕刊	4.24	"	"	"	"

定期刊行物所載文献

春陽会、国画会展を見ながら	土方 定一	毎 日	5.4	東海林広個展	日 野	産経夕刊	5.25
細江英公写真展	渡辺 勉	読売夕刊	5.3	春秋会6人展	"	"	"
"	S S	毎 日	5.4	田中親美展	堀江 知彦	毎 日	5.26
現代日本美術展への期待	瀬木 慎一	毎 日	5.9	白の会展	橋 本	朝日大阪	5.28
4回現代日本美術展	植村鷹千代	東京夕刊	5.15	かおす3回展	"	"	"
4回現代日本美術展の洋画・彫刻	岡本謙次郎	毎 日	5.16	田中岑個展	"	"	"
現代日本美術展	高階 秀爾	読売夕刊	5.17	奥村土牛自選展と麻田鷹司展	船戸 洪吉	毎 日	5.28
"	富永 惣一	朝 日	5.19	備前焼7人展	小山富士夫	日 経	5.28
"	嘉門 安雄	日 経	5.21	第14回女流画家協会展	隆	朝 日	5.28
麻田鷹司展	隆	朝 日	5.26	女流画家協会展	桑	東京夕刊	5.29
4回現代日本美術展の日本画	河北 倫明	毎 日	5.23	加納光於版画個展	中原 佑介	読売夕刊	5.28
現代日本美術展	日 野	産経夕刊	5.24	"	桑	東京夕刊	5.30
4回現代日本美術展の版画	嘉門 安雄	毎 日	5.26	田中徳太郎写真展	隆	朝 日	5.31
影山光洋写真展	石	東京夕刊	5.10	田中徳太郎個展	S S	毎 日	5.30
"	S S	毎 日	5.10	河端亮治個展	渡辺 勉	読売夕刊	5.31
佐藤泰治遺作展	船戸 洪吉	"	5.11	執行正夫、刀根真澄、近藤鉄之助3人展	中原 佑介	"	5.31
デザイン会議記念展から	川添 登	読売夕刊	5.13	関口俊吾滞欧作品展	"	"	"
デザイン会議を顧みて	滝口 修造	"	5.21	ユーゴスラビア現代版画展	桑	東京夕刊	5.6
松方コレクション名作選抜展を見て	松方 三郎	朝日夕刊	5.22	エル・サルバドルの現代絵画と作家たち	"	"	"
堂本尚郎個展	桑	東京夕刊	5.14	エル・サルバドル現代絵画展	植村鷹千代	日 経	5.5
"	中原 佑介	読売夕刊	5.14	小杉放庵画業60年展を見て	桑	東京夕刊	5.9
"	東野 芳明	毎 日	5.19	児島善三郎近作展	今泉 篤男	東京夕刊	5.29
"	隆	朝 日	5.21	関四郎五郎個展	日 野	産 経	6.1
上村松篁素描展	"	"	5.18	児島善三郎個展	"	"	"
3回主観写真展	S S	毎 日	5.18	児島善三郎新作展	隆	朝 日	6.2
奥村土牛自選展	岡本謙次郎	東京夕刊	5.23	児島善三郎近作展	田近 憲三	日 経	6.4
"	河北 倫明	日 経	5.25	児島善三郎近作展	高島達四郎	毎 日	6.8
"	鈴木 進	朝 日	5.25	児島善三郎新作展	桑	東京夕刊	6.10
"	横川毅一郎	産経夕刊	5.27	女流画家協会展	植村鷹千代	日 経	6.2
岩橋英遠個展	桑	東京夕刊	5.26	第14回女流画家協会展	船戸 洪吉	毎 日	6.2
国画会展	瀬木 慎一	朝 日	5.7	女流展と朱葉会	日 野	産経夕刊	6.3
高間惣七回顧展	日 野	産経夕刊	5.11	第一美術展	"	"	"
佐藤泰治遺作展	"	"	"	新興美術展	"	"	"
縄文美術展	八幡 一郎	毎 日	5.12	且生会展	"	"	"
東洋の形姿展「水草時絵飾棚」	岡田 譲	日 経	5.13	堅山南風素描展	隆	朝 日	6.7
東洋の形姿展「土偶」	近藤市太郎	"	5.14	風間完個展	桑	東京夕刊	6.2
美術・工芸・考古「新収名品展」	鈴木 進	東 京	5.17	沢田正太郎個展	"	"	"
第3回主観写真展	渡辺 勉	読売夕刊	5.18	百万人の世界名画展	伊藤 廉	東京夕刊	6.4
麓会展	桑	東京夕刊	5.19	百万人の世界名画展	船戸 洪吉	産経夕刊	6.6
良寛遺墨展を見て	吉野 秀雄	"	5.20	中西夏之の「韻」連作展	中原 佑介	読売夕刊	6.6
百万人の世界名画展	嘉門 安雄	日 経	5.24	サロン・ド・シュマン	日 野	産経夕刊	6.8
岩橋英遠個展	日 野	産経夕刊	5.25	野崎貢個展	隆	朝 日	6.9
				松方コレクション名作選抜展	日 野	産経夕刊	6.10

定期刊行物所載文献

百万人の世界名画展	日野	産経夕刊	6.10	小磯良平個展	大久保 泰	日 経	7.5
サロン・ド・シュマン	船戸 洪吉	毎 日	6.10	現代の眼・原始美術展	向井 良吉	東京夕刊	7.4
堅山南風素描展	横 川	産経夕刊	6.8	小磯良平個展	隆	朝 日	7.4
中国現代版画芸術展		朝 日	6.12	小磯良平近作展	船戸 洪吉	毎 日	7.6
全国報道写真コンクール展	S	毎 日	6.13	中村琢二・高田誠二人展	"	"	"
北岡文雄版画展	隆	"	6.15	棕櫚会	中原 佑介	産経夕刊	7.4
一原有徳版画展	"	"	"	山本道子個展	中原 佑介	"	7.4
"	船戸 洪吉	毎 日	6.16	"	隆	朝 日	7.6
金山康喜遺作展	桑	東京夕刊	6.16	日本写真家協会展		東京夕刊	7.4
深谷徹個展	日 野	産経夕刊	6.17	"	名取洋之助	朝 日	7.7
李田たけを個展	"	"	"	東山紗智子のアルカ ンシェルガラス作品 展		読 売	7.7
日月社定期展	横 川	"	6.17	第三回陵晴会展	桑	東京夕刊	7.7
金山康喜遺作展	隆	朝 日	6.18	太田正弘・福田鑿治 二人展	"	"	"
吉仲太造個展	中原 佑介	読売夕刊	6.18	日本写真家協会展	渡辺 勉	読売夕刊	7.8
ニュー・ランドスケ ープ写真展	名取洋之助	朝 日	6.20	村井正誠「水彩と版 画」の個展	隆	東京夕刊	7.9
ニュー・ランドスケ ープ展	渡辺 勉	読売夕刊	6.20	陵晴会展	"	"	"
志水晴児個展	桑	東 京	6.20	柳原義達デッサン展	桑	"	7.11
岩田藤七近作展	日 野	産 経	6.21	熊谷守一個展	"	"	"
横山操展	船戸 洪吉	朝 日	6.22	九皋会展	"	"	"
福田豊四郎個展	桑	東京夕刊	6.23	熊谷守一個展	隆	朝 日	7.11
中村正義個展	"	"	"	新道繁展	"	"	"
五味秀夫新作展	"	"	"	一和会展	桑	東京夕刊	7.22
ソ連の「今日と明日 の科学」美術展		毎 日	6.23	根本進滞欧作品展	"	"	"
福田豊四郎作品展	船戸 洪吉	"	6.23	田村茂写真展「アフ リカ今日の姿」	渡辺 勉	読売夕刊	7.11
福田豊四郎個展	田近 憲三	日本経済	6.24	柳原義達デッサン展	田近 憲三	日 経	7.12
横山操展	"	"	"	田村茂写真展「アフ リカ今日の姿」	名取洋之助	朝 日	7.12
横山操・福田豊四郎 個展	隆	朝 日	6.25	新道繁展	田近 憲三	日 経	7.13
岩田藤七近作展	船戸 洪吉	毎 日	6.25	日本版画協会会員展	江川 和彦	"	7.14
"	隆	朝 日	6.26	浜田台児個展	桑	東京夕刊	7.14
棕櫚会彫刻展	桑	東京夕刊	6.27	第三回孔雀会展	"	"	"
マリーニ版画展	隆	朝 日	6.28	清流会・青羊会展	鈴木 進	日 経	7.16
冊立展	日 野	産経夕刊	6.28	清流会・孔雀会・青 羊会	隆	朝 日	7.14
栖原健三滞欧作品展	日 野	"	6.29	三輪晁勢欧米作品展	田近 憲三	日 経	7.15
榎戸庄衛個展	日 野	"	6.29	浜田台児展	"	"	"
第30回ベネチア国際 美術展	瀬木 慎一	毎 日	6.30	みずゑ賞選抜作品展	隆	朝 日	7.16
東京画廊展	岡本謙次郎	東京夕刊	6.30	五つの日本画展	船戸 洪吉	毎 日	7.16
栖原健三滞欧作品展	田近 憲三	日 経	7.1	長野重一写真展「ペ ルリン——東と西」	渡辺 勉	読売夕刊	7.16
榎戸庄衛新作展	"	"	"	"	名取洋之助	朝 日	7.18
"	桑	東京夕刊	7.1	沢田・牛玖・西尾三 人展	中原 佑介	読売夕刊	7.18
プリミティブ・ア ート展	船戸 洪吉	毎 日	7.2	走泥社展	隆	朝 日	7.19
榎戸庄衛近作展	船戸 洪吉	"	7.2	室町水墨画展	中村 溪男	毎 日	7.21
東京綜合写真専門学 校第一回展	渡辺 勉	読売夕刊	7.2	吉川靈華展	"	"	"
新制作協会日本画展	隆	朝 日	7.3				
小磯良平個展	桑	東京夕刊	7.3				

根本進滞欧スケッチ展	隆	朝 日	7.21	ジュラール・シュネイデル展	隆	朝 日	8.18
島津家の名宝と薩摩切子グラス展	岡田 譲	毎 日	7.23	シュネイデル展	瀬木 慎一	毎 日	8.18
玄覧会展	鈴木 進	日 経	7.23	シュネイデル展・鉄鶏会展・訪中画家代表団中国スケッチ展・第二回黒土会展	桑	東京夕刊	8.18
海老原・脇田リトグラフ二人展	中原 佑介	読売夕刊	7.23	若杉慧作品展	渡辺 勉	読売夕刊	8.17
"	桑	東京夕刊	7.25	吉村正治「おきなわ」写真展	S S	毎 日	8.16
"	田近 憲三	日 経	7.26	中国スケッチ展	草野 心平	朝 日	8.17
"	船戸 洪吉	毎 日	7.28	"	土岐 善磨	"	8.18
"	隆	朝 日	7.26	"	青野 季吉	"	8.20
写真協会新人展	名取洋之助	"	7.25	"	江間 章子	"	8.21
"	S S	毎 日	7.26	金山平三芝居絵展	安藤 鶴夫	東 京	8.19
阿部展也個展	桑	東京夕刊	7.29	"	河竹 繁俊	朝 日	8.22
"	中原 佑介	読売夕刊	7.30	全法政写真展「島」一和会	S S	毎 日	8.22
"	隆	朝 日	7.30	野外彫刻展	柳原 義達	朝 日	8.23
日米合同写真展	名取洋之助	"	8.1	芋銭名作展「狐隊行」	鈴木 進	日 経	8.23
東大・京大連合写真展	S S	毎 日	8.1	芋銭「太古香」	池田 竜一	"	8.24
新樹会展・日宣美展	桑	東京夕刊	8.1	小川芋銭「水魁戯」	河北 倫明	"	8.25
新樹会展・示現会展	田近 憲三	日 経	8.12	小川芋銭「桃花源図」	鈴木 進	"	8.26
第14回新樹会展	船戸 洪吉	毎 日	8.13	「芋銭名作展」をみて	小林 勇	東京夕刊	8.26
"	隆	朝 日	8.13	芋銭名作展をみて	鈴木 進	朝 日	8.27
北斗会展	桑	東京夕刊	8.1	青季会展	桑	"	8.25
"	日 野	産経夕刊	8.2	"	隆	"	8.25
現代メキシコ版画展	福沢 一郎	毎 日	8.4	"	日 野	"	8.25
"	利根山光人	読売夕刊	8.6	江見絹子「作品」	植村鷹千代	日 経	8.27
川端竜子「花七題」新作展	横 川	産経夕刊	8.5	岩崎巴人作品展	隆	朝 日	8.28
旺玄会	日 野	"	8.5	"	船戸 洪吉	毎 日	8.30
幽霊と妖怪変化展		読売夕刊	8.15	芸術としての写真展	S S	"	8.28
立軌会	中原 佑介	"	8.5	有方敏郎個展	中原 佑介	読売夕刊	8.29
立軌・創元・十一会	日 野	産経夕刊	8.5	町田曲江個展	日 野	産経夕刊	8.30
立軌会・十一会	田近 憲三	日 経	8.6	阿部展也個展	"	"	"
創元会・立軌会・十一会	船戸 洪吉	毎 日	8.6	古代中国青銅器名品展	長広 敏雄	日 経	8.30
浜谷浩写真展	名取洋之助	朝 日	8.7	"	藤田 国雄	"	8.31
"	樹	東京夕刊	8.8	平賀亀裕個展	桑	東 京	9.1
"	S S	毎 日	8.9	平賀亀裕展・駒井哲郎展	日 野	産経夕刊	9.3
日本宣伝美術会展	船戸 洪吉	"	8.10	古代中国青銅器名品展	樋口 隆康	日 経	9.1
"	隆	朝 日	8.11	"	北野 正男	"	9.2
日宣美展十年の歩み	勝見 勝	読売夕刊	8.13	"	隆	朝 日	9.4
豊橋知徳作品展	中原 佑介	"	8.12	駒井哲郎・福井良之助版画展	船戸 洪吉	毎 日	9.2
豊橋知徳彫刻展	桑	東京夕刊	8.13	"	渡辺 勉	読売夕刊	9.2
"	船戸 洪吉	毎 日	8.17	「芸術としての写真」展をみて	桑	東京夕刊	9.4
清流会・青羊会・孔雀会展	横 川	産 経	8.16	福井良之助新作版画展	和	読売夕刊	9.5
荻須高德近作水彩展	隆	朝 日	8.15	二科・行動美術展			
"	船戸 洪吉	毎 日	8.16				
シュネイデル個展	高階 秀爾	読売夕刊	8.16				

定期刊行物所載文献

二科・行動展	難波田竜起	産経夕刊	9.6	向井潤吉「石彫聖人像」素描展	桑	東京夕刊	9.26
" (対談)	今泉 篤男	東京夕刊	9.6	"	船戸 洪吉	毎 日	9.28
" " "	河北 倫明			"	今泉 篤男	東京夕刊	9.26
" " (油絵)	坂西 志保	朝 日	9.7	新制作協会展「対談」	岡本謙次郎		
二科・院・行動展 (彫刻)	谷口 吉郎	"	9.8	一水会展「対談」	"	"	9.27
行動美術展	嘉門 安雄	日 経	9.10	一陽会展「対談」	"	"	9.27
二科展	"	"	9.11	新制作協会	坂西 志保	朝 日	9.27
二科・行動美術展	土方 定一	毎 日	9.15	一水会	"	"	"
青竜展	嘉門 安雄	日 経	9.7	一陽会	"	"	"
青竜展・院展	和	読売夕刊	9.10	新制作協会「日本画」	河北 倫明	"	9.28
院展	嘉門 安雄	日 経	9.8	富士フォトコンテスト、シリーズ発表展	渡辺 勉	読売夕刊	9.26
青竜展・院展	河北 倫明	朝 日	9.6	蝶時絵手箱	岡田 譲	日 経	9.29
" " (対談)	今泉 篤男	東京夕刊	9.5	因藤寿、井上悟 2 新人展	和	読売夕刊	9.29
" " "	河北 倫明	"	"	「日本国宝展」	岡田 譲	朝日夕刊	10.2
院展・青竜展	福田豊四郎	産経夕刊	9.7	「国宝」と云うもの	浅野 長武	東京夕刊	10.2
院展・行動・二科の彫刻	日 野	"	"	日本国宝展	蔵田 蔵	毎 日	10.7
院展、青竜社展	中村 溪男	毎 日	9.8	「日本国宝展」をみる	河北 倫明	読売夕刊	10.12
二科会写真部展	S S	"	9.5	「国宝の貫録」	野間 清六	毎日夕刊	10.16
葛飾北斎名作展	桑	東 京	9.8	等伯の「松林図」	山城 隆一	東京夕刊	10.4
佐熊桂一郎個展	"	"	"	木造風神像雷神像	向井 良吉	"	10.6
葛飾北斎名作展	日 野	産経夕刊	9.10	阿弥陀聖衆来迎図	飯島 勇	日 経	10.4
生誕二百年記念葛飾北斎名作展	近藤市太郎	毎 日	9.10	崇福寺塔心礎納置品	矢島 恭介	"	10.11
葛飾北斎「踊る女」	"	日 経	9.30	山越河弥陀図	駒井 哲郎	東京夕刊	10.7
「謙信と信玄展」を見て	山岡 莊八	東京夕刊	9.8	親鸞聖人像	小島 信夫	"	10.10
「日本人の手」展評	隆	朝 日	9.12	曜変天目茶碗	浜谷 浩	東 京	10.10
俳画名作展	鈴木 進	毎 日	9.	漁村夕照図	横山 操	東京夕刊	10.13
藤田嗣治「画室」	植村鷹千代	日 経	9.14	「貫之集」本願寺木	堀江 知彦	日 経	10.13
藤田嗣治展	田近 憲三	"	9.17	藤原佐理離浴帖	篠田 桃紅	東京夕刊	10.18
"	芦原 英了	読売夕刊	9.17	納涼図	山田 茶二	"	10.20
"	河北 倫明	毎 日	9.17	半跏思惟像	千沢 植治	産経夕刊	10.4
藤田嗣治展を見て	宮田 重雄	朝 日	9.18	吉祥天像	飯島 勇	"	10.10
藤田嗣治展	嘉門 安雄	毎 日	9.23	四騎獅子狩文錦	山辺 知行	"	10.15
アルコプレー個展	隆	朝 日	9.15	雪松図	日 野	産 経	10.19
集団現代彫刻展	桑	東京夕刊	9.17	舍利塔	蔵田 蔵	"	10.30
"	和	読売夕刊	9.19	道風筆勅書	堀江 知彦	産経夕刊	10.29
"	隆	朝 日	9.	七回日本伝統工芸展	岡田 譲	東京夕刊	10.1
"	船戸 洪吉	毎 日	9.22	望月春江個展	日 野	産経夕刊	10.5
秋山庄太郎滞仏写真展	樹	東京夕刊	9.19	日本伝統工芸展	中野 武志	"	"
"	福島 辰夫	朝 日	9.20	"	谷川 徹三	朝 日	10.6
"	S S	毎 日	9.27	20世紀フランス美術展の展望	土方 定一	読売夕刊	10.1
「マルケ展」を見て	小糸源太郎	東京夕刊	9.20	20世紀フランス美術展	亀倉 雄策	東京夕刊	10.23
"	柳 亮	朝 日	9.21	"	岡本 太郎	朝 日	10.26
"	田近 憲三	日 経	9.22	"	ガブリエル・ピエンメ	読売夕刊	10.29
全日本写真サロン	金丸 重嶺	朝 日	9.21	"			
上村松章滞印スケッチと作品展	桑	東京夕刊	9.22	"			
因藤寿展	桑	"	9.22	"			

定期刊行物所載文献

20世紀フランス美術展から(カルズー「タピスリー」)	松本 清張	読売夕刊	10.17	財界人洋画展	大久保 泰	日 経	10.14
" アトラン「絵画」	岡本 太郎	"	10.18	いるふ工芸三人展	和	毎 日	10.16
" リュルサ「黄色い門」	大江健三郎	"	10.19	自由美術展	和	読売夕刊	10.17
" ミロ「皿」	谷川俊太郎	"	10.22	秋の美術展・第三陣をみて(対談)	東野 芳明	"	"
" デュファイ「電気」の精	花柳章太郎	"	10.26	独立美術・自由美術・二紀会展	坂西 志保	朝 日	10.17
" ピカール・ル・ドゥ「大植物詩」	山城 隆一	"	10.27	独立展・二紀展	和	読売夕刊	10.18
" ド・スタール「壺と瓶のある静物」	高見 順	"	10.28	独立・二紀・自由美術	田近 憲三	産経夕刊	10.18
" ルオー「裁きをうけるキリスト」	片山 敏彦	"	10.29	二紀・自由美術(彫刻)	高田 博厚	朝 日	10.20
" マチス「空」	池部 良	"	10.31	独立美術・自由美術・二紀会展	土方 定一	毎 日	10.21
新制作・一水会・一陽会	柳 亮	産 経	10.1	二紀・自由美術の彫刻	日 野	産 経	10.22
"	和	読売夕刊	10.3	チャイルズ個展	桑	東京夕刊	10.20
"	土方 定一	毎 日	10.4	マルケ展を見て	向井 潤吉	毎 日	10.22
新制作・一陽会(彫刻)	高田 博厚	朝 日	10.4	田中光常動物写真展	渡辺 勉	読売夕刊	10.25
新制作協会展の印象	嘉門 安雄	日 経	10.5	"	S S	毎 日	10.26
一陽会・一水会	"	"	10.6	杉全直作品展	和	読売夕刊	10.26
前田青邨展	北川 桃雄	"	10.1	杉全直・曾宮一念個展	桑	東京夕刊	10.27
常盤とよ写真展	S S	毎 日	10.3	青木木米「兎道朝暉図」	鈴木 進	日 経	10.8
小林古径遺作展	谷川 徹三	"	10.5	伊藤若沖「群鷄図」	近藤市太郎	"	10.12
"	水沢 澄夫	東 京	10.8	美の美展「桜花双鶴鏡」	蔵田 蔵	"	10.14
" (古径先生)	奥村 土牛	朝 日	10.10	" 「誰袖時絵硯箱」	岡田 譲	"	10.15
" (古径の芸術)	北川 桃雄	"	"	" 「北栄磁窯天目釉荷葉口堆線文瓶」	加藤土師萌	"	10.7
" (チューリップ)	今泉 篤男	日 経	10.28	ベルナルド・チャイルズ展	船戸 洪吉	毎 日	10.29
"	岡本謙次郎	朝 日	10.24	兵庫県写真作家協会展	S S	"	10.31
望月春江個展	田近 憲三	日 経	10.7	日本彫刻名宝展にちなんで	谷 信一	日 経	10.20
" 太宰澄個展	桑	東京夕刊	10.6	「日本彫刻名宝展」をみて	山本 豊市	東京夕刊	10.24
滝口修造「私の画帖から」作品展	和	読売夕刊	10.6	「日本彫刻名宝展」から「薬師如来像」	北川 桃雄	日 経	10.18
泰西名陶展	碓 伊之助	"	10.8	" 「虚空蔵菩薩立像」	谷川 徹三	"	10.19
堂本尚郎氏(堂本印象素描展)	嘉門 安雄	朝 日	10.9	" 「聖観音菩薩像」	野間 清六	"	10.20
堂本印象素描展・斎藤長三個展	桑	"	10.23	" 「阿弥陀如来立像」	倉田 文作	"	10.21
堂本印象素描展	船戸 洪吉	毎 日	10.27	" 「十一面観音立像」	望月 信成	"	10.25
津高和一個展	桑	東京夕刊	10.9	" 「観音菩薩立像」	亀井勝一郎	"	10.26
" 野田好子個展	"	"	10.14	" 「衆宝王菩薩立像」	町田 甲一	"	10.27
須田剋太・津高和一・伊藤隆康展	東野 芳明	毎 日	10.14	石本正展	船戸 洪吉	毎 日	11.1
増上寺秘宝展を見る(上・中・下)	東 京	10.16~18		"	田近 憲三	"	11.5
伊藤隆康・土橋鋁造個展	和	読売夕刊	10.18	須田・津高個展・曾宮展・チャイルズ展・杉全直展	坂西 志保	朝 日	11.1
江戸小袖名品展	山辺 知行	毎 日	10.11				
奥の細道芭蕉展	井本 農一	"	10.12				
"	小島政二郎	東京夕刊	10.13				
奈良原一高作品展	渡辺 勉	読売夕刊	10.14				
奈良原一高写真展	S S	毎 日	10.17				

定期刊行物所載文献

明治芸術展	小島 信夫	毎 日	11.4	四天王寺金堂大壁画展	河北 倫明	毎 日	11.19
難波田竜起・石本正 個展	桑	東京夕刊	11.4	日本刀の歴史展	南条 範夫	東京夕刊	11.13
深沢幸雄銅版画展				小糸源太郎自選展	日 野 産 経	11.15	
難波田竜起個展・鳥 海青児素描展	田近 憲三	日 経	11.5	"	今泉 篤男	東京夕刊	11.15
安田靫彦素描展	桑	東京夕刊	11.6	"	大久保 泰	日 経	11.16
"	北川 桃雄	日 経	11.10	"	船戸 洪吉	毎 日	11.18
日展を見て(対談)	今泉 篤男	東京夕刊	11.7	"	渋沢 秀雄	朝 日	11.19
"	野間 清六	"	"	「ビエンナーレ展」 を見て	岡本謙次郎	東京 夕	11.15
日展の日本画	河北 倫明	朝 日	11.8	"	船戸 洪吉	毎 日	11.23
20世紀フランス美術 展⑩	勅使河原蒼風	読売夕刊	11.1	鈴木信太郎個展	日 野 産 経	11.18	
20世紀フランス美術 展⑪	宮本 三郎	"	11.2	"	田近 憲三	日 経	11.18
中村正也写真展「裸 身」	渡辺 勉	"	11.4	森芳雄斎藤義重個展	"	"	11.19
20世紀フランス美術 展⑫	斎藤 義重	"	11.4	斎藤義重個展	東野 芳明	毎 日	11.24
ビエンナーレ展	滝口 修造	読 売	11.5	飯島一次グアッシュ 展	田近 憲三	日 経	11.25
ビエンナーレ展	土方 定一	"	"	三岸節子近作展	"	"	"
20世紀フランス美術 展⑬	丹下 健三	読売夕刊	"	三岸節子個展	桑	東京 夕	"
20世紀フランス美術 展⑭	中村 光夫	"	11.7	飯島一次個展	"	"	"
ビエンナーレ展	岡本謙次郎	"	11.7	南ケイ子個展	"	"	"
20世紀フランス美術 展	由起しげ子	"	11.8	三岸節子展	船戸 洪吉	毎 日	"
日展	和	"	11.8	飯島一次展	"	"	"
日展	今泉 篤男 野間 清六	"	11.8	南ケイ子展	"	"	"
日展の洋画	坂西 志保	朝 日	11.9	三岸節子個展	坂西 志保	朝 日	11.26
小糸源太郎自選展	和	読売夕刊	11.12	青山熊治展	船戸 洪吉	毎 日	11.2
第三回「日展」を見 て	土方 定一	毎 日	11.10	加藤顕清彫刻展	日 野 産経夕刊	11.5	
斎藤義重個展	和	読売夕刊	11.14	中村正也写真展 「裸身」	S S	毎 日	11.7
「20世紀フランス美 術展」から「11月の 版画」	高階 秀爾	"	11.16	河合肇作品展	渡辺 勉	読売夕刊	11.25
"	瀬木 慎一	"	11.18	根津・五島両美術館 特別展観	松下 隆章	日 経	11.11
近藤竜男、小野裏の 個展	和	読 売	11.23	国際版画ビエンナー レ展	福沢 一郎	読売夕刊	11.29
「日展」を切る	柳 田近 亮 憲三	産経夕刊	11.22	日本写真美術展	伊奈 信男	毎日夕刊	11.18
「日展」を歩いて	嘉門 安雄	日 経	11.23	11回を重ねた「禮会」 禮会展	桑	東京夕刊	11.19
「日展」を切る	柳 田近 亮 憲三	産経夕刊	11.23	鈴木信太郎個展	"	"	"
「日展」の彫塑と工 芸	野間 清六	朝 日	11.24	南大路一個展	"	"	"
四天王寺金堂大壁画 展	東山 魁夷	"	11.10	森芳雄新作個展	"	"	"
中村岳陵氏の大壁画 展	大仏 次郎	東京夕刊	11.11	国際版画ビエンナー レ展	遠山 一行	読売夕刊	11.28
				"	中山 公男	"	11.29
				"	東野 芳明	"	11.26
				双杉会展	船戸 洪吉	毎 日	11.26
				山燦会展	"	"	"
				風景作家16人展	"	"	"
				二十世紀フランス美 術展	結城 信一	毎 日	11.30
				里見勝藏滞欧作品作 板倉宜暢個展	桑	東京夕刊	12.2
					日 野 産経夕刊	12.3	

宮本三郎近作個展	桑	東京夕刊	12.8	鶴見雅夫個展	針生 一郎	芸術新潮	11のI
清宮質文個展	"	"	"	グループ鋭展	"	"	"
橋畔会展	"	"	"	土味川独甫個展	"	"	"
伍伸会展	"	"	"	宮脇愛子個展	"	"	11の2
宮本三郎個展	船戸 洪吉	毎 日	12.8	白井勝利個展	"	"	"
任伸会展	"	"	"	福沢一郎デッサン展	"	"	"
宮本三郎個展	田近 憲三	日 経	12.9	東山魁夷風景画展	"	"	"
斑目秀雄個展	"	"	"	高間惣七個展	"	"	"
第四回安井賞新人候補展	岡本謙次郎	東京夕刊	12.17	内田如風個展	"	"	"
室町水墨画展	松下 隆章	毎 日	12.3	山口きみ個展	"	"	"
「この道」展について	武者小路実篤	朝 日	12.6	吉村二三生・中谷貞彦・白木博一3人展	"	"	"
尚美(日本画)展	桑	東京夕刊	12.15	みのわ淳個展	"	"	"
蠅螂社展	S S	毎 日	12.14	近藤竜男・友野雄二2人展	"	"	"
竹上義治個展	日 野 産	産 経	12.14	内田光之助・辻茂2人展	"	"	"
徳本立憲個展	"	"	"	清野恒・田島宏行展	"	"	"
西村淑個展	"	"	"	吉仲太造・中井勝郎・早川昌3人展	"	"	"
ピエナーレ展「ウラニア」	今泉 篤男	読売夕刊	12.2	麻生三郎個展	"	"	11の3
ピエナーレ展「冬」	三宅 艶子	"	12.3	田中岑個展	"	"	"
円空上人の彫刻展	建畠 覚造	"	12.6	杉全直個展	"	"	"
魔物派シュゼッターズ個展	中原 佑介	"	12.12	田中田鶴子個展	"	"	"
諸井誠個展	東野 芳明	"	12.13	河村俊子個展	"	"	"
安井賞候補新人展	中原 佑介	"	12.21	小久保彰・大野満男2人展	"	"	"
フレスコモザイク壁画展	長谷川路可	"	12.26	西尾一三個展	"	"	"
				大藪雅孝個展	"	"	"
				行木正義個展	"	"	"
				吉江麗子個展	"	"	"
				グループ「群」吉野純、鳥居雅隆	"	"	"
前川佳子個展	宗 左近	アトリエ	398	下村良之介個展	"	"	"
福沢一郎個展	針生 一郎	芸術新潮	11の1	三雲祥之助デッサン展	"	"	"
海老原喜之助個展	"	"	"	原精一個展	"	"	"
川口軌厓デッサン展	"	"	"	倉石隆新作展	"	"	11の4
鈴木信太郎個展	"	"	"	瑛九個展	"	"	"
矢橋六郎個展	"	"	"	斎藤義重個展	"	"	"
佐藤真一個展	"	"	"	中本達也個展	"	"	"
長崎莫人・谷口山郷2人展	"	"	"	宮城音蔵個展	"	"	"
音部幸司個展	"	"	"	前川佳子個展	"	"	"
尚美会展	"	"	"	江田豊個展	"	"	"
檀会展	"	"	"	平井進個展	"	"	"
二紀具象展	"	"	"	松木重雄個展	"	"	"
安井賞候補展	"	"	"	フォルム新人展上村次敏、牧ハルナ	"	"	"
斎藤愛子個展	"	"	"	機画廊新人展稲葉治夫	針生 一郎	芸術新潮	11の1
沢田重隆個展	"	"	"				
志賀健蔵個展	"	"	"				
佐藤多都夫個展	"	"	"				

定期刊行物所載文献

モダンアート十年展	江原 順	芸術新潮	11の5	執行正夫・刀根真澄	針生 一郎	芸術新潮	11の7
国際具象派展	中原 佑介	"	"	近藤鉄之助 3人展	"	"	"
糸園和三郎個展	針生 一郎	"	"	後藤愛彦展	"	"	"
佐野繁次郎個展	"	"	"	竹田大助展	"	"	"
南大路一近作展	"	"	"	現代美術展を見て	芹沢スエオ	"	"
平馬立彦個展	"	"	"	ヴェニス・国際美術展	富永 惣一 宇佐見英治	"	11の8
ズトロー個展	"	"	"	山本道子個展	針生 一郎	"	"
大西茂個展	"	"	"	吉仲太造個展	"	"	"
久野真個展	"	"	"	首夏会	"	"	"
藤井多鶴子個展	"	"	"	陵晴会	"	"	"
荒木道夫個展	"	"	"	今日の画家展	"	"	"
島内きみ個展	"	"	"	夏日会	"	"	"
末倉正弘個展	"	"	"	熊谷守一個展	"	"	"
近藤竜男個展	"	"	"	志水晴児個展	"	"	"
須田国太郎個展	"	"	"	「棕櫚会」4回展	"	"	"
版画5人展	"	"	"	一原有徳個展	"	"	"
二紀具象展	"	"	"	田中亚木男展	"	"	"
山本ひろの個展	"	"	"	寺田健一郎個展	"	"	"
広重昌子個展	"	"	"	関川都個展	"	"	"
松本光司個展	"	"	"	榎戸庄衛個展	"	"	"
頂点としての現代美術展の人々(座談会)	土方 定一 田近 憲三 針生 一郎	"	11の6	新道繁個展	"	"	"
第4回現代日本美術展を見て	岡本謙次郎 嘉門 安雄 中原 佑介 宗 左近 瀬木 慎一 江原 順	"	"	阿部展也個展	"	"	11の9
梅原竜三郎の50年一回顧展をみて一	生野 幸吉	"	"	「みづえ賞」選抜展	"	"	"
堂本尚郎個展	針生 一郎	"	"	海老原喜之助、脇田和	"	"	"
駒井哲郎個展	"	"	"	リトグラフ展	"	"	"
香月泰男個展	"	"	"	柳原義達デッサン展	"	"	"
江見絹子個展	"	"	"	片岡真太郎個展	"	"	"
毛利真美個展	"	"	"	高木雅章個展	"	"	"
岩崎鐸個展	"	"	"	塩水流功個展	"	"	"
油野誠一個展	"	"	"	米山信子個展	"	"	"
河尻隆次個展	"	"	"	大江孝個展	"	"	"
斎藤正夫個展	"	"	"	樺画廊新人シリーズ	"	"	"
関口俊吾個展	"	"	"	一和会	"	"	"
横山操個展	"	"	"	七人の眼	"	"	"
岩橋英遠個展	"	"	11の7	集団「濁」	"	"	"
麻田鷹司個展	"	"	"	豊福知徳個展	"	"	11の10
加納光於個展	"	"	"	シュネイデル個展	"	"	"
水谷勇夫個展	"	"	"	上田臥牛個展	"	"	"
中西夏之個展	"	"	"	岩崎巴人個展	"	"	"
オチ・オサム個展	"	"	"	駒井哲郎個展	"	"	"
小久保彰個展	"	"	"	森村惟一個展	"	"	"
河端亮治個展	"	"	"	福井良之助個展	"	"	"
小野木学個展	"	"	"	塩津誠一個展	"	"	"
内田克己展	"	"	"	内田光之助個展	"	"	"
				長頼子個展	"	"	"
				四人の会	"	"	"
				斎藤信一個展	"	"	"
				平賀龜祐個展	"	"	"

文化財保護法施行10周年記念「日本国宝展」より	青山 二郎 青柳 瑞穂 福田 豊四郎 針生 一郎	芸術新潮	11の11	ミドリ・コーノ・シール木版画展	針生 一郎	芸術新潮	11の12
マルケ展をみて	山之内 貌	"	"	麻生、糸園、山口、脇田の4人展	"	"	"
特集・美術団体崩れる	"	"	"	コプト染織展のこと	三輪 福松	三 彩	123
秋、美術院、新制作、二科、行動	"	"	"	永善堂記念展	多田 信一	"	"
団体への訣別	難波田竜起 広重 昌子 荒川 修作	"	"	野崎貢・上野泰郎2人展	"	"	"
津高和一個展	針生 一郎	"	"	辻永「花のスケッチ展」	北川 桃雄	"	"
因藤寿個展	"	"	"	洋画商協同組合1960年展	植村鷹千代	"	"
集団「現代彫刻」展	"	"	"	行木正義個展	"	"	"
アルコプレイ	"	"	"	森慧個展	"	"	"
滝口修造デッサン展「私の画帖から」	"	"	"	田中岑個展	"	"	"
難波田竜起デッサン展	"	"	"	田中田鶴子個展	"	"	"
伊藤隆康個展	"	"	"	藤井孝次郎個展	"	"	"
土橋鋌造個展	"	"	"	轟会1回展	多田 信一	"	"
村井正誠新作油絵、デッサン展	"	"	"	青々会	北川 桃雄	"	124
富山妙子個展	"	"	"	踏青会	"	"	"
一木平蔵個展	"	"	"	田中案山子個展	"	"	"
笹岡了一個展	"	"	"	水船六州版画展	"	"	"
太宰澄個展	"	"	"	若尾和呂個展	"	"	"
今関鷲人個展	"	"	"	英国版画展	"	"	"
古川吉重個展	"	"	"	結城天童個展	多田 信一	"	"
千田高詩個展	"	"	"	春鶯会1回展	"	"	"
				原精一個展	植村鷹千代	"	"
				河村俊子個展	"	"	"
				春田しんさい個展	"	"	"
				杉金直個展	中原 佑介	"	"
20世紀フランス美術展	佐藤 朔 東山 魁夷 難波田竜起 吉阪 隆正 竜村 謙	"	11の12	斎藤寿一銅版画展	"	"	"
第2回東京国際版画ビエンナーレ展	宗 左近 高階 秀爾 駒井 哲郎	"	"	牛次健次版画展	"	"	"
須田剋太個展	針生 一郎	"	"	「新表現展」針生鎮郎、渡辺恂三、稲葉治夫、高山寿	"	"	"
杉金直個展	"	"	"	麻生三郎個展	"	"	"
前田寛治展	"	"	"	倉石隆個展	"	"	"
小林古径展	"	"	"	榊原久夫、金子鶴三2人展	"	"	"
斎藤長三個展	"	"	"	ギリシア芸術展	水沢 澄夫	"	125
田中岑個展	"	"	"	春の青竜展	多田 信一	"	"
難波田竜起個展	"	"	"	峠々会3回展	"	"	"
バーナード・チャイルズ展	"	"	"	此花シリーズ展	"	"	"
野田好子個展	"	"	"	鹿児島寿蔵紙塑展	"	"	"
深沢幸雄個展	"	"	"	横田仙草個展	"	"	"
和氣史郎個展	"	"	"	令月会	"	"	"
高橋甲子夫個展	"	"	"	近藤弘昭個展	"	"	"
福本智雄個展	"	"	"	雨晴会第5回展	"	"	"
張替正次個展	"	"	"	双樹洞画廊閉店記念展	"	"	"
稲田年行個展	"	"	"	畠山錦成日本画個展	横川毅一郎	"	"
				穠会展	中村 溪男	"	"

定期刊行物所載文献

須田国太郎デッサン展	水沢 澄夫	三 彩	125	潮会1回展	多田 信一	三 彩	128
齋藤義重個展	中原 佑介	"	"	麓会4回展	"	"	"
平井進個展	"	"	"	暖話会	"	"	"
前川佳子個展	"	"	"	旦生会5回展	"	"	"
後藤艶子個展	"	"	"	村山径、上野泰郎2人展	"	"	"
中本達也個展	"	"	"	安井一美個展	江原 順	"	"
糸園和三郎個展	"	"	"	一原有徳版画展	"	"	"
ヴェニス・ビエンナーレ展出品作家国内展示	"	"	"	吉仲太造個展	"	"	"
松木重雄個展	植村鷹千代	"	"	第4回棕櫚会彫刻展	"	"	"
斎白石作品展	鈴木 進	"	"	福田豊四郎個展	鈴木 進	三 彩	129
南画名作展によせて	"	"	126	尚美展	多田 信一	"	"
モダンアート協会展	中原 佑介	"	"	山田申吾個展	"	"	"
日本版画協会展	"	"	"	竜子「花七題」展	"	"	"
光風会	植村鷹千代	"	"	青羊会	"	"	"
創元会	"	"	"	山紫会1回展	"	"	"
形象派三月展	"	"	"	三輪晃勢個展	"	"	"
瑛九個展	"	"	"	相模尾13周年展	"	"	"
大石照彩画展	"	"	"	弘雀会展	"	"	"
伊藤継郎個展	"	"	"	岩田正己個展	"	"	"
大佐豊春、稲葉治夫、藤田昭子3人展	"	"	"	鱈利彦油絵展	北川 桃雄	"	"
駒井哲郎個展	中原 佑介	"	"	中村正義個展	鈴木 進	"	"
江見絹子個展	"	"	"	立軌会展	植村鷹千代	"	130
陳永森個展	北川 桃雄	"	"	新樹会展	"	"	"
神戸文子個展	"	"	"	上田臥牛個展	"	"	"
渡辺杏子版画個展	"	"	"	清流会12回展	多田 信一	"	"
信太金昌作品展	中村 溪男	"	"	浜田台児個展	"	"	"
弥生会7回展	多田 信一	"	"	三珠会4回展	"	"	"
百合会2回展	"	"	"	立覧会1回展	"	"	"
成和会7回展	"	"	"	熊谷守一水墨展	"	"	"
上村松篁素描展	北川 桃雄	"	127	彩交会13回展	"	"	"
堂本尚郎の個展	江原 順	"	"	北斗会油絵展	"	"	"
春陽会展	中原 佑介	"	"	芋銭名作展によせて	鈴木 進	"	131
国画会展	"	"	"	院展をみる	北川 桃雄	"	"
現代日本美術展	"	"	"	青竜社展	中村 溪男	"	"
梅原竜三郎回顧展	"	"	"	二科展	植村鷹千代	"	"
巢居人個展	北川 桃雄	"	"	行動展	"	"	"
一采社展	多田 信一	"	"	梶原緋佐子個展	多田 信一	"	"
双樹社2回展	"	"	"	嶋田洗耳個展	"	"	"
未更会10回展とその記念展	"	"	"	青季会展	"	"	"
小野竹喬個展	"	"	"	地上会展	"	"	"
猪原大華、奥田元宋2人展	"	"	"	凡樹画社6回展	"	"	"
堅山南風スケッチ展	"	"	128	岩崎巴人個展	江川 和彦	"	"
日月社11回展	"	"	"	渡辺文平個展	北川 桃雄	"	"
薔薇会	"	"	"	森義利版画展	"	"	"
日本表現派4回展	"	"	"	現代中国書道展	"	"	"
南天子日本画展	"	"	"	新制作・一水会・一陽会	江川 和彦	"	132
				独立・二紀・自由	瀬木 慎一	"	"
				相和会34展	多田 信一	"	"

望月春江個展	多田 信一	三	彩	132	行木正義個展	瀬木 慎一	美術手帖	170
国松登個展	"	"	"	"	田中田鶴子個展	滝口 修造	"	"
日本国宝展所感	中村 溪男	"	"	133	麻生三郎個展	瀬木 慎一	"	"
日展日本画	久富 貢	"	"	"	齋藤寿一 個展	"	"	"
日展洋画	嘉門 安雄	"	"	"	日本アンデパンダン展	織田 達朗	"	171
日展彫塑の新芽によせる	中村伝三郎	"	"	"	河村俊子展個	植村鷹千代	"	"
日展の工芸美術	大島 隆一	"	"	"	島あふひ・中谷ミユキ 2人展	田近 憲三	"	"
日展工芸の印象	五十里京平	"	"	"	太佐豊春・稲葉治夫・藤田昭子 3人展	植村鷹千代	"	"
堂本印象デッサン展	多田 信一	"	"	"	伊藤継郎個展	"	"	"
安田鞆彦デッサン展	"	"	"	"	中本達也個展	織田 達朗	"	"
中村 岳陵・四天王寺壁画完成展	北川 桃雄	"	"	"	12回読売アンデパンダン展	中原 佑介	"	173
須田剋太個展	植村鷹千代	"	"	"	20回美術文化展	"	"	"
平賀亀祐ヨーロッパの近作展	"	"	"	"	藪島庸二個展	植村鷹千代	"	"
須賀卯夫作品展	"	"	"	"	齋藤義重個展	"	"	"
杉全直個展	江川 和彦	"	"	"	現代オーストラリア版画展	吉田 穂高	"	"
長崎真人個展	"	"	"	"	平井進個展	東野 芳明	"	"
齋藤長三個展	"	"	"	"	糸園和三郎個展	織田 達朗	"	"
橋本三郎個展	"	"	"	"	10回モダンアート展	植村鷹千代	"	174
内藤圭介個展	"	"	"	"	37回春陽会展	岡本謙次郎	"	"
深沢幸雄個展	"	"	"	"	34回国画会展	嘉門 安雄	"	"
梶山俊夫個展	"	"	"	"	E・ズトロ個展	瀬木 慎一	"	"
大森朔衛個展	"	"	"	"	駒井哲郎銅版画展	東野 芳明	"	"
吉田修三個展	"	"	"	"	毛利真美個展	高階 秀爾	"	"
難波田竜起個展	"	"	"	"	江見絹子個展	瀬木 慎一	"	"
山崎隆夫、植木茂 2人展	"	"	"	"	特集 4 回現代日本美術展	中原・植村柳・瀬木・高階	"	175
齋藤義重個展	"	"	"	"	松方コレクション・名作選抜展	嘉門 安雄	"	"
森芳雄個展	"	"	"	134	足羽俊夫個展	織田 達朗	"	"
南大路一個展	"	"	"	"	吉留要個展	"	"	"
松本光司個展	"	"	"	"	柳沢安雄個展	中原 佑介	"	"
小野襄個展	"	"	"	"	堂本尚郎個展	瀬木 慎一	"	"
近岡善次郎個展	"	"	"	"	田中守貫個展	東野 芳明	"	"
三岸節子個展	"	"	"	"	30回ベニス・ビエンナーレ展	"	"	177
飯島一次個展	"	"	"	"	金山康喜遺作展	船戸 洪吉	"	"
みのわ淳個展	"	"	"	"	水谷勇夫個展	織田 達朗	"	"
矢島美枝子個展	"	"	"	"	加納光於版画個展	"	"	"
日向祐個展	"	"	"	"	中西夏之個展	中原 佑介	"	"
宮本三郎個展	"	"	"	"	吉仲太造個展	"	"	"
上村宏幸個展	"	"	"	"	一原有徳個展	高階 秀爾	"	"
佐藤多持個展	"	"	"	"	3 回新象作家協会展	植村鷹千代	"	"
田沢茂個展	"	"	"	"	片岡真太郎展	"	"	178
毛利武彦個展	"	"	"	"	前衛美術展	織田 達朗	"	"
西尾一三個展	"	"	"	"	山本道子個展	植村鷹千代	"	"
馬淵聖版画個展	"	"	"	"				
上野泰郎個展	多田 信一	"	"	"				
双杉会	"	"	"	"				
啓明、鼎子 2人展	"	"	"	"				

定期刊行物所載文献

梶山俊夫個展	中原 佑介	美術手帖	178	東山魁夷個展	山口 玄珠	萌 春	75
中野英一(グループQ展)	"	"	"	丸にちなむ八題展	"	"	"
10回展を迎えて日宣美の問題点	川添 登 亀倉 雄策 粟津 潔	"	179	東西大家小品展	"	"	"
尾花成春・片江政敏(九州派展より)	中原 佑介	"	"	9回芝英会展	"	"	"
鉄鷄会展	"	"	"	日本画小品展	"	"	"
石川勇展	瀬木 慎一	"	"	竹山博個展	"	"	"
有方敏郎個展	"	"	"	尚美堂古稀展	"	"	"
特集・秋季展覧会<1>二科・行動・青竜・院展・新制作・一水会・一陽会	針生 一郎 植村 鷹千代 河北 倫明	"	181	百合会10回展	"	"	"
古川吉重個展	高階 秀爾	"	"	柘榴会1回展	"	"	"
因藤寿個展	東野 芳明	"	"	花実会	"	"	"
荒川修作個展	"	"	"	兼素洞双杉会展	"	"	"
特集・秋季展覧会<2>独立・二紀・自由	針生 一郎 植村 鷹千代	"	182	新晴会展	"	"	"
末松正樹作品展	江原 順	"	"	2回騎々会日本画展	"	"	"
伊藤隆康個展	東野 芳明	"	"	中堅日本画家小品展	"	"	"
須田勲太個展	針生 一郎	"	"	轟会1回展	"	"	"
斎藤長三作品展	植村 鷹千代	"	"	4回中村玲方個展	"	"	"
チャイルズ個展	"	"	"	爽龍会展	鈴木 進	"	76
2回東京国際版画ビエンナーレ展	富永 惣一	"	183	7回山田皓齋新作個展	"	"	"
難波田龍起個展	江原 順	"	"	五耀会陶芸展	"	"	"
斎藤義重個展	"	"	"	水月窯作陶展	"	"	"
南大路一個展	"	"	"	清水六兵衛新作陶芸展	"	"	"
三岸節子個展	"	"	"	渥美芙峰日本画展	"	"	"
吉田修三個展	"	"	"	山口玲熙個展	"	"	"
みのわ淳個展	"	"	"	院展受賞者日本画展	"	"	"
梶山俊夫個展	"	"	"	春鶯会日本画展	"	"	"
土居樹男個展	"	"	"	青々会と踏青会展	"	"	"
田名網敬一個展	"	"	"	田中案山子個展	"	"	"
深沢幸雄銅版画展	"	"	"	結城天童個展	"	"	"
ミドリ・ユーノ・ミール木版画展	"	"	"	松永陽之助個展	"	"	"
山野裏油彩展	"	"	"	樹氷会日本画展	"	"	"
杉原亜也個展	"	"	"	松坂屋創立50年記念美術展	夏生 薫	"	77
稲田年行個展	"	"	"	淡青会展	"	"	"
針生鎮郎個展	"	"	"	4回新制作3人展	"	"	"
木村良枝油彩個展	"	"	"	1回三多圭会日本画展	"	"	"
木村一生個展	"	"	"	洪現会	"	"	"
西尾一三個展	"	"	185	如月会日本画展	"	"	"
昆野勝個展	"	"	"	群青会	"	"	"
田沢茂個展	"	"	"	研春会展	"	"	"
篠原有司男野外展	"	"	"	真珠会ミニアチュール展	"	"	"
川島竹史、北形きよし2人展	"	"	"	2回藝会展	"	"	"
柵山龍司個展	"	"	"	3回パンリアル展	"	"	"
高見泰蔵彫刻展	"	"	"	哨々会展	"	"	"
				櫓会	"	"	"
				此花シリーズ1回展 —梅—	"	"	"
				爽々会展	"	"	"

畠山錦成日本画展	萌	春	"	78	恵下会4回展	萌	春	80
春の青竜展	"	"	"	"	神田一穂展	"	"	"
3回中央公論新人展	"	"	"	"	青木大乗近作展	"	"	"
石川晴彦個展	"	"	"	"	寺島紫明個展	"	"	"
2回十朱会展	"	"	"	"	上村松篁一デッサン展を見て	鈴木 進	"	"
3回好流会展	"	"	"	"	且生会展	北村 友彦	"	"
横田仙草個展	"	"	"	"	「毎日」現代美術展(日本画)	友部 直	"	"
2回牧人社展	"	"	"	"	岩橋英遠個展	山口 玄珠	"	"
近藤弘明個展	"	"	"	"	日本画院展	"	"	"
雨晴会展	"	"	"	"	春風堂画廊開設記念展	"	"	"
令月会日本画展	"	"	"	"	東陶会展	"	"	"
新美術協会々員展	"	"	"	"	皐月会展	"	"	"
鹿兒島寿藏人形展	"	"	"	"	薫風会展	"	"	"
双樹洞画廊開設記念展	"	"	"	"	薔薇会	"	"	"
不忍画廊素描展	"	"	"	"	奥田元宋、猪原大華2人展	"	"	"
小野竹喬個展	久富 貢	"	"	79	依岡慶樹個展	"	"	"
山口華楊個展	北村 友彦	"	"	"	岐嶺会日本画展	"	"	"
井上良斎新作展	井上 昇三	"	"	"	豊秩半次個人展	"	"	"
2回燦樹社展	"	"	"	"	高村豊周個展(鍔金)	"	"	"
信太金昌作品展	"	"	"	"	1回円心工芸展	"	"	"
龍土会展	"	"	"	"	翌絵会日本画展	"	"	"
彩尚会11回展	"	"	"	"	潮会日本画展	"	"	"
涼葉会2回展	"	"	"	"	丹耀会1回展	"	"	"
弥生会7回展	"	"	"	"	春秋会日本画展	"	"	"
河合栄之助作陶展	"	"	"	"	第5回青塔社展	"	"	"
日月社春季小品展	"	"	"	"	直原玉青の個展	杉本亀久雄	"	"
煌土社展	"	"	"	"	東丘社展と農鳥社展	山田 龍平	"	"
1回白道会日本画展	"	"	"	"	衣笠会日本画展	"	"	"
好日会展	"	"	"	"	2回菁々会展	"	"	"
成和会展	"	"	"	"	福田翠光新作小品展	"	"	"
睨雲会日本画展	"	"	"	"	堅山南風素描展	山口 玄珠	"	82
空・野・山の会展	"	"	"	"	山田申吾個展	林 文雄	"	"
百合会展	"	"	"	"	横山操展	"	"	"
福田翠光個展	"	"	"	"	10回記念新興美術院展	友部 直	"	"
清和会展	"	"	"	80	浜田台児個展	北村 友彦	"	"
横山操個展	"	"	"	"	4回土耀会を觀て	中村 溪男	"	"
2回双樹会日本画展	"	"	"	"	中村正義個展	"	"	"
美術院春季展	"	"	"	"	相模屋記念展	"	"	"
一采社展	"	"	"	"	11回日月社展	"	"	"
未更会展	"	"	"	"	5回洗々会	"	"	"
飛沫会展	"	"	"	"	北村明道大和絵展	"	"	"
中島多茂都・片岡珠子2人展	"	"	"	"	常岡、友田、岡田3人展	"	"	"
五都連合展	"	"	"	"	野崎貢個展	"	"	"
富嶽展	"	"	"	"				
小林巢居日本画展	"	"	"	"				
紫晨会工芸展	"	"	"	"				
日本金工制作展	"	"	"	"				

定期刊行物所載文献

村山径、上野泰郎2 人展	萌	春	82	1 回地上会	萌	春	84
霹靂社14回展	"	"	"	嶋田洗耳日本画展	"	"	"
岩田正巳個展	"	"	"	精鋭作家45人・青嵐 会	"	"	"
枇杷会日本画展	"	"	"	日本画展	"	"	"
悠々会展	"	"	"	7 回以白会表装展	"	"	"
日本画小品展	"	"	"	1 回北光会展	"	"	"
国土社展	"	"	"	3 回涼草会展	"	"	"
11回白合会展	"	"	"	清香会	"	"	"
磯辺草丘展	"	"	"	2 回九月会	"	"	"
1 回山紫会展	"	"	"	凡樹画社 6 回展	"	"	"
尚美展	"	"	"	九品庵展	"	"	"
三珠会展	"	"	"	14回南画院展	"	"	"
新制作東京春季展	"	"	"	新美術協会展	菅瀬	正	"
清遊会 1 回展	"	"	"	森月城新作画展	"	"	"
4 回明窓会展	"	"	"	幸松春個展	"	"	"
白桐会日本画展	"	"	"	佐々木邦彦個展	"	"	"
燦人展	"	"	"	2 回澄光会展	"	"	"
松島画舫35年記念展	"	"	"	青龍社関西作家展	"	"	"
九阜会 3 回展	"	"	"	青桂会展	"	"	"
孔雀会 3 回展	"	"	"	堂木印象素描展	北村	友彦	85
石井・昇・財家 3 人 展	"	"	"	中国を描く前田青邨 展	友部	直	"
32回青龍社展	友部	直	83	静賞会展 4 回展	"	"	"
葵洗会 3 回展	"	"	"	染谷祐通個展	"	"	"
清水六兵衛作陶展	"	"	"	磯部草丘日本画個展	"	"	"
青陶会 7 回展	"	"	"	3 回美術家会館建設 展	"	"	"
岩田藤七作品展	"	"	"	三良・風堂 2 人展	"	"	"
新綜工芸 1 回展	"	"	"	群照展	"	"	"
工彩会11回展	"	"	"	生閃社日本画展	"	"	"
伊藤翠壺作陶展	"	"	"	4 回青紅会日本画展	"	"	"
陶芸燦匠会展	"	"	"	杼栗会 5 回展	"	"	"
青羊会	"	"	"	松嶺会日本画展	"	"	"
清流会	"	"	"	鼎会展	"	"	"
玄覽会 1 回展	"	"	"	風霜会展	"	"	"
彩交会	"	"	"	白流会	"	"	"
三輪晃勢欧米作品展	"	"	"	浜田昇児・上村淳・ 三輪晃久 3 人展	"	"	"
梶原緋佐子日本画展	"	"	"				
西野新川日本画展	"	"	"	日展の日本画	鈴木 進 水沢 澄夫 大河内 信敬 北村 友彦	"	86
京都日本画家新人展	"	"	"	日展の工芸	井上 昇三	"	"
洛松会日本画展	"	"	"	国宝展・彫刻雑感	町田 甲一	"	"
町田曲江個展	"	"	"	安田勲彦素描展	北川 桃雄	"	"
上条静光東京百景 4 回展	"	"	"	繭山龍泉堂新築記念 特別展	佐竹 公夫	"	"
新興美術小品展	"	"	"	現代絵画100人展	"	"	"
小野忠重版画展	"	"	"	2 回新喬会展	"	"	"
院展	林 文雄 北村 友彦	"	84	青炎会	"	"	"
新制作展日本画部	三木 多聞	"	"				
望月春江個展	友部 直	"	"				
京都新人展	"	"	"				

上野泰紅郎個展	萌	春	86	下村良之介個展	河北	倫明	みづゑ	660
野火会	"	"	"	宮城音蔵絵画作品展	瀬木	慎一	"	"
錦紀会日本画展	"	"	"	小木章個展	江原	順	"	"
弦々会日本画展	"	"	"	倉石隆個展	中原	佑介	"	"
新晴会展	"	"	"	前川佳子個展	"	"	"	"
白寿会展	"	"	"	伊藤継郎個展	三宅	正太郎	"	"
12回百合会	"	"	"	大佐豊春、稲葉治夫、 藤田昭子3人展	江原	順	"	"
風景作家16人展	"	"	"	3回パンリアル展	八代	修次	"	"
双杉会展	"	"	"	中木達也個展	中原	佑介	"	"
山燦会2回展	"	"	"	フォルム新人展第2 週	江原	順	"	"
安西啓明・小島鼎子 日本画展	"	"	"	瑛九油絵展	久保	貞次郎	"	"
丁亥会	"	"	"	江田豊個展	中原	佑介	"	"
20回丹阿弥個人展	"	"	"	平井進個展	江原	順	"	"
山口誓子賛・直原玉 青俳画展	菅瀬	正	"	本多不二子個展	高階	秀爾	"	"
奥田雀草俳画展	"	"	"	独立10人の会展	田近	憲三	"	"
児玉希望デッサン展	鈴木	進	87	斎藤義重個展	瀬木	慎一	"	"
皆川月華染彩美術展	"	"	"	棟方志功滞米欧作品 展	田近	憲三	"	"
肅榮宝個展	山口	玄珠	"	美術文化20回展	植村	鷹千代	"	661
龍子主題「十彩」展	"	"	"	春の青竜展	三宅	正太郎	"	"
川端龍子個展	"	"	"	19回水彩連盟展	植村	鷹千代	"	"
高樹会4回展	"	"	"	10回モダンアート展	岡本	謙次郎	"	"
東横東西大家展	"	"	"	46回光風会展	田近	憲三	"	"
10回芝英会展	"	"	"	19回創元展	"	"	"	"
雄翔会展	"	"	"	28回日本版画協会展	植村	鷹千代	"	"
麗新会展	"	"	"	28回日本版画協会展	吉田	遠志	"	"
白申社展	"	"	"	特陳よりポーランド 現代版画	"	"	"	"
八晃会展	"	"	"	須田国太郎デッサン 展	田近	憲三	"	"
青径会2回展	"	"	"	糸園和三郎油絵展	三宅	正太郎	"	"
5回玄皎会展	"	"	"	ズトロー展	瀬木	慎一	"	"
花実会2回展	"	"	"	佐野繁次郎展	"	"	"	"
尚美展	"	"	"	久野真個展	"	"	"	"
橡(つるばみ)会展	"	"	"	信太金昌作品展	中村	溪男	"	"
7回日本画小品展	"	"	"	ゾンマー展	瀬木	慎一	"	"
薔薇会展	"	"	"	黄芽会展	田近	憲三	"	"
青木大乗個展	"	"	"	梅原竜三郎自選展	谷川	徹三	"	662
行木正義個展	柳	亮	みづゑ 659	梅原竜三郎展に想う	久保	守	"	"
有岡一郎個展	"	"	"	駒中哲郎3回銅版 画展	安東	次男	"	"
田中田鶴子展	瀬木	慎一	"	ユーゴスラビアの現 代版画展	阿部	展也	"	"
6回銅版画展	中原	佑介	"	37回春陽展	植村	鷹千代	"	"
斎藤寿一版画展	高階	秀爾	"	34回国画会展	田近	憲三	"	"
三雲祥之助素描展	田近	憲三	"	河尻隆次個展	江原	順	"	"
4回新表現派展	江原	順	"	平馬立彦展	瀬木	慎一	"	"
群1回展	"	"	"	南大路一個展	"	"	"	"
河村俊子個展	植村	鷹千代	"	藤井多鶴子個展	"	"	"	"
杉全直個展	"	"	660					
原精一個展	"	"	"					
清寛子個展	八代	修次	"					

定期刊行物所載文献

萩原英雄版画展	江原 順	みづゑ	662	沢田重隆、西尾一三、 牛政健治 3人展	江原 順	みづゑ	666
大西茂個展	"	"	"	7人の眼展	柳 亮	"	"
横山操個展	三宅正太郎	"	"	阿部展也個展	江原 順	"	"
油野誠一個展	植村鷹千代	"	"	北斗会展	柳 亮	"	"
毛利真美個展	瀬木 慎一	"	"	創元会会員展	"	"	"
江見絹子個展	"	"	"	13回立軌会展	田近 憲三	"	"
小杉放庵画業60年展	石井 鶴三	"	"	十一会展	"	"	"
グループJUNE展	高階 秀爾	"	"	45回二科展・サロン コンパレゾン展	植村鷹千代	"	"
4回現代日本美術展 (特陳現代イタリア の版画)	植村鷹千代	"	663	15回行動美術展	江原 順	"	"
松方コレクション名 作選抜展から	嘉門 安雄	"	"	32回青龍展	田近 憲三	"	"
友人会	田近 憲三	"	"	45回院展	"	"	"
松江栄個展	植村鷹千代	"	"	九州派展	江原 順	"	"
関口俊吾個展	"	"	"	新樹会展	柳 亮	"	"
渡辺梅三、稲葉治夫 作品展	"	"	"	樋口シン個展	中村伝三郎	"	"
岩崎鐸個展	"	"	"	荻須高德近作水彩展	三宅正太郎	"	"
水谷勇夫個展	"	"	"	豊福知徳展	"	"	"
14回女流画家展	"	"	"	金山平三の近作と芝 居絵展	田近 憲三	"	"
安井一美個展	高階 秀爾	"	"	昆野勝、馬場彬、石 川勇、深沢幸雄 4人 の会展	江原 順	"	"
2回「みづゑ」賞選 抜展	浜村 順	"	664	齋藤真一個展	植村鷹千代	"	"
30回ベニス・ビエン ナーレ国際展	益田 義信	"	"	岩崎巴人個展	柳 亮	"	"
洞窟派展	江原 順	"	"	駒井哲郎個展	高階 秀爾	"	"
児島善三郎新作展	田近 憲三	"	"	平賀亀祐個展	柳 亮	"	"
小野木学個展	高階 秀爾	"	"	藤田嗣治展	河北 倫明	"	"
中西夏之個展	江原 順	"	"	20世紀フランス美術 展	嘉門 安雄	"	667
金山康喜遺作展	植村鷹千代	"	"	20回異色作家シリー ズ展一関根正二の横 顔	河北 倫明	"	"
3回行動美術選抜展	江原 順	"	"	1回現代彫刻展	東野 芳明	"	"
15回新象作家協会展	中原 佑介	"	"	前田寛治回顧展	石川 公一	"	"
杳田たけお個展	江原 順	"	"	第24回新制作協会展	柳 亮	"	"
福田豊四郎個展	田近 憲三	"	"	22回一水会展	"	"	"
狩野寿一展	"	"	"	6回一陽会展	江原 順	"	"
マリノ・マリーニ版 画展	植村鷹千代	"	"	福井良之介版画展	三宅正太郎	"	"
4回棕櫚会展	中原 佑介	"	"	竹内多美子個展	高階 秀爾	"	"
小磯良平個展	植村鷹千代	"	"	ボルドー、ル、ベッ ク個展	柳 亮	"	"
東京画廊展	中原 佑介	"	"	千田高詩個展	高階 秀爾	"	"
岩間正男個展	江原 順	"	"	北形きよし個展	江原 順	"	"
海老原喜之助と脇田 和のリトグラフ	柳 亮	"	665	寺田春弐個展	三宅正太郎	"	"
前衛美術展	江原 順	"	"	森義利版画展	"	"	"
山本道子個展	"	"	"	渡辺文平個展	植村鷹千代	"	"
ネオ・ダダ展	"	"	"	因藤寿個展	江原 順	"	"
柳原義達デッサン展	柳 亮	"	"	荒川修作個展	"	"	"
新道繁個展	"	"	"	向井潤吉石彫聖人素 描展	三宅正太郎	"	"
熊谷守一個展	三宅正太郎	"	"				
サイタ享個展	江原 順	みづゑ	666				

井出勝彦、入江忠雄 2人展	高階 秀爾	みづゑ	667	阪倉宣暢個展	高階 秀爾	みづゑ	669
笹岡了一个展	柳 亮	"	"	山崎隆夫、植木茂2 人展	"	"	"
林俊行個展	三宅正太郎	"	"	高橋甲子男	"	"	"
末松正樹、鈴木崧2 人展	植村鷹千代	"	"	黒木不具人遺作展	"	"	"
28回独立美術協会展	岡本謙次郎	"	668	鳥海青児素描展	"	"	"
24回自由美術展	江原 順	"	"	倉林正蔵個展	"	"	"
14回二紀展	"	"	"	大兼実油絵個人展	"	"	"
3回日展	柳亮	"	"	馬淵聖個展	"	"	"
土橋鋳造個展	江原 順	"	"	大森朔衛近作展	"	"	"
伊藤隆康個展	オク・マサ ミ	"	"	タカオ・タナベ個展	"	"	"
津高和一個展	高階 秀爾	"	"	特集・イタリアの現 代彫刻—イタリア現 代彫刻展に際して	土方 定一 池 一雄 建畠 覚造 向井 良吉 柳原 義達	"	670
滝口修造個展	"	"	"	クルト・シュヴイッ ターズ展	滝口 修三	"	"
須田剋太個展	植村鷹千代	"	"	クルト・シュヴイッ ターズ展を見て	沢田 重隆 真鍋 博 山口 勝弘	"	"
野田好子個展	"	"	"	三岸節子小論	浜村 順	"	"
チャイルズ個展	高階 秀爾	"	"	第4回安井記念賞を めぐつて	針生 一郎	"	"
斎藤長三個展	植村鷹千代	"	"	ジョン・ケーニグ 個展	高階 秀爾	"	"
麻生、糸園、脇田4 人展	三宅正太郎	"	"	伸五会・香月泰男・矢 橋六郎、森芳雄、山 口薫、牛島憲之	高階 秀爾	みづゑ	670
杉全直展	高階 秀爾	"	"	8人展・福島秀子、江 見絹子、大森朔衛、 勝本富士雄、宮地龍、 中神潔、勝呂忠、三 岸黄太	"	"	"
深沢幸雄銅版画展	江原 順	"	668	黄芽会・赤星のぶ子 モダンアート杉並グ ループ展、佐藤摩、佐 藤三恵子、城所昌夫	"	"	"
難波田竜起個展	高階 秀爾	"	"	矢嶋美枝子個展	"	"	"
斎藤義重の近作	滝口 修造	"	"	昆野勝個展	"	"	"
特集・世界の現代版画	久保貞次郎	"	669	上村宏幸個展	"	"	"
日本でみる世界の版 画家たち	池田満寿夫 小野 忠重 加納 光於 北川 民次 駒井 哲郎 齋藤 寿一 利根山 光人 萩原 英雄 吉田 政次	"	"	今井達也個展	"	"	"
2回東京国際版画ビ ェンナーレ展を見て	高階 秀爾	"	"	菅野陽銅版画個展	"	"	"
みのわ淳個展	"	"	"	集団「版」小品展、 小野忠重、森村惟一、 小口益一、稲田年行、 島州一、甲斐サチ	"	"	"
梶山俊夫個展	"	"	"	桜井幸子油絵個展	"	"	"
吉田修三個展	"	"	"	レ・マルド詩画展・ 竹口義之、森山和夫、 槇本竜男、小坂二郎	高階 秀爾	みづゑ	670
3回田沢茂個展	"	"	"	宮本三郎個展	"	"	"
福沢一郎個展	"	"	"	里見勝蔵滞欧作品展	"	"	"
三岸節子個展	"	"	"	清宮質文木版画展	"	"	"
佐川敏子個展	"	"	"	青木正枝1回油絵 展	"	"	"
南ケイ子近作版画個 展	"	"	"	毛利武彦展	"	"	"
南大路一個展	"	"	"				
「グループ拓」宮下 勝行、高野徐一、黒 坂晴雄、福井昭雄	"	"	"				
田名網敬一個展	"	"	"				
土居樹男個展	"	"	"				
西尾一三近作展	"	"	"				
小野裏個展	"	"	"				

定期刊行物所載文献

川島竹史、北形きよし2人展	高階 秀爾	みづゑ	670
田島宏行個展	"	"	"

当麻寺文化財目録			仏教芸術 45
当麻寺関係文献目録	杉山 二郎	"	"
当麻寺の名品	"	"	"

東洋古美術文献

総 説

文化財の修理保存と科学的調査	浜田 隆	大和文化研究	21
文化財の科学的保存修理の一例	茂木 曙	ミュージアム	113
日本ブームを確める	矢代 幸雄	芸術新潮	11の6
私の日本美術横断	B・チャイルズ	"	11の12
国宝展のことども	浅野 長武	萌 春	85
日本国宝展に見る	田山 方南	淡 交	154
国宝展の感想	佐波 甫	美術グラフ	9の9
日本国宝展所感	中村 溪男	三 彩	133
国宝という名をかぶった展覧会		芸術新潮	11の11
国宝と永仁壺	青山 二郎		
「美」のくさぐさ	青柳 瑞穂		
国宝展漫歩	福田豊四郎		
伝統と創造のなかの国宝	針生 一郎		
「日本国宝展」を見て	諸 家	刀剣美術	66
日本国宝展の表情		ミュージアム	117
正倉院宝物展を開催して	浅野 長武	"	106
正倉院宝物展に学ぶもの	野間 清六	"	"
正倉院宝物雑感	蔵田 蔵	"	107
正倉院の源流としてのベルシヤ文化	深井 晋司	日本美術	15
正倉院宝物とベルシヤ文化	"	淡 交	151
平泉文化一考古学上の立場から一	板橋 源	歴史教育	8の7
鎌倉光明寺草創考	大橋 俊雄	日本歴史	146
ミステリー古美術11一駆込寺・幻想	三山 進	芸術新潮	11の11
醍醐寺の美術	佐和 隆研	仏教芸術	42
醍醐寺に於ける俊乗坊重源の手紙について	小林 剛	"	"
醍醐寺略年表	"	"	"
醍醐寺国宝・重文目録	佐和 隆研	"	"
醍醐寺美術関係文献目録	柳沢 孝	"	"
当麻寺金堂私考	西川 新次	考古学雑誌	46の2

当麻寺をめぐるつて<座談会>	浅野 清 鈴木嘉吉 直木孝次郎 佐和隆研 蓮実重康	"	"
当麻寺の歴史	福山 敏男	"	"
若草加藍と法隆寺々々地についての一考察	田村 吉永	史迹と美術	302
百済大寺と高市大寺	"	南都仏教	8
平城大安寺の西明寺模倣説について	"	史迹と美術	307
奈良木辻称念寺の什宝	榎本 杜人	大和文化研究	24
豊原寺の史跡について	齋藤与次兵衛	若越郷土研究	5の2
室町時代に於ける菓師・長谷両寺再興と高麗船	堀池 春峰	大和文化研究	29
長谷寺の沿革と其の文化財	石田 茂作	"	22
大阪天満宮の大將軍杜(上)(下)	滝川政次郎	史迹と美術	300 301
河内国法禪寺について(下)一淡路国平等寺蔵大般若経奥書に見える	山本 昭	"	303
伊丹廃寺発掘調査概報(2)	田岡 香逸	"	"
熊野阿須賀神社境内の研究	矢島 恭介	ミュージアム	110
故古抄(5)一花山法皇の那智参籠と円成寺趾	景山 春樹	史迹と美術	304
寂室元光と永源寺	衛藤 駿	大和文華	32
新益京	笹谷 良造	大和文化研究	21
つむじ曲りの古都巡礼	針生 一郎	芸術新潮	11の5
A・マルロオの古都巡礼	"	"	11の4
芸苑紀行一神戸日吉神社と谷汲山	川勝政太郎	史迹と美術	306
江漢と南湖、岡山をとおる	杉 敏太郎	日本美術工芸	257
新古寺巡礼 63飛驒の国分寺	佐藤 昭夫	ミュージアム	107
64慈恩寺・朝田寺(三重県)	鎌原 正巳	"	109
65温泉寺と応挙寺(兵庫県)	杉村 丁	"	110
66円照寺(奈良県)	坂元 正典	"	111
67大谷寺(栃木県)	国島 瑠璃	"	112
68本興寺(文晁寺)	竹内 尚次	"	113
69最御崎寺(ほつみさきじ)	中村 溪男	"	114

京阪神カメラ紀行 善法律寺	三村 幸一 熊野 紀一	日本美術 工芸	257	中国美術の印象 古きもの新しきもの	秋山 光和	美術手帳	178
洞が峠附近一円福 寺一	"	"	261	入唐求法巡礼行記に 見える仏教美術関係 の記事について	小野 勝年	仏教芸術	44
八角院・正法寺	"	"	262	ロンドンに於ける中 国宋代美術展覧会を みて	繭山 順吉	陶 説	91
八幡拾遺	"	"	263	殷周時代の遺物に表 わされた鬼神	林 已奈夫	考古学雑 誌	46の2
普賢寺と寿宝寺	岡部伊都子	芸術新潮	11の1	中国の石窟芸術一炳 霊寺と麦積山一	常任 俠	三 彩	132
観光バスの行かない (4) いのちある塔 (室生寺)	"	"	11の4	西山の石窟	吉岡 堅二	芸術新潮	91
(5) 明るい廢墟 (般若寺と平城京 跡)	"	"	11の5	居庸関の仏教遺跡 (特別講演要旨)	村田 治郎	建築雑誌	879
(6) 鳥獸戯画のふ るさと(高山寺)	"	"	11の6	ミステリー古美術			
(7) 第三の如意輪 観音(神咒寺)	"	"	11の7	(7)秘められた楼蘭	永田 一脩	芸術新潮	11の7
(8) 黄不動の忿怒 (曼殊院)	"	"	11の8	(9)発掘された定陵	北川 桃雄	"	11の9
(9) 再度山菩薩 (大竜寺)	"	"	11の10	インドでみた密教美 術	佐和 隆研	仏教史学	9の1
(10) 東光寺 (木喰の仏)	"	"	11の11	インド及東南アジア 紀行	"	京都美大 研究紀要	7
(11) 愛染塔	"	"	11の12	古代インド仏教美術 におけるパラモン教 的要素とその形式	上野 照夫	美 学	44
能登文化財紀行 (1)高浜町と志賀町	川勝政太郎	史迹と美 術	308	続インド仏蹟踏査記 一カジュラーホから ボンベイへ	長尾 雅人	仏教芸術	43
(2) 穴水町・能都 町・柳田町	"	"	309	トルコ古代美術展	東山 魁夷	日展美術	10
美術館ブーム今後の 課題一全国美術館会 議をおえて	三浦 勇助	ミュージ アム	113	「トルコ古代美術 展」をみて	佐和 隆研	仏教芸術	43
長瀬汲古館	村山 武	陶 説	87	美術時評			
美術館紹介 五島美術館・石橋 美術館		日本美術	17	新たな期待	岡田 譲	国立博物 館ニュー ス	152
五島美術館の開館	田山 方南	陶 説	88	共同研究の推進	榎木 杜人	"	153
松永記念館開館式	邑木 千以	"	83	文化財は生きいる	鎌原 正巳	"	154
松永記念(美術)館 ひらく		日本美術 工芸	256	美術文化省の設置 を望む	田内 静三	"	155
大雅美術館開く	佐々木米行	芸術新潮	11の2	博物館普及事業に ついておもう	坂元 正典	"	156
奈良に生れた大和文 華館	矢代 幸雄	"	11の12	批判	堀江 知彦	"	157
松江の美術館	櫛 心 居	日本美術 工芸	256	量と質の問題	佐藤 貫一	"	158
東京国立博物館新収 品について	田内 静三	ミュージ アム	110	高校生と博物館	関 忠夫	"	159
愛蔵弁あり (77) 幸節静彦氏	邑木 千以	日本美術 工芸	256	日本国宝展と国民 の心構え	飯島 勇	"	160
(78) 矢吹勇雄氏	"	"	258	日本国宝展によせ て	岡田 譲	"	161
(79) 草場晃氏	"	"	260	時代の呼び方につ いて	坂元 正典	"	162
(80) 沖原弁治氏	"	"	262	古代への郷愁	野間 清六	"	163
(81) 前脇勉庵氏	"	"	263				
1960年の回顧 東京国立博物館の 展観と事業	三浦 勇助	ミュージ アム	117	絵 画			
古美術界	宮 次男	"	"	水墨画	堂谷 憲勇	萌 春	79
古代と現代	前田 青邨	芸術新潮	11の9	西洋人から見た墨絵	E・H・ヒ ンクスマン	"	79

定期刊行物所載文献

画水論	谷 信一	"	82	5 「紫式部絵巻」 をめぐる争奪戦	竹田道太郎	芸術新潮	11の5
滝の絵	宮 次男	"	82	6 「截金」技術の 発見	"	"	11の6
桜の図点描	高崎富士彦	"	78	7 「平家納経」に 取組む	"	"	11の7
古画に咲く桜花	宮 次男	"	77	8 平家納経の完 成	"	"	11の8
梅花図覚え書	編 集 部	"	75	9 戦後に写した 「久能寺経」	"	"	11の9
五島美術館の絵画	中村 溪男	陶 説	88	10 古筆のルネッ サンス	"	"	11の10
用語解説・絵画 溜込(たらしこみ)	中村 溪男	ミュージ アム	102	11 明治のコレク ター	"	"	11の11
〔日 本〕				12 名品名筆の思 い出	"	"	11の12
日本画と日本文芸	岡崎 義恵	萌 春	84	正倉院宝物・墨絵仏 画について	中村 溪男	ミュージ アム	106
日本画断章				鳥毛立女屏風再論	飯島 勇	"	106
(6) 勞 働	奥平 英雄	三 彩	123	鳥毛立女図私見	松下 隆章	"	107
(7) 波	"	"	124	鳥毛立女屏風に新た な試論を加えて	飯島 勇	"	113
(8,9)哀 歎(1,2)	"	"	126,127	上代の壁画	宮 次男	萌 春	83
日本絵画における感情 表現	"	ミュージ アム	109	日本国宝展に因んで 日本上代・中世絵画 の系譜—仏画と肖像 画の場合—	浜田 隆	"	85
日本文化における自然				長谷寺の仏画	"	大和文化 研究	22
山水画の発展をめ ぐつて上・下	むしやこう じ・みのる	日本文学	9の5,6	詫磨勝賀論—鎌倉時 代における宋元仏画 の作風の影響の問題—	蓮見 重康	美術史	36
山水画より風景画 へ—池大雅を中心 にして—	吉沢 忠	"	9の7	当麻曼茶羅図につい て	佐和 隆研	仏教芸術	45
「日本説話画」展の 意味するもの	蓮実 重康	仏教芸術	43	観当麻曼陀羅	龍村 謙	"	45
日本国宝展に因んで —詩画軸と障壁画を 中心に—	飯島 勇	萌 春	85	醍醐寺五重塔の壁画 について	高田 修	"	42
長谷寺の絵画	松村 政雄	大和文化 研究	22	一字金輪曼茶羅図に ついて—その図像学 的並びに遺品の美術 史的考察—	柳沢 孝	美術研究	208
日本水墨画史序説エ スキース 水墨秘抄 (上)(中)(下)	下店 静市	史迹と美 術	307 ~309	聖護院藏熊野曼茶羅 解説	佐々木剛三	美術史	37
日本の禅とその絵画 的表現	ヴィクトル ・グリース ・マイエル	墨 美	102	吉野曼茶羅図解説	松村 政雄	国 華	824
日本禅画の成立とそ の精神	ローゼ・ヘ ンペル	"	"	柿本宮曼茶羅図	" " "	大和文華	32
欧洲禅画展	クルト・ブ ラシュ	"	"	山越阿弥陀来迎図の 仏教思想史的考察	中野 玄三	仏教芸術	44
欧洲禅画展目録				阿弥陀三尊六地藏来 迎図解説	松村 政雄	国 華	817
スイスにおける日本 禅画展の感想	ハインツ・ ブラシュ	"	"	元興寺極楽坊発見千 体仏図及び印仏如意 輪観音図解説	佐和 隆研	仏教芸術	44
美術史外伝(雉子の 絵をみる)	福田豊四郎	三 彩	123	毘沙門天像解説	水野敬三郎	国 華	815
田中親美翁遺書				仁和寺の孔雀明王像	高崎富士彦	ミュージ アム	116
1 「三十六人家集」 の模写	竹田道太郎	芸術新潮	11の1	五大力菩薩像中尊金 剛孔菩薩像解説	浜田 隆	国 華	818
2 名品(源氏物 語絵巻)の流転	"	"	11の2	十二天画像の研究(1)	"	仏教芸術	44
3 徳川本源氏物 語絵巻を写す	"	"	11の3				
4 生涯を決定さ せた紫式部日記 の模写	"	"	11の4				

青蓮院旧蔵の立像十二天図について	柳沢 孝	国 華	823	伴大納言絵詞解説	飯島 勇	ミュージアム	116
国宝十二天像 西大寺蔵解説	高崎富士彦	ミュージアム	114	伝光信筆平家物語絵巻	梅津 次郎	美術史	35
託磨勝賀筆十二天図屏風解説	水尾 博	国 華	818	四十八巻伝の成立年時に就いて	大橋 俊雄	日本歴史	150
吉祥天修理による資料		大和文仕研究	21	”目なし経”下絵と「有明の別」物語下	小松 茂美	三 彩	122
住吉具慶筆弁才天図解説	水尾 博	国 華	823	矢田地蔵縁起絵の諸相	梅津 次郎	美術史	36
十六羅漢図解説	" "	" "	821	新出「遊女絵物語」と白描挿絵について	檜崎 宗重	国 華	821
資料紹介 役行者図	松村 政雄	大和文化研究	32	隠岐配流図屏風について	田中 一松	" "	824
大和絵数題	福井利吉郎	ミュージアム	108	長谷寺の肖像画	上田 英次	大和文化研究	22
(1)六道絵(上)				滝上寺「真言八高僧像」と「存覚袖日記」一鎌倉時代仏教絵画の一傾向一	浜田 隆	奈良文化財研究報 (文化史論叢2)	8
(2)六道絵(中)一畜生絵残闕と三老人巻一	" "	" "	109	俊賀法橋真言八祖影について	田中 一松	国 華	818
(3)六道絵(下) 六道絵の原形と取材範囲(一)	" "	" "	110	芳盛寺の僧空海画像	藤田 経世	平塚文化財調査報告書	1
(4)六道絵(下)諸悪病相一六道絵の原形と取材範囲(二)	" "	" "	111	親鸞聖人の肖像に見られる相貌特徴	嶋 善一郎	龍谷大学論集	365 366
(5)六道絵(下) 露出画史観一六道絵の原形と取材範囲(三)	" "	" "	112	三宝院蔵満濟准后像解説	谷 信一	美術研究	209
(6)六道絵(下) 建春門院と法華経絵一六道絵の背後一	" "	" "	113	豊太閤の肖像画	" "	萌 春	77
(7)六道絵(下) 復原の想定一六道絵結語一	" "	" "	114	「明智光秀画像」の祕密	西村 貞	芸術新潮	11の5
「物語と物語絵」再論	むしやこうじ・みのる	日本文学	9の7	室町墨画の特異性	中村 溪男	萌 春	79
平安時代の「すみがき」について	秋山 光和	美術研究	208	室町時代の絵画の大作	土居 次義	" "	83
日本国宝展に因んで日本国宝展の絵巻について	高崎富士彦	萌 春	85	安土・桃山時代の絵画	柳橋 房子	歴史教育	8の10
源氏物語絵巻の特質	秋山 光和	大和文華	32	水墨画 稀品名品の紹介	編集部	萌 春	79
中世末期における源氏物語の絵画化について「源氏物語絵詞」紹介	清水 好子	国語・国文	309	古岳宗巨賛普化和尚振鈴図解説	田中 一松	国 華	817
三十六人家集	白畑 よし	萌 春	76	愚溪右慧筆葡萄図解説	島田修二郎	" "	824
山王靈驗記解説	宮 次男	国 華	817	維摩居士像 文清筆解説	衛藤 駿	大和文華	32
信貴山縁起絵巻にみる芸術思潮	戸田 禎佑	" "	822	雪舟の肖像一雲谷等与本の紹介一	熊谷 宣夫	萌 春	83
信貴山縁起絵巻 “飛倉の巻”のモチーフに就いて	笠井 昌昭	文化史学	15	祥啓筆寒山拾得図解説	田中 一松	国 華	816
地獄草紙(鶏地獄)解説	宮 次男	ミュージアム	108	雪村筆 蔬果図解説	" "	" "	821
妙義神社の地藏菩薩靈驗記	高崎富士彦	" "	108	雪村筆 猿猴図解説	" "	" "	815
「拾遺古徳伝絵詞」の成立について	浮津 直道	竜谷大学論集	364	徳力善雪筆 瀟湘八景図巻解説	" "	" "	819
				兵部墨溪と曾我蛇足牧庵の「鷹図」	蓮実 重康	仏教芸術	43
				雲谷派特輯について	田内 静三	ミュージアム	114
					田中 一松	国 華	820

定期刊行物所載文献

萩における雲谷派の諸作品		国華	820	絵馬風俗図解説	菅沼 貞三	大和文華	32
雲谷派の人と作品	田中 助一	"	"	近世初期風俗画の終末期の問題(一)	磯 博	人文論究	11の3
雲谷等顔筆 桜閣山水図屏風解説	水尾 博	"	"	ミステリー古美術3 謎の人・宗達	水尾比呂志	芸術新潮	11の3
雲谷等顔筆 東波潘閣図屏風解説	"	"	"	宗達屏風画構図論	水尾 博	国 華	814
雲谷等益筆 樓閣山水図屏風解説	"	"	"	宗達風雷神と妙光寺	相見 香雨	萌 春	81
雲谷等宅筆 蟹図解説	"	"	"	宗達扇面散色紙	鈴木 進	三 彩	125
雲谷等瑠筆 花鳥図屏風解説	辻 惟雄	"	"	宗達・光琳と水	村松 剛	萌 春	82
雲谷等有筆 花鳥図屏風解説	"	"	"	随筆光琳	矢代 幸雄	大和文華	33
雲谷等与筆 花鳥図屏風解説	"	"	"	光琳東下考(中の1)	相見 香雨	"	"
雲谷等知筆 花鳥図屏風解説	"	"	"	燕子花屏風に見られる型の使用	小杉 一雄	三 彩	130
雲谷等列筆 花鳥図屏風解説	"	"	"	光琳筆扇面貼交手管	山根 有三	大和文華	33
三谷等宿筆 鷹図解説	水尾 博	"	"	光琳筆扇面貼交手管メモ	山口 蓬春	"	"
長谷川等伯筆松林図の画風について	米沢 嘉圃	"	814	流水図広蓋光琳筆解説大和文華館蔵	衛藤 駿	"	"
等伯を主に桃山時代の水墨画	望月 信成	萌 春	79	尾形光琳筆白地秋草模様描絵小袖解説	山根 有三	国 華	814
長谷川等仁筆 花鳥図屏風解説	水尾 博	国 華	821	光琳書簡 岡村栄次郎解説	神通せつ子	大和文華	33
名画物語5 狩野元信筆鶴図	谷 信一	萌 春	76	光琳関係資料一 二条綱平公記抄録一	山根 有三	"	"
新収品研究 伝狩野永徳筆許由巢父図について	飯島 勇	ミュージアム	110	光琳関係資料一 二条家内々御番所日次記抄録	神通せつ子	"	"
山雪画の一考察—新収の紙本淡彩山水図を中心に—	"	"	112	光琳・乾山の絵巻模写	墨田 栄吉	日本美術工芸	267
一条恵観公賀茂山荘杉戸に関する文献	鎌 倉	"	5	春柳図 乾山筆大和文華館蔵解説	菅沼 貞三	大和文華	33
三宝院の障壁画	山根 有三	仏教芸術	42	乾山の詩仙堂遊記 昭和三十四年秋の乾山会	相見 香雨	陶 説	82
墨画山水図屏風解説	水尾 博	国 華	819	深江蘆舟筆萬の細道図屏風解説	水尾 博	国 華	819
京洛名所図屏風について	辻 惟雄	"	817	芳中の「光琳画譜」	竹内 尚次	ミュージアム	107
洛中洛外図屏風—職人歌合と職人尽絵を結ぶもの	石田 尚豊	ミュージアム	112	芳中かけあるき	"	陶 説	89
新資料紹介 二十四孝図扇面屏風について	中村 溪男	"	113	鈴木其一筆 梅椿図屏風解説	水尾 博	国 華	822
南蛮屏風物語	松田 毅一	日本歴史	144	円山応挙の名と字について	猪熊 信男	日本美術工芸	258
十二月月風俗図	真保 亨	三 彩	126	円山応挙筆梅松竹図屏風解説	水尾 博	国 華	815
風俗十二月図帖と土佐久翌	檜崎 宗重	国 華	823	円山応挙筆 春秋山水図屏風解説	"	"	818
風俗十二月図帖歳末風俗図解説	"	"	"	「松村家略系」と月溪(呉春)伝	岡田利兵衛	日本美術工芸	266
いわゆる「浮世又兵衛」について	磯 博	人文論究	10の3	松村月溪筆蜀棧道図解説	檜崎 宗重	国 華	822
岩佐勝以筆 西行法師図解説	檜崎 宗重	国 華	818	為恭暗殺事件	水尾比呂志	芸術新潮	11の10
				岡田為恭の「記録」研究	猪熊 信男	日本美術工芸	261
				墨の芸術(日本の南画)	鈴木 進	萌 春	79
				日本の南画—南画名作展によせて	"	三 彩	126

南画漫步一日本南画名作展をみて一	脇本楽之軒	芸術新潮	11の6	円空の絵	土屋 常義	芸術新潮	11の10
柳沢洪園筆花果図解説	鈴木 進	国 華	814	風外道人の足跡を辿つて	竹内 尚次	墨 美	101
彭城百川筆天台獄中石橋図解説	吉沢 忠	"	825	妖怪画家としての高井鴻山論	福本 和夫	萌 春	81
彭城百川筆陶原家襖絵について	"	"	"	古版画の美しさ	平塚 運一	三 彩	125
彭城百川筆芭蕉太湖図解説	"	"	"	浮世絵と近代詩	野田宇太郎	成城文芸	22
彭城百川筆墨梅図解説	"	"	"	日本ブームのはしり(浮世絵と印象主義)	大久保 泰	萌 春	78
彭城百川筆蘭太湖石図解説	"	"	"	役者絵の定義私論	菊地 貞夫	ミュージアム	114
彭城百川筆山水図解説	"	"	"	杉村治兵衛について	平塚 運一	三 彩	128
彭城百川年譜	植谷 元	"	"	鈴木春信筆縁先物語解説	菊地 点夫	ミュージアム	109
大雅の一面一その町絵師的な性格について一	吉沢 忠	萌 春	80	研究余録 歌川国経の絵画	吉沢 忠	国 華	822
雲州勝部家と大雅	竹内 尚次	ミュージアム	117	北齋という画家	吉田 暎二	萌 春	78
研究余録 池大雅と松室松峽	宗政五十緒	国 華	815	北齋生誕二百年記念のために	福本 和夫	"	"
大雅筆 青緑山水帳	鈴木 進	三 彩	124	シカゴと北齋	野間 清六	ミュージアム	112
池大雅筆赤壁舟遊図屏風解説	吉沢 忠	国 華	817	北齋の風景画	菊地 貞夫	萌 春	78
池大雅筆東林訪問図屏風解説	"	"	821	北齋筆富嶽三十六景甲州石班沢解説	菊地 貞夫	ミュージアム	117
池大雅筆山水図解説	"	"	822	北齋の機知としてのAffinity-「甲州三坂水面」の富士とその虚像に関して	小山 清男	東京芸術大学美術学部基礎第2研究室研究論集2	
池大雅筆松蔭観潮夏雲霊峰図屏風解説	"	"	824	葛飾北齋筆四季景物図巻解説	檜崎 宗重	国 華	824
蕪村、山水絵図雑感	田中 岑	三 彩	126	しぶい為一の画(北齋生誕二百年に因んで)	洪井 清	みづゑ	667
与謝蕪村筆叙岳望眺図解説	鈴木 進	国 華	818	広重筆東海道五十三次庄野解説	菊地 貞夫	ミュージアム	111
浦上玉堂の会津滞在	鈴木 半茶	日本美術工芸	260	川原慶賀筆泥絵芝居絵巻 附川原慶賀・泥絵考	出牛 朱有	日本美術工術	256
玉堂・秋琴父子の「磬梯山図」	矢田三千男	"	263				
青木木米筆指墨山水図解説	吉沢 忠	国 華	822	[中国その他]			
桑山玉洲筆扶桑花図解説	"	"	815	日本国宝展に因んで一中国画一	堂谷 憲勇	萌 春	85
山本梅逸筆松竹梅図双幅解説	檜崎 宗重	"	816	故宫博物院を訪れて	川上 涇	"	83
畢山の干公高門図稿	菅沼 貞三	三 彩	124	眼ざめた地下の乙女一長安唐墓の壁画など一	秋山 光和	芸術新潮	11の9
椿椿山筆高久齋厓像解説	吉沢 忠	国 華	823	敦煌における変文と絵画一再び半度又闍聖変(降魔変)を中心に一	"	美術研究	211
椿椿山筆子母水禽図解説	檜崎 宗重	"	819	梅花点描	堂谷 憲勇	萌 春	75
立原杏所筆雪月花図解説	吉沢 忠	"	"	「華嚴入法界品善財参問変相経」及解題	梅津 次郎	大和文化研究	31
西鶴の絵	小池藤五郎	芸術新潮	11の5	夏・秋・冬景山水図	鈴木 敬	大和文華	32
頼山陽筆山水図解説	吉沢 忠	国 華	816	白芙蓉 李迪筆解説	中村 溪男	ミュージアム	113
白隠の書画についての一意見	古田 紹欽	萌 春	86				
遂翁の禅画	西村 南岳	墨 美	100				

定期刊行物所載文献

癡絶道冲賛白描羅漢 図解説	米沢 嘉圃	国 華	816	源氏物語絵巻詞書の 断簡・「螢」の巻の新 発見をめぐる	小松 茂美	美術研究	209
馬遠派高士観画図解 説	"	"	821	櫛筆<平家納経成立 の疑惑・上>	"	ミュージ アム	117
伝夏珪筆山水図解説	川上 涇	美術研究	213	新・完・警の上代様	堀江 知彦	ミュージ アム	108
朱徳潤筆林下鳴琴図 解説	米沢 嘉圃	国 華	824	古筆手帖(12)(13)仮名の 容姿(6)(7)	飯島 春敬	陶 説	83, 84
張路筆三高士図解説	"	"	823	古筆手帖(14)古筆に見 る和歌	"	"	88
查士標筆山水図解説	鈴木 敬	"	"	「三十六人家集」の 模写—田中親美翁聞 書(1)	竹田道太郎	芸術新潮	11の1
張宏筆越中名勝画冊 解説	米沢 嘉圃	"	819	失われた美—西本願 寺三十六人家集を見 て	福永 武彦	"	"
黄慎筆花卉画冊解説	"	"	815	名品名筆の思い出— 田中親美翁聞書(完)	竹田道太郎	"	11の12
ミーラン第五古址回 廊北側壁画解説	秋山 光和	美術研究	212	定信と経師の妻	小松 茂美	ミュージ アム	107
研究資料 橋師将来 吐魯番出土紀年文書	熊谷 宣夫	"	213	藤原時代の女子と書 芸	春名 好重	書 品	110
研究資料 西域壁画 の顔料について	山崎 一雄	"	212	墨書の線	堀江 知彦	萌 春	79
シギリヤの壁画	佐和 隆研	仏教芸術	43	天神様の偽筆	春名 好重	陶 説	93

書蹟及文房具

推古朝の金石文 (上・下)	宮田 俊彦	歴史教育	8の4, 5	文覚上人の経軸補遺	景山 春樹	ミュージ アム	107
那須国造碑見学記	足立 豊	書 品	110	秋田城介時顕施入の 法華寺一切経につい て	田中 稔	大和文化 研究	26
大字写経の系譜— 大聖武論—	樋口 秀雄	ミュージ アム	113	国宝三朝宸翰につい て(上)(下)	坂元 正典	ミュージ アム	115, 116
西大寺奉納神変加持 経の願主・吉備由利 について	鈴木 康子	大和文化 研究	23	新指定の重要文化財 墨跡	田山 方南	"	111
大般若経音義諸本小 考	築島 裕	東大教養 学部人文 科学紀要	21	墨跡漫語	堀江 秋鞠	陶 説	84
三筆三蹟考・嵯峨天 皇	神田喜一郎	淡 交	151	墨蹟にみる平和の夢	菅原 通齋	淡 交	157
弘法大師の書芸	小林太市郎	"	152	松花堂昭乗	春名 好重	陶 説	85
三筆三蹟考・橘逸勢	中田勇次郎	"	153	良寛の人間像につい て	東郷 豊治	墨 美	99
小野道風筆屏風土代	春名 好重	書 品	115	座談会・良寛の遺墨	原田・堀江 東郷・酒井 宮 藤本	三 彩	127
国宝 空海筆風信帖	堀江 知彦	ミュージ アム	115	米庵の良寛—昭和34 年度新収品を中心に	堀江 知彦	ミュージ アム	112
醍醐寺五重塔発見の 仮名	伊東 卓治	ミュージ アム	114	慈雲の人となりその 書	古田 紹欽	陶 説	87
三筆三蹟考・小野道 風	藤田 径世	淡 交	157	豪潮律師	後藤 是山	墨 美	95
三筆三蹟考・藤原佐 理—その人と書	堀江 知彦	"	155	豪潮律師の書	堅山 南風	"	"
藤原道長とその書跡	春名 好重	書 品	106	豪潮律師の墨蹟	西村 南岳	"	"
藤原道長の人と書 (2)(3)	春名 好重	"	107, 108	東嶺の禪書	"	"	"
高野切本古今集	堀江 知彦	"	109	東嶺略年譜	"	"	100
高野切第一種釈文	"	"	"	紫野栗山の書風	猪熊 信男	日本美術 工芸	265
藤原公任の再検討	春名 好重	"	112	短冊覚え書 (32・33・34)明治文 壇の短冊(上・中・下)	多賀 博	"	256~ 258
新収品研究・群書治 要について	是沢 恭三	ミュージ アム	110				
藤原伊房	春名 好重	墨 美	94				
藍紙万葉集切	堀江 知彦	ミュージ アム	109				

(35)盲学者と町人学者	"	"	259	国宝展彫刻雑感	町田 甲一	萌 春	86
(36・37)幕末から明治への女性(上・下)	"	"	260, 261	ヨーロッパで見た日本彫刻	毛利 久	史跡と美術	304
(38)武将の風懐短冊(上)	"	"	262	肥後石貫穴観音墳の彫刻—大陸文化の滲透と古墳成立の時期—	松本 雅明	考古学雑誌	45の4
(39)戦国武将の短冊秘話(下)	"	"	263	飛鳥彫刻の特殊性	田村 隆照	京都美大研究紀要	7
(40)良寛とその一門	"	"	264	日本彫刻史に於ける古典様式としての弘仁様式の成立と展開	町田 甲一	美 学	42
(41)高僧の短冊	"	"	265	檀像彫刻の展開	久野 健	仏教芸術	43
(42)山陽の一門	"	"	266	貞観木彫の誕生	"	国 華	824
(43)世代・一族などの短冊(中)	多賀 博	"	267	東北古代彫刻史論上・下	"	美術研究	210, 211
楊准表紀		墨 美	98	日本上代仏像彫刻に樟材を用いた理由	藪田嘉一郎	史迹と美術	310
石門頌		"	96	東北地方の木彫の用材について	小原 二郎	美術研究	211
哀安・哀敵の二碑・同釈文	西川 寧	書 品	110	三浦・古寺の彫像	久野 健	国 華	818
漢 邨閣頌・同釈文・碑図・重刻本	伏見 冲敬	"	108	長谷寺の彫刻	岡上原 直巳昭一	大和文化研究	22
敦煌太守裴岑紀功碑攷	何 紹基	"	106	小さな磨崖仏(石の覚え書2)	松原 豫	三 彩	133
漢・裴岑紀功碑	松井 如流	"	"	比叡山香爐岡石仏とその様式	川勝政太郎	史迹と美術	300
北魏・松滋公元菴温・泉頌・同釈文	伏見 冲敬	"	107	石像寺石仏の新知見	"	"	302
訪温泉頌碑記	松井 如流	"	107	阿弥陀仏の造像について	石田 茂作	竜谷大学論集	365, 366
随・張貴男墓誌銘・同釈文	伏見 冲敬	"	112	興福寺木造仏頭について	水野敬三郎	ミュージアム	108
褚遂良の王羲之書目について	中田勇次郎	京都美大研究紀要	7	室生寺の金堂五仏について	小林 剛	奈良国立文化財研究所学報(文化史論叢2)	8
嵯峨と信行禪師碑・信行禪師碑釈文	伏見 冲敬	書 品	113	京都の三葉師と亀葉師	田中 重久	史迹と美術	305
随縁遊墨十六話・米元章のことども	中村 余容	日本美術工芸	257	上醍醐の葉師如来坐像を中心にして	蓮実 重康	仏教芸術	42
米元章苕溪詩卷・蜀素帖	松井 如流	書 品	111	淡路南淡町正福寺の葉師如来坐像	杉山 二郎	大和文化研究	21
米元章年譜	翁 方 綱	"	112	金光寺 阿弥陀如来立像	"	"	32
敦煌写経の字すがた	藤枝 晃	墨 美	97	岡山県理性院の葉師如来坐像(資料紹介)	前田 幹	"	25
長谷寺の資料・宋板一切経宮蓋墨書の紹介一	近藤 喜博	大和文化研究	28	福岡県岡垣麩寺在銘葉師坐像	中村 邦平 太田 古朴	史迹と美術	303
中世・日鮮交渉と高麗版藏経—大和・円成寺栄弘と増上寺高麗版—	堀池 春峰	史 林	184	新収品研究紹介 旧長尾氏蔵葉師如来坐像と天竜山如来倚像	西川 新次	ミュージアム	111
資料紹介・獸脚付きの一円面硯	内藤 政恒	考古学雑誌	46の1	当麻寺金堂の弥勒仏像	小林 剛	仏教美術	45
硯との関連から見た中国古代の墨	原田 淑人	"	"	葉師寺東院堂の聖観音に関する三四の問題	町田 甲一	国 華	815
筆・墨・紙	森田 子龍	墨 美	93				
古硯随筆	山中 蘭径	萌 春	80				
彫 刻							
日本名彫展をみる	吉野 秀雄	芸術新潮	11の12				

定期刊行物所載文献

薬師寺聖観音像の頭身示数について	西田 正秋	東京芸術大学美術基礎第二研究室研究論集	2	木像の道祖神一三九郎の神像一	田中 馨 信 濃	12の6
薬師寺聖観音の謎	川口 信彦	芸術新潮	11の1	道明寺の聖徳太子像一聖徳太子像研究の中一	小林 剛 剛 奈良文化財研学報(文化史論叢2)	8
聖観音菩薩立像 岡山昭王寺藏解説	久野 健	美術研究	209	円成寺南無仏太子像	杉山 二郎	国 華 816
集古館産・木像普賢菩薩像について	倉田 文作	三 彩	127	元興寺極楽坊聖徳太子孝養立像の修理	"	大和文化研究 24
仏師東円と騎獅文殊五尊像一大東急記念文庫蔵造像関係文書に因んで	西川杏太郎	かがみ	3	仏光寺聖徳太子像一聖徳太子像の研究のうち(6)一	"	美術史 36
興福寺蔵・弥勒菩薩厨子像について	平岡 定梅	仏教芸術	44	極楽寺の肖像彫刻一西大寺風肖像彫刻の系譜一	三山 進	ミュージアム 115
東大寺中性院木造菩薩(弥勒)像解説	田沢 担	美術研究	212	竜峰院仏灯国師像について	"	鎌 倉 5
東大寺中性院の弥勒菩薩立像	小林 剛	大和文化研究	21	北条氏綱夫人像と仏師宗塚	"	ミュージアム 110
興福寺旧食堂千手観音像の納入物について	小林 剛 隆 隆	国 華	816	比丘法律敬造の多宝塔泥像について	町田 甲一	仏教芸術 43
長谷寺の本尊十一面観音像	小林 剛	大和文化研究	22	伎楽面について	岡 直巳	南都仏教 8
観世音寺馬頭観音像と胎内墨書銘	与崎 淳	史迹と美術	307	正倉院宝物・乾漆伎楽面	金子 良運	ミュージアム 106
広隆寺の半跏思惟像について(上・下)	千沢 楨治	ミュージアム	116 117	甲寅銘王延孫造光脊考	熊谷 宣夫	美術研究 209
広隆寺弥勒像弘仁九年以後論入説	田中 重久	史迹と美術	310	東大寺大仏蓮弁毛彫について	奥村 秀雄	綜合世界文芸 18
中宮寺半跏思惟像について	井上 正	国 華	819	越前中手八幡神社の石造狛犬	増永 常雄	史迹と美術 301
信州湯田中の弥勒石仏一平安時代石材仏の一例一	藤原 良志	信 濃	12の3	丹後籠神社の石造狛犬	川勝政太郎	" "
菩薩像解説	久野 健	国 華	824	紀伊河根丹生神社の石造狛犬	田中 重雄	" "
松岩寺不動明王像	藤田 経世	平塚市文化財調査報告書	1	運慶様式の成立(上・下)	久野 健	ミュージアム 115 116
がんまん不動明王像余録	高瀬 慎吾	"	"	運慶の新資料 神奈川県逗子市浄楽寺の調査から	"	仏教芸術 43
四天王の表情	上野 照夫 小林 剛	仏教芸術	44	ミステリー古美術(6)発見された運慶	"	芸術新潮11の6
資料紹介 東大寺戒壇院四天王像の前所在	山本 栄吾	大和文化研究	26	運慶の謎	荻野三七彦	美術史 38
兜跋毘沙門天について	久野 健	三 彩	133	醍醐寺の快慶作像	毛利 久	仏教芸術 42
兜跋毘沙門天像についての一考察	佐々木剛三	美術史	38	円空の彫刻	江原 順	三 彩 128
吉祥天彫像	猪川 和子	美術研究	210	円空の仏像	土屋 常義	信 濃 12の1
大黒天の彫刻	毛利 久	大和文華	32	平野に降つた円空	小野田竜彦	日本美術 22
フリーヤ美術館の仁王像について	細見古香庵	日本美術工芸	258	清水隆慶について	杉山 二郎	大和文化研究 25
木造仲津姫命像解説	千沢 楨治	ミュージアム	115	石工藤原助継の遺品(上・下)	与崎 淳	史迹と美術 302 303
越中射水神社の鉦彫神像	藤原 良志	史迹と美術	3・6	癸未銘宝華造金銅三尊仏像解説	熊谷 宣夫	美術研究 209
				東魏興和四年銘金銅観音菩薩立像について(新収品研究)	千沢 楨治	ミュージアム 109
				太和八年銘丁桂造金銅蓮華手菩薩像考 附載中国初期金銅仏の二、三の資料補正	熊谷 宣夫	美術研究 208

雲岡に於ける蓮花化生の表現	吉村 怜	美術史	37	密教本堂の意匠について一折衷様成立過程の一考察	伊藤 延男	日本建築学会論文報告	66の2
麦積山のガンダーラ・西域風の塑像	山本 智教	密教文化	47	法隆寺の再建・非再建論の展望	杉山 信三	歴史教育	8の4
ガンダーラ美術と仏像の出現一仏像起源論の一部として一	高田 修	美術研究	212	東大寺造営当時の自然地形について	森 蘊 中川 喜幸	大和文化研究	24
ハトラ出土の彫像について	小玉新次郎	人文論究	10の4	東大寺の中門堂と指図堂	山本 栄吾	史跡と美術	310
建築・庭園・石造				資料紹介一 三月堂棟木銘	鈴木 嘉吉	大和文化研究	24
建築の美しさの源泉について	小林太市郎	淡 交	145	東大寺建築関係論考目録	山本 栄吾	南都仏教	8
国宝重要文化財建造物の修理技術指導について	伊藤 久	建築雑誌	887	当麻寺の建築	浅野 清	仏教芸術	45
間面記法の崩壊	川上 貢	日本建築学会論文報告集	64	当麻寺本堂修理工事の成果	岡田 英男	"	"
諸尺度小考	田村 吉永	大和文化研究	27	当麻寺曼荼羅堂について	日名子元雄	大和文化研究	21
東大寺の営繕機関について	山本 栄吾	日本建築学会論文報告集	66の2	上醍醐の建築	浅野 清	仏教芸術	42
室町幕府御大工について	大河 直躬	"	"	下醍醐の伽藍と三寶院の建築	福山 敏男	"	"
奈良時代における左官工事の文献的研究	山田 幸一	"	65	新庄・醍醐の塔	斎藤 真成	芸術新潮	11の4
中世末より近世初頭にいたる左官関係職の組織と技術	"	"	66の2	般若三昧院について	川上 貢	日本建築学会論文報告集	66の2
江戸時代中期における助役組織の考察	鈴木 解雄	"	"	真宗高田派本山専修寺の建築について一真宗寺院建築の一典型	平松 令三	建築史研究	28
元禄時代・大仏殿虹梁の運漕に就いて	堀池 春峰	大和文化研究	28	円覚寺舍利殿の創建年代一円覚寺舍利殿三建論(1)一	川副 武胤	大和文化研究	25
古代建築様式としての貫前神社本殿	近藤 喜博	ミュージアム	116	応安7年の円覚寺火災と舍利殿一円覚寺舍利殿三建論(2)一	"	"	27
日光元禄修営の顛末	横山 秀哉	日本建築学会論文報告集	66の2	応永二十八年の円覚寺火災と舍利殿一円覚寺舍利殿三建論(3)	"	"	30
兵庫県加東郡社町上鴨川の住吉神社本殿について	野地 修左 多淵 敏樹	"	"	因幡岡益の石堂	川勝政太郎 山田 幸	史迹と美術	305
兵庫県宍粟郡一の宮町三方字森添の御形神社本殿について	"	"	"	古寺巡礼 広島県廿日市町極楽寺本堂	近藤 豊	仏教芸術	43
日吉社の塔について	景山 春樹	仏教芸術	44	平城宮址の発掘	藤田 亮策	大和文化研究	21
飛鳥時代の寺院	中川 成夫	歴史教育	8の4	平城京の条坊の劃定	大井重二郎	"	32
初期伽藍配置の展開過程	村田 治郎	史迹と美術	306	日向国府址の研究	三好 敏雄	国学院雑誌	61の1
四天王寺出土の上代建築史料	藤島玄治郎	ミュージアム	112	日本住宅史1—10	田辺 泰	歴史教育	8の3~ 12
仏堂平面における基礎	伊藤 延男	"	107	住宅の変遷について	伊藤 鄭爾	日本歴史	147
平安時代における仏堂平面について(2)	"	建築史研究	28	江戸時代仙洞御所に於ける書院について	平井 聖	日本建築学会論文報告集	65
造営史上の10世紀について	大河 直躬	日本建築学会論文報告集	64	近世武家住宅の書院について	"	"	66の2
				竹内家の書院造木割書について(間の建築的研究21)	内藤 昌	"	"

定期刊行物所載文献

茶室における光の科学—照明、明暗、採光	村岡田 治郎 岡田 喜義 浜木 宗俊	淡 交	144	徳島の名園をたづねて	佐々木利三	美をつくし	9
茶の湯における書院について	中村 昌生	日本建築学会論文報告集	66の2	中国上代における管意匠の法式—「法象」の形式について	高田 克己	日本建築学会論文報告集	66の2
床間瑣談(1)―(3)	中村 直勝	淡 交	144 ~146	雲岡の建築	山本 智教	密教文化	48~50
お城ブーム批判に答える	藤岡 通夫	芸術新潮	11の1	京都の石(石造美術おぼえ書1)	松原 隼	三 彩	132
中世豪族館城の研究—関東地方に於ける館址の実測とその復原試論	小室 栄一	日本学士院紀要	17の1	続・国東型宝塔に就いて(上・中・下)	望月 友善	史迹と美術	304~ 306
仙台城居館の変遷とその意義—使い方を中心として	佐藤 巧	日本建築学会論文報告集	66の2	和鏡嵌入の石塔婆—比叡山の石造塔婆— 叡山考古2—	松岡 史	"	307
姫路城下町の地域の形成と地域構造	稲見 悦治	研 究	22	奥川辺の石造宝篋印塔—黒川塔と国崎塔	田岡 香逸	"	307
庄園村落の遺構—筑後瀬高下庄の場合	鏡山 猛	史 淵	81	播磨社町の石造五輪塔	"	"	302
湖北地方民家の類型	大岡 実 鈴木 充	日本建築学会論文報告集	66の2	筑紫安養院跡五輪塔—文永5年在銘五輪塔所刻板碑について	与崎 淳 片岡 長治	"	309 308
湖北地方民家の編年	大岡 実 宮沢 智士	"	"	関東形式宝篋印塔の成立	川勝政太郎	鎌 倉	4
秋山の民家について	大田博 太郎 大河 直 躬 大 鈴 木 吉 田	日本建築学会論文報告集	66の2	高山の石造記念物	亀位 公昭	密教文化	51
福島県養蚕家屋について(生産者分出と作業空間形成過程との関連研究)	草野 和夫	"	64	建治2年金剛界大日種子石造卒都婆—紀伊高野山金石遺記(2)	天岸 正男	史迹と美術	304
赤城山麓の郷蔵について	富山 博	"	66の2	豊臣秀頼母子慶長20年石造五輪塔—紀伊高野山金石遺記(3)	"	"	307
南西諸島の群倉	野村 孝文	"	"	羽黒山黄金堂の仏足石	斎藤 彦松	"	308
地方に於ける舞台の諸形式について	坂田 泉	"	"	工 芸			
上三原田歌舞伎舞台とその建築	松崎 茂	"	"	古代の工芸(17)釣手土器	奥田 直栄	陶 説	82
瓦の歴史—法隆寺遺瓦群における技術史的—一試論	浦林 亮次	建築史研究	28	(18)双口土器	"	"	83
法隆寺福園院地下発見の瓦井戸	種垣 晋也	大和文化研究	30	(19)球状耳飾	"	"	84
法華総持院跡と遺瓦—叡山考古—	服部 清道	史跡と美術	301	(20)はなれ	"	"	85
築後堂ノ平経塚と出土瓦	小田富士雄	"	309	(21)石鏃	"	"	86
因幡堂の鬼瓦	近藤 喜博	ミュージアム	111	(22)編物を表わす土器	"	"	88
すばらしい鬼がわら—転害門の鬼板—	加藤 増夫	日本美術工芸	263	(23)繊維土器	"	"	90
当麻寺の客殿・茶室・庭園	森 蘊	仏教芸術	45	「錦」と「ボロ」の話	龍村 謙	日本美術工芸	
醍醐寺の庭園	"	"	42	IX鏡、劍、勾玉	"	"	256
南宗寺庭園の復旧について	"	"	44	X大和武士団	"	"	257
京洛茶席めぐり(1)―(12)	渡辺 恵介	淡 交	144~ 157	IX幻の耶馬台	"	"	259
				XII古代生産革命	"	"	260
				XIII仁徳、雄略の頃	"	"	262
				器物鑑賞教室 2 金属の鑑賞	岡田 譲	淡 交	145
				3 陶器の鑑賞	"	"	146
				4 木竹器と漆器の鑑賞	"	交	148

5 磁器の鑑賞	岡田 譲	淡 文	149	137 欧磁金箔地草花文	加藤義一郎	日本美術 工芸	261
6 ガラス器の鑑賞	"	"	150	138 黄瀬戸伯庵	"	"	262
東大寺工芸品目録	筒井 寛秀 岡崎 譲治	大和文化 研究	27	139 小貫入銘なでしこ	"	"	263
空海請来の密教法具	岡崎 譲治	ミュージ アム	108	140 染紅色動物絵	"	"	264
興福寺金堂出土の鎮壇具	矢島 恭介	"	116	141 高取流れ釉	"	"	265
「君台観左右帳記」 輪講筆記(20)~(25)	左 右 会	淡 交	144~ 150	142 丹波鬼カ城	"	"	266
鷹峯と光悦	西川 佳雄	萌 春	85	143 了入作黒織部 体験を以て語るやき ものばなし	茶わん堂陶楽	"	259
イランの青銅器・ガ ラス器・黄金細工	深井 晋司	三 彩	124	1 伊賀・信楽	"	"	260
陶 磁 工				2 片口のうつりか わり	"	"	261
火の芸術 上・下	内藤 匡	日本美術 工芸	266 267	3 古唐津一雑器時 代の唐津	"	"	262
壺マニアの美学	石川 雅章	陶 説	88	4 薩摩のやきもの	"	"	263
秘められた造型「壺」	木村 重信	淡 交	154	5 「萩へ」そして 「藩窯とは」	"	"	264
「やきもの教室」 9 東洋の三彩	田中作太郎	陶 説	87	6 萩やきー古い茶 陶	"	"	265~ 267
10 志野	佐藤 進三	"	89	7-9 備前のやき もの(1-3)	"	"	84~90 92, 93
11 右代の陶磁	田中作太郎	"	92	銘陶備忘録 (1)-(9)	伊東 祐淳	陶 説	259
12 古備前	高木 金次	"	93	膺せ物の見破り方 3 色鍋島	内藤 匡	日本美術 工芸	260
やきものかんじんか なめ	佐藤 進三	"	82	4 伊万里焼	"	"	264
(35)伊賀織部と唐 津織部	福島 良美	"	83	5 「永仁の壺」	"	"	91
(36)粉引の茶碗	小森 松庵	"	85	玉屋コレクション概 説	佐藤 進三	陶 説	"
(37)後窯茶入(1) 利休焼茶入と織部 焼茶入	久志 卓真	"	86	玉屋コレクションに 於ける二三の肥前色 絵磁器に就いて	鷹巢 豊治	"	"
(38)嘉靖の菊皿と 青磁	未央堂主人	"	87	玉屋コレクション中 の薩摩焼に就いて	岡田 藻魚	"	"
(39)瀬戸黒の偽物	岡田 宗叔	"	89	玉屋コレクション解 説	佐藤 進三	"	"
(40)古備前の景色	桑田 忠親	"	82	田中丸善八氏蒐集の 古陶磁	小山富士夫	"	"
名陶談叢 (9)名物花入	"	"	85	田中丸氏のコレク ターシップ	佐藤 雅彦	"	"
(10)名物肩衝茶入 (1)	米内山庸夫	日本美術 工芸	256	田中丸邸にて	中村 研	"	"
陶片と共に 24古月軒上	"	"	257	デビット郷と祥瑞	小田 栄一	"	87
25古月軒中	"	"	258	日 本			
26古月軒下ノ1	"	"	261	緑釉の化学成分	山崎 一雄	陶 説	83
27古月軒下ノ2 (完)	"	"	263	十三湊と松山城の陶 片ー中世北方社会の 研究1ー	小野 正人	"	92
28東洋の底力上	"	"	264	武蔵野周辺のやきも の	関根 福司	"	89
29東洋の底力下 ちやわん抄	加藤義一郎	"	256	八王子城	奥田 直栄	萌 春	78
132 井戸野分	"	"	257	長野県出土の二、三 の緑釉の化学的研究	山崎 一雄 村瀬多津子 三輪 房子	信 濃	12の2
133 宋赤絵呼経逸 翁銘家光公	"	"	258				
134 光悦作黒	"	"	259				
135 のんこう作赤 楽「白雲」	"	"	260				
136 本手ととや翔 鴨	"	"	261				

定期刊行物所載文献

「美濃」にひかれる	榊原 順一	日本美術 工芸	264	仁清の色絵	鷹巣 豊治	"	87
美濃瀬戸年表	満岡 忠成	若 美 津	3	新指定の重要文化財 仁清作色絵罌粟文茶 壺	中川 千咲	ミュージ アム	111
名古屋周辺の古陶	東海古窯研 究会	陶 説	83	重要文化財色絵罌粟 茶壺 仁清作解説	鷹巣 豊治	陶 説	87
知多半島の山茶碗	沢田 由治	"	"	光琳・乾山合作大色 紙皿解説	三 味 淡	交	149
記年銘陶片と出土し た萱刈古窯	戸田 紋平	"	"	柳斎賛香合 乾山作 大和文華館蔵解説	満岡 忠成	大和文華	33
猿投山古窯出土の陶 硯	檜崎 彰一	"	"	台獅子香炉乾山作ス タンプオード大学 蔵解説	"	"	"
猿投山南西部に於け る原料粘土の地質	松沢 勲	"	"	乾山色絵絵替向付十 二客解説	久志 卓真	陶 説	88
瀬戸古陶史大系展を 終りて	戸田 紋平	"	93	乾山梅の香合解説	三 味 淡	交	145
瀬戸黒発掘茶碗の弁	加藤 柳三	"	88	乾山「過凹凸窠記」 訳注考證 (前承)	小林太市郎	美 術 史	35
古瀬戸印刻文百合口 瓶解説	佐藤 進三	"	83	大乾山からリーチま で(5,6)	鈴木 半茶	陶 説	84.86
文献による「松留窯」 考				色絵花鳥文隅切皿解 説	田中作太郎	ミュージ アム	110
瀬戸発掘の思い出	小山富士夫	日本美術 工芸	267	長次郎論の一断想一 宗慶作の三彩香炉に ついて一	梅沢 曙軒	陶 説	87
古瀬戸二題	佐藤 進三	"	"	長次郎黒宗且銘キリ キリ寸解説	三 味 淡	交	155
松留窯についての歴 史的考記	滝本 知二	"	"	楽家系図表	磯野風船子	陶 説	87
「松留窯」所見	菊田 清年	"	"	新玖紀州陶磁略解一 陶磁史的に一	保田 憲司	陶 説	90
五十目周辺の陶片と 瀬戸座	小野 正人	陶 説	93	借楽園焼交趾釉獅子 置物解説	小田 栄一	陶 説	90
古瀬戸事件問答	細見古香庵	日本美術 工芸	267	古備前茶碗	鈴木 半茶	"	82
元饗焼	小林 宗一	陶 説	93	古備前の横瓶を新発 見	桂 又三郎	日本美術 工芸	261
元饗(げんぴん)焼 茶碗解説	佐藤 進三	"	82	古備前花えびら吊花 生	"	"	265
絵志野茶碗遠州銘浪 花解説	三 味 淡	交	148	古備前德利・原叟銘 トシワスレ解説	三 味 淡	交	157
織部焼の名称と種類	保田 憲司	若 美 津	3	笠居窯の赤土瓶	加藤 増夫	日本美術 工芸	260
織部とその背景	十和田湖月	"	"	唐津古窯めぐり	池内 克哉	陶 説	92
織部焼のこと	佐蔵 進三	三 彩	123	唐津小山路窯の製品 に就いて	佐藤 進三	"	91
織部焼の意匠につい て	阿曾 信子	綜合世界 文芸	17	二つの古唐津茶入	"	"	86
織部獅子香炉談義	高橋 城皓	陶 説	88	日本初期赤絵につき て	秦 秀雄	"	92
織部獅子香炉私見	小林 宗一	"	86	古九谷と古伊万里対 比展によせて	鷹巣 豊治	"	"
織部菊花文耳付水指 解説	瀬津 巖	"	89	古九谷、古伊万里考 1, 2	磯野風船子	"	92, 93
斜視した古九谷	田中 朔生	"	92	古伊万里梅竹菱文大 徳利解説	"	"	92
古九谷を私はこう思 う	今泉 元佑	"	"	古伊万里染付掛花生 から	田中 朔生	"	86
九谷窯趾出土破片を みる	岡田 宗叡	"	82				
古九谷色絵亀甲文大 皿について	小山富士夫	三 彩	122				
ミステリー古美術(4) 古九谷の謎	土岡秀太郎	芸術新潮	11の4				
古伊賀水指銘破衣解 説	三 味 淡	交	146				
菊山伊賀の天軸は 真?偽?一無釉陶土 の空洞と灰釉につい て一	上口 愚朗	陶 説	92				
				朝鮮・中国その他			

高麗青磁の起源に関する問題の考察(上中,下1-3)	尾崎 洵盛	陶 説	82, 85~88	国宝銅宝塔解説<伊予国奈良原山経塚出土>奈良原神社蔵	保坂 三郎	考古学雑誌	45の4
粉引と無地刷毛目に就いて(1,2)	福島 良美	"	86, 87	新収品研究 三鉢鐘	蔵田 蔵	ミュージアム	110
釘彫伊羅保秋の山解説	三 味 淡	交	154	法隆寺献納宝物 響銅加盤について	中野 政樹	"	114
中国名陶百選展を見る1-3	尾崎 洵盛	陶 説	87~89	当麻寺の古鐘	坪井 良平	仏教芸術史跡と美術	45 303
中国名陶百選展	久志 卓真	陶 説	87	大和長谷寺の鐘	"	"	"
中国名陶百選展偶感	近藤市太郎	"	"	画文帯神鏡と古墳文化	樋口 隆康	史 林	183
世界的に見た中国名陶百選展について	加藤土師萌	萌 春	80	家屋文鏡を読む<大和国佐味田宝塚古墳出土>	近藤 喜博	ミュージアム	114
世界的に見た中国名陶百選展について	"	美術グラフィ	9の5	神門神社鏡とその同文様鏡について	岡崎 譲治	大和文化研究	29
中国名陶百選展を見て	金島 桂華 河村 蜻山	日展美術	10	新出土の墓誌	蔵田嘉一郎	史迹と美術	304
西周の施釉陶	藤岡 了一	ミュージアム	115	銀版墓誌銘の「佐井寺」の考えを訂す	"	"	310
唐三彩の鎮墓俑と十三辰俑	桂 又三郎	陶 説	89	稲荷大社拝殿の鉄造十二宮文の吊灯籠(上)一わが友高木四郎画伯に一	田中 重久	"	308
唐三彩鳳首瓶解説	久志 卓真	"	86	稲荷大社拝殿の鉄造十二宮文の吊灯籠(下)	"	"	309
陝西省銅川の宋代窯趾	陝西考古所 涇 水 隊	"	88	茶の湯釜三趣	細見古香庵	日本美術工芸	262
ミステリー古美術(12)定窯の発見	下村 秀	"	11の12	茶の湯釜「カルテ」古作芦屋直形釜の一例を発表して造型線による年代決定説を問う	"	"	257
均山青磁古窯探訪記	蔣 玄 怡	陶 説	87	梅地文古芦屋釜について	"	"	256
宣興均山青磁古窯発見記	劉 汝 體	陶 説	89	蟬に寄す	保坂 三郎	三 彩	129
青磁袋鼠香合解説	三 味 淡	交	144	朝鮮鐘の資料補遺	坪井 良平	朝鮮学報	16
元窯変釉裏紅飛鳳文有蓋壺	藤岡 了一	大和文化	32	號国銅器考	樋口 隆康	東 方 学	20
景德鎮陶磁工業の起源と発展(2)一(7)	中国江西省 陶磁研究所	陶 説	82, 84~87, 89	鑿文異形盃解説	関野 雄	国 華	822
景德鎮の焼物の原料	内 藤 匡	"	85	沿海州新出土の多鈕細文鏡とその一括遺物について	平井 尚志	考古学雑誌	46の3
長谷寺蔵三彩金襴手仏蓋瓶	藤岡 了一	大和文化研究	22	鸞鈴	杉村 勇造	ミュージアム	111
明三彩	久志 卓真	陶 説	87	「房宗」銘の兜	久山 峻	刀剣美術	61
万曆赤絵鉢鉢解説	三 味 淡	交	150	大山祇神社「沢瀉威」の申胃	"	"	63
染付芋頭水指 山水の絵解説	"	"	152	備南の名甲を訪ねて	"	"	64
和蘭陀陶磁 煙草葉文水指を中心に	保田 憲司	陶 説	85	鐔の鑑賞	中村 鉄青	日本美術工芸	256
スペイン緑釉螺条大壺	富永 惣一	大和文化	32	信家鐔の研究	"	刀剣美術	63
[金 工]				信家鐔の研究	"	"	66
長谷寺の金工品	岡崎 譲治	大和文化研究	22	肥後鐔雑感	木阿弥光博	"	62
国宝巖島神社蔵金銅密教法具	蔵田 蔵	ミュージアム	115	刀装と小道具	佐藤 寒山	"	61
金銅兩界曼茶羅解説	"	国 華	818	「紋」考	辻本 直男	"	65
熊野阿須賀神社境内に於ける御正躰埋納遺跡の調査	矢島 恭介	考古学雑誌	46の1	刀の紋	"	ミュージアム	117

中央アジア・アスターナ発見の染織品	西村 兵部	デザイナー・ジャーナル	107	国で保有した出土品(埋蔵文化財)紹介(1)-(9)	三宅 敏之	ミュージアム	113~117
「興福院ふくさ」考	守田 公夫	奈良文化財研究所(文化史論報叢2)	8	縄文式文化の指標としての縄文式土器	八幡 一郎	日本美術	17
小千谷縮・越後上布—その美と伝統技術との関連性—	神谷 栄子	ミュージアム	109	宮城県桂島貝塚出土の前期縄文式土器群	金子 浩昌	歴史教育	8の3
黒茶地松竹梅鶴模様腰巻 解説	山辺 知行	"	106	資料紹介 縄文式土器の新資料—大分県直入郡荻町政所遺跡出土—	林 謙作	考古学雑誌	46の3
天寿国繻帳と復原	林 幹弥	南都仏教カラーデザイン	8	縄文土器	賀川 光夫	"	"
印度更紗			6の1		伊藤 豊 飯塚小軒齋 大須賀選光哉 中村正巳 佐藤節郎 高橋三井安蘇夫	日展美術	10
インドネシアのイカット織の模様について	今永 清士	ミュージアム	108	弥生時代の時代区分	角田 文衛	古代学	32
服飾文様の伝統とその変化	日野西資孝	"	112	東北北部の弥生式土器	伊東 信雄	文化	24の1
麴塵圀解説	"	"	"	東日本弥生文化における葬制の問題	菊池 義次	歴史教育	8の3
四君子文様の朱い篋	加藤 増夫	日本美術工芸	256	福岡県志賀島の弥生遺跡	森 貞次郎 乙益重隆 渡辺正気	考古学雑誌	46の2
明珍・衣冠束帯・十二単など	鈴木 敬三	日本歴史	147	資料紹介 北海道佐瑠太遺跡の土器について	扇谷 昌康	"	46の3
奉納絵馬にみる赤穂義士の装束	相馬 皓	ミュージアム	117	白滝遺跡出土の文化遺物	北大調査団	北方文化研究報告	15
ガラス・玉・その他				青森県三戸町境ノ沢遺跡(資料紹介)	江坂 輝弥	考古学雑誌	46の2
能登国羽咋郡押水町字坪山発見の勾玉(資料紹介)	秋田 喜一	考古学雑誌	45の4	福島県天ヶ遺跡について(資料紹介)	中村 五郎 高橋丑太郎	"	46の3
子持勾玉私見(上・下)	近藤 喜博	"	46の2, 3	茨城県立木貝塚出土の三角形土製品(資料紹介)	杉村 侑	"	"
日本上古の玻璃	梅原 未治	史 林	179	神奈川県日向ヶ丘出土の一土器片について(資料紹介)	斎藤 礼通	"	45の4
資料紹介 瓦器埴三例	稲垣 晋也	大和文化研究	25	長野県霧ヶ峯旧御射山祭祀遺跡調査概報	金井 典美	"	46の1
イラン・アルボルズ山中出土のガラス器	増田 精一	ミュージアム	108	長野県茅野市御小屋ノ久保無土器文化遺跡の調査	宮坂 英弐	"	46の3
ササン王朝時代のガラス器	"	"	110	諏訪湖底曾根の調査	藤森 栄一 信 濃	12の6	
考古学関係				長野県南佐久郡大深山遺跡調査	八幡 一郎	"	"
考古学の意義	藤田 亮策	歴史教育	8の3	長野県上伊那郡南箕輪村神子柴遺跡出土の円鑿形石斧について	林 茂樹	"	12の6
考古学と日本史教育	樋口 清之	日本歴史	147	長野県中野市出土の古銭	金井 汲次	"	12の5
考古学界の現状		歴史教育	8の3	香川县城山遺跡出土の石器—翼状剝片石器を主とする—	鎌木 義昌	古代学	32
北海道	沢 四郎			高知県安芸市出土の変形有樋式石剣(資料紹介)	岡本 健児	考古学雑誌	46の3
関東	大川 清						
中部	檜崎 彰一						
近畿	岡田 茂弘						
中国	潮見 浩						
九州	小田富士雄						
考古学における理学の応用	渡辺 直経	"	"				

定期刊行物所載文献

鉄器文化における南方要素(正・続)	吉田 重成	歴史教育	8の3,4	飛鳥仏教の検討 戒師招請について	鶴岡 静夫 佐久間 竜	南都仏教	8
古墳の種類と発展	末永 雅雄	"	8の3	日本密教の成立と南都仏教	池田 源太	大和文化研究	27
用語解説・考古古墳の形式	村井 崑雄	ミュージアム	106	末法思想高潮の誘因—大陸仏教危機の展望と経塚の創始—	千々和 実	東京学芸大学研究報告	11
新町古墳の調査概報—埼玉県入間郡坂戸町字新町一(資料紹介)	田中 一郎	考古学雑誌	45の4	「明恵上人遺訓」について	田中 久夫	歴史地理	551
毛呂山町78号古墳の調査概報	"	"	46の1	愚管抄の所見について	多賀 宗準	"	"
北金目塚越古墳附墳丘封土内出土の弥生式土器及土師器について	日野 一郎 神沢 勇一	平塚市文化財調査報告書	1	正倉院戸籍調査概報(統1・統2)	竹内 理三	史学雑誌	69の2,3
岐阜県恵那市能満寺第7号墳の調査	小島 祥瑞 八賀 晋	考古学雑誌	46の3	春日国・春日郷・春日庄	永島福太郎	大和文化研究	32
土保山古墳の発掘	陳 顯 明	仏教芸術	43	上京と下京—王朝時代貴族邸宅史 序篇 1	杉崎 重遠	国学院雑誌	61の6
大和三輪狐塚古墳について	網干 善教	古代学	32	頼瑠が校点した悉曇蔵	小野 勝年	大和文北研究	22
ウハナベ・コナベ	笹谷 良造	大和文化研究	26	伝菅原道真筆長谷寺縁起	粟原 治夫	"	"
資料紹介・天神古墳の調査概要	伊達 宗泰 小島 俊次	"	"	長谷寺と与喜天神社と連歌	岩城 隆利	"	22
資料紹介・メリス古墳の調査概要	小島 俊次	"	25	道成寺説話の系譜—母権制約説話の発見—	安永 寿延	文学	28の4
宮城県小山田の火葬墓	伊藤 玄三	考古学雑誌	45の4	小督局伝の考證とその清閑寺墓の否定(上・下)	田中 重久	史迹と美術	300,301
福島県糸島郡旧糸島高等女学校校庭出土の甕棺	渡辺 正気	史 淵	81	伎楽曲の研究	林 謙三	南都仏教	8
組合式箱形石棺の考察—駿河湾地方を中心として—	小野 真一	考古学雑誌	46の1	鎌倉版について	服部 清道	鎌 倉	5
香川県善通寺市香色山出土の円筒棺	松本 豊胤	"	46の3	瑞泉寺の茶臼	赤星 直忠	"	"
いわゆる「遮光器土偶」の変遷	野口 義磨	ミュージアム	109	江戸の看板	林 美一	芸術新潮	11の9
埴輪馬にみる頭絡の結構	増田 精一	考古学雑誌	45の4	看板コレクション	麻田 鷹司	"	"
新収品研究・紹介 埴輪武装男子像 埴輪武装男子立像	保坂 三郎	ミュージアム	111	江戸時代女子の結髪—兵庫まげから灯籠びんまで	橋本 澄子	ミュージアム	106
委奴国と金印の遺跡(承前)	榎木 杜人	考古学雑誌	45の4	大和の道	西脇順三郎	大和文華	32
隠岐に於ける原始信仰の考古学的調査	大場 磐雄 亀井 正道	国学院雑誌	61の2・3	早春の吉野行—みこもり姫をたずねて—	景山 春樹	大和文化研究	28
資料紹介・ホロン・バイルの細石器文化	佐藤 達夫	考古学雑誌	46の3	新未考余論	関野 雄	東洋文化研究所紀要	20
イラン先史土器と陶器	増田 精一	三 彩	125	西施と楊貴妃	小杉 一雄	萌 春	84
				訳注入唐求法巡礼行記稿(2~4)	小野 勝年	大和文化研究	24,26,32

歴史関係・その他

邪馬台国論	青山 公亮 遠藤 元男 杉原 荘介	駿台史学	10
古代における北陸について—7・8世紀を中心として	志田 諄一	"	"

単行図書

現代美術・西洋美術

総説

美学 下	大西 克礼	弘 文 堂			
古典的と浪漫的<アテネ文庫>	大西 克礼	"			
近代美術史—近代の美術の三期と現代美術の課題—<岩波文庫>	ディルタイ 沢柳大五郎	岩 波 書 店			
美について<角川文庫>	高村光太郎	角 川 書 店			
芸術について<アラン著作集5>	矢内原伊作 安藤元雄訳	白 水 社			
講座・現代芸術					
1. 芸術とは何か		勁 草 書 房	ホームギャラリー1	美術出版社	美術出版社
6. 現代芸術の理論		"	2	"	"
講座・人間の研究					
VI 人間と芸術	加藤周一編	有 斐 閣	"	3	"
芸術の理解の為に	小林太市郎	談 交 新 社	"	4	"
マスコミ時代と芸術	乾 孝	理 論 社	"	5	"
芸術マイナス1 (戦後芸術論)<現代芸術叢書>	大岡 信	弘 文 社	"	6	"
			"	7	"
			"	8	"
芸術批評<クセジュ>	A・リシャール、村松剛訳	白 水 社	"	9	"
			"	10	"
芸術の批判	豊増 秀俊	批 判 社	"	別冊	"
芸術の流派—その成立と展開—	名取 堯	造 形 社	ギリシャの彫刻	"	"
美学的空間	中井 正一	弘 文 社	現代伝記全集		
ある絵の伝記	ベン・シヤーン 佐藤明 訳	美 術 出 版 社	7. ヴァン・ゴッホ		日 本 書 房
造形とは?	山口 正城	"	30. ロートレック		"
ロダンの言葉抄<岩波文庫>	ロダン・高村光太郎訳	岩 波 書 店	エジプトの美術	マチエ (エム・エ) 秋田義夫訳	山 本 書 店
美に憑かれた蠱	新井 新	えくらん社	古代エジプト<クセジュ>	J・ヴェルクテール、大島清次訳	白 水 社
生活造形の美学	谷田 閔次	光 生 館	王家の谷	ノイバート、酒井伝六訳	法政大学出版局
原始美術論	木村 重信	三 一 書 房	エジプト王陵の秘密	メノー・ホルスト、関楠生訳	みみず書房
洞窟の美術—美の誕生をめぐるつて—<現代教養文庫>	木村 重信	社会思想研究会出版部	タッシリ遺跡	H・ロート、永戸多喜雄訳	毎日新聞社
洞窟の壁画	H・キューン、岡本藤則訳	山 本 書 店	古代アフリカの発見	B・デヴィッドソン、山内敏訳	紀伊国屋書店
世界名画集			日本美術大系10、現代美術	富永愼一編	講 談 社
2. 古代オリエントとギリシャ、ローマ	平凡社編	平 凡 社	日本の美術文化	造形同人会編、刊	
3. 中世キリスト教絵画	"	"			
7. ドイツ・オランダ、ルネッサンスとその展開	"	"			
8. フランス・スペインルネッサンスから十八世紀					
10. ロマン主義と写実主義					
11. 印象派時代、マネ・モネ・ルノワール・ドガ					
15. 五人の巨匠ピカソ・マティス・ルオー・シャガール・クレー					
17. 中国の絵画					
23. 日本近代絵画の成立					
24. 日本現代絵画					

単行図書

近代絵画事典	アザン社編	紀伊国屋書店	山口逢春自選画集	日本美術新報社
現代絵画への招待	針生一郎編	南北社	江南画冊	東峰書院
現代の素描美	木村重夫編	近代美術研究会刊	小林古径画集	中央公論美術出版
泰西名画一大原コレクション	美術出版社編	美術出版社	" 1	"
現代美術			" 2	"
1. ボナール	福永武彦解説	みすず書房	墨絵奈良	杉本 健吉 角川書店
2. ビュッフェ	加藤周一解説	"	横井礼以自選画集	横井 礼以 三彩社
3. セザンヌ	内田園生解説	"	四天王寺金堂壁画	松永敏太郎 毎日新聞社
4. シャガール	矢内原伊作解説	"	齋藤与里	梅原竜三郎 美術出版社
5. エルンスト	滝口修造解説	"	梅原竜三郎自選画集	梅原竜三郎 読売新聞社
6. ゴッホ	針生一郎解説	"	辻永作品集	美術出版社編 美術出版社
8. マチス	高田博厚解説	"	曹良奎画集	曹良 奎 "
9. モチリアニ	宇佐見英治解説	"	ヒマラヤ画集	山川勇一郎 山と溪谷社
10. ルノワール	佐々木斐夫解説	"	片柳忠男	三彩社編 三彩社
11. ピカソ	大島辰雄解説	"	金山康喜	金山康喜遺作展委員会編 金山康喜遺作展委員会
12. ミロ	東野芳明解説	"	谷内六郎画集	谷内 六郎 新潮社
13. ルオー	柳宗玄解説	"	藤山愛一郎画集	藤山愛一郎 えくらん社
ミレー〈岩波文庫〉	ロラン(ロマン) 蛸原徳夫訳	岩波書店	江の島錦絵集成	呉 文炳 理想社
ヴァン・ゴッホ〈現代伝記全集7〉	式場隆三郎	日本書房	日曜画家 上・下	林 謙一 池田書店
フックス秘画集	清水朝雄編	刀江書院	風景の描き方	田辺三重松 美術出版社
夜の画家達—表現主義から抽象へ—	坂崎 乙郎	雪華社		
小杉放庵—隠遁画家の生涯と画業	遠地 輝武	造形社		
前田青邨	木村 重夫			
鐵斎	難波専太郎	美術探求社		
富岡鉄斎	坂本光聰編	真言三宝宗宗務所		
現代作家デッサン 堅山南風	小高根太郎	吉川弘文館		
現代作家デッサン、上村松篁	堅山 南風	芸 艸 堂		
金島桂華、素描と作品集	上村 松篁	"		
現代作家デッサン、安田靉彦	金島 桂華	"		
現代作家デッサン・須田国太郎	安田 靉彦	"		
放庵画集	須田国太郎	"		
奥村土牛自選展図録	三彩社編	三彩社		
杉山寧画集	"	"		
中村岳陵画集	"	"		
			彫 塑	
			明田川孝作品集	明田川 孝 昭森社
			版画技法ハンドブック	小野 忠重 ダヴィッド社
			印章と人生	藤本 胤峰 明治書房
			版画のいろいろ—版画あそび—	沢野井信夫 創元社
			日曜版画	吉田 政次 池田書店
			工芸・デザイン	
			フォルムの基本—デザインのために—	岩中徳次郎 美術出版社
			グット・デザイン	豊沢 豊雄 実業之日本社
			デザインの基礎	山口 正城 光生館
			デザインの基礎練習	塚田 正明 美術出版社
			図案の事典	田中 三好 美術出版社
			図案文字	造形教育研究会編 金園社
			レタリング300—AからZまで—	大谷 四郎 ダヴィッド社
			グラフィックデザイン	高橋 定 美術出版社
			グラフィックデザイン大系 イラストレーション	勝見 勝 美術出版社 発売 明文化堂
				原弘、勝見 勝、小池岩太郎、山城隆一、田中正明 美術出版社

単行図書

カット図案集 河野 薫編 野ばら社
 カットデザインII ダヴィッド社
 世界のカットデザイン集 さくま書房編 さくま書房
 ニュー・カット・デザイン 勝本富士雄 岩崎書店
 ダイナミックデザインの教育、創作編 ダイナミックデザイン研究会編 開隆堂出版 KK
 日本の現代工業美術 全日本工業美術家協会編 美術出版社
 日本伝統工芸秀作展図録 日本工芸会 芸艸堂
 第七回日本伝統工芸展図録 " " "
 現代日本の窯業工芸 窯業協会編 窯業協会
 現代日本の民芸 朝日新聞社編 朝日新聞社
 金工の技術 浅岡貞三郎編 相模書房
 繊維デッサン創作の実際 日本繊維意匠センター編 日本繊維意匠センター
 バティック " " "
 西洋服装発達史一近世編一 丹野 郁 光生館
 室内装飾全集 カーテンと敷物 杉山 昇編 ホーム・グッズ社
 アクセサリー 菱田 安彦 社界思想研究会
 色彩と配色 佐藤 亘宏 家政教育社
 工業用色名帳1958年 日本色彩社編 日本色彩社
 産業工芸試験所三十年史 同試験所編 同試験所
 年鑑広告美術60 東京A・B・C編 美術出版社

建 築

世界建築全集
 5 西アジア・エジプト・イスラム 平凡社編 平凡社
 11. 現代II 公共と記念 " " "
 12. 現代III 文化と厚生 " " "
 13. 現代IV 産業と交通 " " "
 モデュロール ル・コルビュジェ、吉阪隆正訳 美術出版社
 近代住宅デザイン集 日本電建KK出版部編 日本電建KK出版部
 建築意匠ポケット事典<建築現業文庫6> 大塚 常雄 現工学社
 現代建築 M・ラゴン 高階秀爾訳 紀伊国屋書店
 建築と色彩 基礎編 近藤 恒夫 理工図書KK
 現代のにわ 彰 国社編 彰 国社
 民と神の住まい<かつばぶつくす> 川添 登 光文社
 建築の滅亡 川添 登 現代思潮社
 ある住居 吉阪 隆正 相模書房

ある学校 吉坂隆正 相模書房
 建築年鑑 建築年鑑編集会議編 美術出版社

美術随筆・教育・紀行その他

美術散歩 村松 寛 河原書店
 ロワールとイタリアの旅 岡野喜一郎 美術出版社
 メキシコの誘惑 北川 民次 新潮社
 ミシェル・ラゴン、大久保和郎訳 河出書房新社
 フェドレンコ、木村浩訳 朝日新聞社
 新中国の芸術家達 古川北華 古川北華
 青海集 小林 和作 美術出版社
 風景画と随筆 河合卯之助 " "
 あまごころ 岡田 清 大阪創元社
 奈良の美術をたずねて 中村 直勝 淡交新社
 奈良大和路の魅力 竹田道太郎 雪華社
 画壇青春群像 栗林 茂 " "
 画商 全国美術館ガイド 全国美術館会議編 美術出版社
 美術館散歩 村松 寛 河原書店
 北歐デザイン紀行 芳武 茂介 相模書房
 児童美術と創造性 ローウェンフェルト、水沢孝策訳 美術出版社
 児童画の心理と教育 霜田 静志 金子書房
 子供とともに伸びる教師 久保貞次郎 門書店
 島崎青梅編 えくらん社
 ヨーロッパの造形教育 手塚又四郎 美術出版社
 鑑賞教育 森口 多里 創元社
 デザイン教育入門 細田忠三郎 信大附属松本小学校 明治図書
 小学校に於けるデザイン学習の指導 山形 寛 " "
 小学校図画工作科指導細案(1年~6年) 教育技術連盟編 小学館
 図画工作の指導 1~6 熊本高工 明治図書
 図画科の新しい研究授業 阿部 広司 " "
 図工科学習のつまずきと学習 村内 哲二 " "
 小学校教師のための図画工作科 中谷 健次 岩崎書店
 藤沢典明編 高島屋本店
 高島屋美術部50年史 高島屋本店 高島屋本店
 1961美術年鑑 美術出版社
 日本美術年鑑昭和35年版 東京国立文化財研究所編 東京国立文化財研究所

東洋古美術

総説・総録

世界美術全集	1 日本先史 19 インド	角川書店	宮城県の文化財	宮城県教育委員会
日本美術全史	下巻	美術出版社	福島県の文化財目録	福島県教育委員会
日本美術大系	1 建築 3 古代絵画 4 中世絵画 6 陶芸 8 染織 10 現代美術	講談社	福島県文化財調査報告書8	"
日本美術の研究	田中 豊蔵	二玄社	群馬県指定文化財要覧	群馬県教育委員会
文化史論叢 (奈良国立文化財研究所学報8)	中倉	奈良国立文化財研究所	東京都文化財一覽	東京都教育委員会
国宝図録6	正倉院事務所編	文化財保護委員会	東京都文化財調査報告書8, 9	"
正倉院宝物	中倉	朝日新聞社	神奈川県文化財調査報告26	神奈川県教育委員会
青山荘清賞	仏像篇、仏画篇、日本画篇 1, 2	根津美術館	平塚市文化財調査報告書1	平塚市教育委員会
藏品目録	古美術上	東京芸術大学 京都市立美術大学	平塚市文化財研究叢書1	"
藏品目録		宝文館	大阪府文化財図説 建造物篇1	大阪府教育委員会
民芸図鑑 1	柳宗悦監修 柳宗悦	"	奈良の美術をたずねて	岡田 清 中村 二柄 笠井 昌昭 小川 光暢
日本の寺	金閣寺・銀閣寺 建長寺・円覚寺	美術出版社	奈良美術史入門	飛鳥園
葛川明王院	同院編	芝金声堂	鳥取県文化財調査報告書1	鳥取県教育委員会
東大寺	平岡 定海 山口 光朝	社会思想研究会出版部	淡路の文化	淡路信用金庫 美術館編
唐招提寺 (近鉄叢書9)		近畿日本鉄道株式会社	高知県文化財調査報告書11	高知県教育委員会
薬師寺	坂本 万七 町田 治郎 村田 照夫 佐藤 辰三	実業之日本社	福岡県文化財調査報告書20	福岡県教育委員会
法隆寺		毎日新聞社	佐賀県文化財報告書9	佐賀県教育委員会
日本の文化財		第一法規出版株式会社	観音像	逸見 梅栄 望月 信成
郷土の文化財	2 岩手・宮城・福島 3 東京・千葉・群馬 10 岡山・広島・鳥取 島根・山口 11 高知・愛媛・香川 徳島 13 熊本・宮崎・鹿児島 島・沖縄	宝文館	美の観音	誠信書房 創元社
			トルコ美術	トルコ古代美術展覧会事務局編 上野 松坂屋
			絵 画	
			世界名画全集	平凡社
			3 中世・キリスト教絵画	
			24 現代美術	
			別巻 北斎富嶽三十六景	
			日本の戯画	須山 計一 社会思想研究会出版部
			日本絵巻物全集	角川書店
			6 地獄・餓鬼・病草紙	
			10 一遍聖絵	
			初期絵巻物の風俗史的研究	鈴木 敬三 吉川弘文館

単行図書

室町水墨画 1	松下 隆章	室町水墨画刊行会	手向山神社宝庫・境内社住吉神社本殿修理工事報告書	奈良県教育委員会
池大雅画譜29		中央公論美術出版	重文宇奈多理座高御魂神社本殿修理工事報告書	"
池大雅作品集		"	重文野上八幡神社本殿外四棟修理工事報告書	同修理委員会
大雅堂		三彩社	国宝・重文嵯峨島神社昭和修理総合報告書	同修理委員会
日本版画美術全集 4,5		講談社	重文沼名前神社能舞台修理工事報告書	同修理委員会
浮世絵六大家名品撰 1,2		中央公論美術出版	重文金刀比羅宮奥書院修理工事報告書	同修理委員会
広重絵日記 1		美術出版社	重文青井阿蘇神社社殿修理工事報告書	同修理委員会
大津絵図録	日本民芸協会編	三彩社	中尊寺国宝重文防災施設工事報告書	中尊寺
書 跡			国宝白水阿弥陀堂修理工事報告書	同修理委員会
書道全集 4 中国IV東晋		平凡社	重文円通寺表門修理工事報告書	同修理委員会
20 日本VII南北朝			武蔵国分寺の研究	石村 真英 明善堂書店
室町, 桃山			重文金剛寺不動堂仁王門修理工事報告書	同修理委員会
日本名筆全集 3 篇 2	平安書道研究会編	書芸文化院	重文雲峯寺木堂修理工事報告書	同修理委員会
書の美しさ	堀江 知彦	社会思想研究会出版部	重文雲峯寺仁王門：書院修理工事報告書	"
古筆の鑑賞	田中 親美	大東急記念文庫	重文那谷寺三重塔修理工事報告書	同修理委員会
西本願寺三十六人集	"	日本経済新聞社	重文東観音寺多宝塔修理工事報告書	同修理委員会
中国書道史	藤原 楚水	三省堂	重文竜泉寺仁王門修理工事報告書	同修理委員会
書の歴史 中国編	"	二玄社	重文教王護国寺灌頂院并北門東門修理工事報告書	京都府教育庁
書の変相	西川 寧	"	国宝醍醐寺五重塔修理工事報告書	"
王羲之を中心とする法帖の研究	中田勇次郎	"	国宝教王護国寺五重塔修理工事報告書	"
古印の美	山口 平八	吉川弘文館	川原寺発掘調査報告(奈良国立文化財研究所学報9)	奈良国立文化財研究所
彫 刻			重文地藏堂護摩堂修理工事報告書	同修理委員会
日本の彫刻 上古一鎌倉	今泉篤男 岡鹿之助編 滝口修造	美術出版社	重文泉福寺開山堂修理工事報告書	同修理委員会
日本の彫刻	小林 剛	至文堂	日本の城	藤岡 通夫 至文堂
日本の彫刻	金子 良運	社会思想研究会出版部	日本城郭全集 2~8, 10	井上 宗和 日本城郭協会
観世音寺重文仏像修理報告(福岡県文化財調査報告書20)		福岡県教育委員会	続日本の名城	文化財調査会編 人物往来社
円空の彫刻	土屋 常義	造形社	名城ものがたり一井上宗和城郭写真集	あゆみ書房編 あゆみ書房
関東の裸形像	堀口 蘇山	芸苑巡礼社	名城をたづねて	井上 宗和 日本城郭協会
中国の彫刻	水野 清一	日本経済新聞社	重文新発田城旧二の丸隅櫓表門修理工事報告書	同修理委員会
建 築			重文彦根城天秤櫓、太鼓門続櫓修理工事報告書	滋賀県教育委員会
重文豊満神社四脚門修理工事報告書		滋賀県教育委員会	重文大洲城宇綿櫓修理工事報告書	大洲市教育委員会
重文泉穴師神社社殿修理工事報告書		大阪府教育委員会		

単行図書

重文笹川家住宅修理工事報告書
 大津京趾—その関係遺跡と出土品—
 播磨国分寺式瓦の研究—加古川市野口町古大内出土の古瓦—

近江古美術大観刊行会

今里 幾次

新潟県教育委員会
 山本湖舟写真工芸部

播磨郷土文化財協会

- 5 ギリシア
- 6 ローマ
- 14 インド・東南アジア
- 18 中国IV
- 20 日本I
- 24 日本V
- 25 現代
- 26 東西文化の交流

アジア歴史事典 3~6
 日本歴史大辞典 別巻

日本史図録 1 古代—平安
 鎌倉—安土
 2 桃山

図説日本歴史
 日本の歴史 11, 12
 日本の古代文化
 日本古代史論叢
 日本文化研究 8
 日本の古文書学

大日本史料
 3—16, 7—17, 8—23,
 10—10, 12—41

大日本古文書
 東大寺文書7, 醍醐寺文書3, 幕末外国関係文書30

大日本近世史料
 市中取締類集2, 唐通事会所日録3

大日本古記録
 梅津景政日記6, 殿暦, 言経卿記2

平安遺文 金石文篇
 教王護国寺文書 1
 隔糞記 3
 鑑真大和上伝之研究
 眼でみる源氏物語

大和の古文化(近鉄叢書1)

くにさき

昭和33年度東洋史研究文献
 題目

西域文化研究 3

平凡社
 河出書房新社

吉川弘文館

児玉幸多
 斎藤久野
 忠編
 健

中央公論社
 読売新聞社
 小峰書房

吉川弘文館

新潮社
 雄山閣
 東京大学

伊木 壽一
 史料編纂所編

”

”

”

岩波書店

東京堂
 平楽寺書店

鹿苑寺
 平凡社

朝日新聞社
 朝日新聞社

近畿日本鉄道株式会社

和歌森太郎編
 吉川弘文館

京大人文学研究所
 京大人文学研究所
 法蔵館

工 藝

やきものの美
 陶器全集

- 1 埴輪
- 11 元・明初の染付
- 17 李朝
- 22 初期伊万里
- 24 仁清

林屋 晴三

小林 行雄

藤岡 了一

浅川 伯教

水町和二郎

田中作太郎

河出書房新社
 平凡社

愛知県教育委員会

東西五月社
 平安堂書房
 日本経済新聞社

山中商会
 鎌倉市教育委員会・鎌倉国宝館

岩波書店
 日本織維意匠センター

”

永竹 威

田中かな編

小山富士夫

梅原末治編

前田 千寸

愛知県知多古窯址群

日本の赤絵
 石皿と油皿

中国名陶百選

日本蒐儲支那古銅精華 2

鎌倉の漆器(鎌倉国宝館図録7)

日本色彩文化史

日本染織文様集 3

パティック—ジャワ更沙の模様—

考 古 学

日本考古学図鑑
 京大文学部博物館考古学資料目録1

日本農耕文化の生成 2

蜷塚遺跡—その第三次発掘調査—

三味塚古墳—茨城県行方郡玉造町所在—

富木車塚古墳(大阪市立美術館学報3)

土偶

土器とはにわ

斎藤 忠

日本考古学協会編

浜松市教育委員会

茨城県教育委員会編

大阪市立美術館

江坂 輝弥

村井 富雄

吉川弘文館
 京大文学部

東京堂

吉川弘文館

大阪市立美術館

校倉書房

社会思想研究会出版部

角川書店

図説世界文化史大系

- 1 生活技術発生
- 2 世界の民俗
- 3 オリエントI

印刷 昭和37年3月1日
発行 昭和37年3月26日

日 本 美 術 年 鑑

—昭和36年版—

編集者 東京国立文化財研究所美術部
(美術研究所)

印刷所 大 蔵 省 印 刷 局
東京都新宿区市谷本村町15
電話 (331) 531~9

発行所 東京国立文化財研究所
東京都台東区上野公園
電話 (821) 4487. 1923
